

授業評価 2013

—平成 25 年度学生による授業評価報告書—

【2013 年度新規開設科目】

平成 26 年 3 月



授業評価 2013

—平成 25 年度学生による授業評価報告書—

【2013 年度新規開設科目】

I. 「学生による授業評価 2013」の概要 ----- 1

- I-1. 目的
- I-2. 構成と内容
- I-3. 方法と期間
- I-4. 時系列分析
- I-5. 回答者の特性
- I-6. 評価結果の提供と公表
 - I-6-1. 評価結果の提供
 - I-6-2. 評価結果の公表

II. 評定尺度調査の分析結果 ----- 19

- II-1. 学部の分析結果
 - II-1-1. 項目平均から見た全体的傾向
 - II-1-2. 学習への取組姿勢
 - II-1-3. 学部の授業評価
 - II-1-4. 参考
- II-2. 大学院の分析結果
 - II-1-1. 項目平均から見た全体的傾向
 - II-1-2. 学習への取組姿勢
 - II-1-3. 大学院の授業評価
 - II-1-4. 参考

III. 自由記述のまとめ ----- 126

- III-1. 総括
- III-2. 学部
- III-3. 大学院

付録 ----- 186

平成 25 年度学生による授業評価集計結果の概要等について

I. 「学生による授業評価2013」の概要

I-1. 目的

本学では、学生の授業に関する理解の状況や満足感等を把握することによって、教育内容や教授方法及び学習支援システム等の改善に資することを目的とし、平成17年度より自己点検・評価の一環として学生による授業評価を導入している。第9回目となる今年度は、2013年度及び2012年度2学期に新規開設した科目を評価の対象とした。

以下、その量的分析結果及び自由記述の内容を報告する。

学生による授業評価は、個々の科目に対する学習者の視点からの具体的で詳細なフィードバックを得ることを企図して実施される調査である。その主な目的は、次の通りである。

- (1) **個別授業科目の改善支援**……個々の科目を受講者がどのように学習し、どう評価しているかを項目ごとに把握することにより、次の科目改訂等に際して改善すべき点の発見を容易にするような資料を提供する。
- (2) **カリキュラム全体の改善支援**……コースまたは領域、プログラム(群)における、より効果的なカリキュラム構成や水準のバランス等を検討する上での有効な資料を提供する。
- (3) **認証評価に関わる資料提供**……大学に対して社会的に強く求められている定期的な認証評価に際しての重要な資料を提供する。

しかし、一般の大学とは異なり、放送大学においては授業評価の結果をそうした目的にストレートに用いることが必ずしも容易ではない。そこには、次のようないくつかの放送大学に固有の条件と特殊事情があり、結果の利用には一定の留保が求められることになるからである。

第1に、放送大学では、収録された放送授業を4年間継続して放送する原則になっていることである。そのため、たとえ授業評価で改善点が明確に示唆されたとしても、即座にそれを改善する(つまり、評価の次年度に改訂版を収録する)ことが非常に難しいのである。

第2に、放送大学の主任講師は客員であることが多く、その場合、必ずしも科目の改訂を同一教員がするとは限らないことである。主任講師が交代すると、科目の内容や構成が変わってしまう場合があるため、前科目に対する評価は往々にして参考程度の意味しか持たないことになるのである。

第3に、放送大学は公開大学であり学部には入学試験がないこともあって、他の一般大学に比して学生集団は多様で流動的であり、そこに一定のまとまった特性を求めることは難しい。授業評価で得られた結果も他の大学よりはるかに分散が大きいことが容易に予想される。したがって、たとえ結果を得たとしても、どの層の学生をターゲットとして授業改善をしていったらよいのか、必ずしも明確ではないのである。事実、過去の数次にわたる授業調査で毎回見られることであるが、例えば、「放送授業と印刷教材はできるだけ同一の内容に」と「放送授業と印刷教材の内容が同じでは別の教材である意味がない」とは、常に同じくらい多く書かれる意見である。もちろん、そうした意見の平均や中間点を採用してもあまり意味がないことは言うまでもない。

そして、第4に、放送大学は教員の5年任期制を採っており、再任のためには5年ごとの内部審査の通過が必要とされることである。そのため、個々の教員の評価にストレートに結びつきがちな授業評価の実施に対しては、当初より慎重論も決して少なくなかった。したがって、上述した第3の特性を持つ授業評価に関しては、授業改善あるいはカリキュラム改善のためにのみ結果を用いる、という確たる合意が必要とされるのである。

I-2. 構成と内容

今回の学生による授業評価調査は、大きく分けて3つの部分からなっている。

第1は、当該科目への取組姿勢、放送授業、印刷教材、単位認定試験等について4段階で評価する評定尺度質問である。その内容は、①当該科目にどれだけ熱心に取り組んだかを示す回答者自身の自己評価と、②授業の難易度・分量、放送授業、印刷教材、通信指導・単位認定試験および全体的に見た授業評価の2つに分かれる。

第2は、当該科目のよかった点、改善すべきだと感じた点、本学の教育システム全般への意見に関する質問であり、自由に記述してもらう形態を採った。

そして、第3は回答者の属性に関する質問である。

実際に使用した調査票については190、191頁を参照されたい。

I-3. 方法と期間

評価の対象としたのは、平成25年度第1学期に本学で開講していた放送授業のうち、今年度に開設した科目（開講1年目の科目）、学部50科目、大学院14科目、計64科目である（表1-1参照）。またこのような選定システムにすることで、開設後4年間継続して放送することとされている全科目が、開講期間中に必ず1回授業評価の対象とされることになる。

表 1-1 コース・プログラム別の評価対象科目数および有効回答数

| 【学部】 | | | | | 【大学院】 | | | | |
|-----------|---------------|-----------|---------------|-------------|-----------|---------------|-----------|---------------|-------------|
| コース | 科目数 | | 有効回答 | | プログラム | 科目数 | | 有効回答 | |
| | 平成25年度 (2013) | | 平成25年度 (2013) | | | 平成25年度 (2013) | | 平成25年度 (2013) | |
| | 全開設 | 評価対象 | 人数 | 構成比 | | 全開設 | 評価対象 | 人数 | 構成比 |
| 基礎科目 | 5 | 5 | 530 | 10% | 生活健康科学 | 1 | 1 | 57 | 7% |
| 共通科目：社会系 | 3 | 3 | 310 | 6% | 人間発達科学 | 1 | 1 | 39 | 5% |
| 共通科目：自然系 | 6 | 6 | 556 | 11% | 臨床心理学 | 2 | 2 | 170 | 20% |
| 共通科目：外国語 | 2 | 2 | 218 | 4% | 社会経営科学 | 3 | 3 | 176 | 21% |
| 生活と福祉 | 3 | 3 | 324 | 6% | 人文学 | 3 | 3 | 223 | 26% |
| 心理と教育 | 2 | 2 | 220 | 4% | 情報学 | 3 | 3 | 164 | 19% |
| 社会と産業 | 8 | 8 | 773 | 15% | 自然環境科学 | 1 | 1 | 27 | 3% |
| 人間と文化 | 7 | 7 | 915 | 18% | 全体 | 14 | 14 | 856 | 100% |
| 情報 | 5 | 5 | 355 | 7% | | | | | |
| 自然と環境 | 5 | 5 | 478 | 9% | | | | | |
| 総合科目 | 2 | 2 | 232 | 5% | | | | | |
| 夏季集中科目 | 2 | 2 | 140 | 3% | | | | | |
| 全体 | 50 | 50 | 5,051 | 100% | | | | | |

※構成比は、四捨五入しているため、各項目を合計しても100%にならない場合がある。

調査票の配布は、これら 64 科目の全受講登録者を母集団とし、学部科目では各 250 名（登録者がそれ未満の科目は全数）、大学院科目では各 200 名（同）をそれぞれ無作為抽出して得られた学部 11,767 名、大学院 1,874 名、計 13,641 名（いずれも延べ人数）に、回答すべき科目を予め指定した上で、郵送により行なった。

また、回収も郵送により行ない、調査期間は第 1 学期単位認定試験終了後の 8 月下旬から 9 月中旬までの 1 ヶ月とした。有効回答数は学部 5,051 票、大学院 856 票、計 5,907 票であった。無記名調査ながら、有効回答率は学部 42.9%、大学院 45.7%、全体で 43.3% と低めであった（表 1-2 参照）。回収率の低さの要因はさまざまに考えられるが、昨年度と同様に科目登録者数や調査日程の関係から単位認定試験未受験者に対しても調査票を配付していることが回収率の低さの大きな要因の一つと思われる。なお、昨年度の有効回答率（2012 年度新規開設科目 学部 37.4%、大学院 43.0%、全体 37.9%）と比較すると、学部、大学院ともに有効回答率が上がり、その結果、全体でも有効回答率が上がっている。今後も客観的な調査結果を得られるためにも回収率を高めていくために調査日程などの工夫が必要であろう。

表 1 - 2 調査対象者数および有効回答率

| | 25年度（2013年新規開設科目） | | | 24年度（2012年新規開設科目） | | | 23年度（2011年新規開設科目） | | |
|-----|-------------------|--------|-------|-------------------|--------|-------|-------------------|--------|-------|
| | 対象者数 | 有効回答者数 | 有効回答率 | 対象者数 | 有効回答者数 | 有効回答率 | 対象者数 | 有効回答者数 | 有効回答率 |
| 学部 | 11,767 | 5,051 | 42.9% | 13,702 | 5,120 | 37.4% | 13,031 | 5,641 | 43.3% |
| 大学院 | 1,874 | 856 | 45.7% | 1,285 | 553 | 43.0% | 2,016 | 903 | 44.8% |
| 計 | 13,641 | 5,907 | 43.3% | 14,987 | 5,673 | 37.9% | 15,047 | 6,544 | 43.5% |

I - 4. 時系列分析

報告書の一部に第 7 回目（平成 23 年度）以降の調査との比較を掲載した。

本調査は原則として開講 1 年目の科目を対象とするため、調査対象科目は年度ごとに異なっているという事情がある。本来ならば、時系列分析は同一の科目同士あるいは同一科目から構成されるコース（プログラム）を比較対象としてこそ、その意義が発揮されるであろう。しかし、対象科目は異なるとはいえ、年度ごとに開設された放送授業の全体的な傾向及びその方向性を見る上では参考になると思われる。

I-5. 回答者の特性

(1) 回答者の属性分布と母集団との比較

回答者の属性分布は、次頁の表 1-3 に示したとおりである。母集団（全受講登録者）の分布と比較すると、学部は、性別では男性、年齢階層では 60 歳以上、学生種では全科履修生の比率が母集団と比べやや高くなっている。一方、大学院は、性別では男性、年齢階層では 60 歳以上、学生種では修士選科生の比率が高くなっている。それぞれの属性別分析をする場合には問題はないが、全体の結果等を見る場合には、このような属性の偏りも考慮する必要があるだろう。なお、ここで比率が高いからと言っても、それらの属性の回答率が高いことをただちに意味するものではないので注意していただきたい。たとえば、たまたま今回は男性の比率が多い科目が対象になったため、男性に偏った属性分布になっているということもありうるからである。

表 1 - 3 回答者の属性分布

【学部】

| | | 25年度（2013年新規開設科目） | | | 24年度（2012年新規開設科目） | | | 23年度（2011年新規開設科目） | | |
|-------|--------|-------------------|---------------------|------------|-------------------|---------------------|------------|-------------------|---------------------|------------|
| | | 回答者 | 母集団 （全受講 登録者） | 母集団 との差 | 回答者 | 母集団 （全受講 登録者） | 母集団 との差 | 回答者 | 母集団 （全受講 登録者） | 母集団 との差 |
| 性別 | 男性 | 51.7% | 44.9% | 6.9% | 48.8% | 42.3% | 6.5% | 44.5% | 38.3% | 6.1% |
| | 女性 | 46.4% | 55.1% | ▲8.7% | 46.7% | 57.7% | ▲11.0% | 53.5% | 61.7% | ▲8.1% |
| 年齢階層別 | 19歳以下 | 0.4% | 1.0% | ▲0.6% | 0.7% | 1.8% | ▲1.1% | 0.6% | 0.7% | ▲0.1% |
| | 20～29歳 | 8.5% | 12.8% | ▲4.4% | 10.8% | 15.0% | ▲4.2% | 8.0% | 12.3% | ▲4.3% |
| | 30～39歳 | 14.2% | 20.2% | ▲6.1% | 16.9% | 24.2% | ▲7.3% | 16.0% | 23.3% | ▲7.3% |
| | 40～49歳 | 19.9% | 24.1% | ▲4.2% | 22.2% | 26.2% | ▲4.0% | 19.8% | 24.7% | ▲4.9% |
| | 50～59歳 | 16.9% | 17.0% | ▲0.1% | 16.6% | 16.0% | 0.6% | 17.6% | 17.3% | 0.3% |
| | 60～69歳 | 26.3% | 17.5% | 8.7% | 22.7% | 12.5% | 10.2% | 25.8% | 15.5% | 10.3% |
| | 70歳以上 | 13.4% | 7.4% | 6.1% | 8.8% | 4.4% | 4.4% | 11.7% | 6.2% | 5.5% |
| 学生種別 | 全科履修生 | 71.8% | 68.9% | 3.0% | 69.6% | 65.2% | 4.4% | 69.6% | 69.7% | ▲0.1% |
| | 選科履修生 | 16.7% | 22.4% | ▲5.7% | 18.1% | 25.7% | ▲7.6% | 18.8% | 21.9% | ▲3.1% |
| | 科目履修生 | 7.3% | 8.8% | ▲1.4% | 7.4% | 9.1% | ▲1.7% | 6.9% | 8.4% | ▲1.5% |
| 人数（N） | | 5,051 | - | - | 5,120 | - | - | 5,641 | - | - |

※回答者については、無回答があるため、合計は100%にはならない。

【大学院】

| | | 25年度（2013年新規開設科目） | | | 24年度（2012年新規開設科目） | | | 23年度（2011年新規開設科目） | | |
|-------|--------|-------------------|---------------------|------------|-------------------|---------------------|------------|-------------------|---------------------|------------|
| | | 回答者 | 母集団 （全受講 登録者） | 母集団 との差 | 回答者 | 母集団 （全受講 登録者） | 母集団 との差 | 回答者 | 母集団 （全受講 登録者） | 母集団 との差 |
| 性別 | 男性 | 61.2% | 60.2% | 1.0% | 61.5% | 61.2% | 0.3% | 53.3% | 55.3% | ▲2.0% |
| | 女性 | 35.4% | 39.8% | ▲4.4% | 36.3% | 38.8% | ▲2.5% | 39.4% | 44.7% | ▲5.3% |
| 年齢階層別 | 20～29歳 | 3.4% | 5.2% | ▲1.8% | 2.4% | 4.4% | ▲2.0% | 4.3% | 6.2% | ▲1.9% |
| | 30～39歳 | 13.8% | 15.8% | ▲2.1% | 15.0% | 17.1% | ▲2.1% | 13.8% | 17.4% | ▲3.5% |
| | 40～49歳 | 22.0% | 26.7% | ▲4.7% | 28.0% | 30.6% | ▲2.6% | 23.3% | 26.5% | ▲3.2% |
| | 50～59歳 | 23.8% | 25.6% | ▲1.8% | 28.9% | 27.1% | 1.8% | 22.8% | 26.3% | ▲3.4% |
| | 60～69歳 | 24.4% | 20.0% | 4.4% | 17.5% | 15.9% | 1.6% | 20.8% | 17.8% | 3.0% |
| | 70歳以上 | 11.1% | 6.7% | 4.4% | 7.8% | 4.9% | 2.9% | 9.1% | 5.9% | 3.2% |
| | 学生種別 | 修士全科生 | 27.2% | 23.2% | 4.1% | 21.9% | 16.7% | 5.2% | 22.9% | 18.3% |
| 修士選科生 | | 59.7% | 69.1% | ▲9.4% | 67.8% | 73.8% | ▲6.0% | 60.4% | 72.6% | ▲12.3% |
| 修士科目生 | | 7.6% | 7.8% | ▲0.2% | 6.5% | 9.5% | ▲3.0% | 8.2% | 9.0% | ▲0.8% |
| 人数（N） | | 856 | - | - | 553 | - | - | 903 | - | - |

※回答者については、無回答があるため、合計は100%にはならない。

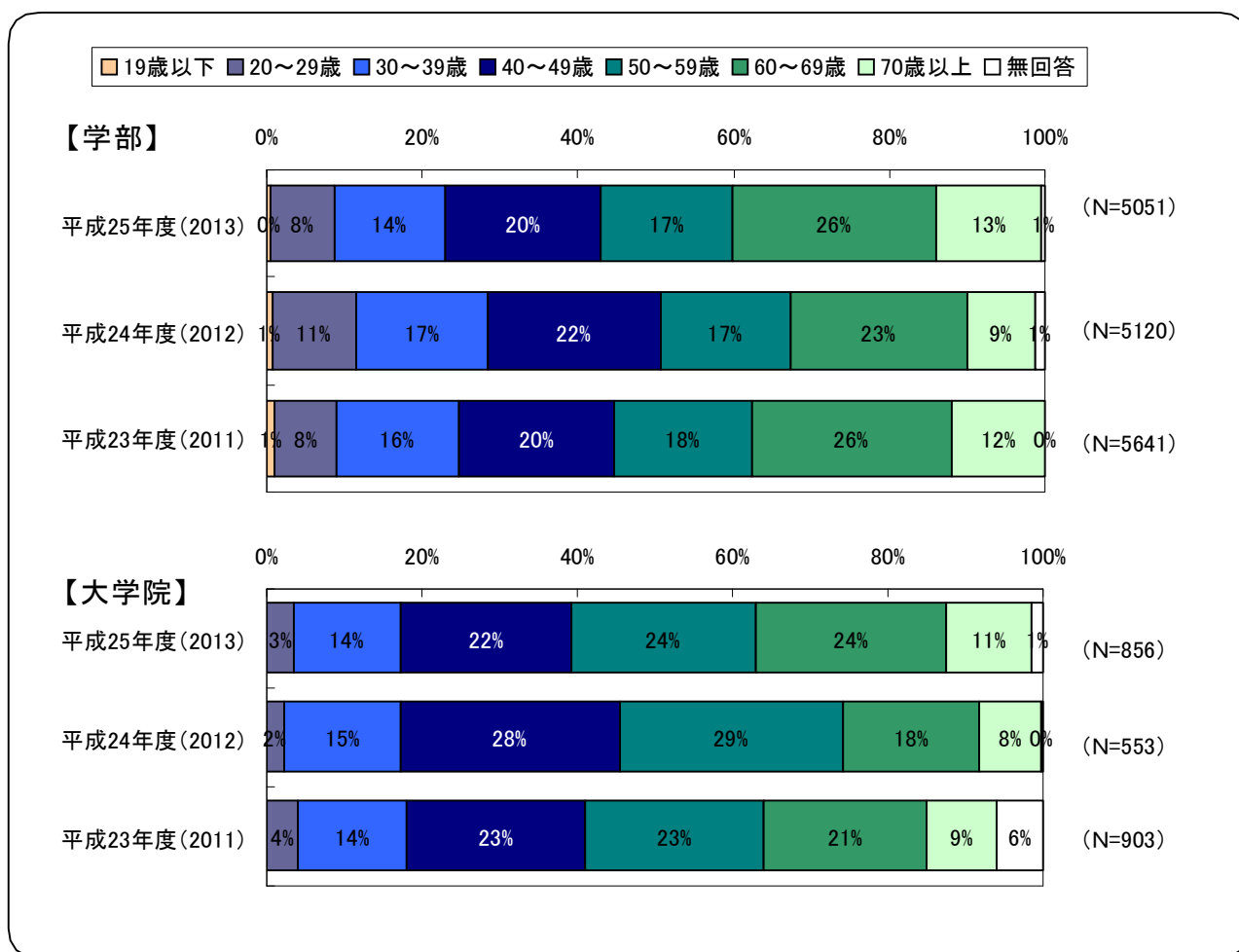
以下、今回の評価結果を分析する上で、回答者の特性からみて留意すべき点を明らかにするために、回答者の属性についてさらに見ていくことにする。

(2) 年齢階層別回答者(2013年新規開設科目)

年齢階層別に今年度(2013年新規開設科目)の回答者の分布を見ると(図1-1)、学部では30代~60代が中心であり、60歳代が最も多く26%、次いで40歳代が20%、50歳代が17%、30歳代が14%を占める。前回の調査と比べると、60歳以上の割合が増加し、50歳未満がやや減少傾向にある。

大学院では、40歳代~60歳代の割合が多く、50歳代60歳代が24%と最も多く、次いで40歳代が22%、30歳代が14%、70歳以上が11%となっている。また、前回の調査と比べると、60歳以上の割合が増加した。

図1-1 年齢階層別回答者

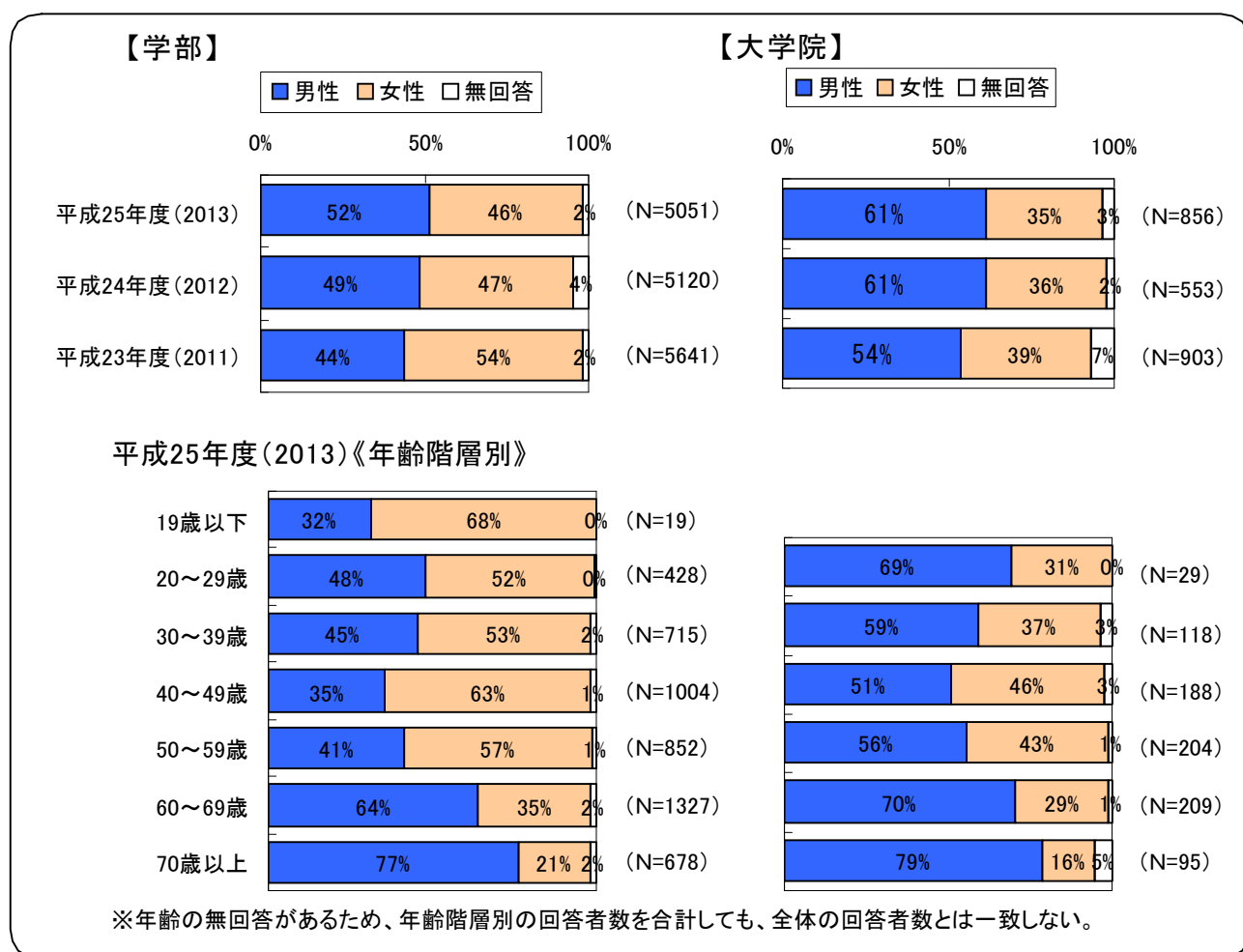


(3) 性別回答者（2013年新規開設科目）

回答者の性別（図1-2）は、学部では「男性」52%、「女性」46%となっており、昨年までの調査に比べると「男性」の割合がやや増えている。また、50歳代までは「女性」が多く、60歳以上では逆に「男性」が多くなっている。

大学院は、「男性」61%、「女性」35%と「男性」の比率が高い。昨年までの調査と比べると「女性」の割合がやや減っている。大学院の場合は、年齢階層別でも全階層とも「男性」の割合が多くなっている。

図1-2 性別回答者



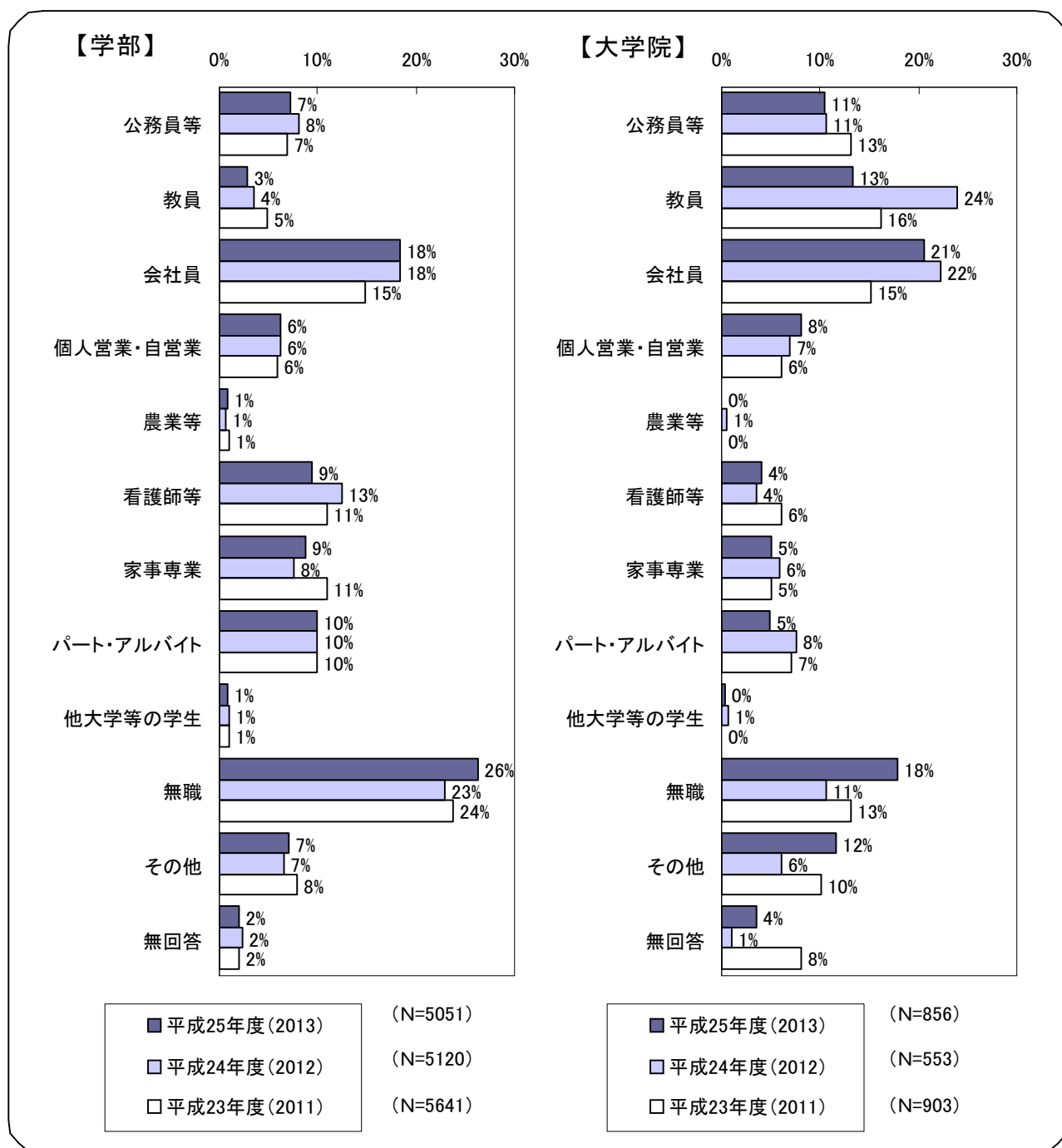
(4) 職業別回答者（2013年新規開設科目）

職業別に回答者の分布を見ると（図1-3）、学部では「無職」が26%と最も多く、次いで「会社員」18%、「パート・アルバイト」10%、「看護師等」「家事専業」9%となっており、有職者（パート・アルバイト含む）は全体の6割程度を占めている。時系列で見ると、昨年よりも「家事専業」「無職」の割合がやや増加している。

一方、大学院では、「無職」は18%で、有職者で多かったのは「会社員」が21%と最も多く、次いで「教員」13%、「公務員等」11%となっており、有職者は6～7割程度を占める。

なお、ここでの年齢別、性別、職業別の回答者の割合は、調査対象年度の科目による相違も影響しているため、放送大学の全学生の構成や時系列変化とは必ずしも同じではないことに注意されたい。

図 1 - 3 職業別回答者

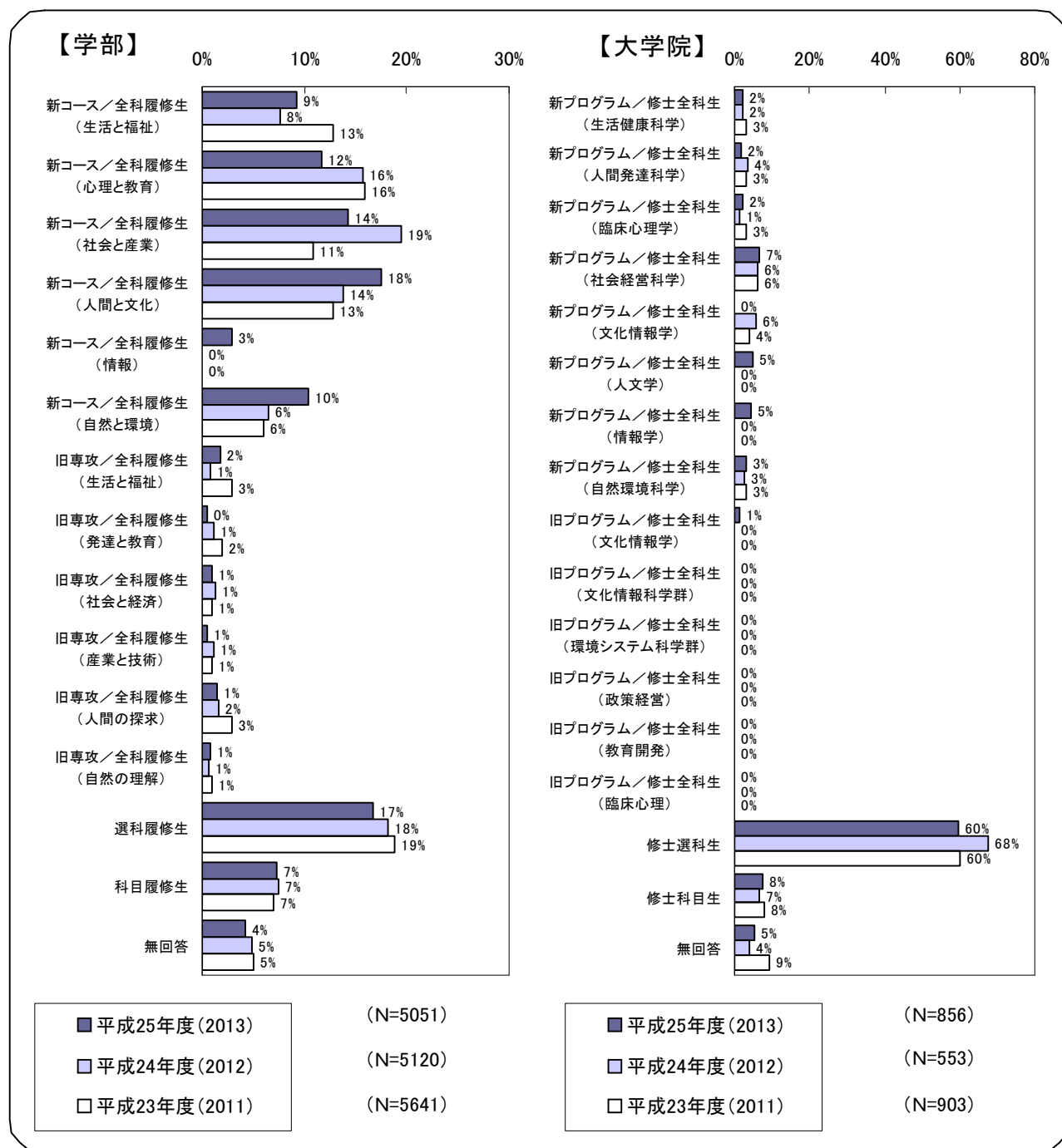


(5) 所属コース（プログラム）別回答者（2013年新規開設科目）

次に学生の所属コース（プログラム）別の分布を見ると（図1-4）、学部では全科履修生が72%を占め、そのうち新コース所属が66%、旧専攻所属が6%となっている。全科履修生の中では、新コース所属の「人間と文化」が18%とやや多くなっている。

大学院では修士選科生が60%を占めており、修士全科生が27%、修士科目生が8%となっている。修士全科生の所属プログラムはかなりばらついている。

図1-4 学生の所属コース（プログラム）別回答者



I-6. 評価結果の提供と公表

I-6-1. 評価結果の提供

本授業評価は、先にも掲げたように「個別授業科目の改善支援」「カリキュラム全体の改善支援」「認証評価に関わる資料提供」という三つの大きな目的のもとに企画され、実施された。そのことを勘案した授業評価小委員会（以下「小委員会」という。）での検討の結果、得られたデータは次のように資料提供されることとなった。

- (1) 当該科目を担当した主任講師への提供……担当科目の詳細な評価結果を主任講師に提供する。担当科目の評価結果には、担当科目と比較可能な全科目平均等及び自由記述部分が含まれる。
- (2) コース主任及びプログラム・コーディネーターへの提供……全てのコース・プログラムに対して、その関係する資料一式を提供する。
- (3) 教授会及び教務委員会等関連委員会への提供……大学全体のカリキュラム編成に関しての検討や意思決定に際しての資料とするため、教授会及び各委員会に提供する。

実際に主任講師等へ提供した個別科目に関する資料の内容は、13頁～18頁の「提供資料サンプル」に示した通りである。

I-6-2. 評価結果の公表

さて、収集された授業評価の結果を授業改善の目的で用いるのはもちろんであるが、それに加えて、現在では大学の社会的責務として評価結果の公表が強く求められているところである。小委員会では、その問題に関しても詳細に検討した。その結果、以下のような合意に達し、それを基本的な方針とすることが決められた。

(1) 公表への基本姿勢

授業評価の結果については、基本的にできる限り広く社会に提示することが必要である。放送大学に課せられた社会的使命、教育体系全体における位置付け、そして納税者国民への説明責任等を勘案するならば、言うまでもなくそれが理の当然である。そこで、当面は以下に示す形態で公表していくこととする。

(2) 公表する内容

以下のデータに関して公表することとする。

- ① 調査の概要 : 授業評価の目的、方法、実施時期、調査対象者数、調査票等
- ② 回答者の概要 : 基本属性別に見た有効回答者数
- ③ 評点平均 : 全対象科目を総計した結果について、回答者の属性別、科目の分野別、メディア別等の各設問の評点平均値
- ④ 自由記述の概略 : 特徴的・代表的な記述

(3) 公表の方法

(2)の内容について、放送大学ホームページ及び広報誌「On Air」紙上等で適宜公表することを基本とする。

学部

2013年度学生による授業評価の調査結果【2013年度新規開設科目】（単純集計）

コース・プログラム等 ○○○○

科目名（コード） ○○○○○○（R）

（○○○○）

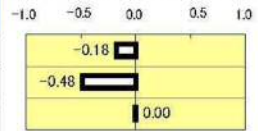
教員氏名 ○○○○

（注）平均評点は、「あてはまる:4点」「ややあてはまる:3点」「あまりあてはまらない:2点」「あてはまらない:1点」として算出。

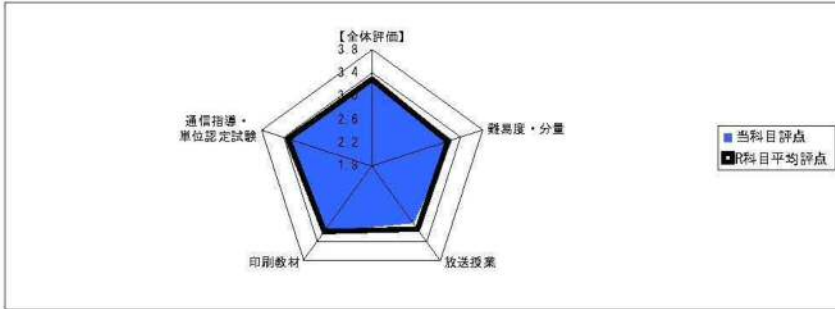
1. 取組み姿勢

| | 取組姿勢 | 取組内容 | 有効回答 | 回答割合 | | | | 平均評点 | | |
|--|------|------------------------|------|-------|---------|------------|---------|-------|--------|---------|
| | | | | あてはまる | ややあてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない | 当科目評点 | 全体平均評点 | R科目平均評点 |
| | A-1 | 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ | 111 | 31% | 51% | 15% | 3% | 3.10 | 3.27 | 3.28 |
| | A-2 | 放送授業を十分に視聴した | 111 | 14% | 29% | 26% | 32% | 2.24 | 2.86 | 2.73 |
| | A-3 | 印刷教材を熱心に学習した | 111 | 46% | 43% | 11% | 0% | 3.35 | 3.28 | 3.35 |

【当科目評点と、R科目平均評点との差】

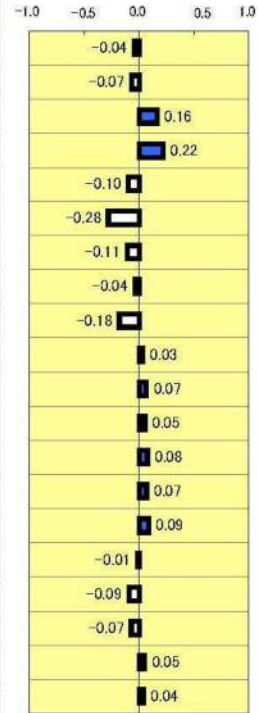


2. 授業評価



| | 取組内容 | 有効回答 | 回答割合 | | | | 平均評点 | | | |
|-------------|------|------------------------------------|-------|---------|------------|---------|-------|--------|---------|------|
| | | | あてはまる | ややあてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない | 当科目評点 | 全体平均評点 | R科目平均評点 | |
| 難易度・分量 | B-1 | 放送授業の難易度は適切だった | 94 | 34% | 49% | 9% | 9% | 3.09 | 3.19 | 3.13 |
| | B-2 | 放送授業の内容は適切な分量であった | 93 | 35% | 44% | 11% | 10% | 3.05 | 3.18 | 3.12 |
| | B-3 | 印刷教材の難易度は適切だった | 110 | 45% | 51% | 4% | 1% | 3.39 | 3.22 | 3.23 |
| | B-4 | 印刷教材の内容は適切な分量であった | 111 | 49% | 48% | 4% | 0% | 3.45 | 3.23 | 3.23 |
| 放送授業 | B-5 | 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった | 86 | 37% | 44% | 8% | 10% | 3.08 | 3.22 | 3.18 |
| | B-6 | 講師の熱意が十分に伝わった | 86 | 36% | 41% | 12% | 12% | 3.01 | 3.33 | 3.29 |
| | B-7 | 放送授業は教材としてよくできていると感じた | 84 | 33% | 46% | 10% | 11% | 3.02 | 3.21 | 3.13 |
| | B-8 | 映像がなくても十分理解できる内容だと感じた | 82 | 32% | 41% | 13% | 13% | 2.91 | 3.12 | 2.95 |
| 印刷教材 | B-9 | 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった | 86 | 35% | 49% | 7% | 9% | 3.09 | 3.27 | 3.27 |
| | B-10 | 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった | 109 | 37% | 54% | 8% | 1% | 3.27 | 3.20 | 3.23 |
| | B-11 | 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った | 106 | 27% | 54% | 18% | 1% | 3.08 | 3.10 | 3.01 |
| | B-12 | 印刷教材は教材としてよくできていると感じた | 108 | 41% | 50% | 9% | 0% | 3.31 | 3.25 | 3.26 |
| 通信指導・単位認定試験 | B-13 | 通信指導のコメントは、納得のいくものだった | 106 | 44% | 53% | 3% | 0% | 3.42 | 3.30 | 3.34 |
| | B-14 | 通信指導は学習内容の理解に役立った | 107 | 50% | 44% | 6% | 0% | 3.45 | 3.34 | 3.38 |
| | B-15 | 単位認定試験の問題は、科目内容の理解度を試すのにふさわしい内容だった | 107 | 44% | 46% | 8% | 2% | 3.32 | 3.18 | 3.23 |
| 全体評価 | B-16 | 授業科目内はこの科目の内容を知る上で役に立った | 108 | 37% | 52% | 10% | 1% | 3.25 | 3.25 | 3.26 |
| | B-17 | 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった | 110 | 36% | 51% | 12% | 1% | 3.23 | 3.32 | 3.32 |
| | B-18 | 新しい知識が身につく視野が広がった | 111 | 43% | 52% | 5% | 0% | 3.39 | 3.46 | 3.46 |
| | B-19 | この科目の内容を全体としてよく理解できた | 110 | 35% | 52% | 14% | 0% | 3.21 | 3.14 | 3.16 |
| | B-20 | この科目の内容には全体として満足している | 110 | 41% | 50% | 8% | 1% | 3.31 | 3.27 | 3.27 |

【当科目評点と、R科目平均評点との差】



3. 回答者の属性（単位：人）

| 学生種別 | 全科目履修生(新コース所属) | | | | | | 全科目履修生(旧専攻所属) | | | | | | 全科目履修生【小計】 | | | |
|-------------|----------------|-------|---------|----------|-----|--------------|-------------------|-------------------|---------------------|--------|--------|-------|------------|-------|-----|-----|
| | 生活と福祉 | 心理と教育 | 社会と産業 | 人間と文化 | 情報 | 自然と環境 | 生活と福祉 | 発達と教育 | 社会と経済 | 産業と技術 | 人間の探求 | 自然の理数 | | | | |
| | 40 | 5 | 3 | 3 | 0 | 5 | 8 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 66 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | 履修履修生 | 科目履修生 | 無回答 | 計 |
| | | | | | | | | | | | | | 32 | 6 | 7 | 111 |
| 性別 | 男性 | 女性 | 無回答 | 計 | 年齢 | 19歳以下 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～69歳 | 70歳以上 | 無回答 | 計 | | |
| | 20 | 89 | 2 | 111 | | 1 | 3 | 29 | 27 | 26 | 20 | 5 | 0 | 111 | | |
| 職業 | 公務員等 | 教員 | 会社員 | 個人事業・自営業 | 農業等 | 看護師等 | 家事専業 | フリーランス/アルバイト | 他大等の学生 | 無職 | その他 | 無回答 | 計 | | | |
| | 7 | 2 | 9 | 4 | 1 | 52 | 11 | 9 | 1 | 13 | 1 | 1 | 111 | | | |
| 通信指導・単位認定試験 | 単位認定試験 | | 通信指導未提出 | 無回答 | 計 | 単位認定のための学習方法 | ほとんど放送教材の学習だけで臨んだ | ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ | 放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ | 無回答 | 計 | | | | | |
| | 106 | 4 | 0 | 1 | 111 | | 3 | 58 | 42 | 8 | 111 | | | | | |

2013年度学生による授業評価の調査結果【2013年度新規開設科目】（学生種別、通信指導提出状況・単位認定試験出席状況別クロス集計）【全体一覧】

学部

| 学部 | A-1 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ | | | | | | | | | | A-2 放送授業を十分に視聴した | | | | | | | | | | A-3 印刷教材を熱心に学習した | | | | | | | | | |
|-----------------------|----------------------------|-----|-----|------|---------------|-----|------|------|---------------|-----|------------------|------|---------------|------|------|------|---------------|-----|-----|------|------------------|------|-----|------|-----|-----|-----|------|------|--|
| | 選択肢別の回答割合・回答数 | | | 肯定評価 | 選択肢別の回答割合・回答数 | | | 肯定評価 | 選択肢別の回答割合・回答数 | | | 肯定評価 | 選択肢別の回答割合・回答数 | | | 肯定評価 | 選択肢別の回答割合・回答数 | | | 肯定評価 | 選択肢別の回答割合・回答数 | | | 肯定評価 | | | | | | |
| | 4 | 3 | 2 | 1 | 無回答 | 平均 | 4 | 3 | 2 | 1 | 無回答 | 平均 | 4 | 3 | 2 | 1 | 無回答 | 平均 | 4 | 3 | 2 | 1 | 無回答 | 平均 | | | | | | |
| 合計(全体) | 5051 | 45% | 40% | 12% | 3% | 84% | 3.27 | 5051 | 34% | 30% | 20% | 1% | 64% | 2.86 | 5051 | 45% | 40% | 12% | 3% | 85% | 3.28 | 5051 | 45% | 40% | 12% | 3% | 85% | 3.28 | | |
| 生活と福祉 | 463 | 42% | 39% | 15% | 3% | 81% | 3.22 | 463 | 28% | 27% | 27% | 2% | 56% | 2.68 | 463 | 44% | 40% | 14% | 1% | 84% | 3.28 | 463 | 44% | 40% | 14% | 1% | 84% | 3.28 | | |
| 心理と教育 | 591 | 40% | 45% | 12% | 2% | 85% | 3.24 | 591 | 29% | 32% | 24% | 3% | 61% | 2.78 | 591 | 41% | 44% | 12% | 2% | 83% | 3.25 | 591 | 41% | 44% | 12% | 2% | 83% | 3.25 | | |
| 社会と産業 | 717 | 47% | 37% | 11% | 4% | 84% | 3.29 | 717 | 36% | 28% | 19% | 1% | 65% | 2.89 | 717 | 45% | 39% | 11% | 3% | 85% | 3.28 | 717 | 45% | 39% | 11% | 3% | 85% | 3.28 | | |
| 人間と文化 | 887 | 51% | 39% | 7% | 2% | 90% | 3.40 | 887 | 41% | 31% | 17% | 10% | 72% | 3.04 | 887 | 54% | 36% | 8% | 1% | 90% | 3.43 | 887 | 54% | 36% | 8% | 1% | 90% | 3.43 | | |
| 情報 | 145 | 44% | 43% | 12% | 0% | 88% | 3.32 | 145 | 48% | 32% | 17% | 4% | 79% | 3.23 | 145 | 41% | 39% | 19% | 1% | 80% | 3.20 | 145 | 41% | 39% | 19% | 1% | 80% | 3.20 | | |
| 自然と環境 | 521 | 48% | 36% | 12% | 3% | 83% | 3.28 | 521 | 38% | 32% | 16% | 12% | 70% | 2.97 | 521 | 45% | 40% | 11% | 4% | 85% | 3.27 | 521 | 45% | 40% | 11% | 4% | 85% | 3.27 | | |
| 生活と福祉 | 91 | 34% | 42% | 20% | 2% | 76% | 3.10 | 91 | 16% | 26% | 26% | 2% | 43% | 2.36 | 91 | 37% | 41% | 19% | 1% | 78% | 3.17 | 91 | 37% | 41% | 19% | 1% | 78% | 3.17 | | |
| 発達と教育 | 22 | 32% | 59% | 9% | 0% | 91% | 3.23 | 22 | 14% | 23% | 27% | 3% | 36% | 2.14 | 22 | 41% | 45% | 14% | 0% | 86% | 3.27 | 22 | 41% | 45% | 14% | 0% | 86% | 3.27 | | |
| 社会と経済 | 48 | 46% | 35% | 8% | 6% | 81% | 3.26 | 48 | 25% | 38% | 15% | 15% | 63% | 2.80 | 48 | 35% | 38% | 15% | 8% | 73% | 3.04 | 48 | 35% | 38% | 15% | 8% | 73% | 3.04 | | |
| 産業と技術 | 28 | 32% | 46% | 11% | 4% | 86% | 3.21 | 28 | 18% | 46% | 29% | 7% | 64% | 2.75 | 28 | 50% | 46% | 4% | 0% | 96% | 3.46 | 28 | 50% | 46% | 4% | 0% | 96% | 3.46 | | |
| 人間の探究 | 75 | 48% | 37% | 9% | 3% | 85% | 3.34 | 75 | 43% | 33% | 16% | 7% | 76% | 3.14 | 75 | 39% | 45% | 11% | 4% | 84% | 3.20 | 75 | 39% | 45% | 11% | 4% | 84% | 3.20 | | |
| 自然の理解 | 41 | 41% | 39% | 12% | 5% | 80% | 3.20 | 41 | 27% | 37% | 22% | 5% | 63% | 2.95 | 41 | 37% | 39% | 15% | 0% | 76% | 3.24 | 41 | 37% | 39% | 15% | 0% | 76% | 3.24 | | |
| 全科履修生【小計】 | 3629 | 46% | 39% | 11% | 3% | 85% | 3.29 | 3629 | 35% | 31% | 20% | 13% | 66% | 2.89 | 3629 | 46% | 40% | 11% | 2% | 85% | 3.30 | 3629 | 46% | 40% | 11% | 2% | 85% | 3.30 | | |
| 選択履修生 | 842 | 40% | 43% | 13% | 3% | 83% | 3.20 | 842 | 33% | 28% | 21% | 16% | 61% | 2.78 | 842 | 41% | 43% | 12% | 3% | 83% | 3.23 | 842 | 41% | 43% | 12% | 3% | 83% | 3.23 | | |
| 科目履修生 | 371 | 46% | 39% | 12% | 3% | 84% | 3.29 | 371 | 35% | 28% | 22% | 13% | 63% | 2.86 | 371 | 49% | 36% | 11% | 3% | 85% | 3.32 | 371 | 49% | 36% | 11% | 3% | 85% | 3.32 | | |
| 単 試 験 受 験 | 4292 | 47% | 44% | 10% | 4% | 88% | 3.34 | 4292 | 36% | 30% | 20% | 12% | 67% | 2.92 | 4292 | 48% | 40% | 10% | 1% | 88% | 3.35 | 4292 | 48% | 40% | 10% | 1% | 88% | 3.35 | | |
| 未受 験 | 407 | 30% | 39% | 22% | 6% | 69% | 2.96 | 407 | 21% | 34% | 24% | 17% | 3% | 56% | 2.62 | 407 | 31% | 40% | 22% | 6% | 71% | 2.98 | 407 | 31% | 40% | 22% | 6% | 71% | 2.98 | |
| 通信指導未提出 | 178 | 11% | 27% | 28% | 27% | 38% | 2.24 | 178 | 13% | 18% | 28% | 30% | 11% | 31% | 2.15 | 178 | 10% | 25% | 33% | 22% | 35% | 2.26 | 178 | 10% | 25% | 33% | 22% | 35% | 2.26 | |

(注) 1. 「選択肢別の回答割合」は、小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。
 2. 「肯定評価」は、調査票の選択肢「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計である。
 3. 評価については、選択肢「あてはまる」：4点 「ややあてはまる」：3点 「あまりあてはまらない」：2点 「あてはまらない」：1点 として算出した。

Ⅱ. 次の点について、ご自由にお書きください。

(1) この科目を受講してよかったと思う点をお書きください。

市民生活で重要な不動産について、実に解り易く広い知識が得られました。

(2) この科目を受講して改善すべきだと感じた点をお書きください。

不動産学をもっと勉強したいので、専門的な教材テキストが出版されるのを期待しています。

(3) この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見や感想があれば、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

多数の選択科目の中から自由に勉強が出来るので大変うれしく勉強させて戴いています。

Ⅲ. この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。(あてはまる番号に○を付けてください。)

1. 通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。
2. 通信指導を提出したが、単位認定試験を受験しなかった。
3. 通信指導を提出しなかった。

Ⅳ. あなたご自身についてお答えください。(あてはまる番号にそれぞれ○を付けてください。)

| | |
|----------|--|
| (1) 学生種別 | <p>[全科履修生 新コース所属の方]</p> <p>1. 生活と福祉 2. 心理と教育 3. 社会と産業 4. 人間と文化 5. 情報 6. 自然と環境</p> <p>[全科履修生 旧専攻所属の方]</p> <p>7. 生活と福祉 8. 発達と教育 9. 社会と経済 10. 産業と技術 11. 人間の探究 12. 自然の理解</p> <p>[選科履修生・科目履修生]</p> <p>13. 選科履修生 14. 科目履修生</p> |
| (2) 性別 | 1. 男性 2. 女性 |
| (3) 年齢 | 1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上 |
| (4) 職業 | 1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業 5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト 9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他 () |

どうもありがとうございました。

提供資料サンプル【大学院】

大学院 2013年度学生による授業評価の調査結果【2013年度新規開設科目】（単純集計）

コース・プログラム等 ○○○○

科目名(コード) ○○○○○○

(○○○○)

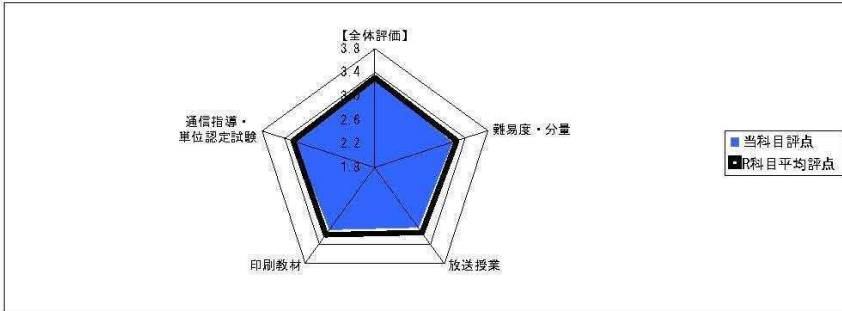
教員氏名 ○○○○

(注)平均評点は、「あてはまる:4点」「ややあてはまる:3点」「あまりあてはまらない:2点」「あてはまらない:1点」として算出。

1. 取組み姿勢

| 取組み姿勢 | 説明内容 | 有効回答 | 目標割合 | | | | 平均評点 | | | 【当科目評点と、R科目平均評点との差】 |
|-------|------------------------|------|-------|---------|------------|---------|-------|--------|---------|---------------------|
| | | | あてはまる | ややあてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない | 当科目評点 | 全体平均評点 | R科目平均評点 | |
| A-1 | 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ | 57 | 46% | 47% | 5% | 2% | 3.37 | 3.38 | 3.33 | 0.04 |
| A-2 | 放送授業を十分に視聴した | 57 | 26% | 35% | 28% | 11% | 2.77 | 3.01 | 2.89 | -0.12 |
| A-3 | 印刷教材を熱心に学習した | 57 | 46% | 46% | 7% | 2% | 3.35 | 3.35 | 3.34 | 0.01 |

2. 授業評価



| | 説明内容 | 有効回答 | 目標割合 | | | | 平均評点 | | | 【当科目評点と、R科目平均評点との差】 |
|-------------|--|------|-------|---------|------------|---------|-------|--------|---------|---------------------|
| | | | あてはまる | ややあてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない | 当科目評点 | 全体平均評点 | R科目平均評点 | |
| 難易度・分量 | B-1 放送授業の難易度は適切だった | 54 | 43% | 43% | 9% | 6% | 3.22 | 3.31 | 3.23 | -0.01 |
| | B-2 放送授業の内容は適切な分量であった | 54 | 37% | 46% | 13% | 4% | 3.17 | 3.28 | 3.20 | -0.03 |
| | B-3 印刷教材の難易度は適切だった | 56 | 34% | 50% | 11% | 5% | 3.13 | 3.33 | 3.31 | -0.19 |
| | B-4 印刷教材の内容は適切な分量であった | 56 | 43% | 38% | 14% | 5% | 3.18 | 3.31 | 3.28 | -0.10 |
| 放送授業 | B-5 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった | 52 | 33% | 48% | 15% | 4% | 3.10 | 3.23 | 3.14 | -0.05 |
| | B-6 講師の熱意が十分に伝わった | 53 | 42% | 45% | 9% | 4% | 3.25 | 3.44 | 3.38 | -0.14 |
| | B-7 放送授業は教材としてよくできていると感じた | 54 | 31% | 46% | 15% | 7% | 3.02 | 3.23 | 3.14 | -0.12 |
| | B-8 映像がなくても十分理解できる内容だと感じた | 50 | 30% | 38% | 16% | 16% | 2.82 | 3.11 | 2.96 | -0.14 |
| 印刷教材 | B-9 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった | 52 | 40% | 48% | 10% | 2% | 3.27 | 3.28 | 3.27 | 0.00 |
| | B-10 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった | 55 | 27% | 51% | 18% | 4% | 3.02 | 3.23 | 3.22 | -0.20 |
| | B-11 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った | 54 | 26% | 46% | 24% | 4% | 2.94 | 3.14 | 3.09 | -0.14 |
| | B-12 印刷教材は教材としてよくできていると感じた | 55 | 40% | 38% | 18% | 4% | 3.15 | 3.26 | 3.25 | -0.10 |
| 通信指導・単位認定試験 | B-13 通信指導のコメントは、納得のいくものだった | 53 | 36% | 51% | 13% | 0% | 3.23 | 3.30 | 3.24 | -0.02 |
| | B-14 通信指導は学習内容の理解に役立った | 54 | 35% | 56% | 7% | 2% | 3.24 | 3.31 | 3.30 | -0.06 |
| | B-15 単位認定試験の問題は、科目内容の理解度を高めるのにふさわしい内容だった | 52 | 38% | 48% | 12% | 2% | 3.23 | 3.21 | 3.20 | 0.03 |
| 全体評価 | B-16 授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った | 55 | 47% | 35% | 15% | 4% | 3.25 | 3.28 | 3.29 | -0.04 |
| | B-17 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった | 55 | 51% | 36% | 9% | 4% | 3.35 | 3.42 | 3.37 | -0.02 |
| | B-18 新しい知識が身につく視野が広がった | 56 | 68% | 25% | 4% | 4% | 3.57 | 3.52 | 3.46 | 0.11 |
| | B-19 この科目の内容を全体としてよく理解できた | 56 | 36% | 43% | 16% | 5% | 3.09 | 3.25 | 3.19 | -0.10 |
| | B-20 この科目の内容には全体として満足している | 56 | 43% | 41% | 11% | 5% | 3.21 | 3.32 | 3.27 | -0.05 |

3. 回答者の属性 (単位:人)

| 学生種別 | 修士全科目生(新プログラム所属) | | | | | | | | | | 修士全科目生(Bプログラム所属) | | | | | | | | | | 修士全科目生【小計】 | | | |
|------|------------------|--------|-------|--------|-----|-----|--------|-------|--------|----------|------------------|------|------|-----|---|-----|---|-----|---|--|------------|---|---|----|
| | 生活健康科学 | 人間発達科学 | 臨床心理学 | 社会経営科学 | 人文学 | 情報学 | 自然環境科学 | 文化情報学 | 文化情報科学 | 環境システム科学 | 政策経営 | 教育開発 | 臨床心理 | 無回答 | 計 | 無回答 | 計 | 無回答 | 計 | | | | | |
| | 15 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 31 | 1 | 6 | 57 |

| 性別 | 男性 | 女性 | 無回答 | 計 |
|----|----|----|-----|----|
| | 20 | 35 | 2 | 57 |

| 年齢 | 18歳以下 | 20〜29歳 | 30〜39歳 | 40〜49歳 | 50〜59歳 | 60〜69歳 | 70歳以上 | 無回答 | 計 |
|----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-----|----|
| | 0 | 3 | 5 | 19 | 18 | 8 | 3 | 1 | 57 |

| 職業 | 公務員等 | 教員 | 会社員 | 個人営業・自営業 | 農業等 | 専業主婦 | 家事専業 | パート・アルバイト | 他大学等の学生 | 無職 | その他 | 無回答 | 計 |
|----|------|----|-----|----------|-----|------|------|-----------|---------|----|-----|-----|----|
| | 3 | 10 | 7 | 3 | 0 | 18 | 2 | 2 | 0 | 4 | 7 | 1 | 57 |

| 通信指導・単位認定試験 | 単位認定試験 | 未受験 | 通信指導 | 未提出 | 無回答 | 計 |
|-------------|--------|-----|------|-----|-----|----|
| | 48 | 6 | 2 | 1 | | 57 |

| 単位認定のための学習方法 | ほとんど放送教材の学習だけで臨んだ | ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ | 放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ | 無回答 | 計 |
|--------------|-------------------|-------------------|---------------------|-----|----|
| | 2 | 18 | 33 | 4 | 57 |

2013年度学生による授業評価の調査結果【2013年度新規開設科目】（学生種別・通信指導提出状況・単位認定試験出席状況別クロス集計）【全体一覧】

大学院

| 大学院 | A-1 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ | | | | | | | | | | A-2 放送授業を十分に視聴した | | | | | | | | | | A-3 印刷教材を熱心に学習した | | | | | | | | | |
|-----------|----------------------------|-----|---------------|-----|------|-----|--------|------|------|-----|------------------|-----|------|-----|--------|------|------|-----|---------------|-----|------------------|------|--------|------|--|--|--|--|--|--|
| | 回答数 | | 選択肢別の回答割合・回答数 | | 肯定評価 | | 肯定評価平均 | | 回答数 | | 選択肢別の回答割合・回答数 | | 肯定評価 | | 肯定評価平均 | | 回答数 | | 選択肢別の回答割合・回答数 | | 肯定評価 | | 肯定評価平均 | | | | | | | |
| | 4 | 3 | 2 | 1 | 無回答 | 88% | 3.38 | 86% | 3.01 | 86% | 3.38 | 86% | 3.01 | 86% | 3.38 | 86% | 3.01 | 86% | 3.38 | 86% | 3.01 | 86% | 3.38 | | | | | | | |
| 合計(全体) | 856 | 50% | 39% | 8% | 2% | 1% | 88% | 3.38 | 856 | 39% | 32% | 19% | 9% | 2% | 70% | 3.01 | 856 | 49% | 40% | 8% | 1% | 88% | 3.35 | | | | | | | |
| 生活健康科学 | 429 | 53% | 33% | 6% | 2% | 7% | 86% | 3.30 | 331 | 27% | 16% | 8% | 1% | 73% | 2.88 | 418 | 33% | 26% | 7% | 1% | 86% | 3.35 | | | | | | | | |
| 人間発達科学 | 20 | 45% | 45% | 5% | 0% | 0% | 90% | 3.44 | 20 | 30% | 25% | 30% | 15% | 0% | 55% | 2.70 | 20 | 50% | 40% | 5% | 0% | 90% | 3.35 | | | | | | | |
| 臨床心理学 | 17 | 47% | 41% | 6% | 0% | 6% | 88% | 3.44 | 17 | 29% | 41% | 6% | 18% | 6% | 71% | 2.88 | 17 | 47% | 47% | 6% | 0% | 94% | 3.41 | | | | | | | |
| 臨床心理学 | 19 | 79% | 21% | 0% | 0% | 0% | 100% | 3.79 | 19 | 42% | 47% | 11% | 0% | 0% | 89% | 3.32 | 19 | 79% | 21% | 0% | 0% | 100% | 3.79 | | | | | | | |
| 社会経営学 | 57 | 61% | 23% | 9% | 4% | 4% | 84% | 3.47 | 57 | 46% | 30% | 12% | 9% | 4% | 75% | 3.16 | 57 | 53% | 35% | 5% | 2% | 88% | 3.38 | | | | | | | |
| 人文科学 | 42 | 52% | 43% | 5% | 0% | 0% | 95% | 3.48 | 42 | 50% | 29% | 19% | 0% | 2% | 79% | 3.32 | 42 | 52% | 36% | 10% | 0% | 88% | 3.44 | | | | | | | |
| 情報学 | 39 | 49% | 38% | 10% | 3% | 0% | 87% | 3.33 | 39 | 15% | 41% | 28% | 15% | 0% | 56% | 2.56 | 39 | 41% | 45% | 5% | 0% | 90% | 3.26 | | | | | | | |
| 自然環境科学 | 26 | 36% | 46% | 12% | 4% | 0% | 85% | 3.19 | 26 | 35% | 46% | 8% | 12% | 0% | 81% | 3.04 | 26 | 35% | 35% | 15% | 0% | 75% | 2.96 | | | | | | | |
| 文化情報学 | 12 | 50% | 25% | 8% | 8% | 8% | 75% | 3.27 | 12 | 42% | 33% | 8% | 8% | 8% | 75% | 3.18 | 12 | 42% | 25% | 8% | 17% | 8% | 67% | 3.00 | | | | | | |
| 文化情報学群 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | - | | | | | | | |
| 環境システム科学群 | 1 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 100% | 1.00 | 1 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 100% | 1.00 | 1 | 0% | 0% | 0% | 0% | 0% | 100% | 1.00 | | | | | | |
| 政策経営 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | - | | | | | | | |
| 教育開発 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | - | | | | | | | |
| 臨床心理 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | - | - | 0 | - | - | - | - | - | - | | | | | | | |
| 修士全科目【小計】 | 233 | 53% | 35% | 7% | 3% | 2% | 88% | 3.41 | 233 | 37% | 33% | 16% | 9% | 2% | 72% | 3.02 | 233 | 49% | 37% | 7% | 5% | 1% | 87% | 3.33 | | | | | | |
| 修士選科生 | 511 | 49% | 41% | 8% | 3% | 1% | 86% | 3.36 | 511 | 39% | 31% | 19% | 9% | 2% | 70% | 3.02 | 511 | 50% | 39% | 8% | 2% | 1% | 89% | 3.37 | | | | | | |
| 修士科目生 | 65 | 48% | 43% | 9% | 0% | 0% | 91% | 3.38 | 65 | 43% | 25% | 23% | 9% | 0% | 68% | 3.02 | 65 | 38% | 54% | 5% | 3% | 0% | 92% | 3.28 | | | | | | |
| 単試験位 | 724 | 53% | 40% | 6% | 1% | 0% | 93% | 3.45 | 724 | 40% | 33% | 18% | 8% | 1% | 74% | 3.07 | 724 | 51% | 40% | 6% | 2% | 0% | 92% | 3.42 | | | | | | |
| 通信指導 | 50 | 42% | 42% | 8% | 6% | 2% | 84% | 3.22 | 50 | 38% | 18% | 26% | 14% | 4% | 56% | 2.83 | 50 | 44% | 34% | 14% | 6% | 2% | 78% | 3.18 | | | | | | |
| 通信指導未提出 | 51 | 12% | 27% | 33% | 20% | 8% | 39% | 2.34 | 51 | 6% | 24% | 29% | 31% | 10% | 29% | 2.04 | 51 | 18% | 35% | 16% | 24% | 8% | 53% | 2.51 | | | | | | |

(注) 1. 「選択肢別の回答割合」は、小數点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。
 2. 「肯定評価」は、調査票の選択肢「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計である。
 3. 評価については、選択肢「あてはまる：4点」「ややあてはまる：3点」「あまりあてはまらない：2点」「あてはまらない：1点」【あてはまらない：1点】として算出した。

II. 次の点について、ご自由にお書きください。

(1) この科目を受講してよかったと思う点をお書きください。

奴隷の起源について知ることができ、奴隷貿易には、白人商人のみならず、黒人の首長がからんでいたこと、東アフリカは、アラブ世界やインドネシアなどの東南アジアともつながっていたことなど新しく学んだことが多かった。

(2) この科目を受講して改善すべきだと感じた点をお書きください。

奴隷貿易及び植民地支配については、それぞれ2章にわたって詳細に記されていて長く感じた。若干短くして、奴隷貿易や植民地支配に関する、白人や黒人の歴史家の学説を紹介してもらえれば、理解が進むと考える。

(3) この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見やご感想があれば、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

経済史を学んで来たが、理論にも興味があるので、最近の経済学の思想や理論をまとめた講義があれば是非受講したい。

III. この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。(あてはまる番号に○を付けてください。)

1. 通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。
2. 通信指導を提出したが、単位認定試験は受験しなかった。
3. 通信指導を提出しなかった。

IV. あなたご自身についてお答えください。(あてはまる番号にそれぞれ○を付けてください。)

| | |
|----------|---|
| (1) 学生種別 | [修士全科生 新プログラム所属の方] 1. 生活健康科学 2. 人間発達科学 3. 臨床心理学 4. 社会経営科学 5. 人文学 6. 情報学 7. 自然環境科学 [修士全科生 旧プログラム所属の方] 8. 文化情報学 9. 文化情報科学群 10. 環境システム科学群 11. 政策経営 12. 教育開発 13. 臨床心理 [修士選科生・修士科目生] 14. 修士選科生 15. 修士科目生 |
| (2) 性別 | 1. 男性 2. 女性 |
| (3) 年齢 | 1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上 |
| (4) 職業 | 1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業 5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト 9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他 () |

どうもありがとうございました。

Ⅱ. 評定尺度調査の分析結果

【評定尺度調査の分析にあたって】

今回用いた評定尺度は、「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の4段階評価である。本報告書においては、データの理解のしやすさや分析のしやすさを考慮し、便宜的に4段階のカテゴリーに4～1の点数を振り、その平均値を算出することによって、データの代表値とした。ただし評定尺度の各カテゴリーに振られた「数字」を「数値」として加減乗除の演算をすることは、厳密に言えば統計処理として適切でない。3が2よりもあてはまる程度が大きいことは言えても、4と3の間と3と2の間が等距離(つまり1の間隔)だという保証はどこにもないからである。しかし4つのカテゴリーごとの相対度数(パーセント)を見て、そこから何らかの傾向を把握することは必ずしも容易ではないため、平均値を回答の傾向を推察するための目安の1つとして用いていくことにしたい。

また、ここでの平均値は何らかの単位を持つものではないので、データ同士の相対比較でしかその傾向をつかみにくいという性格を持っている。仮にある項目の平均値が、他の項目より低かったとしても、大部分の回答者がその項目に対して肯定的な評価をしていれば、その項目の評価は低いと簡単に断言できるものではないからである。つまり絶対的な評価が把握しにくいと言える。そこで、「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答した対象者の割合を同時に提示した。これによって、その評価項目に対して肯定的な評価をしている学生がどれくらいの割合で存在するかを推測する目安となろう。

さらに回答者の属性ごとの回答者数を提示しておく。本来ならば、グラフ等のデータごとに回答者数を示すべきであるが、データの構造上、全てのデータに回答者数を掲載すると非常に煩雑になるため、ここに一括して掲載することにした(次頁表2-1)。以下、本章においては、常に次頁の回答者数を念頭においてデータを見る必要がある。特に回答者数の少ない層は誤差も大きく出る可能性があるため、注意が必要である。たとえば、学部の年齢階層別「19歳以下」、職業別「農業等」「他大学等の学生」、大学院の年齢階層別「20～29歳」等の場合である。なお、大学院の年齢階層別「19歳以下」、職業別「農業等」「他大学の学生」は極端に回答者数が少ないため、本報告書の分析からはずした。

表 2 - 1 回答者数一覧

表 2 - 1 回答者数一覧

| 【学部】 | | | | 【大学院】 | | | |
|------------|-------|----------|-------|------------|-----|--------|-----|
| 全体 | | (単位：人) | | 全体 | | (単位：人) | |
| メディア | | 年齢階層 | | メディア | | 年齢階層 | |
| テレビ科目 (TV) | 2,907 | 19歳以下 | 19 | テレビ科目 (TV) | 247 | 20～29歳 | 26 |
| ラジオ科目 (R) | 2,144 | 20～29歳 | 428 | ラジオ科目 (R) | 605 | 30～39歳 | 118 |
| 職業 | | 30～39歳 | 715 | 職業 | | 40～49歳 | 188 |
| 公務員等 | 369 | 40～49歳 | 1,004 | 公務員等 | 90 | 50～59歳 | 204 |
| 教員 | 142 | 50～59歳 | 852 | 教員 | 113 | 60～69歳 | 209 |
| 会社員 | 926 | 60～69歳 | 1,327 | 会社員 | 176 | 70歳以上 | 95 |
| 個人営業・自営業 | 319 | 70歳以上 | 678 | 個人営業・自営業 | 69 | プログラム | |
| 農業等 | 39 | コース | | 看護師等 | 35 | 生活健康科学 | 57 |
| 看護師等 | 477 | 基礎科目 | 530 | 家事専業 | 44 | 人間発達科学 | 39 |
| 家事専業 | 442 | 共通科目：社会系 | 310 | パート・アルバイト | 42 | 臨床心理学 | 170 |
| パート・アルバイト | 502 | 共通科目：自然系 | 556 | 無職 | 153 | 社会経営科学 | 176 |
| 他大学等の学生 | 43 | 共通科目：外国語 | 218 | その他 | 100 | 人文学 | 220 |
| 無職 | 1,330 | 生活と福祉 | 324 | | | 情報学 | 163 |
| その他 | 359 | 心理と教育 | 220 | | | 自然環境科学 | 27 |
| | | 社会と産業 | 773 | | | | |
| | | 人間と文化 | 915 | | | | |
| | | 情報 | 355 | | | | |
| | | 自然と環境 | 478 | | | | |
| | | 総合科目 | 232 | | | | |
| | | 夏季集中科目 | 140 | | | | |

※職業及び年齢には無回答があるため、職業及び年齢階層の回答者数をそれぞれ合計しても、全体の回答者数とは一致しない。

Ⅱ－1. 学部の分析結果

Ⅱ－1－1. 項目平均から見た全体的傾向

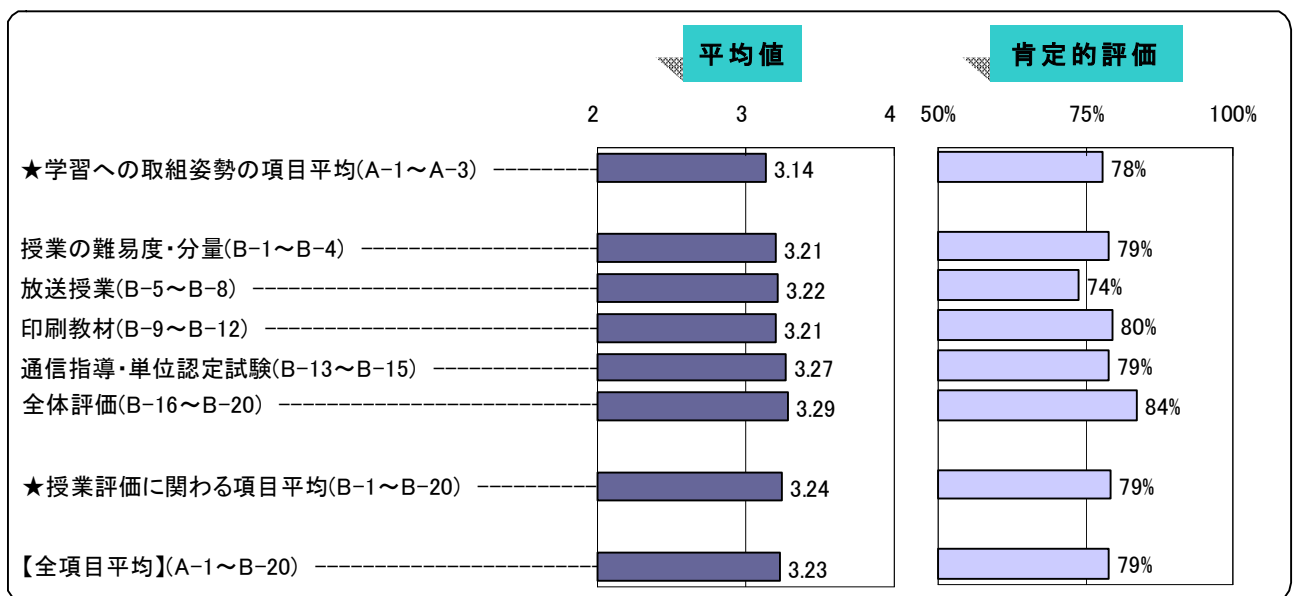
学部の回答者全体について、評価項目の内容ごとにその平均を算出したのが図2－1である。まずこれによって評価の全体的傾向を把握しておくこととする。

今回の調査における項目平均は、いずれもまずまずの高さの評価と言える。

『学習への取組姿勢の項目平均』は平均値 3.14、肯定的評価（「あてはまる」＋「ややあてはまる」）78%、同様に『授業評価に関わる項目平均』も平均値 3.24、肯定的評価 79%とまずまずの高い値を示している。比較的熱心に学習に取り組んだと同時に、授業に対する評価も比較的高いということが言える。

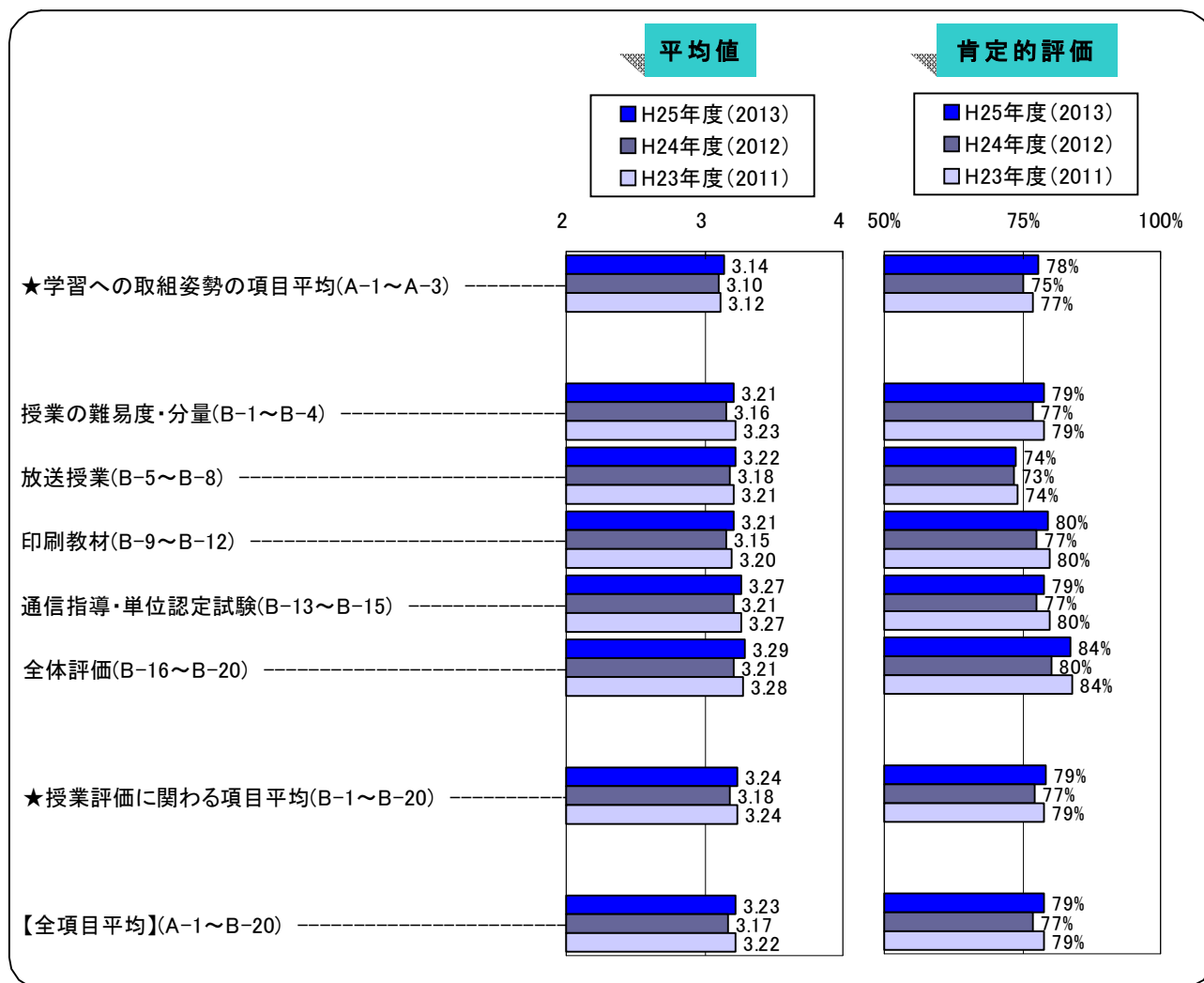
『授業評価に関わる項目平均』をさらに内容ごとにみると、『全体評価』は肯定的評価をしている人が 84%と高い。『放送授業』は肯定的評価をしている人が、他の項目平均よりやや少ない 74%となっている。

図2－1 【学部】項目平均による全体的傾向



評価項目平均を科目の開設年度で比較してみると（図2-2）、2013年度新規開設科目は、2012年度新規開設科目に比べ、『学習への取組姿勢の項目平均』をはじめ、全体的にやや上がっている。

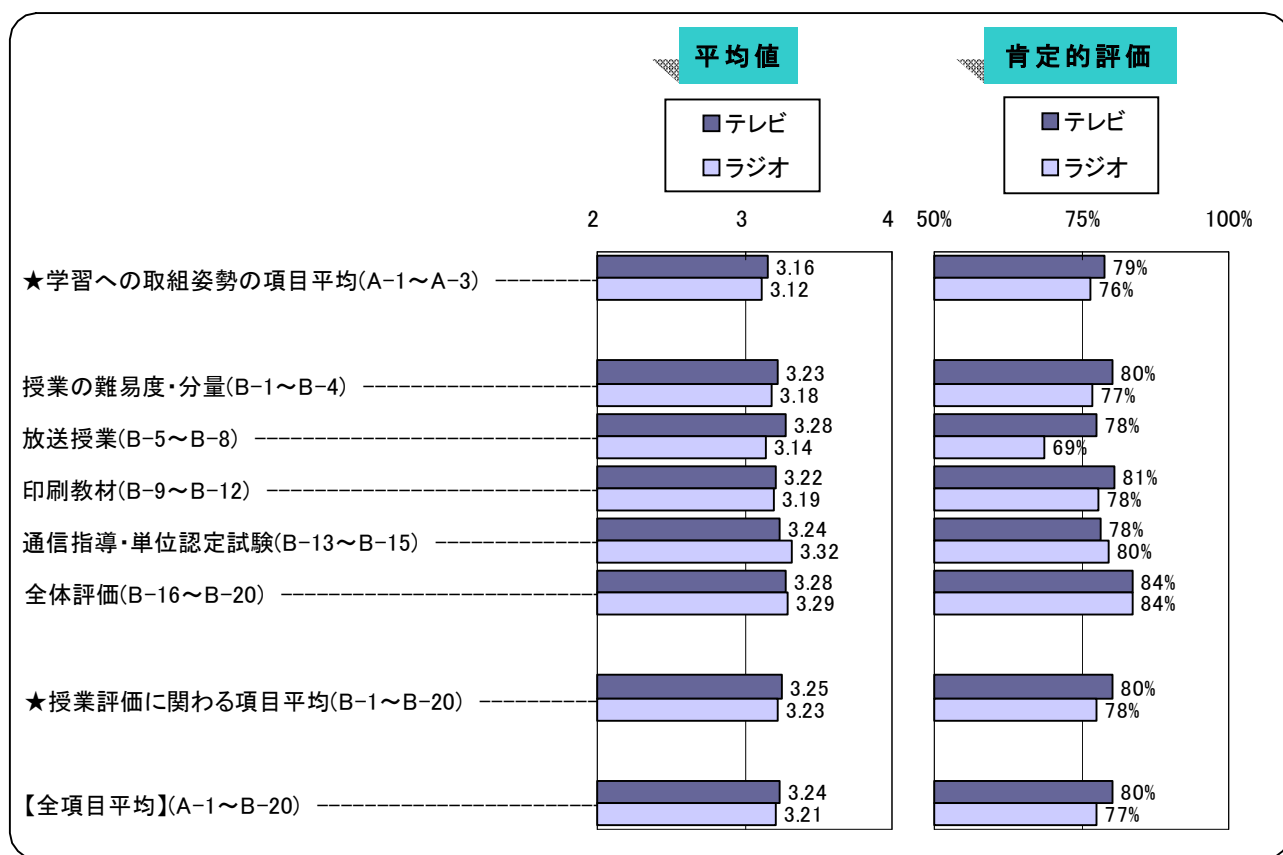
図2-2 【学部】項目平均による全体的傾向（開設年度比較）



メディア別に 2013 年度新規開設科目の評価項目の平均を見ると（図 2-3）、『全体評価』は、ほぼ同じ値であり、『通信指導・単位認定試験』『全体評価』の項目以外はテレビ科目がラジオ科目を上回っている。

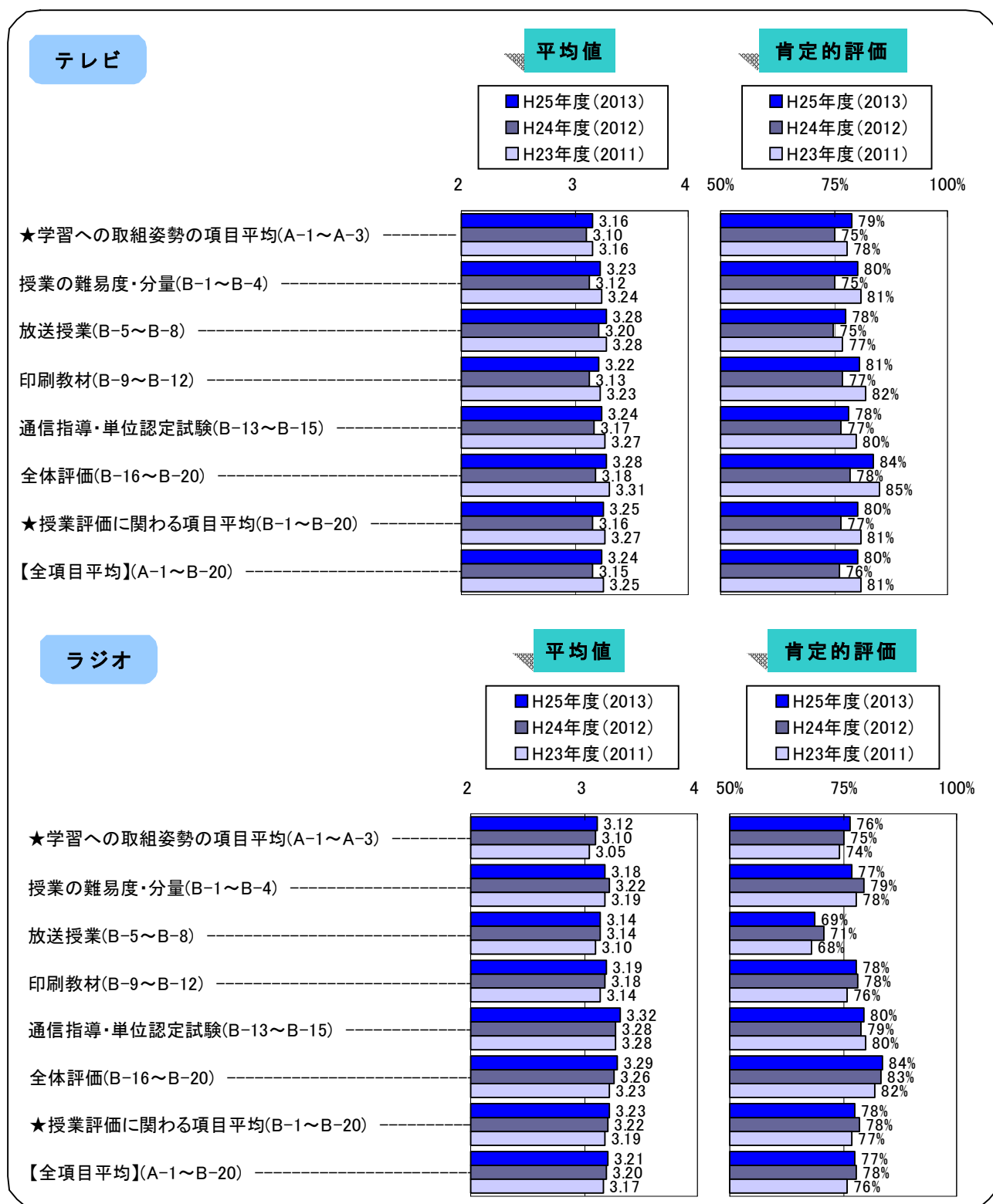
肯定的評価については、平均値の内容とほぼ同じ傾向にある。

図 2-3 【学部】項目平均によるメディア別全体的傾向



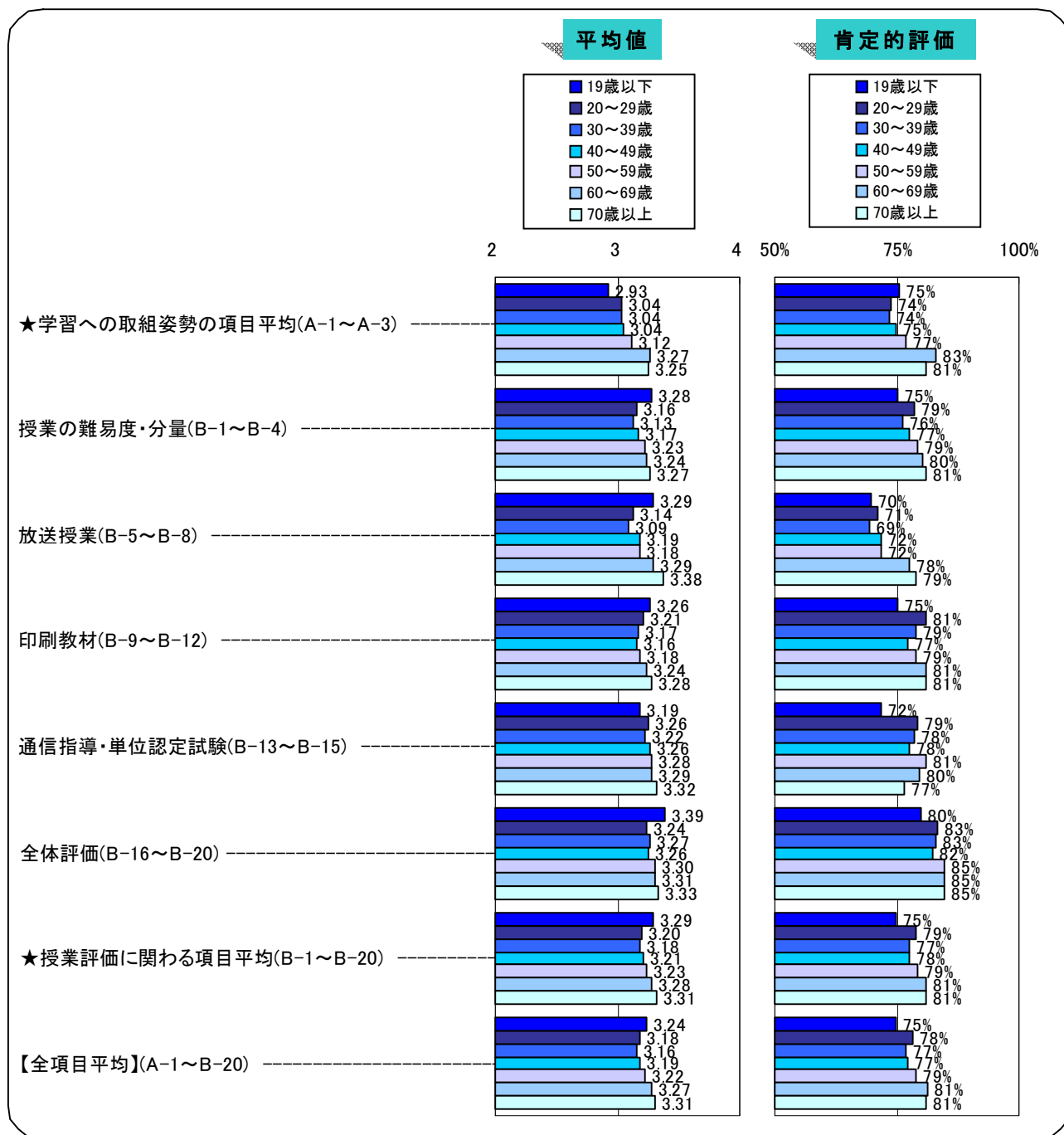
次にメディア別の項目平均を科目の開設年度で比較してみると（図2-4）、テレビ科目は、いずれの項目平均でも2012年度より高い値となっている。このことからテレビ科目については改善の効果が現れた。ラジオ科目においても、ほとんどの項目平均で2013年度の方が高い値となっている。このことから両年度間の改善の効果は、テレビ科目、ラジオ科目ともに改善の効果が現れたことがわかる。

図2-4 【学部】項目平均によるメディア別全体的傾向（開設年度比較）



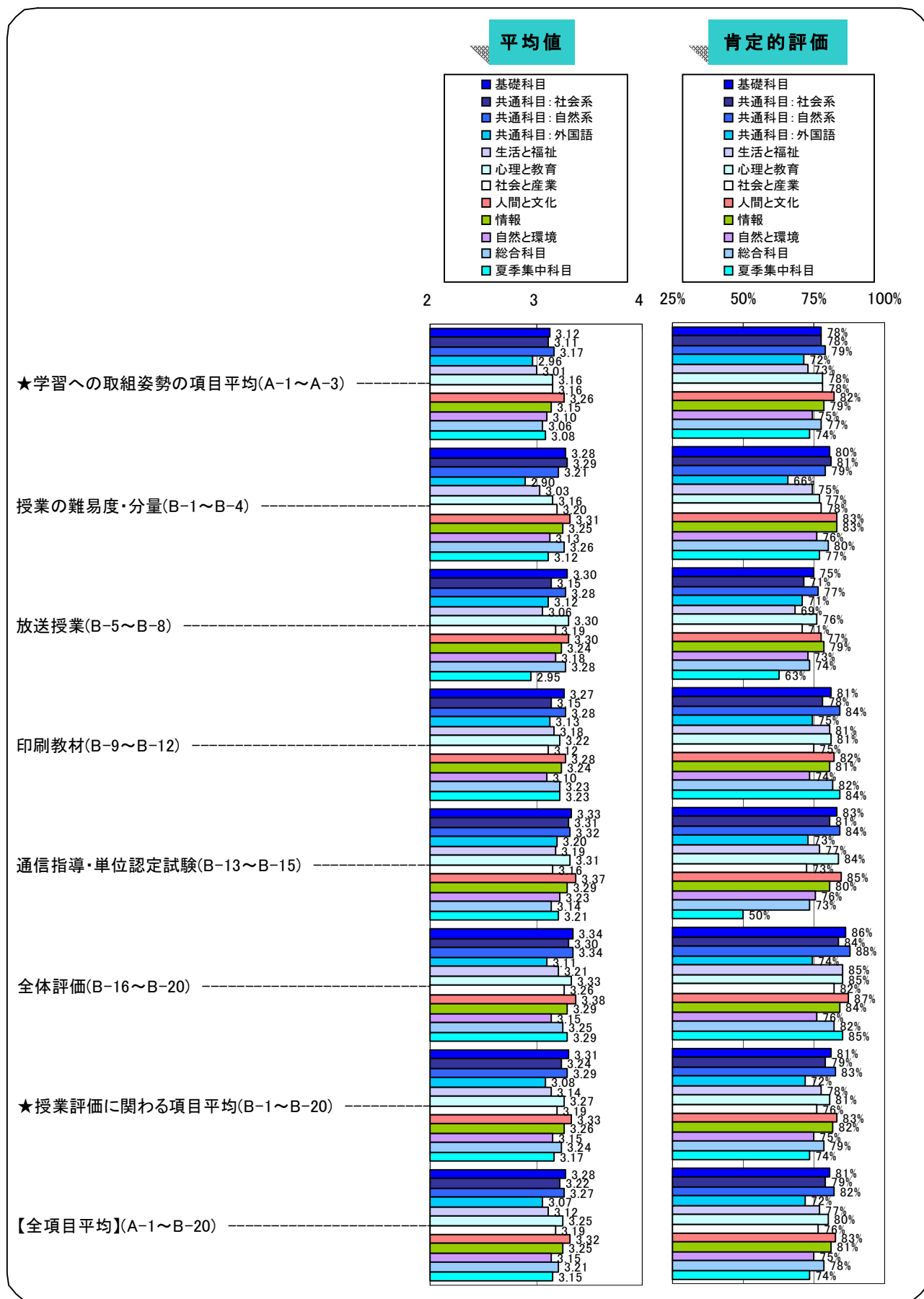
回答者の年齢階層別に 2013 年度新規開設科目の項目平均を見ると（図 2 - 5）、19 歳以下において高い項目が多いが、全体的には、いずれの項目平均もほぼ年配層ほど評価が高くなる傾向にある。

図 2 - 5 【学部】項目平均による年齢階層別全体的傾向



科目の所属コース別に項目平均を見ると（次頁図2-6）、『学習への取組姿勢の項目平均』では「共通科目：自然系」「人間と文化」の評価がやや高く、「共通科目：外国語」の評価がやや低い。一方、『授業評価に関わる項目平均』では、「基礎科目」「共通科目：自然系」「人間と文化」の評価がやや高く、「共通科目：外国語」の評価がやや低い。また、ほぼ全項目において「共通科目：外国語」の評価が低く、改善が求められる。

図 2 - 6 【学部】項目平均による所属コース別全体的傾向

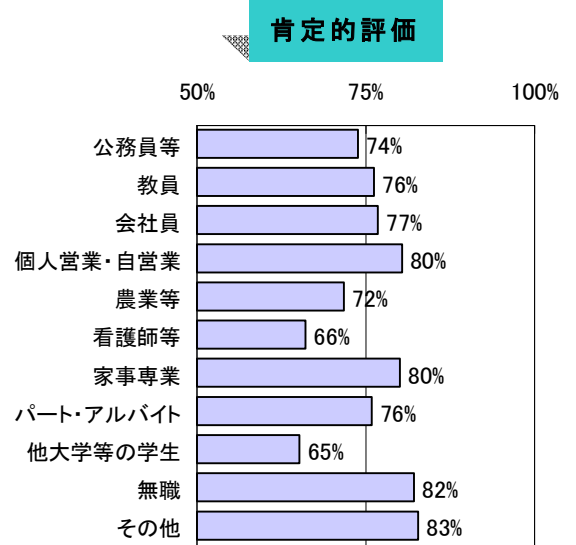
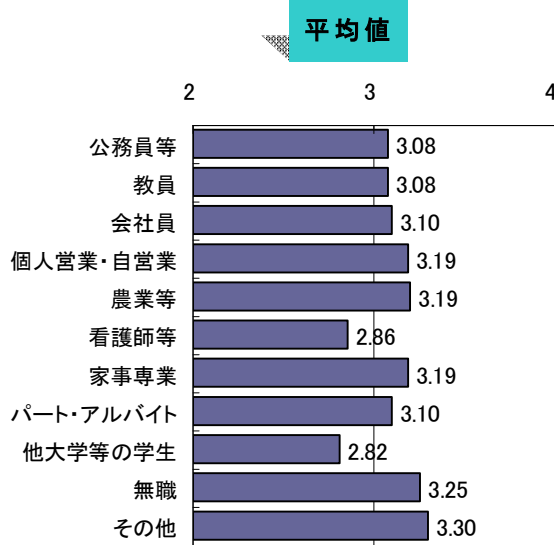


回答者の職業別に見ると（次頁図2-7）、『学習への取組姿勢の項目平均』は、「無職」で高い値となっているが、「看護師等」「他大学等の学生」は低い値となっている。

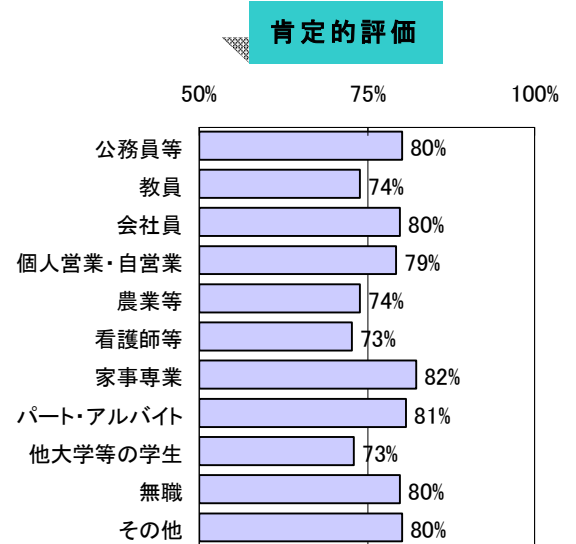
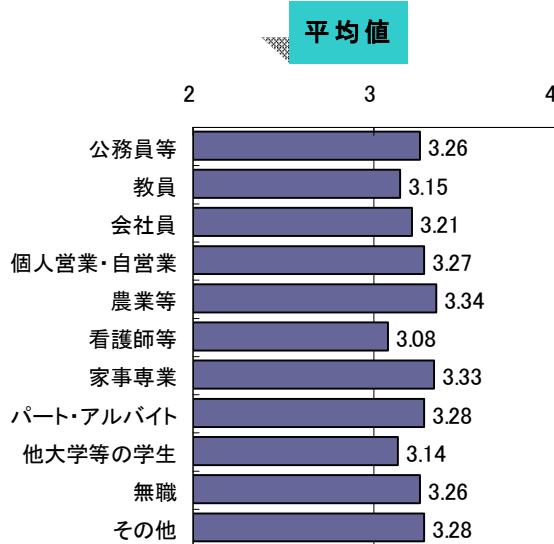
『授業評価に関わる項目平均』、『全項目平均』では、「農業等」「家事専業」で高い値となっている。さらに肯定的評価を見ると、いずれの項目でも「家事専業」の評価が高い傾向があり、「看護師等」「他大学等の学生」の評価が低い結果となっている。

図 2 - 7 【学部】項目平均による職業別全体的傾向

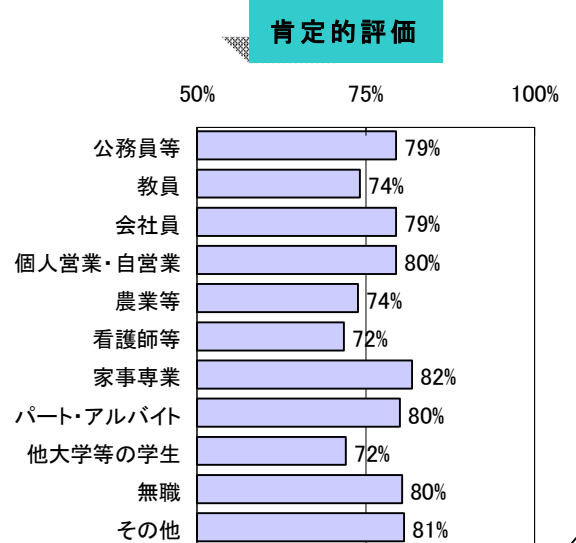
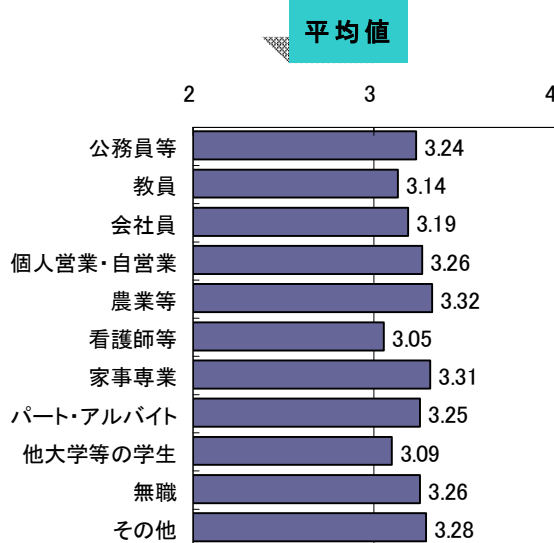
★学習への取組姿勢の項目平均(A-1～A-3)



★授業評価に関わる項目平均(B-1～B-20)



【全項目平均】(A-1～B-20)

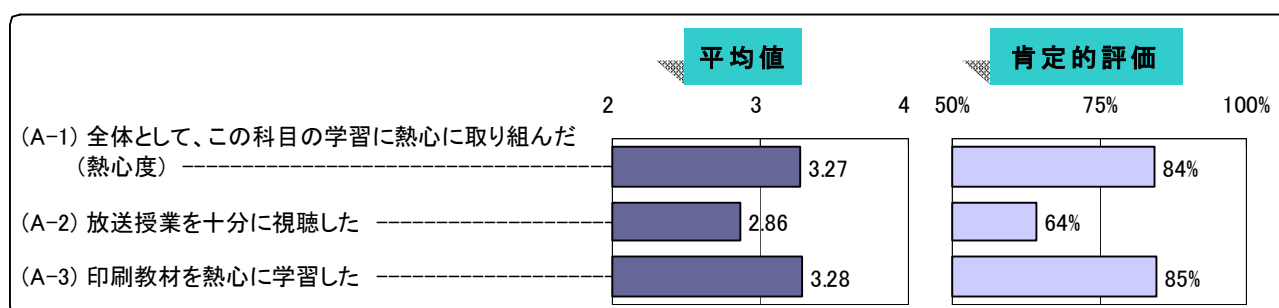


Ⅱ-1-2. 学習への取組姿勢

ここからはそれぞれ評価項目ごとに調査結果を見ていく。

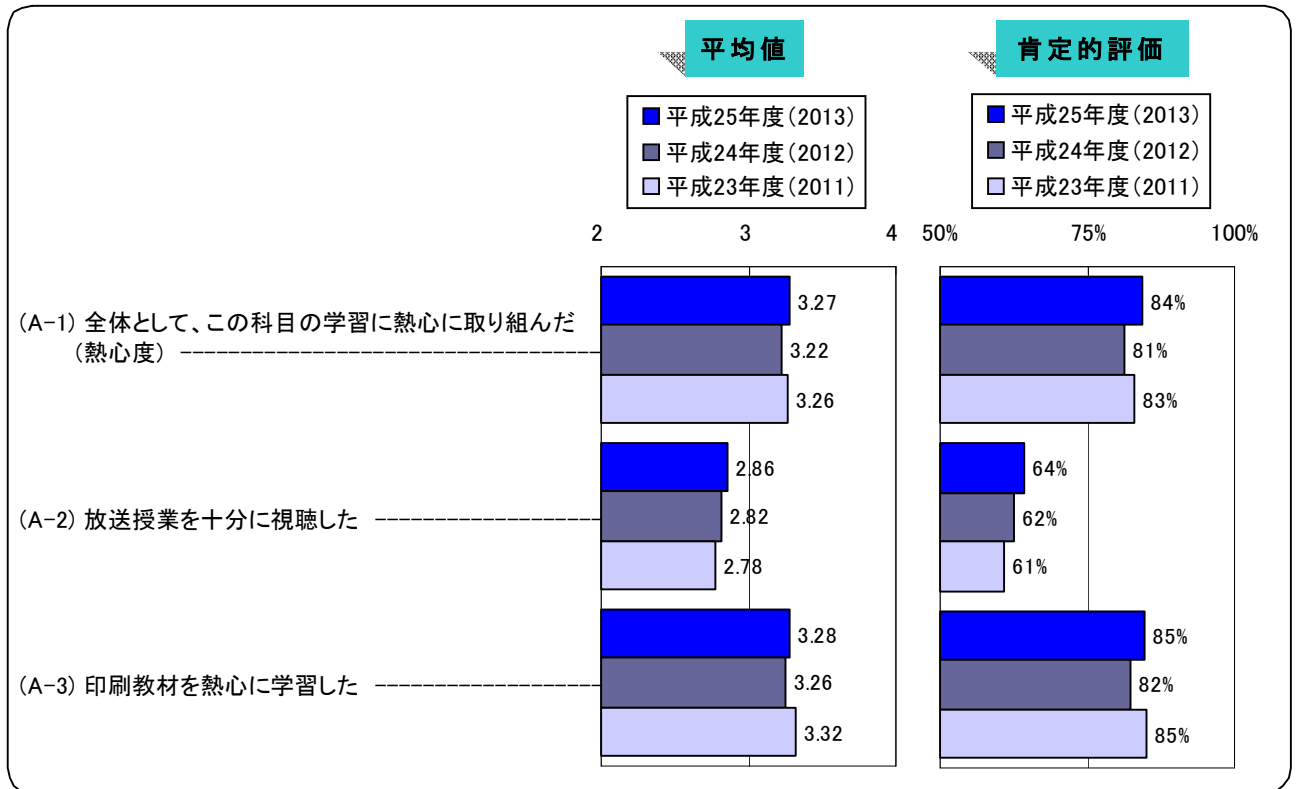
学習への取組姿勢（図2-8）では、(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」は、平均値 3.27、肯定的評価 84%と熱心に学習されている。同様に (A-3)「印刷教材を熱心に学習した」も平均値 3.28、肯定的評価 85%と高い。しかしこれらに比べると、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、平均値 2.86、肯定的評価 64%と低く、学習は印刷教材中心という傾向が見られる。

図2-8 【学部】回答者全体の取組姿勢



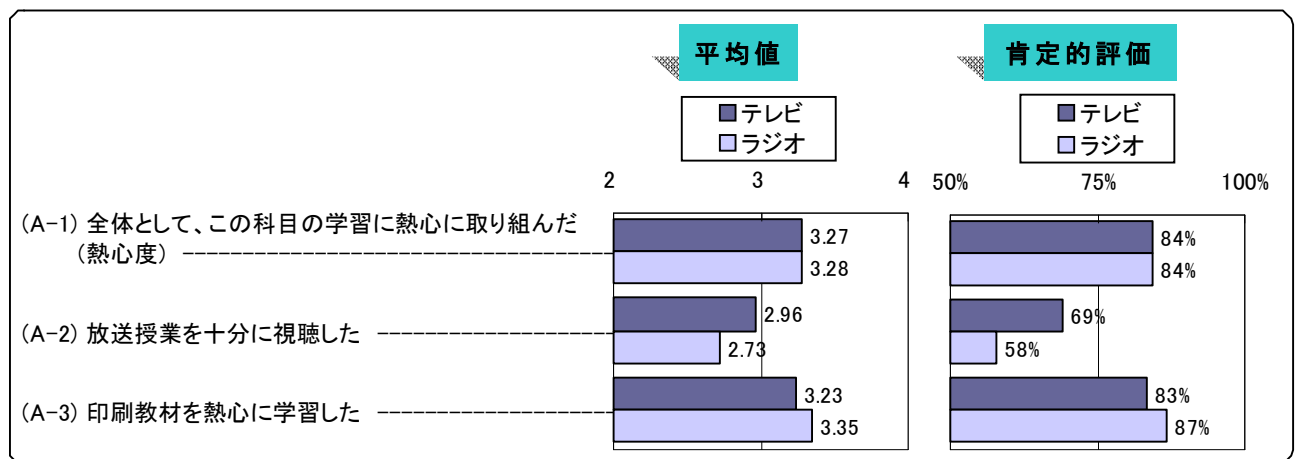
取組姿勢を時系列で見ると（次頁図2-9）、いずれの項目においても、平均値、肯定的評価ともに前回より増加した。今後も授業内容の改善に注力することによって取組姿勢も向上するものと考えられる。また、インターネットなどでの番組提供を増やすことによって、時間に制約されない視聴環境を作っていくことも必要であろう。

図 2 - 9 【学部】回答者全体の取組姿勢（時系列）



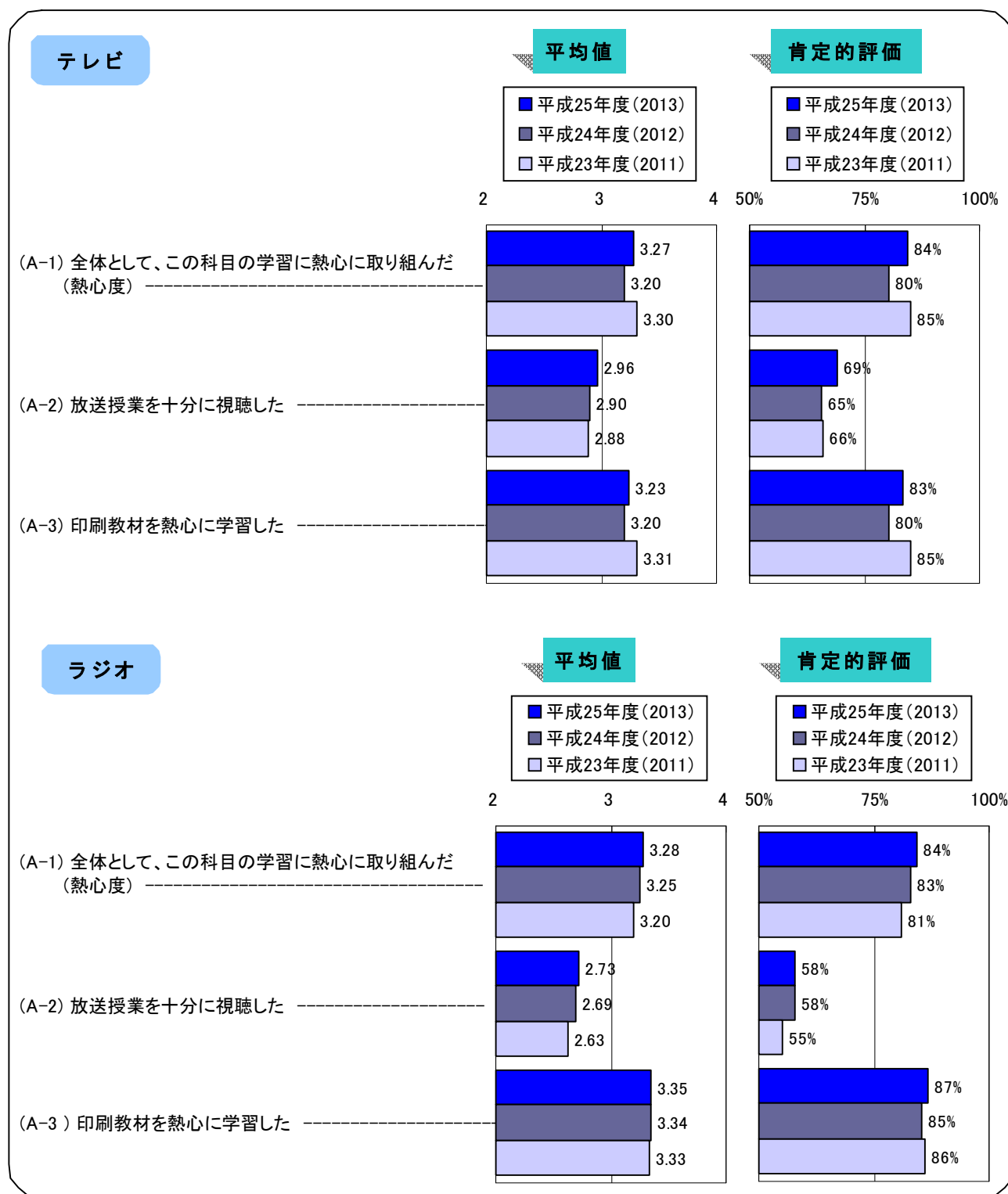
次にメディア別に取り組姿勢を見ると（図 2 - 1 0）、テレビ科目は放送授業を中心に学習を行い、ラジオ科目は印刷教材中心という傾向が見られる。

図 2 - 1 0 【学部】メディア別の取組姿勢



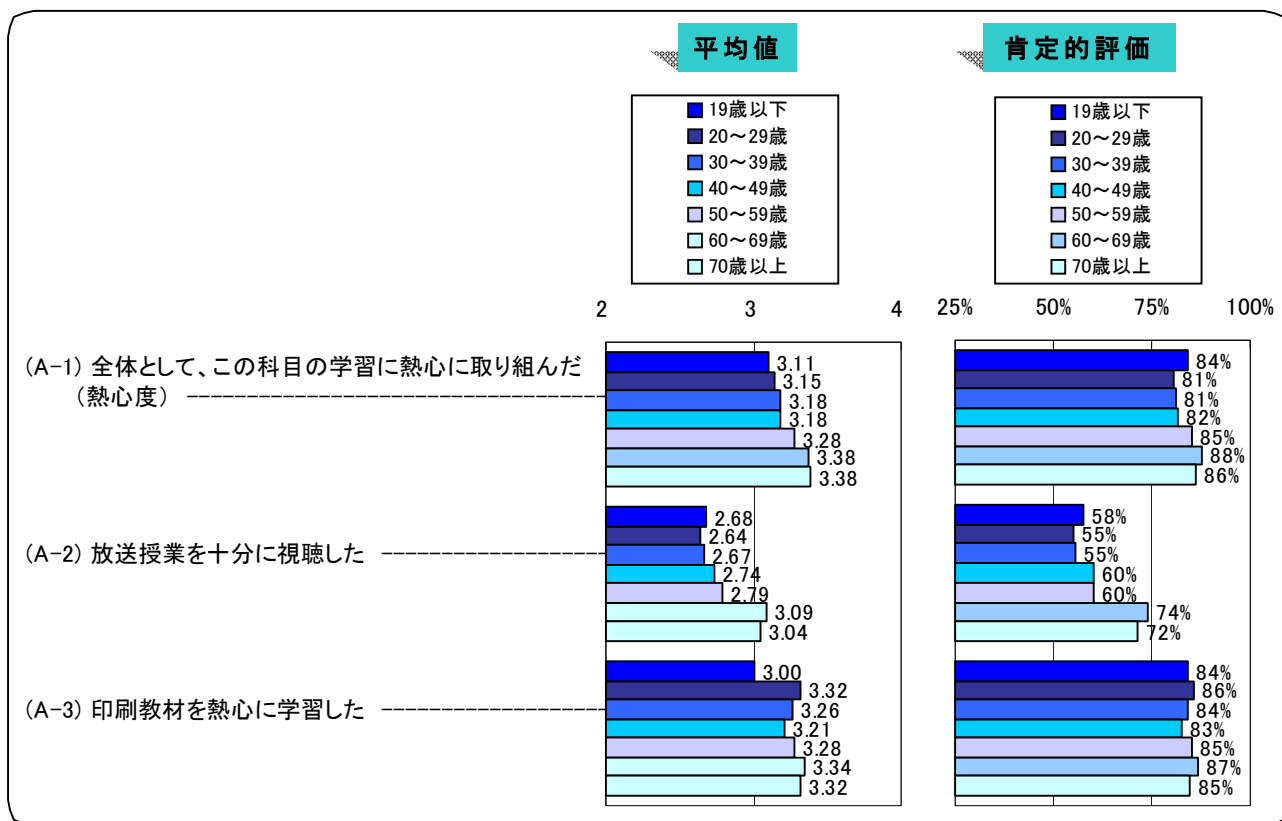
メディア別の取組姿勢を時系列で見ると（図2-11）、テレビ科目は、2012年度に比べ、いずれの項目でも全体的に上がっている。ラジオ科目についても、いずれの項目でも全体的に僅かながら上がっている。

図2-11 【学部】メディア別の取組姿勢（時系列）



年齢階層別に取り組姿勢を見ると（図2-12）、(A-1)「全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」と(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」はどの年齢階層も高い値になっている。(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は全体的に低い値だが、年配層はやや高い値になっている。放送授業については、若い年代での視聴を増やす工夫が必要であろう。

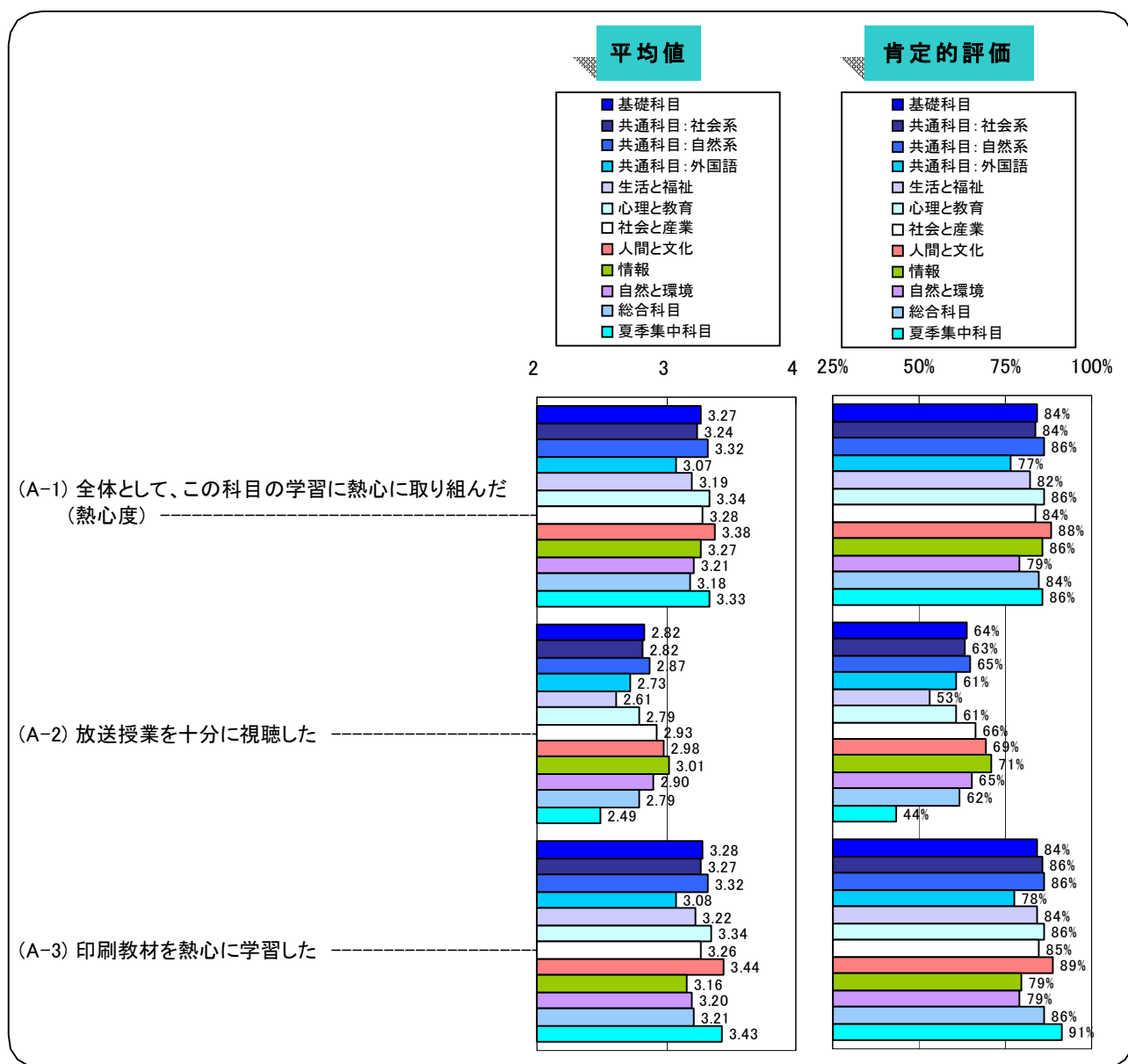
図2-12 【学部】年齢階層別に取り組姿勢



所属コース別に取り組姿勢を見ると（図2-13）、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、他の項目と比べて全体的に低い値となっている。「情報」でやや高い値になっているが、他の科目の値は低い。特に「生活と福祉」「夏季集中科目」の視聴度合いがよくない。

(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」は全体として高い値となり、「人間と文化」「夏季集中科目」の学習者が特に高い。(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」も、全体として高い値となり、「人間と文化」「夏季集中科目」の学習者が特に高い。両項目とも、「共通科目：外国語」は低い値となっている。

図2-13 【学部】所属コース別の取組姿勢



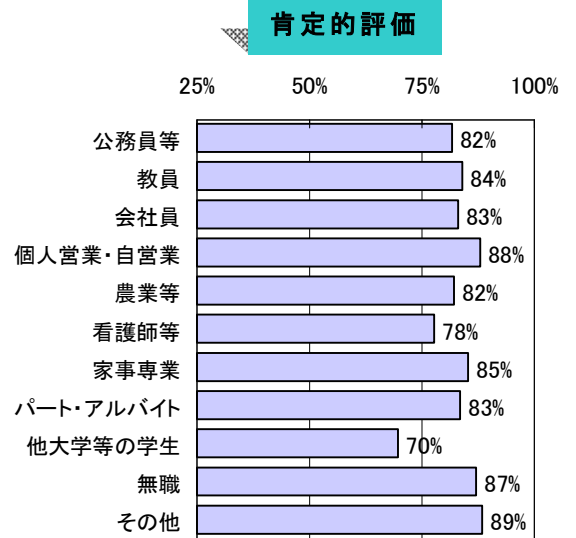
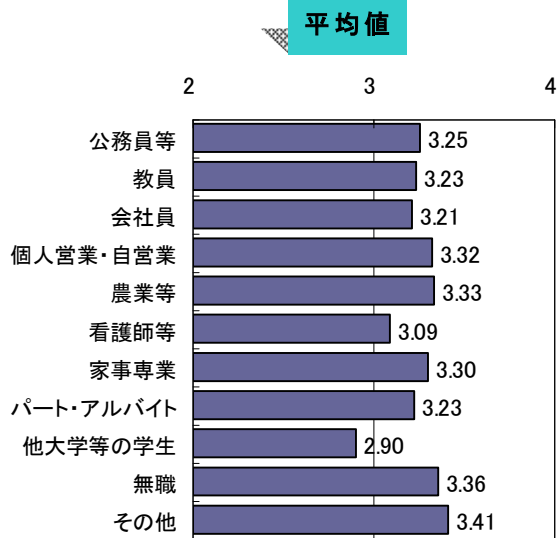
職業別で見ると（次頁図 2 - 1 4）、(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ」は、全体的にどの職業も高い値を示しているが、「看護師等」「他大学等の学生」がやや低い値を示している。

(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」も、全体的にどの職業も高い値を示しているが、「他大学等の学生」がやや低い値を示している。

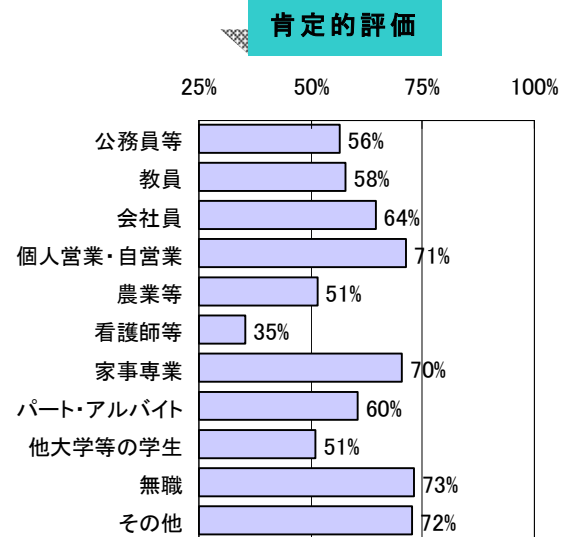
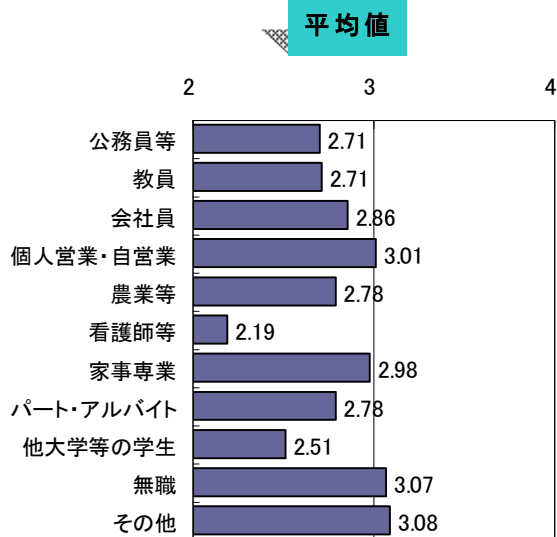
しかし (A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、全体的に低い値となっており、「看護師等」が特に低く、他の職業の学習者もあまり視聴していない。学生の取組姿勢は、本人の意識の高さや関心度、仕事や日常生活の時間的制約の程度、さらに科目（授業や印刷教材）の出来栄えなどによって左右されていると考えられる。

図 2 - 1 4 【学部】職業別の取組姿勢

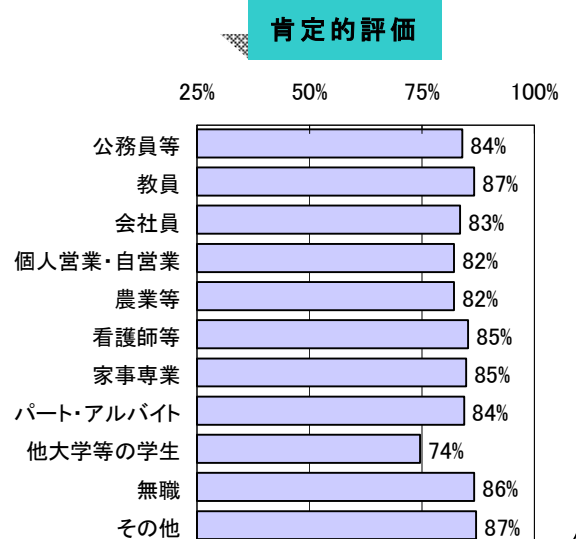
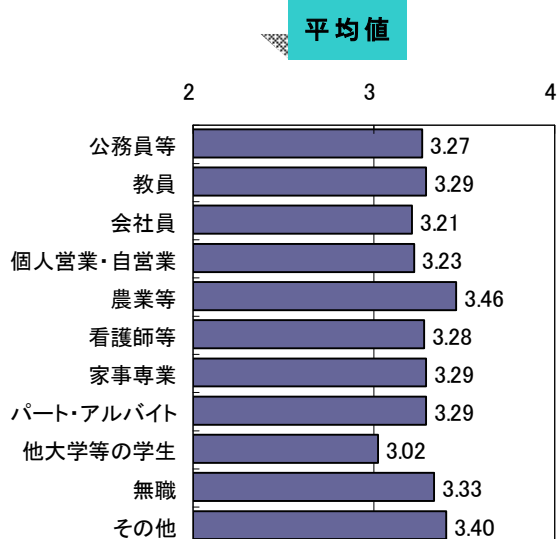
(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ



(A-2) 放送授業を十分に視聴した

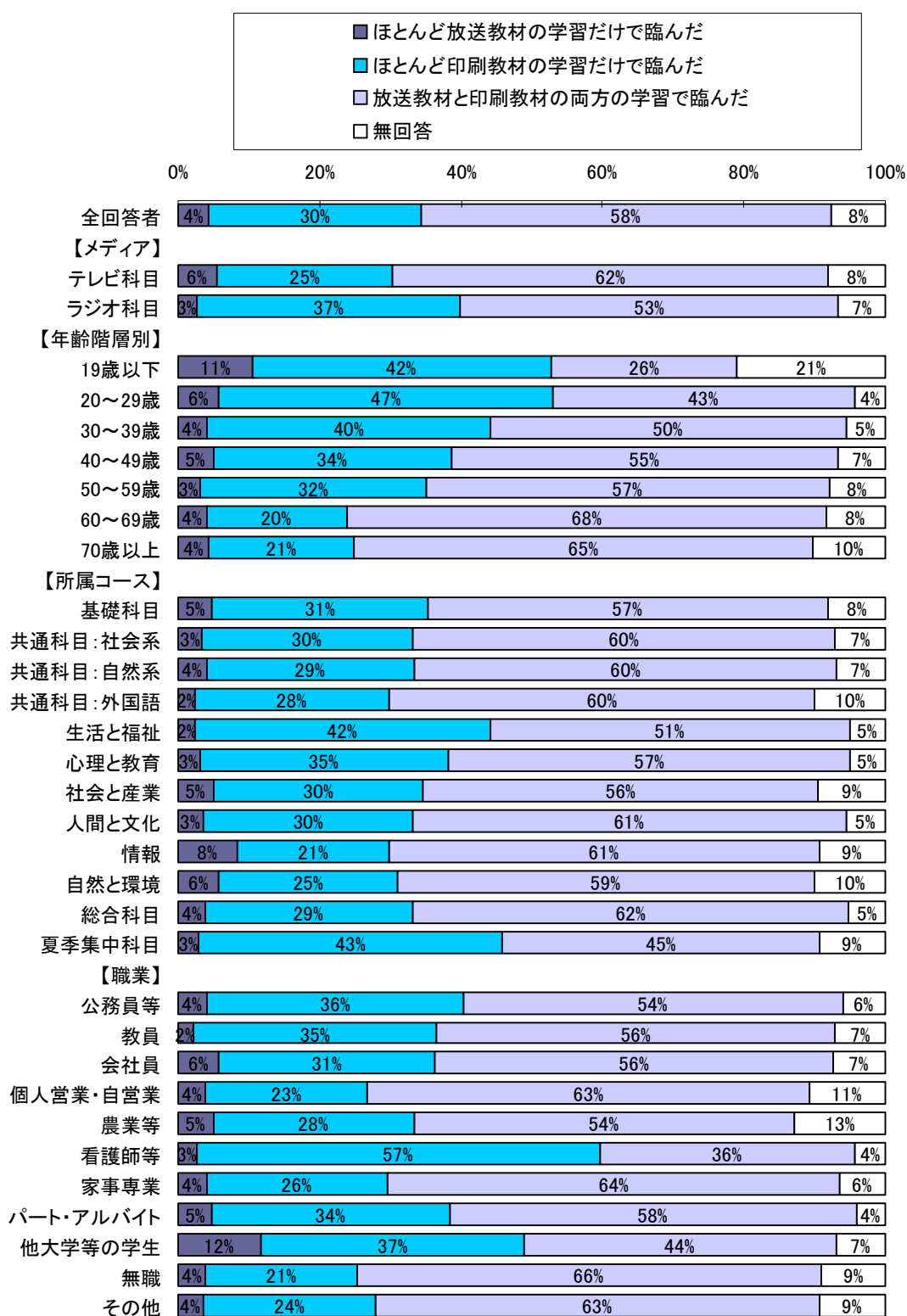


(A-3) 印刷教材を熱心に学習した



単位認定のための学習方法（次頁図 2 - 1 5）は、全体では「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」が 58%を占め、また「ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ」も 30%を占める。「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」は、年齢階層別では年配層ほど高い値になっているが、職業別の「他大学等の学生」「看護師等」では低い値になっており、所属コース別では、「夏季集中科目」が低い値になっている。

図 2 - 1 5 【学部】 単位認定のための学習方法



Ⅱ-1-3. 学部の授業評価

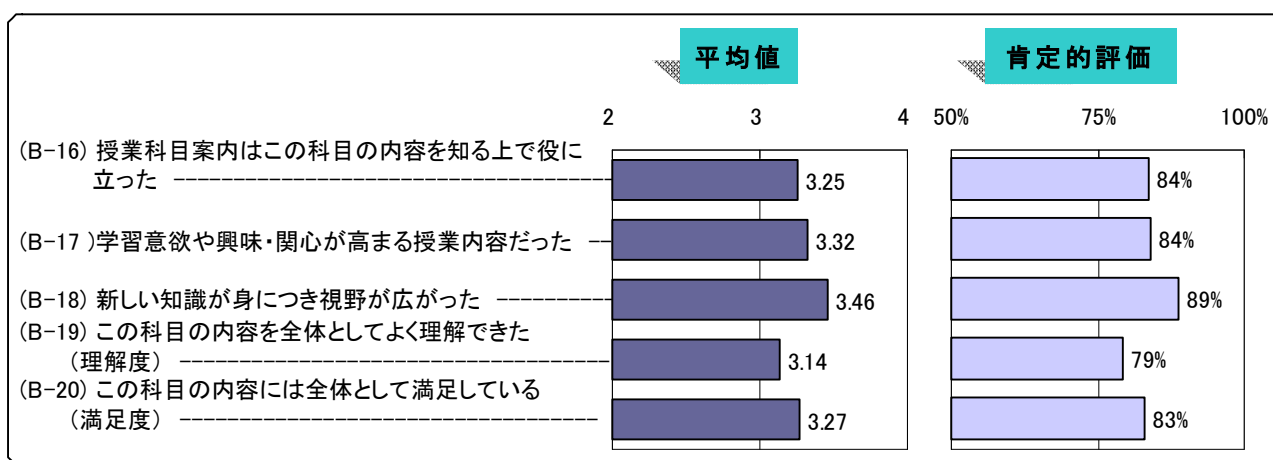
(1) 全体評価

ここからは学部の授業評価について、評価項目ごとに見ていくこととする。

まず全体評価の各項目を見ると（図2-16）、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」は平均値 3.46、肯定的評価 89%とかなり高い評価を得ている。また (B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」も平均値 3.32、肯定的評価 84%と高くなっている。

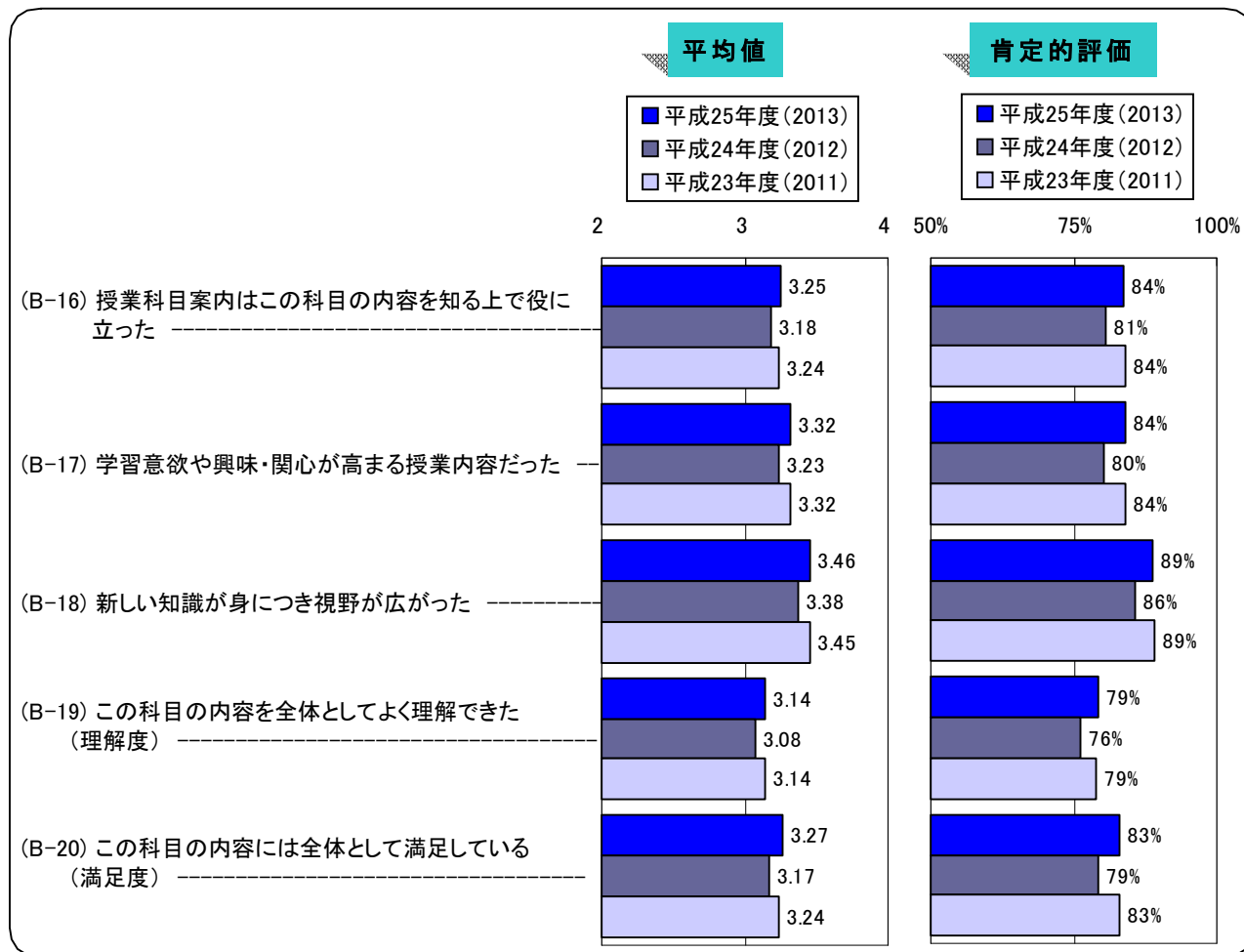
さらに(B-20)「この科目の内容には全体として満足している(満足度)」も平均値 3.27、肯定的評価 83%、(B-16)「授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った」は平均値 3.25、肯定的評価 84%と、比較的高い評価と言える。ただ満足度に比べると理解度がやや低いため、興味や関心の高まる授業だけでなく、分かりやすい授業をさらに心がけるべきであろう。

図2-16 【学部】回答者全体の全体評価



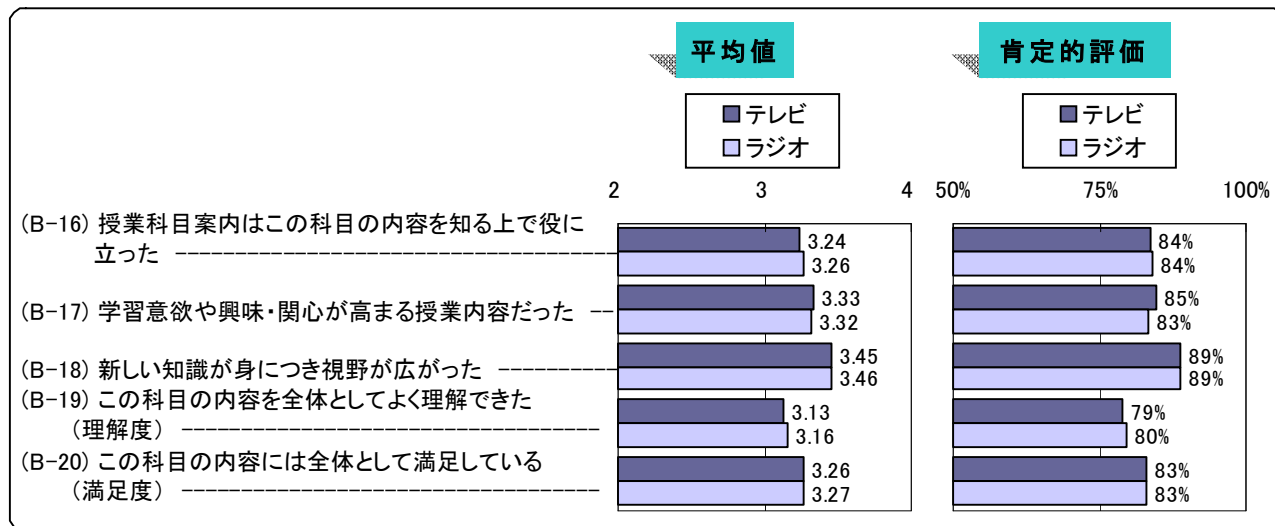
全体評価を時系列で見ると（図2-17）、全体的に2012年度よりやや高い値となっている。科目の総合評価とも言うべき理解度と満足度も2012年度よりやや上がった。

図2-17 【学部】回答者全体の全体評価（時系列）



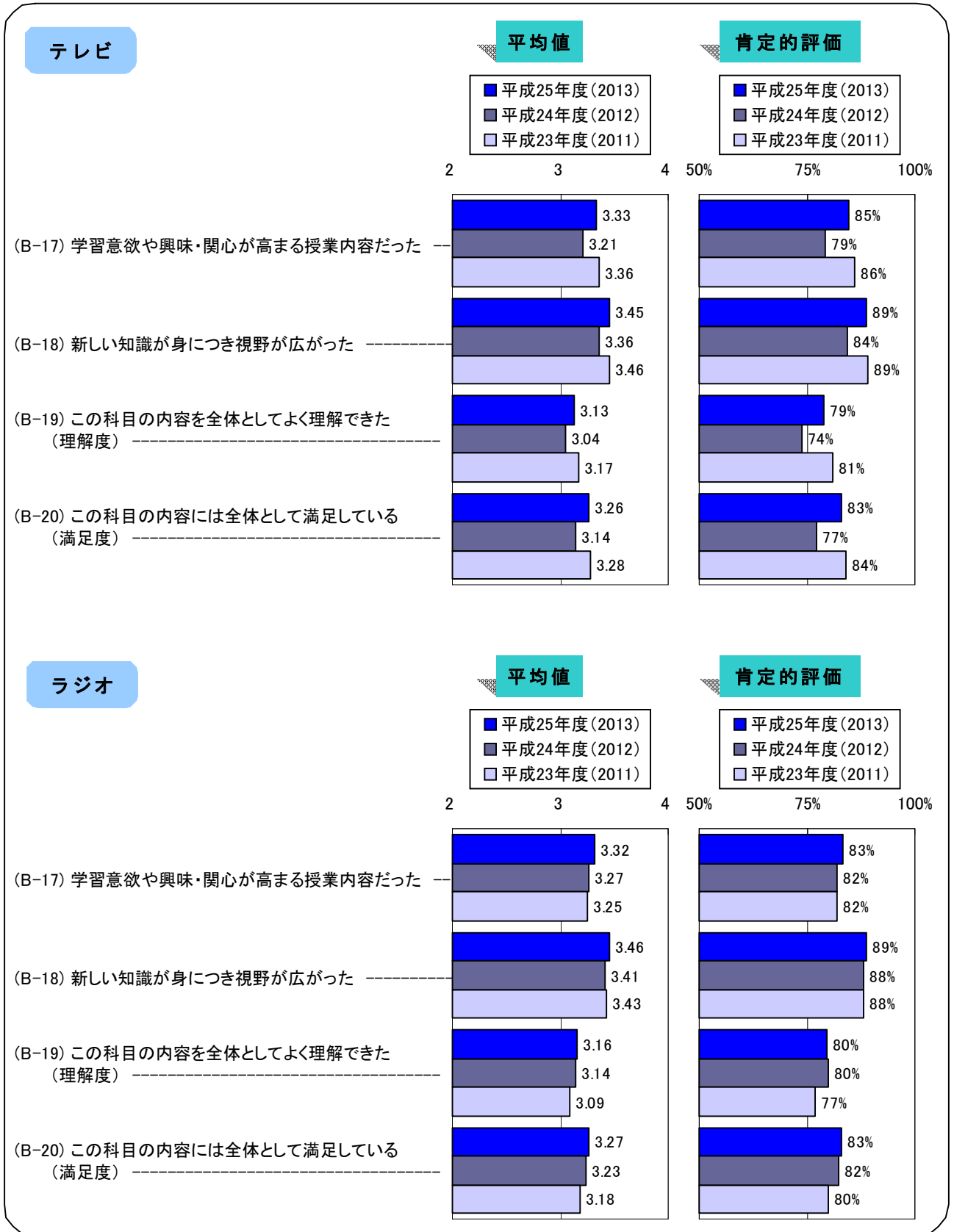
メディア別に全体評価を見ると（図 2 - 1 8）、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」は、ラジオ科目よりテレビ科目の方が高くなっているが、その他の項目については、テレビ科目よりラジオ科目の方が高くなっている。

図 2 - 1 8 【学部】メディア別の全体評価



メディア別の全体評価を時系列で見ると（次頁図 2 - 1 9）、テレビ科目、ラジオ科目ともにいずれの評価も 2012 年度よりやや高い数値となっている。

図 2 - 1 9 【学部】メディア別の全体評価（時系列）

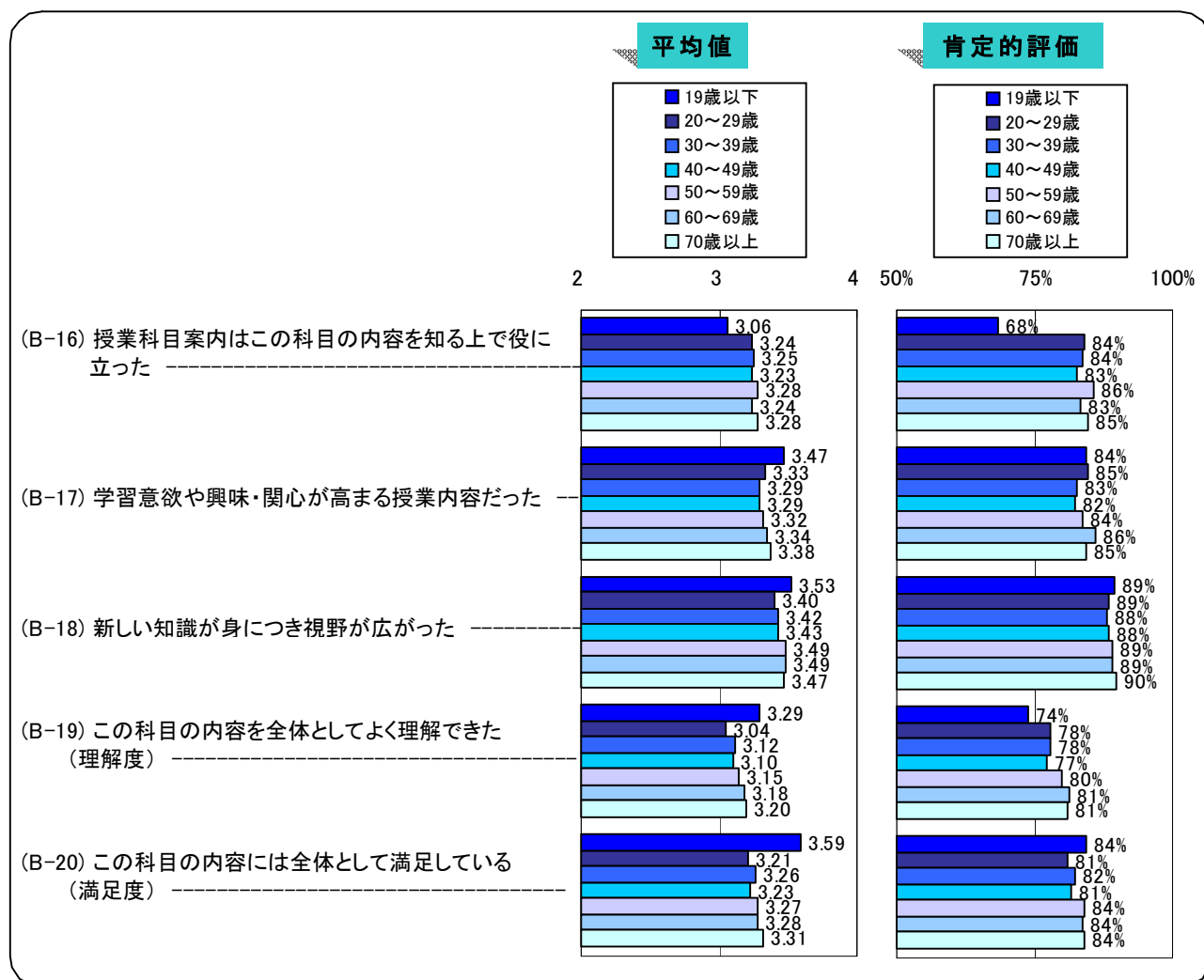


年齢階層別に全体評価を見ると（図2-20）、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」は、いずれの年齢層でも評価が高い。

しかし (B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」においては、20歳代で低い評価となっている。

また、肯定的評価では全体評価とほぼ同様の評価がみられる。

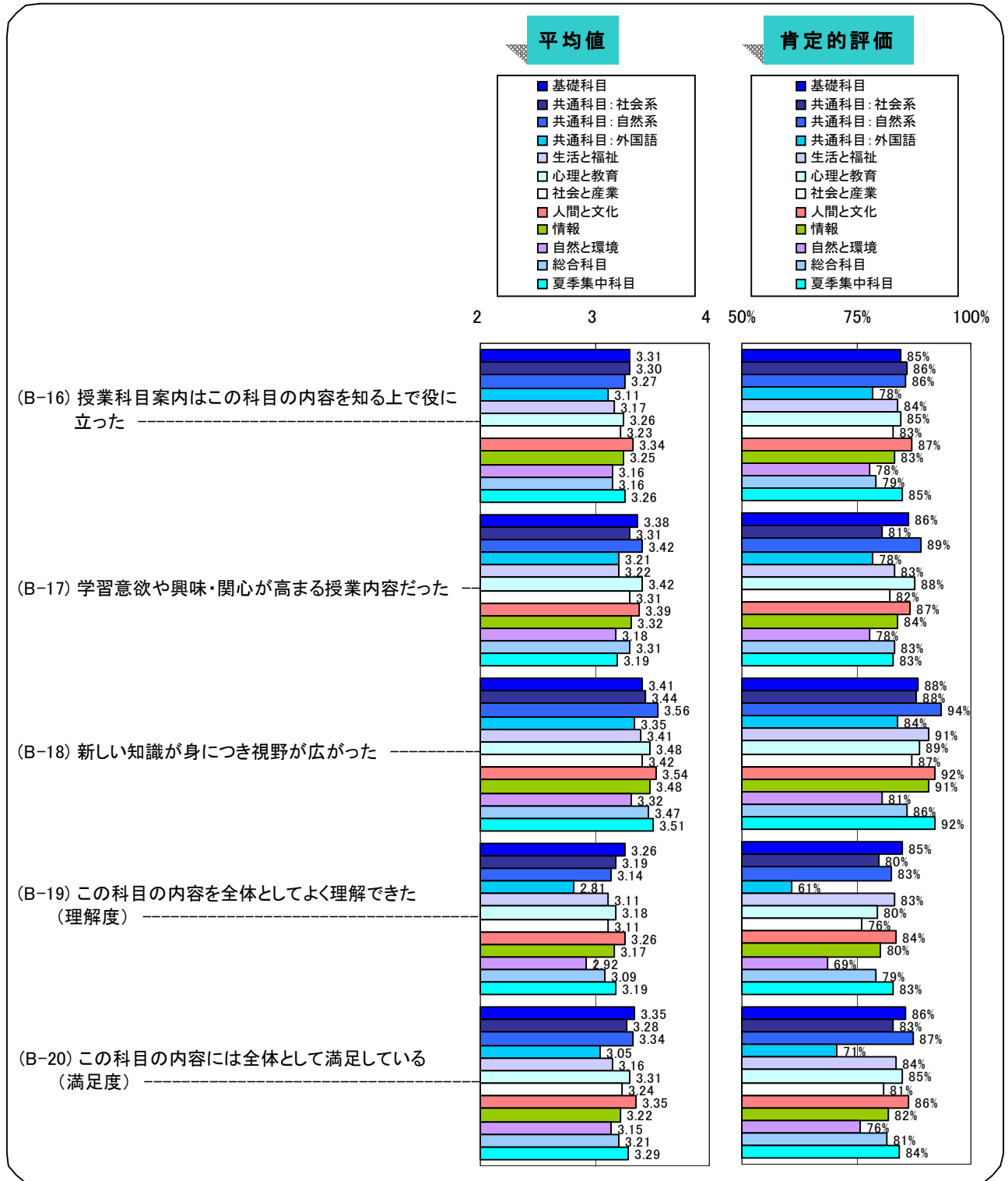
図2-20【学部】年齢階層別の全体評価



所属コース別に全体評価を見ると（次頁図 2 - 2 1）、全体として「共通科目：外国語」が低く、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」の「共通科目：外国語」が特に低く、理解度の向上に努めるべきであろう。

(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」は、「基礎科目」「共通科目：自然系」「人間と文化」の評価が高い。(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」は、いずれのコースも評価が高くなっている。

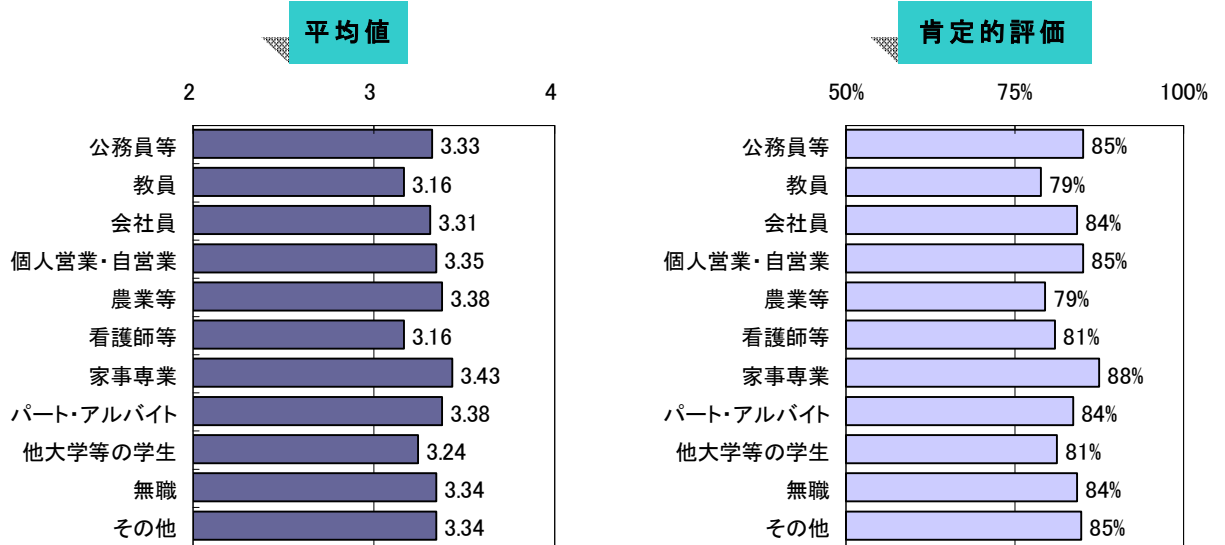
図 2 - 2 1 【学部】所属コース別の全体評価



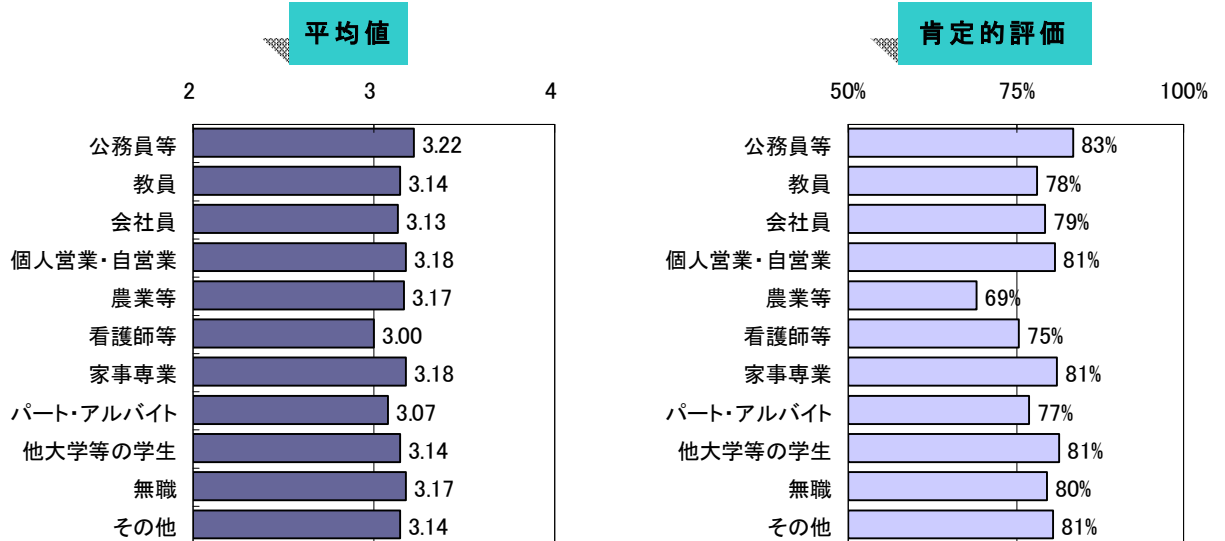
職業別に全体評価を見ると（次頁図 2 - 2 2）、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」は、「看護師等」の評価が低く、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」は、「家事専業」で評価が高くなっている。さらに肯定的評価をみると、どの項目も「農業等」の評価が低い傾向にある。

図 2 - 2 2 【学部】職業別の全体評価

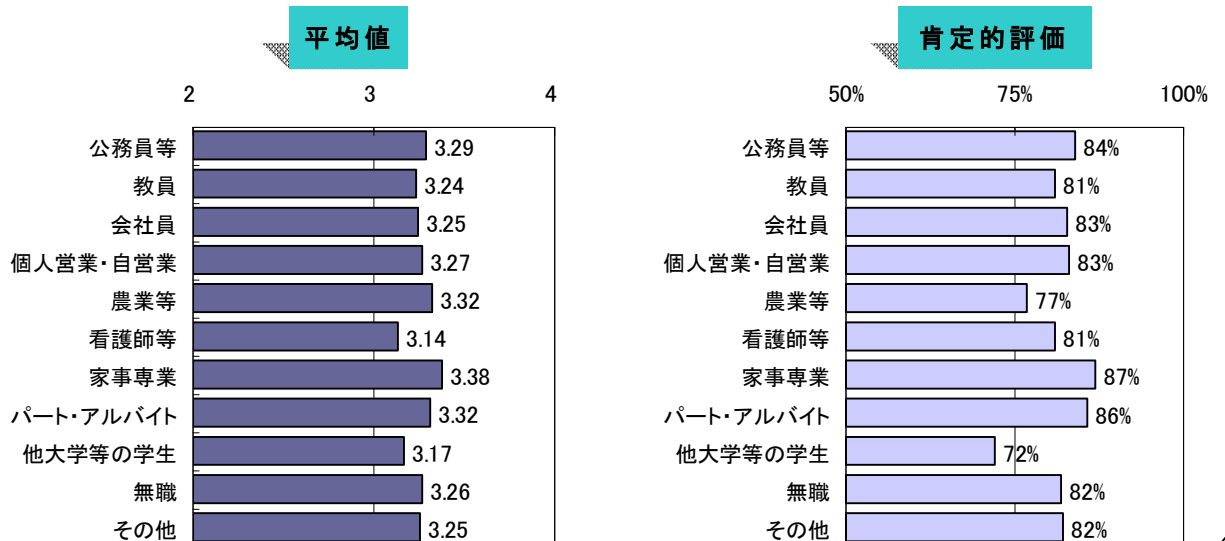
(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった



(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)



(B-20) この科目の内容には全体として満足している(満足度)

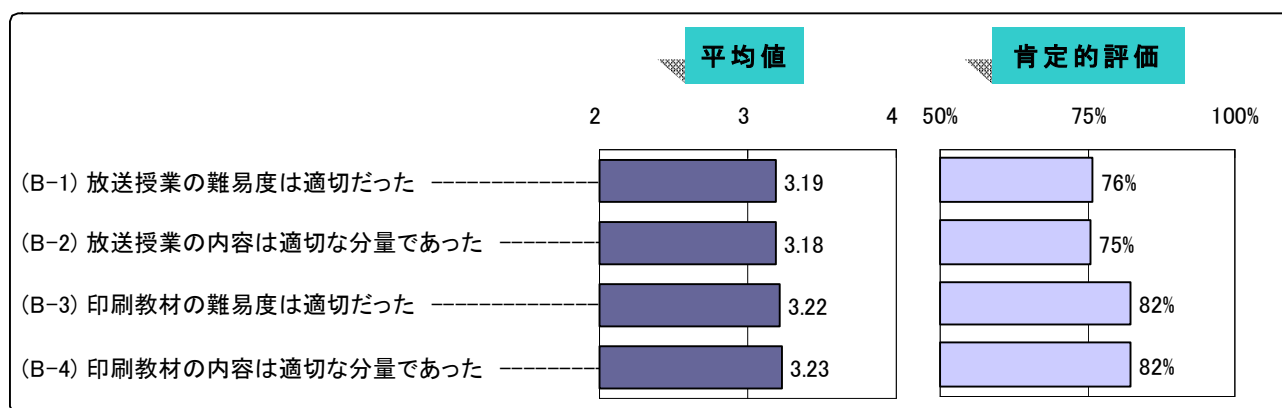


(2) 授業の難易度・分量

次に授業の難易度・分量について、評価項目ごとに見ていく。

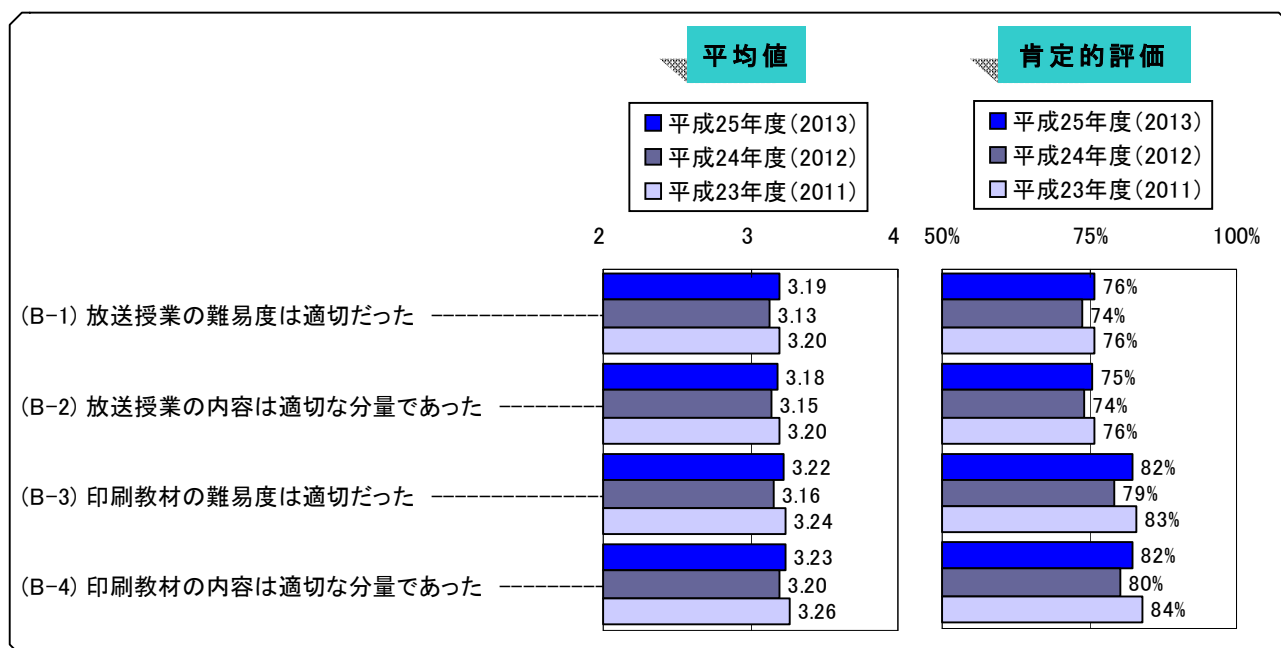
難易度・分量については(図2-23)、放送授業・印刷教材とも比較的高い評価となっている。特に印刷教材については、難易度・分量とも肯定的評価の割合が高い。今後は放送授業の難易度と分量についてさらに改善すべきであろう。

図2-23 【学部】回答者全体の授業難易度・分量の評価



授業の難易度・分量を開設年度で比較すると(図2-24)、平均値では、いずれの項目でも2012年度より高い評価となっている。肯定的評価もいずれの項目においても、2012年度より若干評価が上がっている。

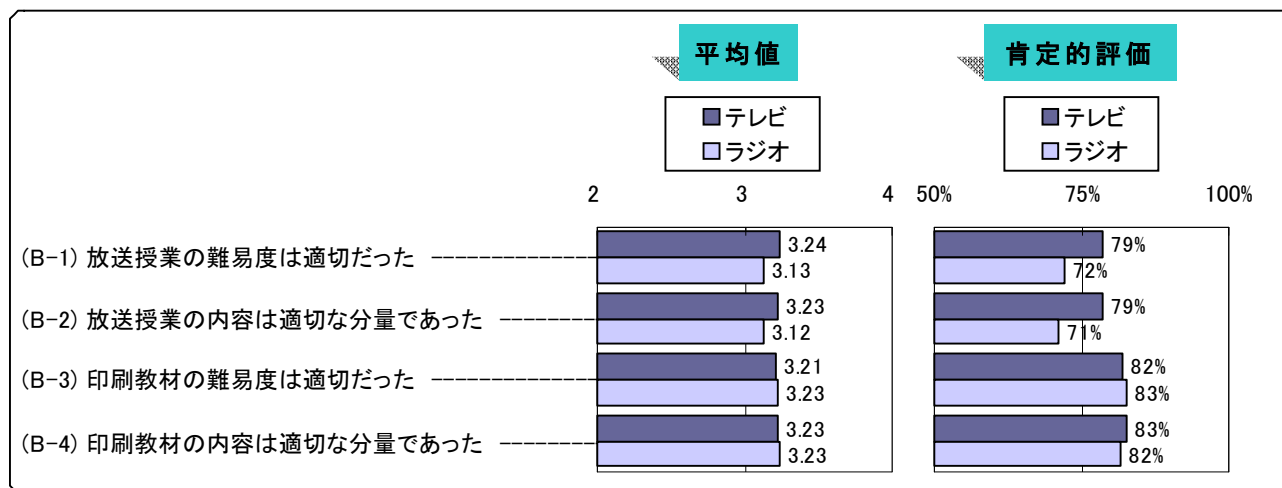
図2-24 【学部】回答者全体の授業難易度・分量の評価(開設年度比較)



メディア別に授業の難易度・分量を見ると（図2-25）、(B-1)「放送授業の難易度は適切だった」(B-2)「放送授業の内容は適切な分量であった」の項目においてテレビ科目がラジオ科目を上回っている。

ラジオ科目については、さらなる工夫をする必要があるだろう。

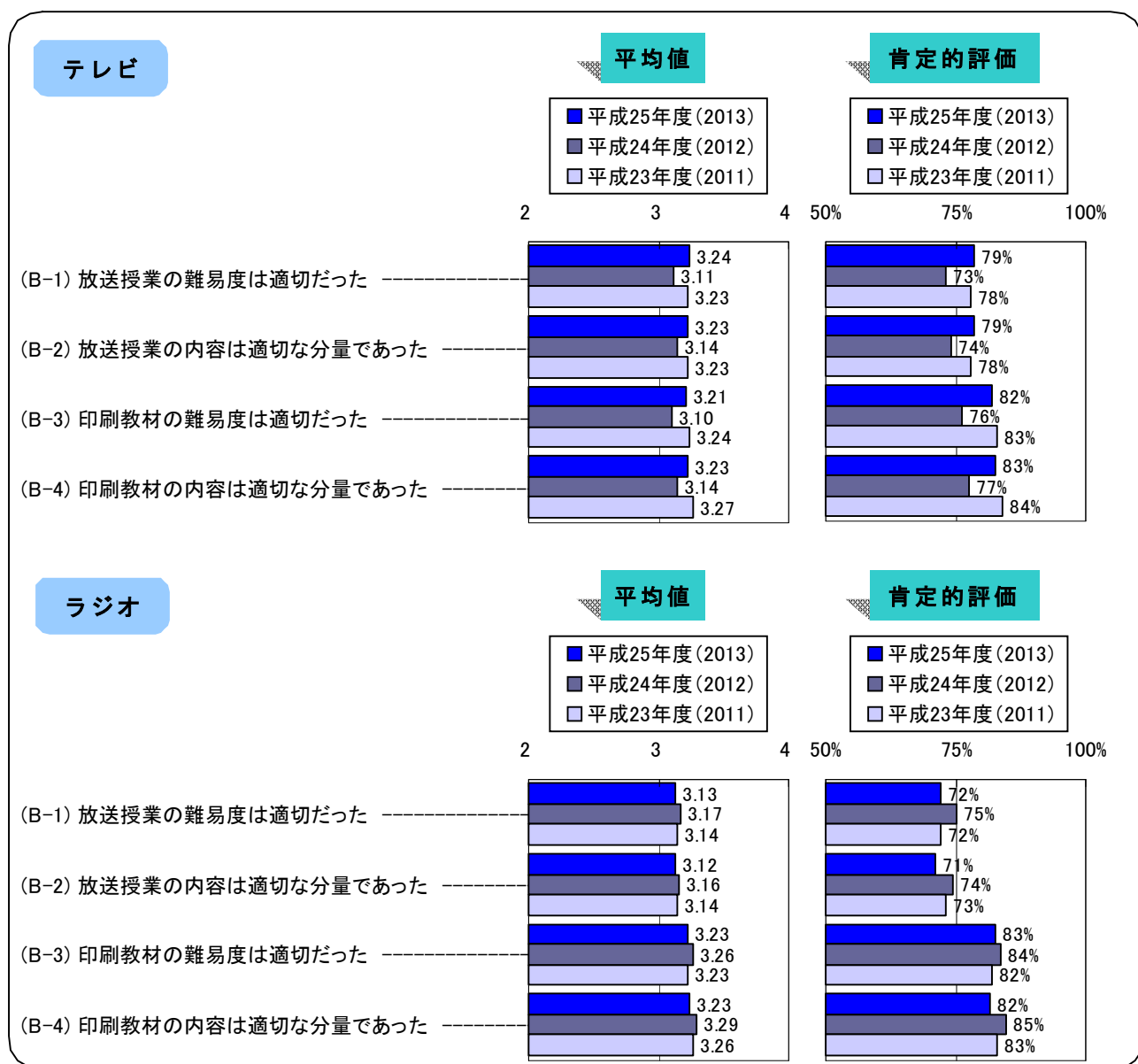
図2-25 【学部】メディア別の授業難易度・分量の評価



メディア別の授業の難易度・分量を開設年度で比較すると（図2-26）、テレビ科目は全ての項目において評価が上がっており、改善の効果が現れている。

一方、ラジオ科目は全ての項目において評価が下がっており、今後工夫が必要である。

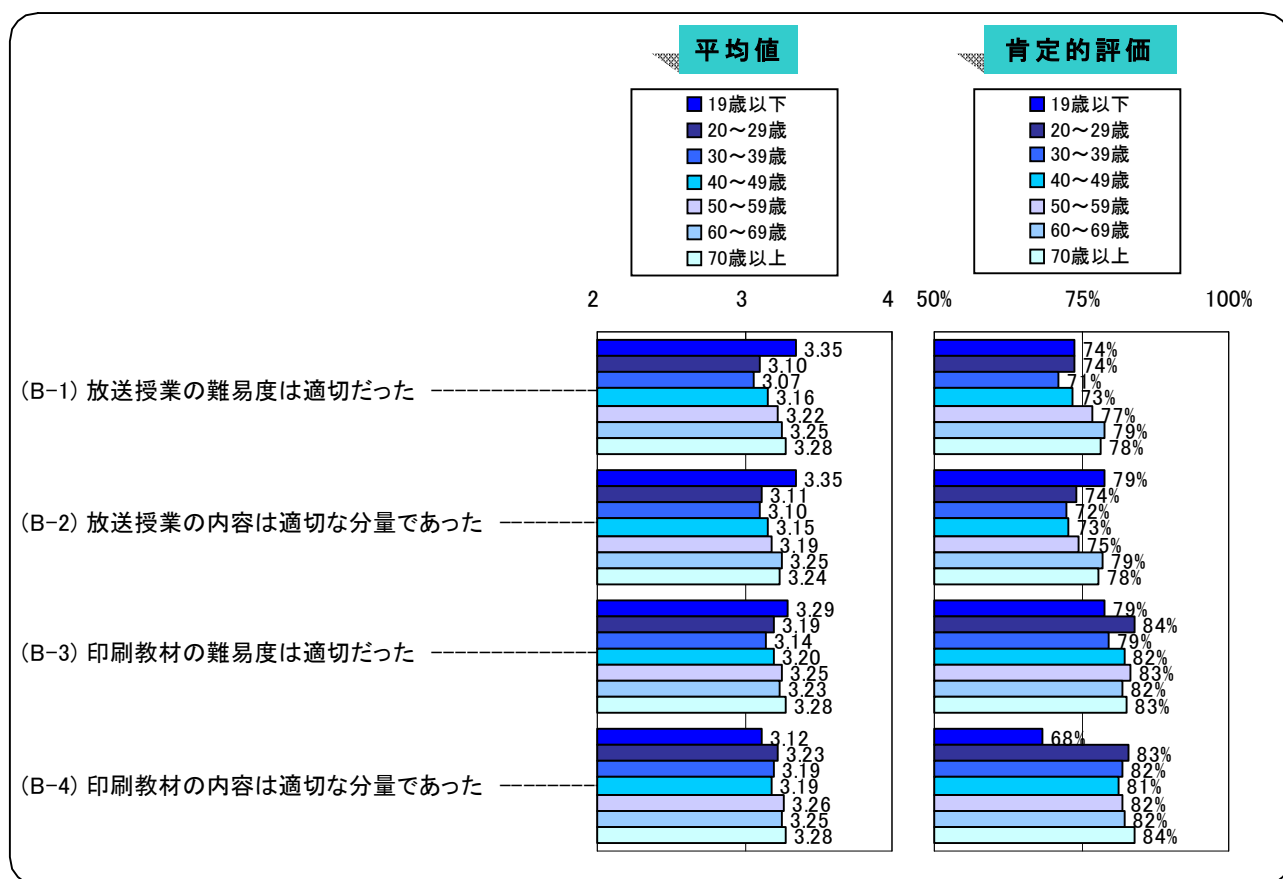
図2-26 【学部】メディア別の授業難易度・分量の評価（開設年度比較）



年齢階層別に授業の難易度・分量を見ると（図2-27）、放送授業、印刷教材ともに全体的に30歳代の評価が低い傾向にある。

一方、肯定的評価では、(B-4)「印刷教材の内容は適切な分量であった」の項目で19歳以下の評価が低いが、全体として印刷教材の評価は高い傾向にある。

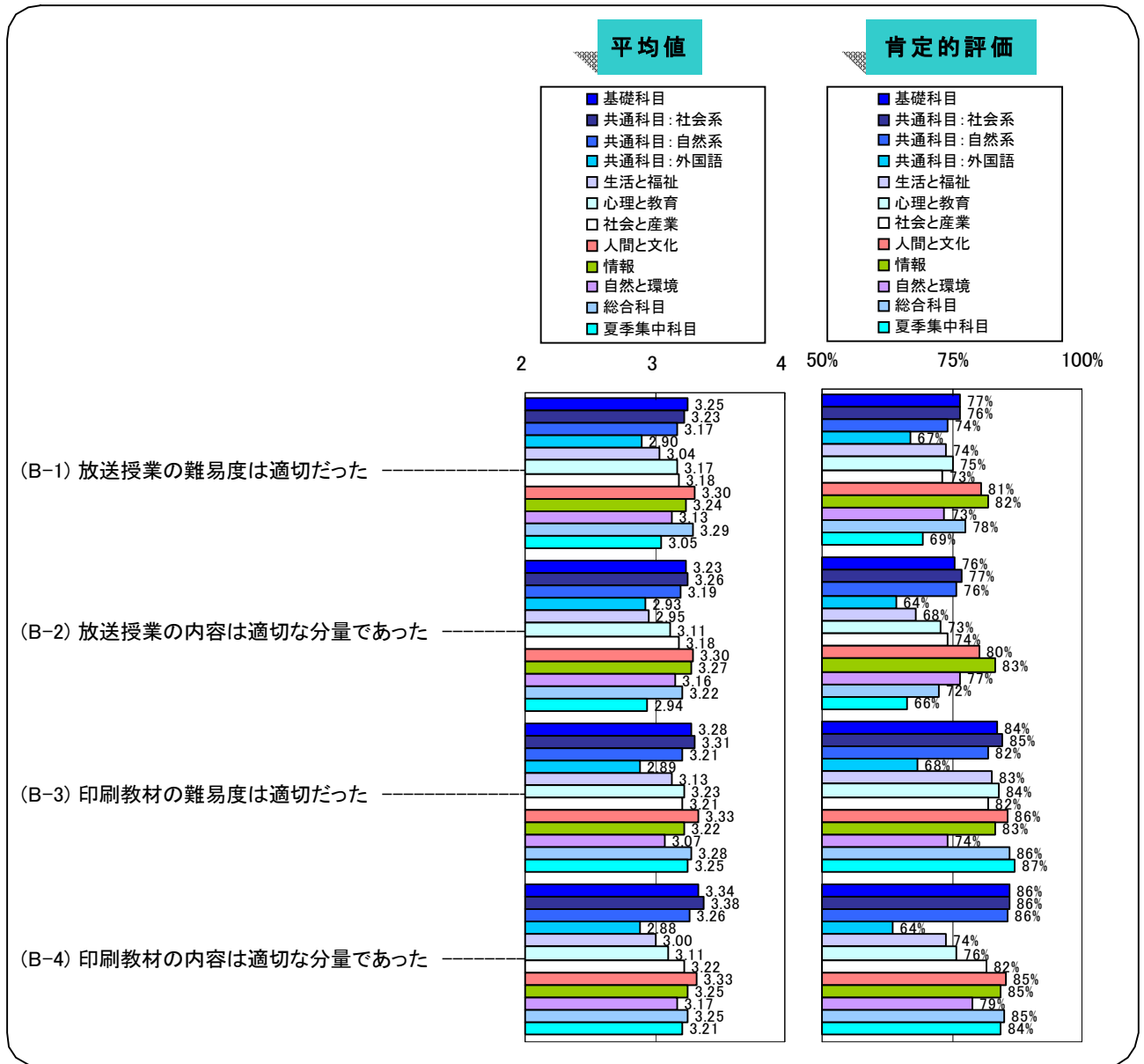
図2-27【学部】年齢階層別の授業難易度・分量の評価



所属コース別に授業の難易度・分量を見ると（図2-28）、放送授業、印刷教材ともに、難易度と分量は、「人間と文化」で評価が高くなっている。

一方、放送授業、印刷教材ともに、「共通科目：外国語」は低い値となっている。

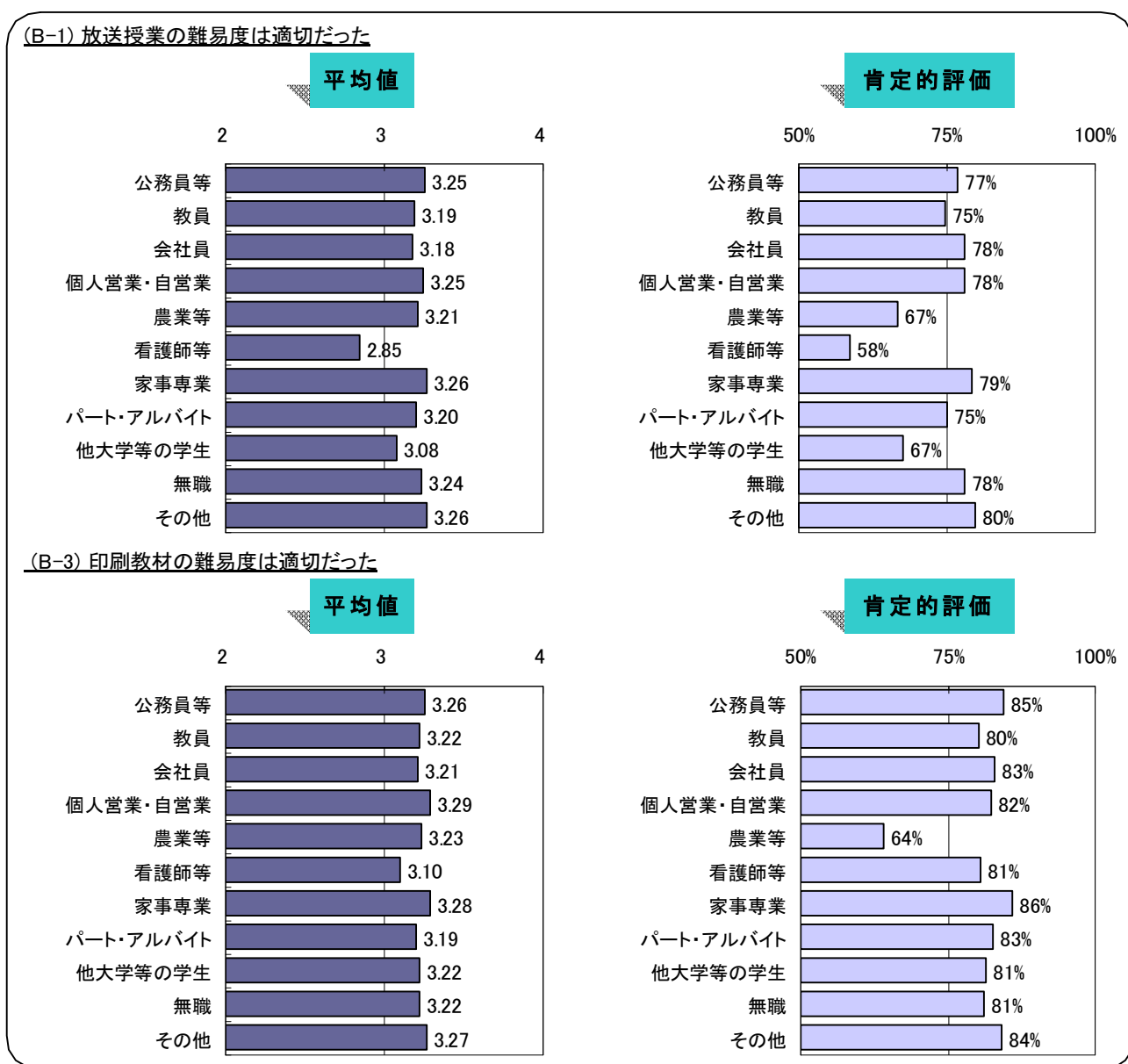
図2-28 【学部】所属コース別の授業難易度・分量の評価



職業別に授業の難易度を見ると（図 2 - 2 9）、放送授業、印刷教材の難易度は、ともに取組姿勢のよくない「看護師等」で評価が低くなっている。逆に「個人営業・自営業」「家事専業」の評価はともに高い。

授業の難易度は、科目の内容的な難易度、授業方法、さらに学生の取組姿勢、学習意欲などに関連していると考えられるが、これらが相互に影響しつつ、難易度の評価が形成されていると見るのが妥当であろう。したがって、授業方法を工夫することによって、難易度の評価をあげる効果は高いと考えられ、今後も改善に注力すべきであろう。

図 2 - 2 9 【学部】職業別の授業難易度の評価

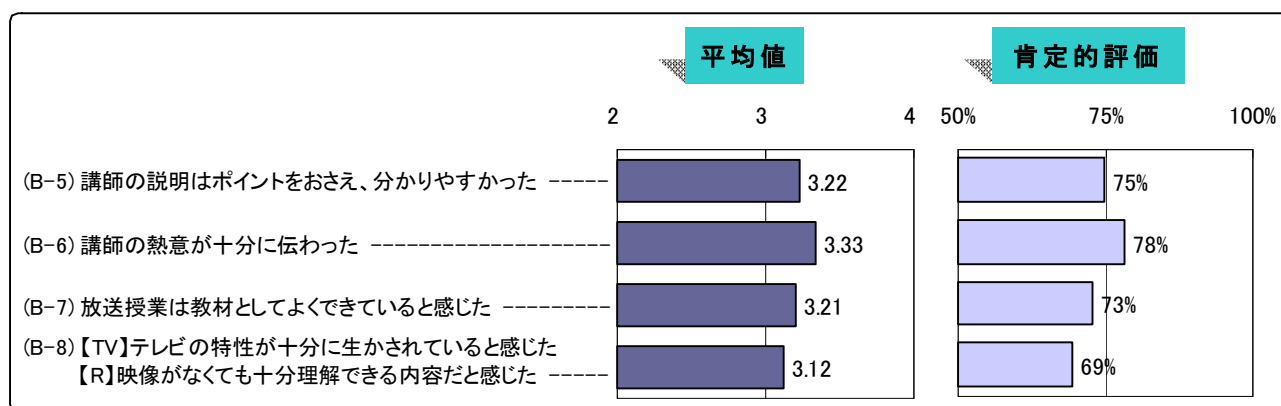


(3) 放送授業

ここからは放送授業について、評価項目ごとに見ていく。

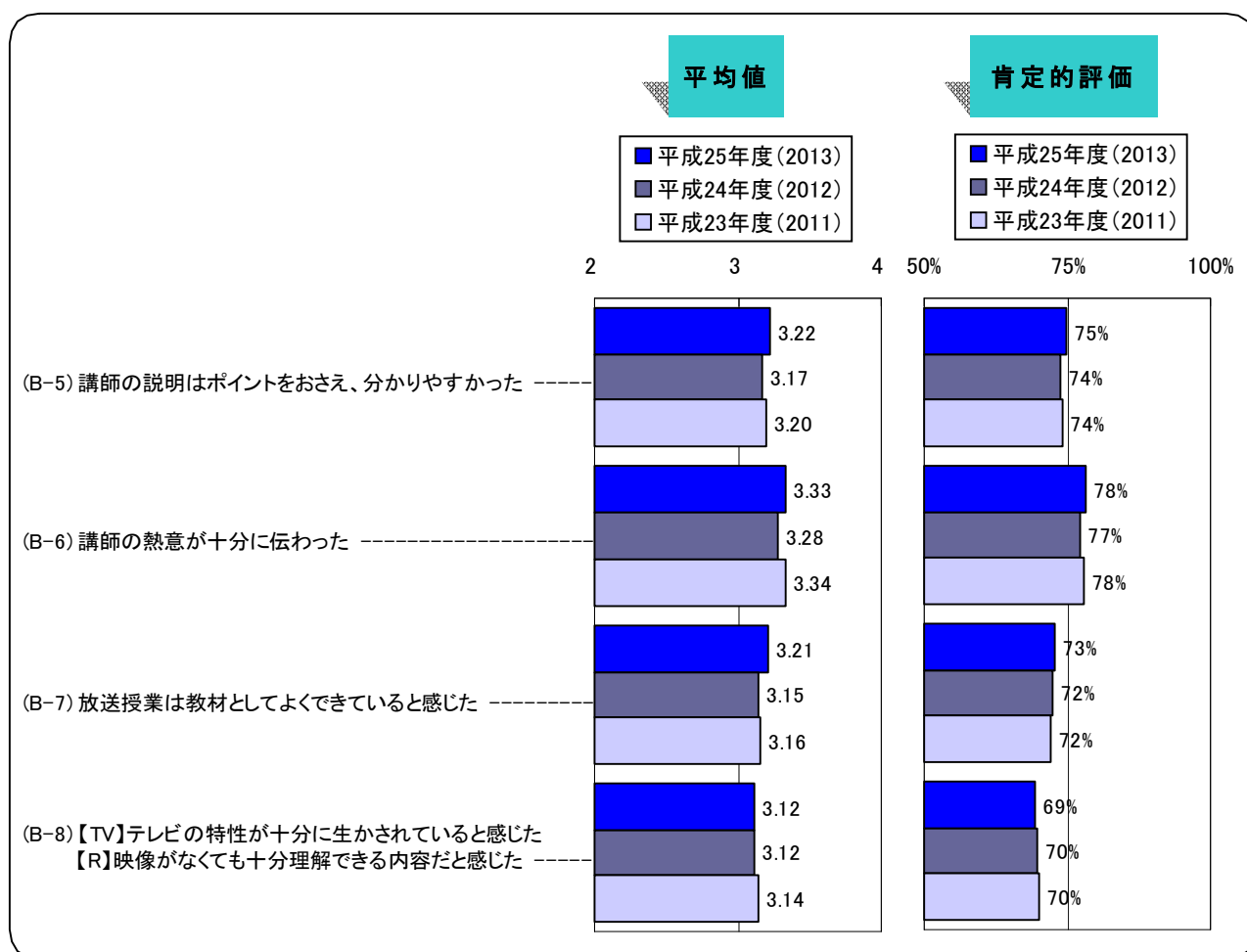
放送授業に関する評価項目で最も評価が高いのは（図2-30）、(B-6)「講師の熱意が十分に伝わった」であり、平均値 3.33、肯定的評価 78%となっている。しかし、放送授業の総合評価でもある (B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」は、平均値 3.21、肯定的評価 73%と特に高いわけではない。講師の説明や熱意は比較的评价が高いものの、総合評価はそれほど高くなっていない。なお、(B-8)「【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた」も、平均値 3.12、肯定的評価 69%にとどまっている。

図2-30 【学部】回答者全体の放送授業の評価



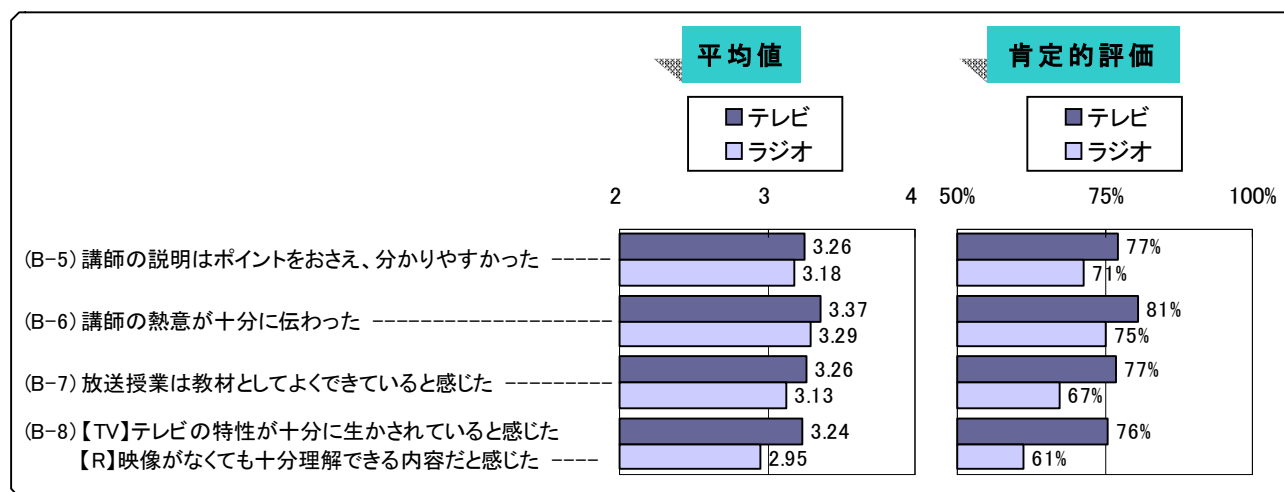
放送授業の評価の平均を時系列で見ると（図2-31）、(B-8)「【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた」が2012年度と同じだが、そのほかの項目は2012年度より高い評価になっており、改善の効果が現れている。

図2-31 【学部】回答者全体の放送授業の評価（時系列）



メディア別に放送授業の肯定的評価を見ると（図 2 - 3 2）、いずれの項目もテレビ科目がラジオ科目を上回っている。

図 2 - 3 2 【学部】メディア別の放送授業の評価

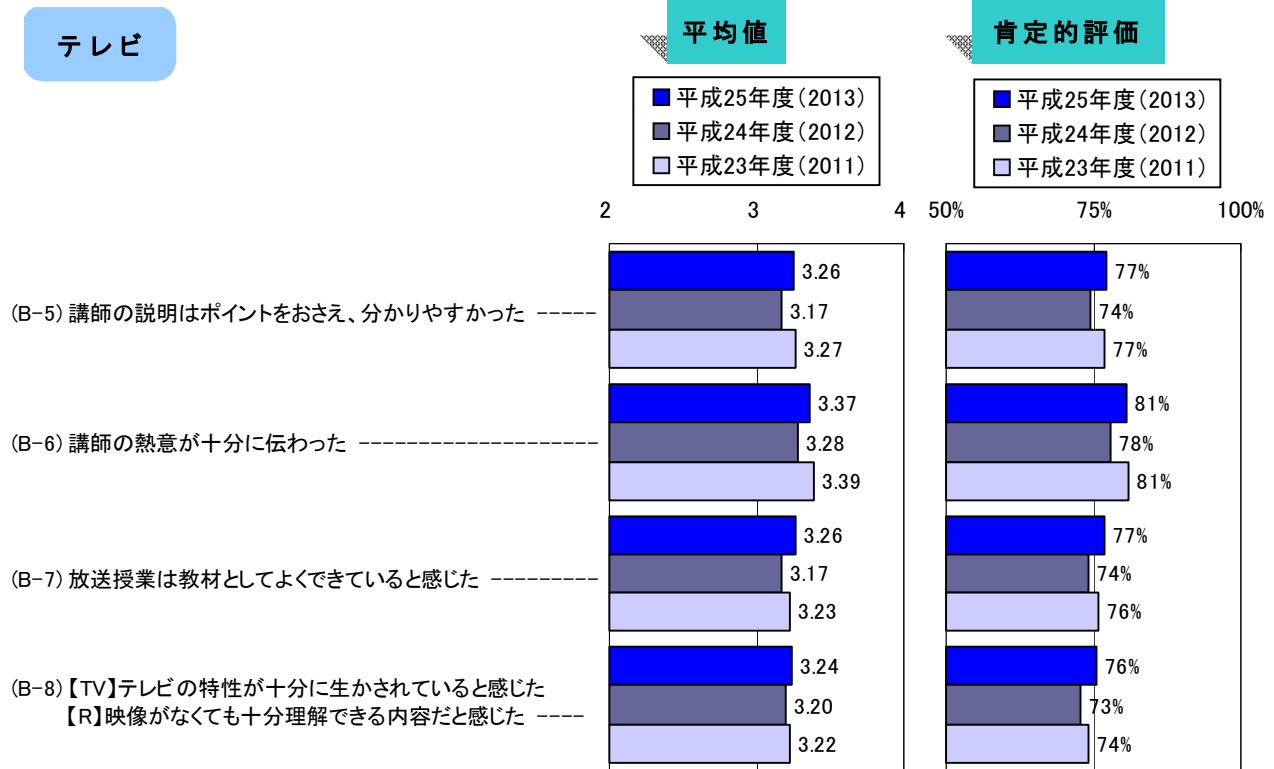


また、メディア別の放送授業の評価を時系列で見ると（次頁図 2 - 3 3）、テレビ科目では、いずれの項目も 2012 年度に比べ、高い評価となっている。

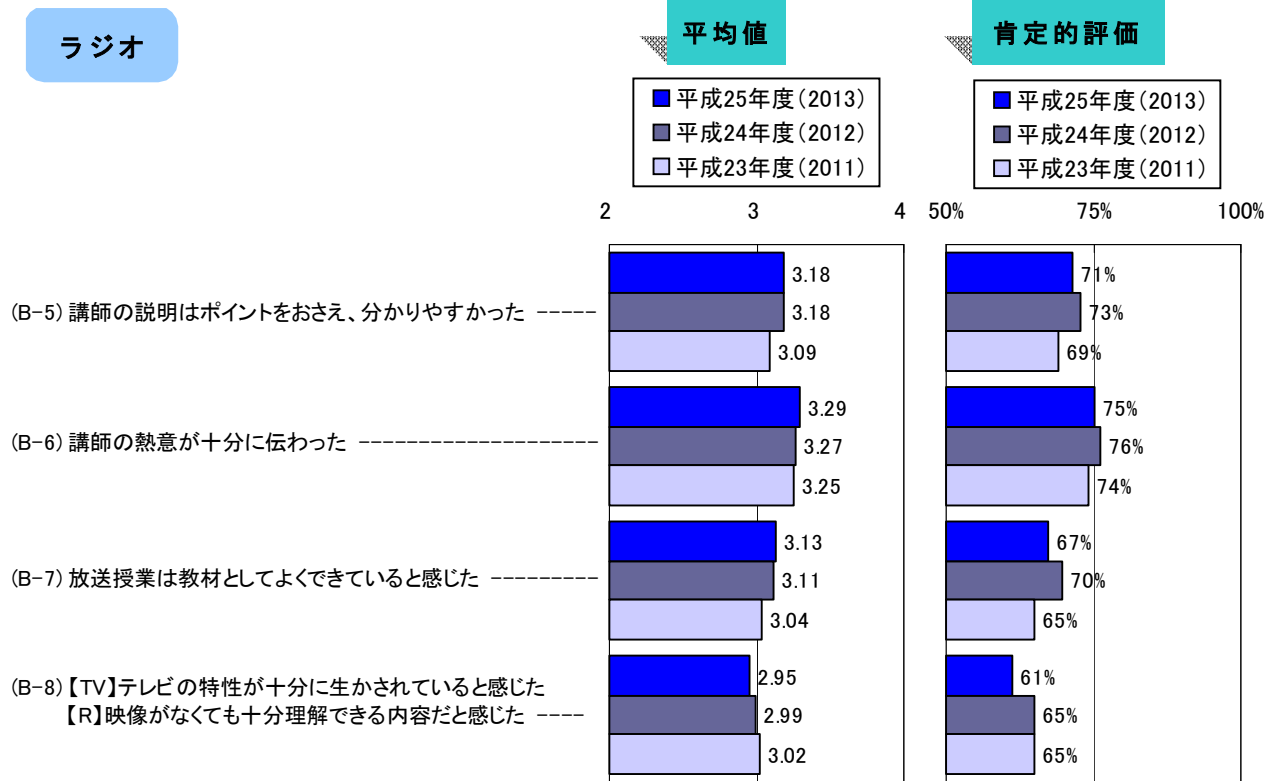
ラジオ科目においても、(B-8)「【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた / 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた」以外は、2012 年度に比べ、同じか高い評価となっている。

図 2 - 3 3 【学部】メディア別の放送授業の評価（時系列）

テレビ

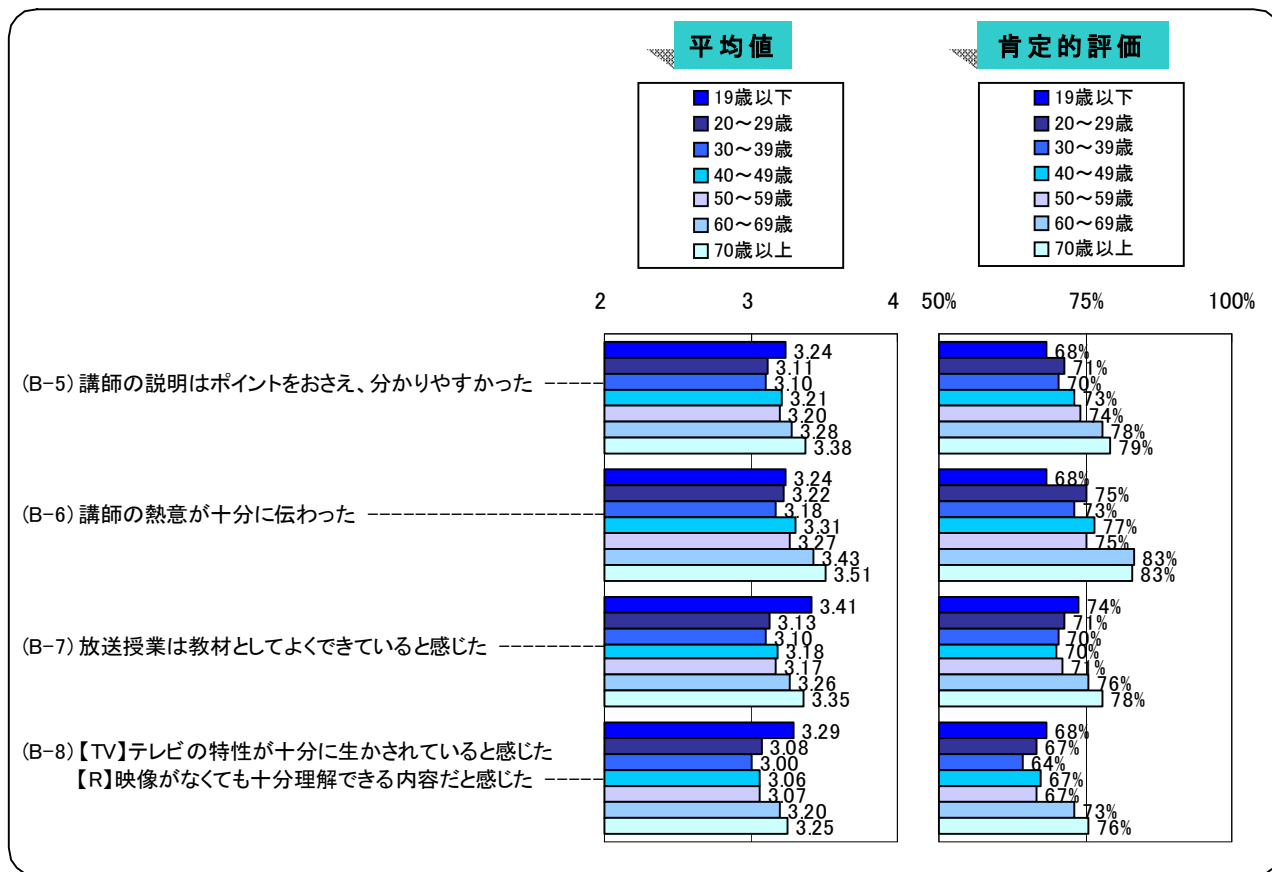


ラジオ



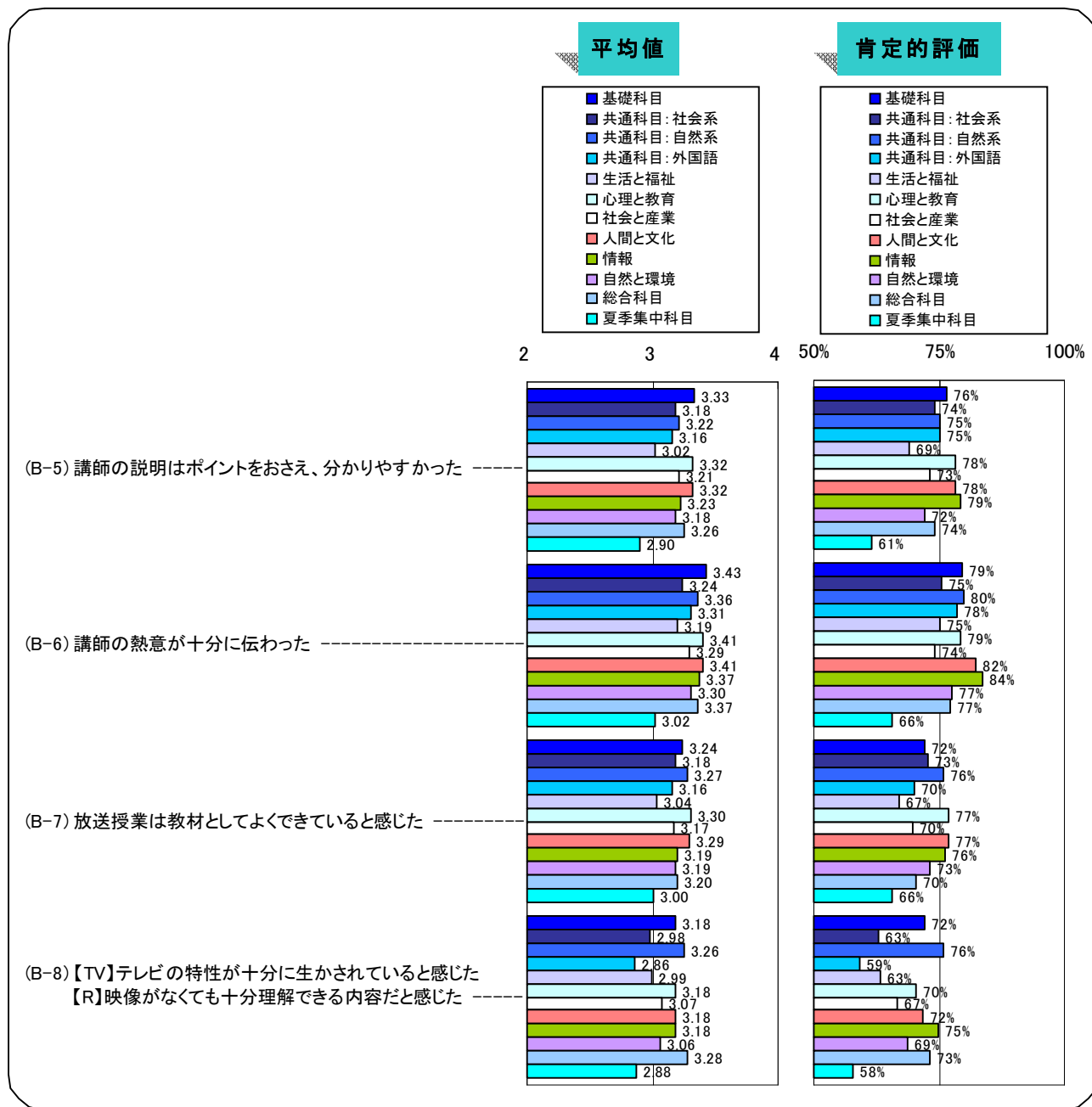
年齢階層別に放送授業の評価を見ると（図2-34）、いずれの項目も、60歳代、70歳代は評価が高く、(B-7) (B-8) では19歳以下も評価が高い。30歳代の評価は、依然として低い状態のままである。

図2-34 【学部】年齢階層別の放送授業の評価



所属コース別に放送授業の評価を見ると（図2-35）、各項目とも「基礎科目」「共通科目：自然系」「心理と教育」の評価が比較的高く、「夏季集中科目」の評価が低い。

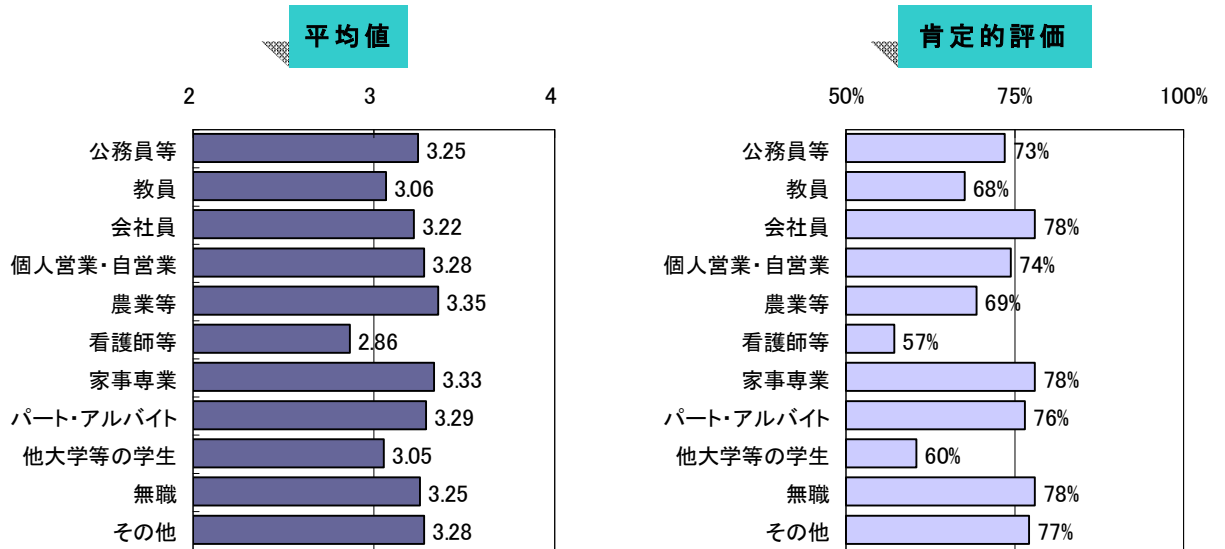
図2-35 【学部】所属コース別の放送授業の評価



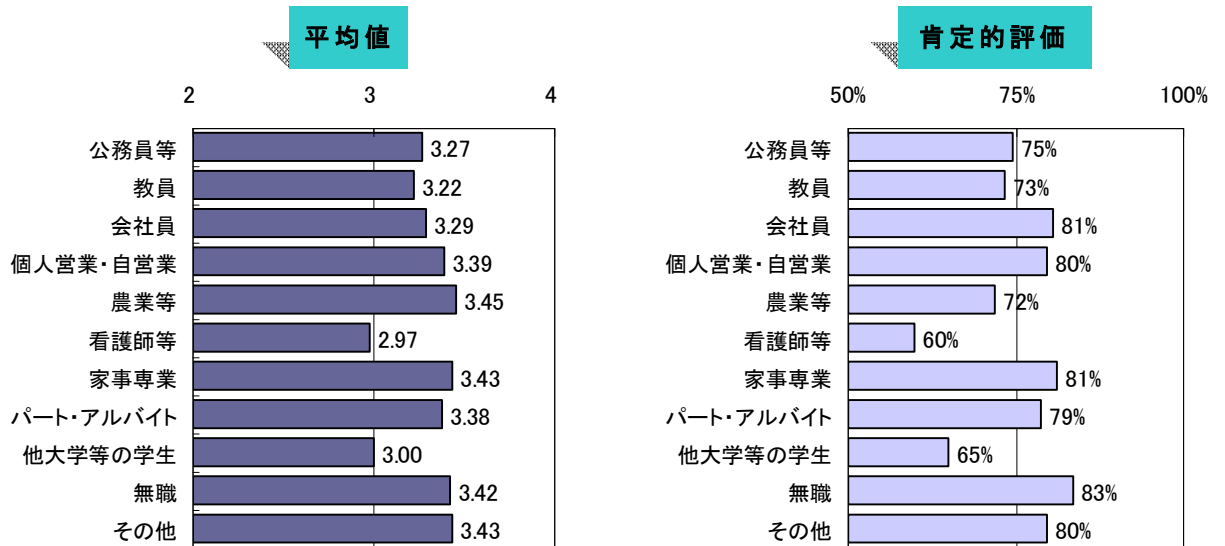
職業別に放送授業の評価を見ると（次頁図 2－36）、全体的に「看護師等」の評価が低い。一方、「農業等」「家事専業」の評価はどの項目も評価が高い。

図 2 - 3 6 【学部】職業別の放送授業の評価

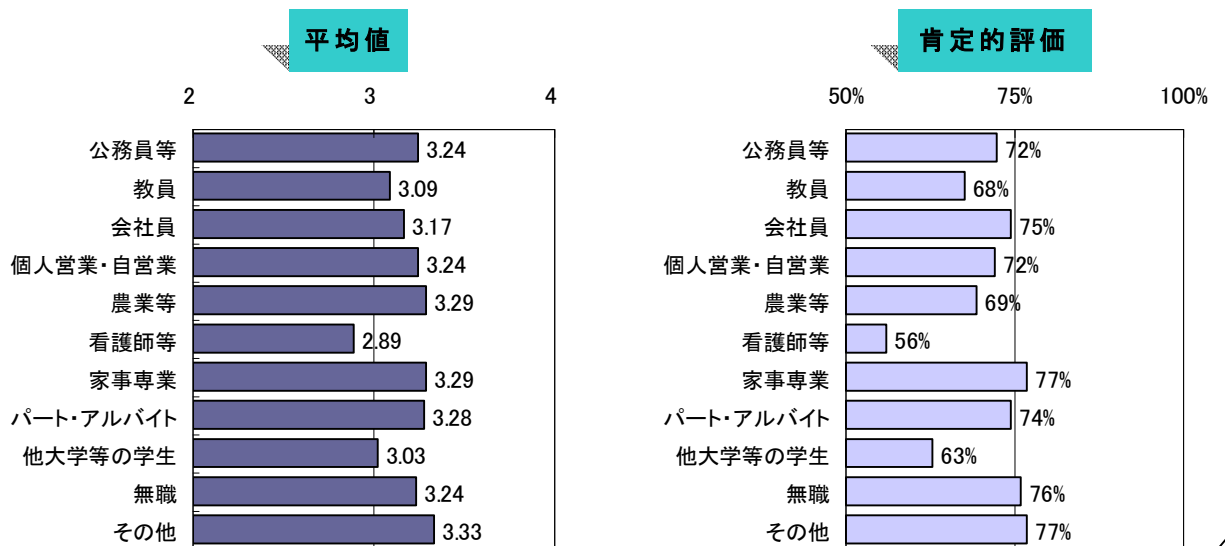
(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった



(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった



(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた

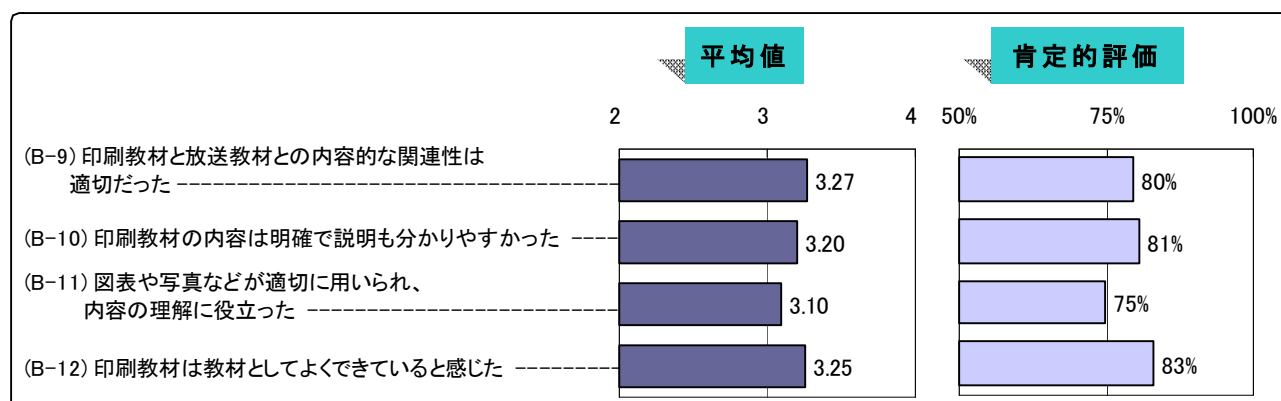


(4) 印刷教材

ここからは印刷教材について、評価項目ごとに見ていく。

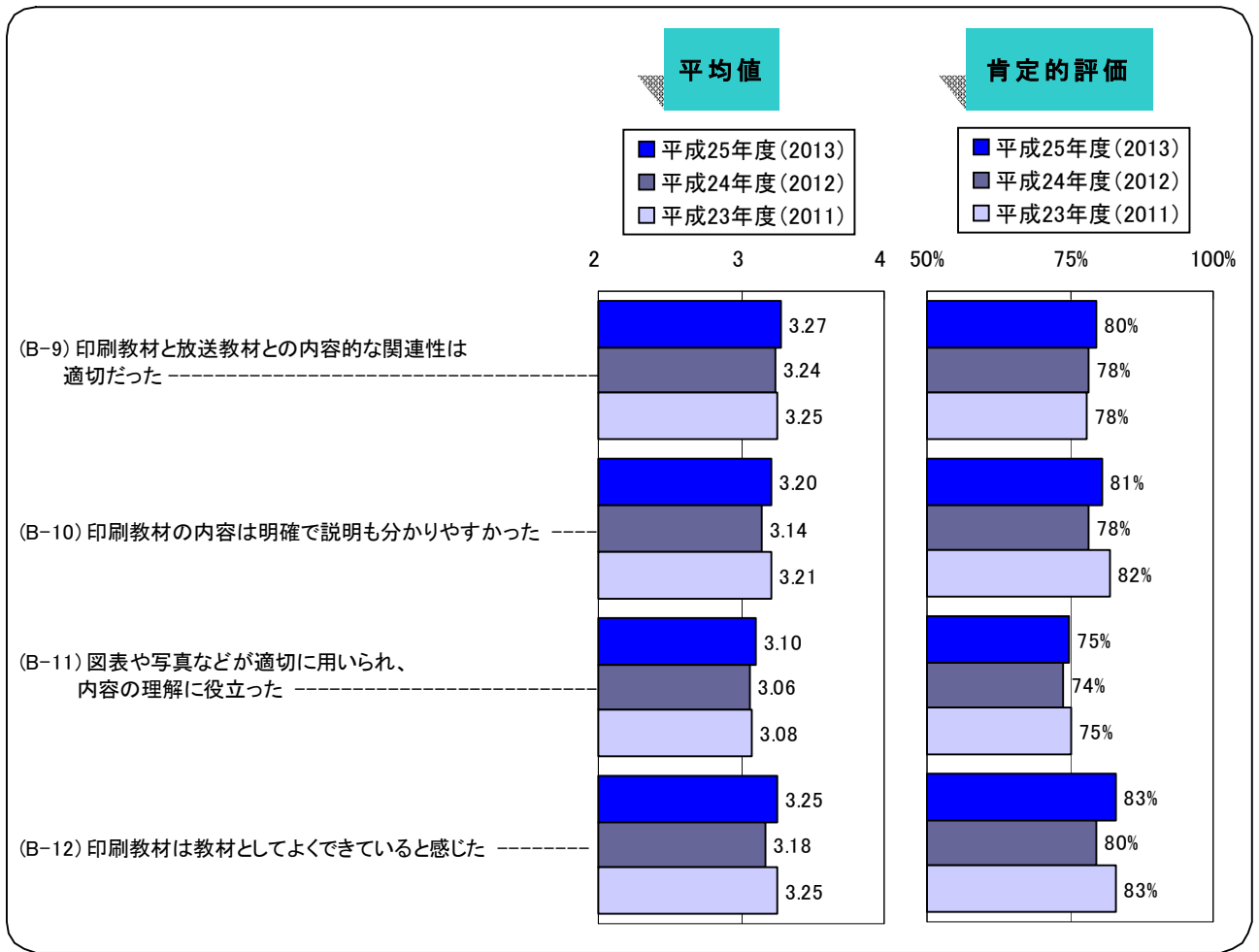
印刷教材の評価項目では(図2-37)、印刷教材の総合評価とも言うべき(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」が平均値 3.25、肯定的評価 83%と高い評価となっている。また(B-9)「印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった」と(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」も高い評価であるが、(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った」は他の項目に比べるとやや評価が低い。さらに図表や写真などを有効に取り入れ、理解しやすい教材を目指すべきであろう。

図2-37 【学部】回答者全体の印刷教材の評価



印刷教材の評価を時系列で見ると(次頁図2-38)、いずれの項目においても2012年度より評価が上がっており、改善の効果が現れている。

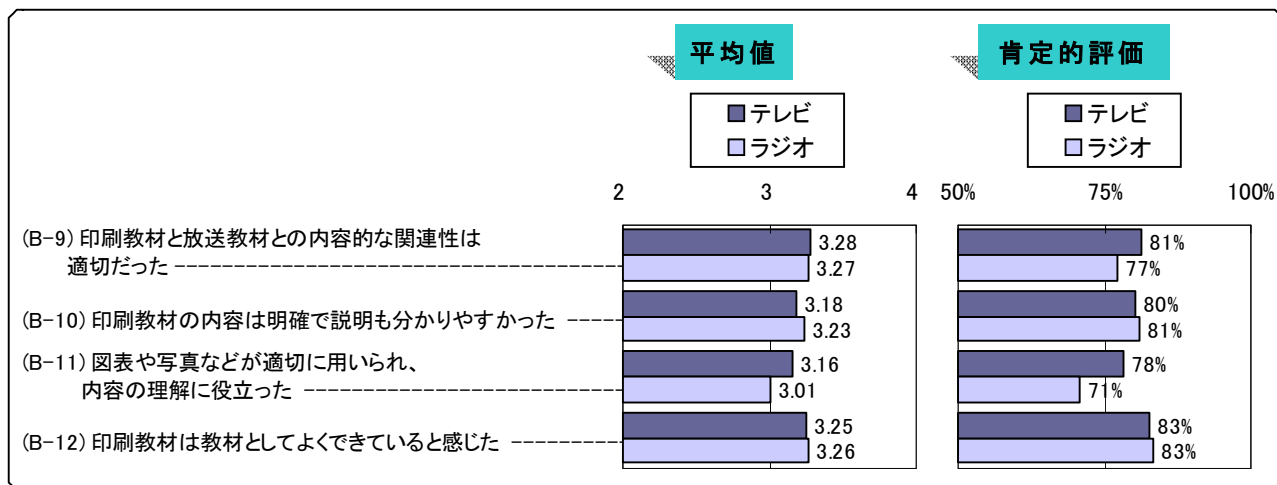
図 2 - 3 8 【学部】 回答者全体の印刷教材の評価（時系列）



メディア別に印刷教材の評価を見ると（図2-39）、平均値においては（B-10）「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」、（B-12）「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」は、テレビ科目よりラジオ科目のほうが評価が高くなっている。テレビ科目は、分かりやすさをさらに研究していくことが大切である。

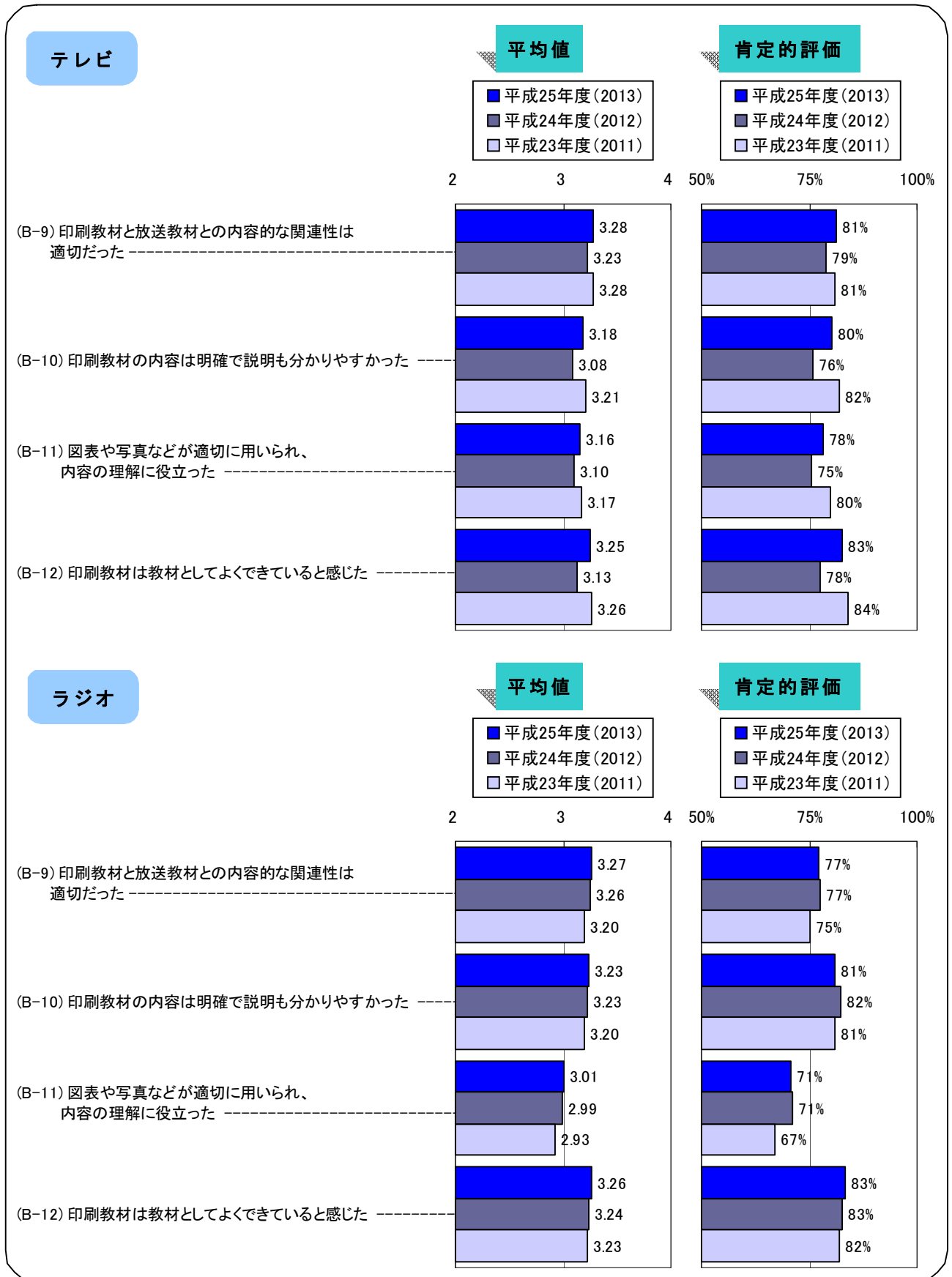
一方、肯定的評価は（B-9）「印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった」（B-11）「図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った」はテレビ科目の評価が高く、（B-10）「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」、（B-12）「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」はラジオ科目の評価が高くなっている。

図2-39 【学部】メディア別の印刷教材の評価



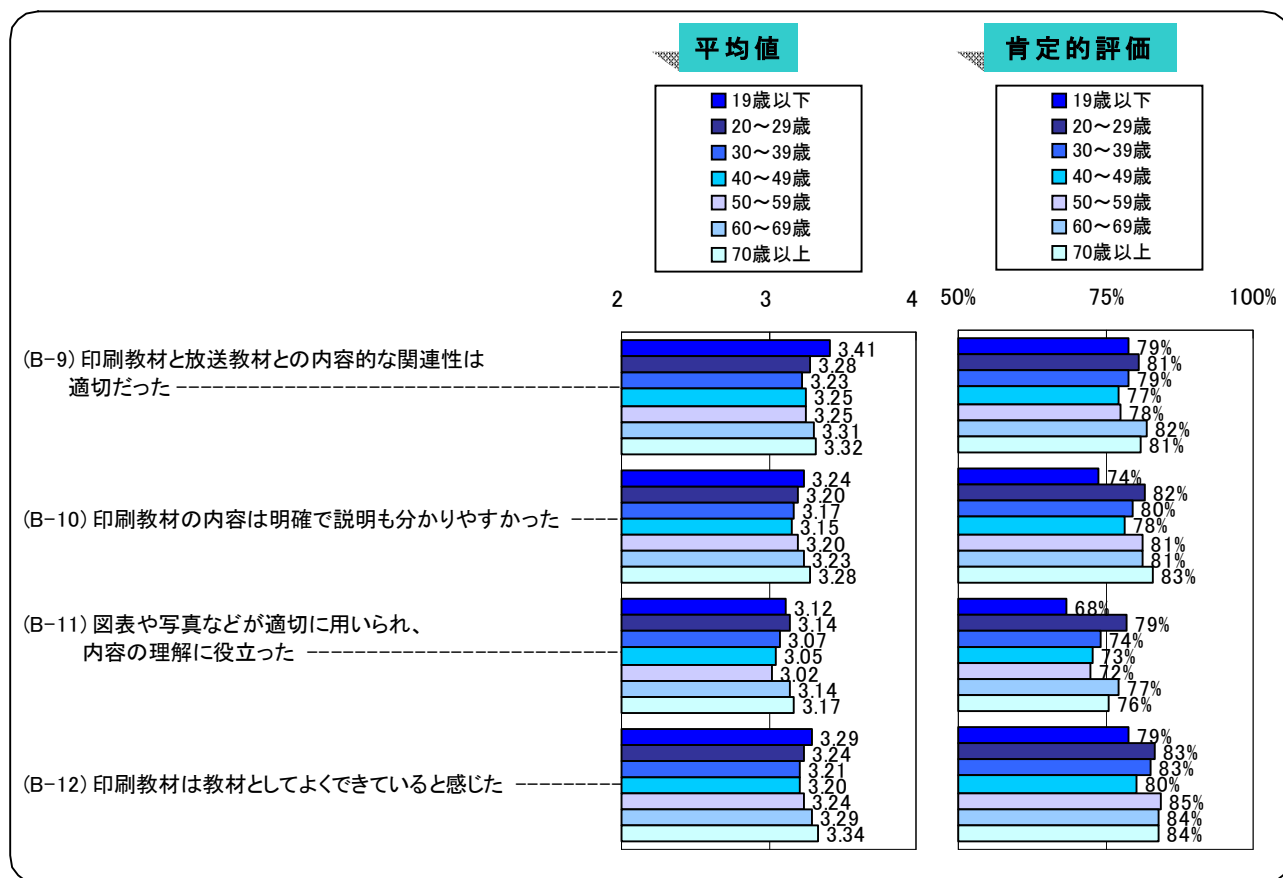
メディア別の印刷教材の平均値を時系列で見ると（次頁図2-40）、テレビ科目、ラジオ科目ともに、2012年度より、いずれの項目も評価が向上しており、改善の効果が出ていると言える。

図 2 - 4 0 【学部】メディア別の印刷教材の評価（時系列）



年齢階層別に印刷教材の評価を見ると(図2-41)、全体として高い値となっており、いずれの評価項目も、平均値・肯定的評価ともに60歳以上の評価がやや高い傾向になっている。

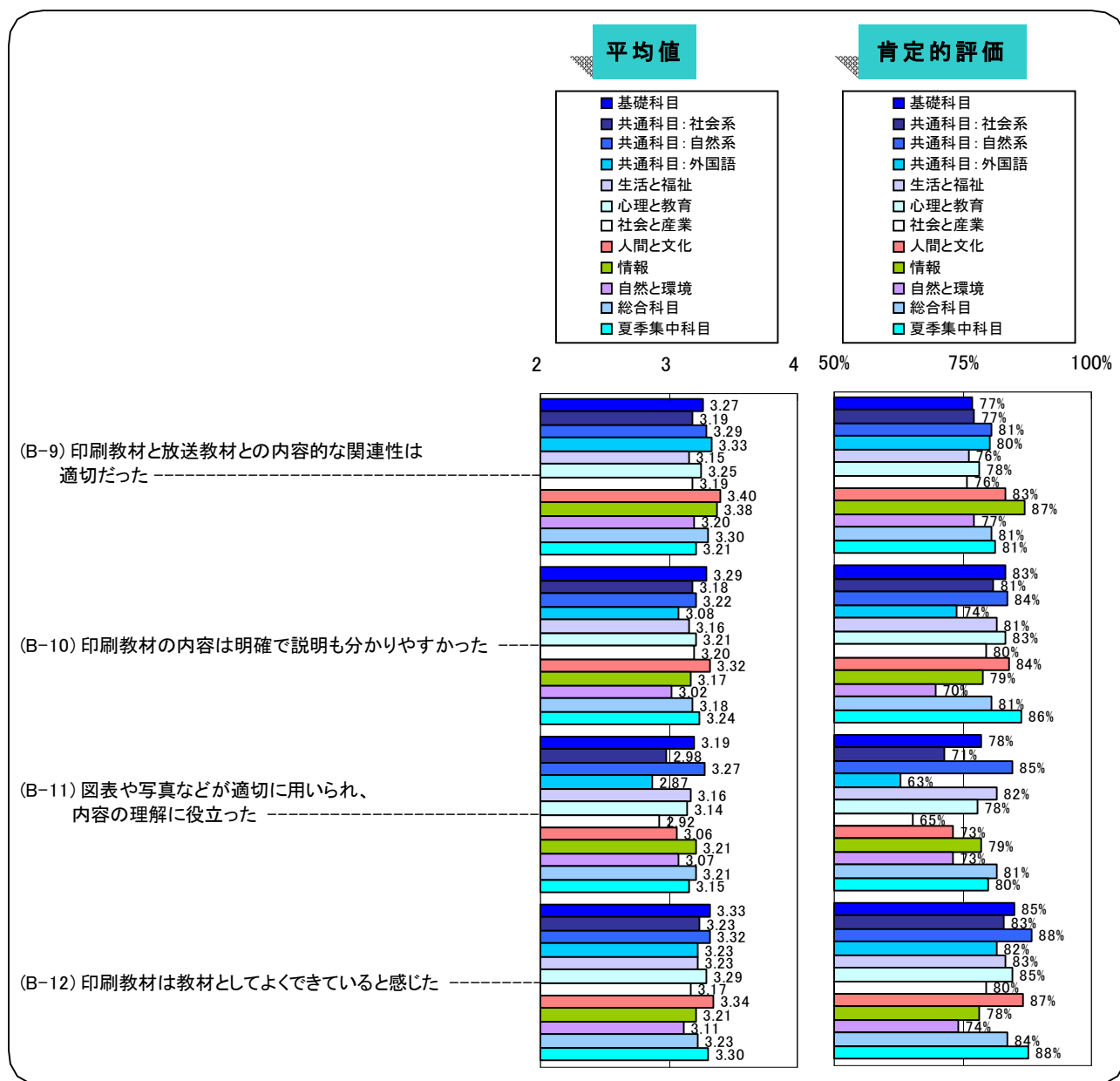
図2-41 【学部】年齢階層別の印刷教材の評価



所属コース別に印刷教材の評価を見ると（図2-42）、「人間と文化」が平均値において（B-11）「図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った」の項目以外、評価が高い。

一方で、「共通科目：外国語」が（B-11）「図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った」において評価が低く、改善が求められる。

図2-42 【学部】所属コース別の印刷教材の評価

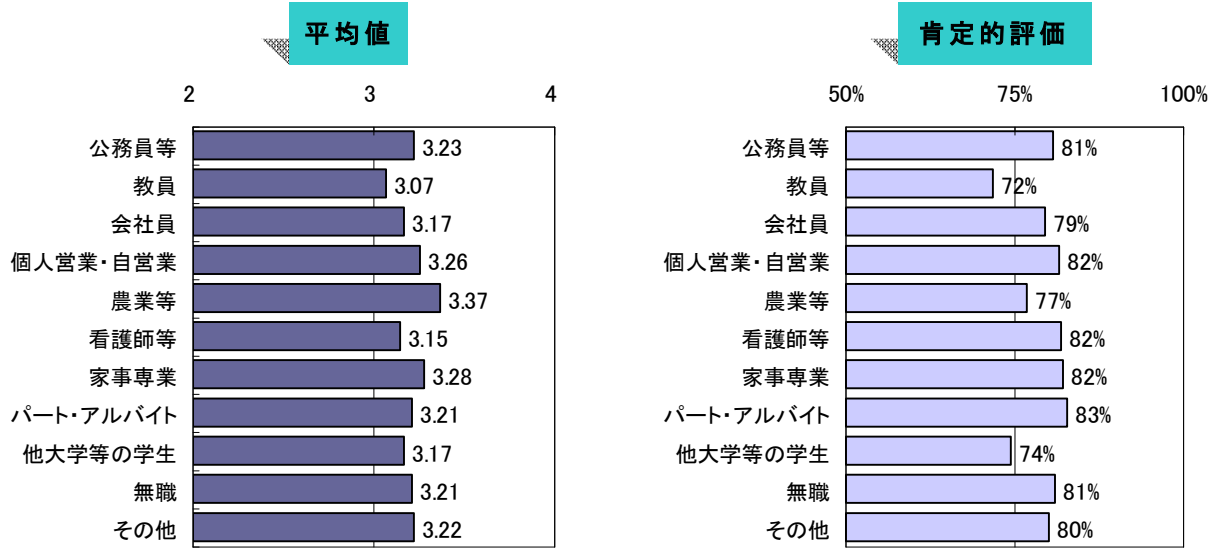


職業別に印刷教材の評価を見ると（次頁図 2 - 4 3）、平均値においては「農業等」の評価が高い。

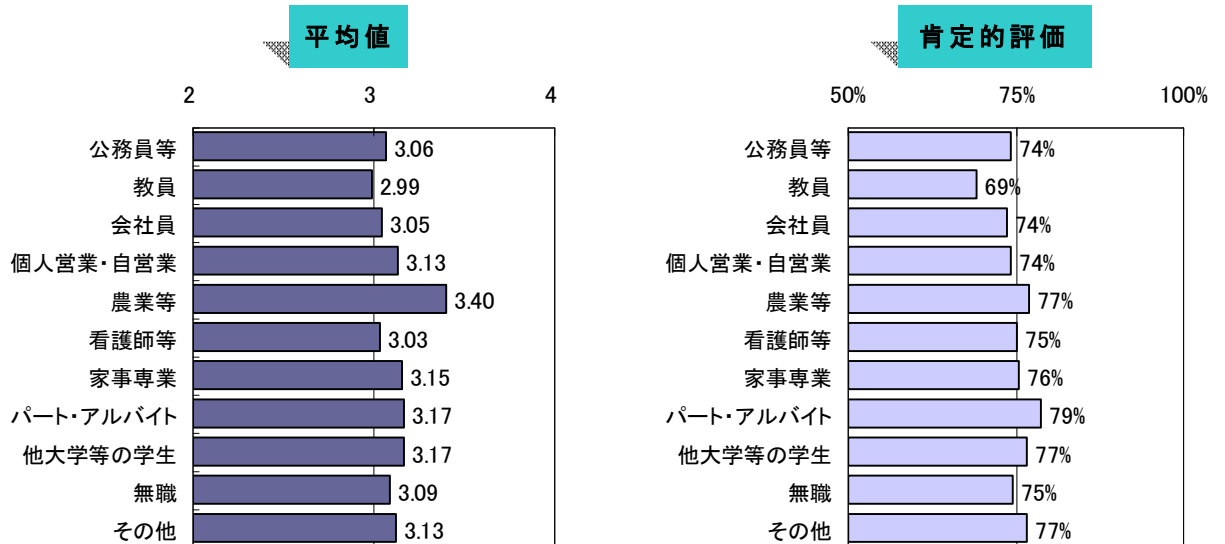
一方、「教員」はいずれの内容においても評価が低くなっているため改善が求められる。

図 2 - 4 3 【学部】 職業別の印刷教材の評価

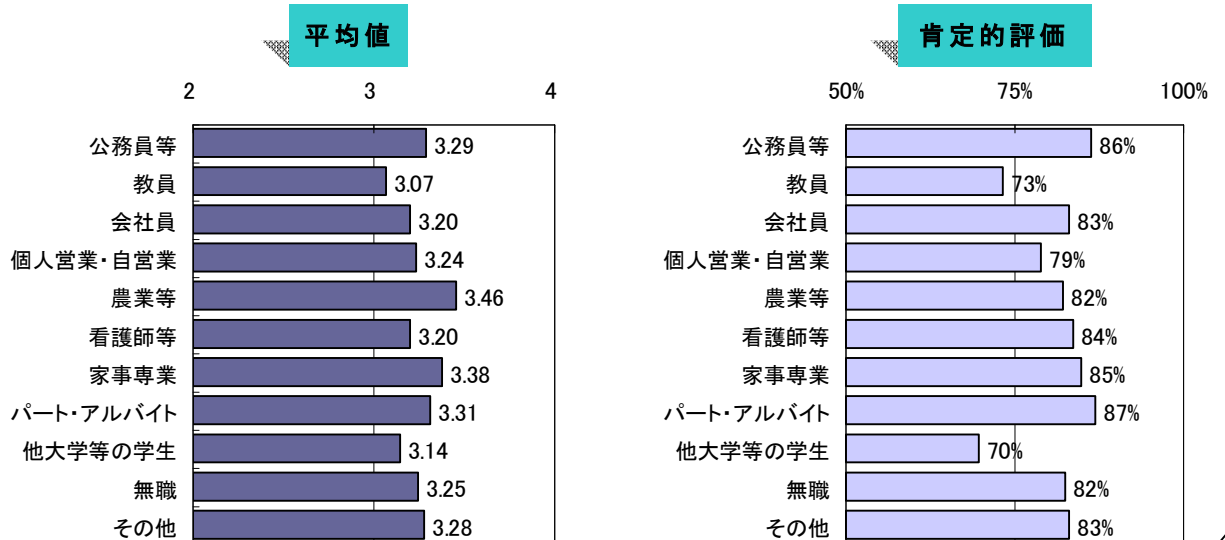
(B-10) 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった



(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った



(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた



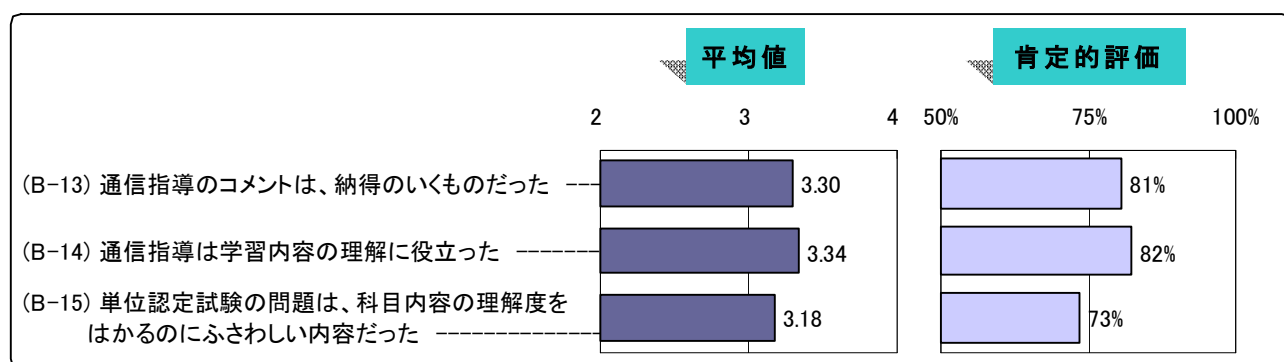
(5) 通信指導・単位認定試験

最後に通信指導・単位認定試験の評価について、項目ごとに見ていく。

通信指導については(図2-44)、(B-13)「通信指導のコメントは、納得のいくものだった」が平均値 3.30、肯定的評価 81%、(B-14)「通信指導は学習内容の理解に役立った」が平均値 3.34、肯定的評価 82%と、いずれも高い評価を得ている。

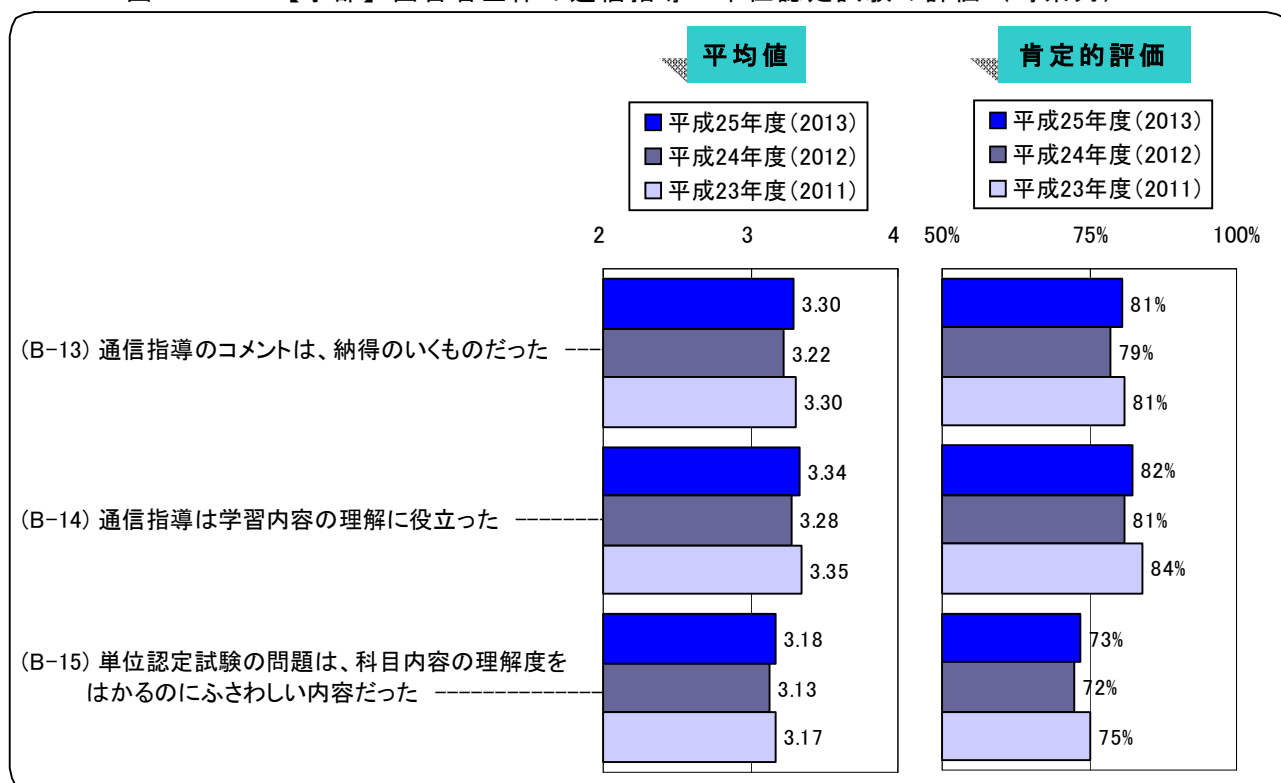
単位認定試験については、(B-15)「単位認定試験の問題は科目内容の理解度ををはかるのにふさわしい内容だった」が平均値 3.18、肯定的評価 73%と比較的评价が低くなっている。

図2-44 【学部】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価



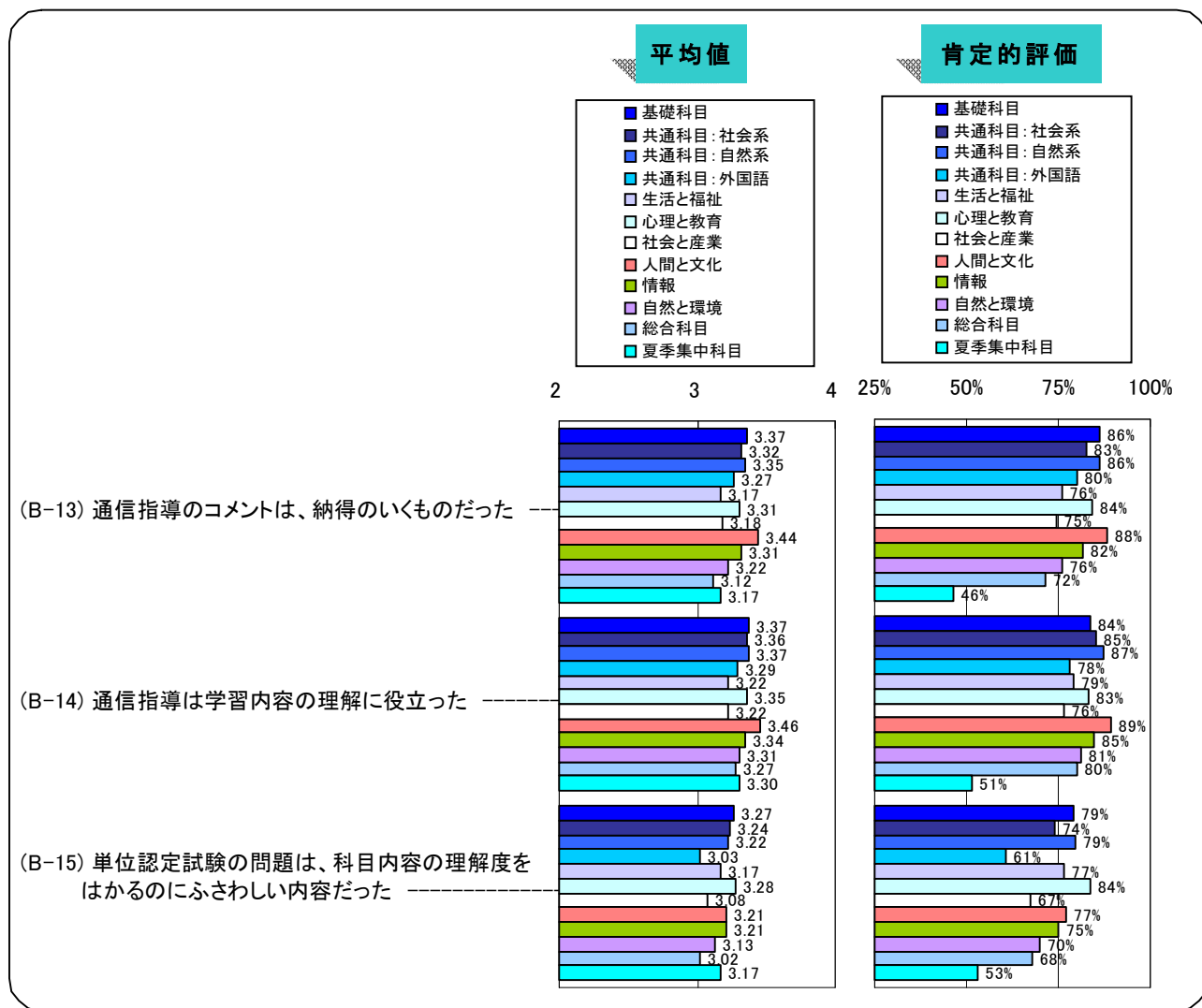
通信指導・単位認定試験の評価を時系列で見ると(図2-45)、いずれの内容でも、2012年度よりわずかに評価が高くなっている。

図2-45 【学部】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価(時系列)



所属コース別に通信指導・単位認定試験の評価を見ると（図2-46）、(B-13)「通信指導のコメントは、納得のいくものだった」(B-14)「通信指導は学習内容の理解に役立った」の項目において「人間と文化」の評価が高く、「夏季集中科目」は肯定的評価において評価が低く、改善が求められる。

図2-46 【学部】所属コース別の通信指導・単位認定試験の評価



Ⅱ-1-4. 参考

ここでは評価項目間の相関を見ることによって、より深く授業改善の糸口を探っていくことにする。分析には主にピアソンの単相関係数（以下、相関係数）を用いた。相関係数は 1.0 から -1.0 までの値をとり、二つの変数間の変化のいわば「足並み」を示す指標である。それらが共変する場合（つまり片方の値が高ければもう一方も高く、低ければ低いという場合）は 1.0 に近づき、逆の変化をする場合は -1.0 に近づく。両者の変化に関係性がない場合は 0 に近づく。ただし、相関係数による分析では、変数間の共変関係は分かっても、因果関係（つまりどちらが原因となる変数で、どちらが結果かということ）は分からないのが普通である。以下の分析ではそのことを十分留意していただきたい。ただ、総合的な評価は個別の評価を考慮し、総合してなされるであろうことは想像に難くない。そのことを前提として、総合評価と個別評価との関係を見ていくことにしよう。

表 2-2 は、放送授業の各評価項目と (A-2)「放送授業を十分に視聴した」(放送授業への取組姿勢) 及び (B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」(放送授業の総合評価) の相関係数である。

表 2-2 【学部】放送授業と各項目との単相関係数

| | (A-2) 放送授業を十分に視聴した | (B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた |
|---|--------------------|-----------------------------|
| (A-2) 放送授業を十分に視聴した | 1.000 | 0.411 |
| (B-1) 放送授業の難易度は適切だった | 0.412 | 0.629 |
| (B-2) 放送授業の内容は適切な分量であった | 0.420 | 0.630 |
| (B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった | 0.412 | 0.775 |
| (B-6) 講師の熱意が十分に伝わった | 0.439 | 0.728 |
| (B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた | 0.411 | 1.000 |
| (B-8) 【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた | 0.373 | 0.701 |

これを見ると、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」(放送授業への取組姿勢) と (B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」(放送授業の総合評価) の相関係数は 0.411 と、相関は見られるものの、弱い相関となっている。つまり放送授業の視聴度合いと放送授業の評価は、決して強くはないが、やや関連性があると言ってよい。

また (A-2)「放送授業を十分に視聴した」(放送授業への取組姿勢)は、放送授業の各評価項目である (B-1)「放送授業の難易度は適切だった」、(B-2)「放送授業の内容は適切な分量であった」、(B-5)「講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった」、(B-6)「講師の熱意が十分に伝わった」、(B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」などと相関係数 0.400 以上と相関が見られ、放送授業の取組姿勢のよい人は放送授業の評価がよく、逆に放送授業の評価がよいと取組姿勢もよくなることが推測される。

一方、(B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」(放送授業の総合評価)と放送授業の各評価項目との間では、いずれも強い相関が見られるが、特に (B-5)「講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった」が相関係数 0.775、(B-6)「講師の熱意が十分に伝わった」が相関係数 0.728 と、相関が強くなっている。したがって、放送授業の総合評価を高めるには、いずれの評価項目もよく改善することが重要であるが、特に講師の説明の分かりやすさや講師の熱意が大切だと言える。

次に、印刷教材の各評価項目と、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)及び (B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)の相関係数を見たのが表 2-3 である。

表 2-3 【学部】印刷教材と各項目との単相関係数

| | (A-3)印刷教材を熱心に学習した | (B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた |
|----------------------------------|-------------------|-----------------------------|
| (A-3)印刷教材を熱心に学習した | 1.000 | 0.335 |
| (B-3)印刷教材の難易度は適切だった | 0.348 | 0.588 |
| (B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった | 0.337 | 0.563 |
| (B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった | 0.286 | 0.586 |
| (B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった | 0.356 | 0.752 |
| (B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った | 0.262 | 0.701 |
| (B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた | 0.335 | 1.000 |

これを見ると、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)は、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)および印刷教材の各評価項目との間に、あまり強い相関は見られない。

一方、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)と印刷教材の各評価項目とでは相関が強く、特に (B-10)「印刷教材の内容は明確で説明

も分かりやすかった」は相関係数 0.752、(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った」が 0.701 と相関が強くなっている。そのため印刷教材の総合評価を高めるためには、いずれの評価項目もよく改善することが重要であるが、特に説明の分かりやすさと図表や写真を有効利用することが大切であると言える。

最後に (A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)」、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)」及び (B-20)「この科目の内容には全体として満足している(満足度)」と各評価項目の相関係数を見たのが表 2-4 である。

表 2-4 【学部】取組姿勢・全体評価と各項目との単相関係数

| | | (A-1)全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度) | (B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度) | (B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度) |
|-----------|--|----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 取組姿勢 | (A-1)全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度) | 1.000 | 0.491 | 0.436 |
| | (A-2)放送授業を十分に視聴した | 0.574 | 0.314 | 0.275 |
| | (A-3)印刷教材を熱心に学習した | 0.689 | 0.433 | 0.369 |
| 授業の難易度・分量 | (B-1)放送授業の難易度は適切だった | 0.396 | 0.552 | 0.570 |
| | (B-2)放送授業の内容は適切な分量であった | 0.372 | 0.506 | 0.538 |
| | (B-3)印刷教材の難易度は適切だった | 0.362 | 0.599 | 0.610 |
| | (B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった | 0.331 | 0.533 | 0.568 |
| 放送授業 | (B-5)講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった | 0.369 | 0.549 | 0.608 |
| | (B-6)講師の熱意が十分に伝わった | 0.386 | 0.460 | 0.531 |
| | (B-7)放送授業は教材としてよくできていると感じた | 0.355 | 0.503 | 0.602 |
| | (B-8)【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた | 0.322 | 0.461 | 0.511 |
| 印刷教材 | (B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった | 0.328 | 0.482 | 0.534 |
| | (B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった | 0.345 | 0.617 | 0.640 |
| | (B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った | 0.280 | 0.495 | 0.536 |
| | (B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた | 0.315 | 0.564 | 0.647 |
| 単位認定試験・単 | (B-13)通信指導のコメントは、納得のいくものだった | 0.279 | 0.454 | 0.515 |
| | (B-14)通信指導は学習内容の理解に役立った | 0.304 | 0.471 | 0.538 |
| | (B-15)単位認定試験の問題は、科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった | 0.280 | 0.492 | 0.549 |
| 全体評価 | (B-16)授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った | 0.332 | 0.515 | 0.575 |
| | (B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった | 0.449 | 0.618 | 0.745 |
| | (B-18)新しい知識が身につく視野が広がった | 0.430 | 0.603 | 0.696 |
| | (B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度) | 0.491 | 1.000 | 0.760 |
| | (B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度) | 0.436 | 0.760 | 1.000 |

まず、全体的な熱心度（取組姿勢）と科目の理解度、満足度との関係を見ると、熱心度は理解度と 0.491、満足度と 0.436 の相関係数であり、熱心度と理解度・満足度との間に相関が見て取れる。また理解度と満足度の相関係数は 0.760 と強い相関が見られ、理解度が高いと満足度も高いと言える。

(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」と各評価項目の相関を見ると、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」が相関係数 0.689 と最も相関が高く、次いで (A-2)「放送授業を十分に視聴した」が相関係数 0.574、さらに全体評価の (B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた」とも相関が見られる。全体的な熱心度は、印刷教材や放送授業への取組姿勢と、授業内容が興味や関心の高まるものであり、視野が広がるものであったかどうかとも関係していると言える。

(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」と各評価項目は、いずれも相関が見られる。特に (B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」、(B-18)「新しい知識が身につけ視野が広がった」と強い相関が見られる。理解度は、教材の分かりやすさだけでなく、授業内容が興味や関心の高まるものであったかどうか、新しい知識が身につけ視野が広がるものであったかどうかと特に関係していることが分かる。

(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」と各評価項目の相関係数を見ると、取組姿勢以外の各評価項目と相関が見られ、満足度を高める上でいずれの評価項目も影響していることが分かる。なかでも特に相関が強いのは、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-18)「新しい知識が身に付き視野が広がった」、である。科目の満足度を高める上で、講師の説明や放送授業の分かりやすさ、印刷教材の難易度や分かりやすさ、興味・関心のもてる授業内容、視野が広がるような知識の習得などが特に重要なポイントと言える。

Ⅱ－２．大学院の分析結果

Ⅱ－２－１．項目平均から見た全体的傾向

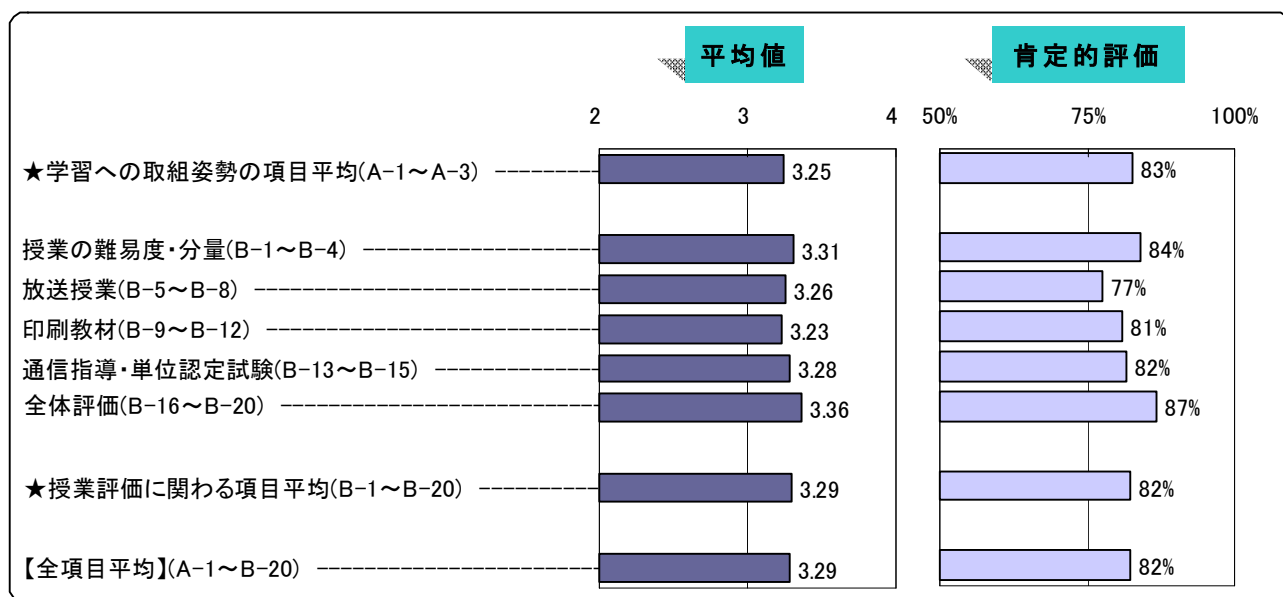
ここからは大学院科目の評価結果を見ていく。大学院の回答者全体について、評価項目の内容ごとにその平均を算出したのが図 2－47 である。まずこれによって評価の全体的傾向を把握しておくこととする。

項目平均を全体的に見ると、学部生よりも取組姿勢がよく、授業評価も高いのが特徴である。

『学習への取組姿勢の項目平均』は平均値 3.25、肯定的評価（「あてはまる」＋「ややあてはまる」）83%であり、『授業評価に関わる項目平均』も平均値 3.29、肯定的評価 82%と高い値を示している。熱心に学習に取り組んだと同時に、授業に対する評価も高いと言える。

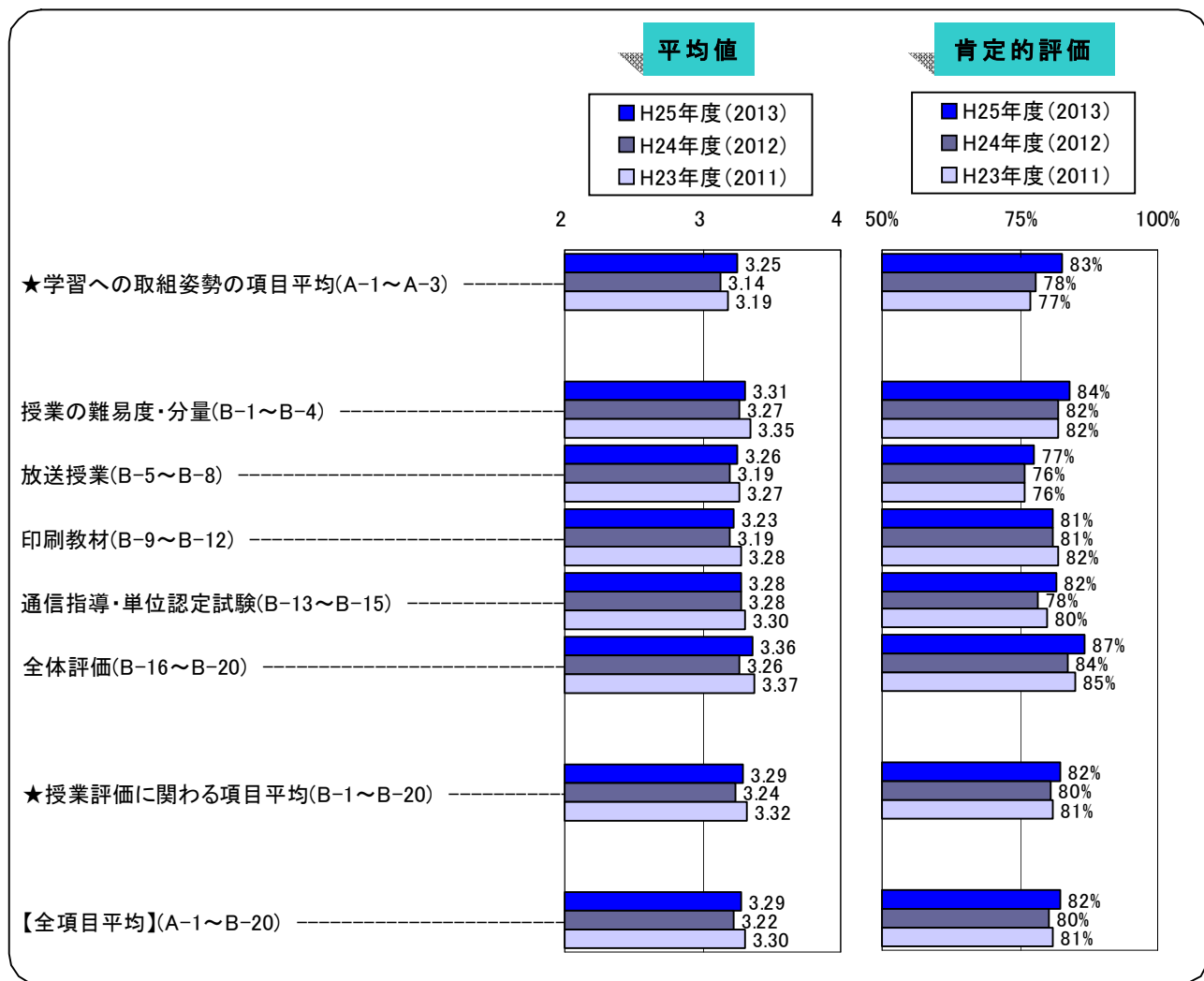
『授業評価に関わる項目平均』を内容ごとにみると、『全体評価』は平均値 3.36、肯定的評価 87%と評価が高くなっている。逆に『放送授業』は肯定的評価が、他の項目平均より少なく、改善ポイントとなっている。

図 2－47 【大学院】項目平均による全体的傾向



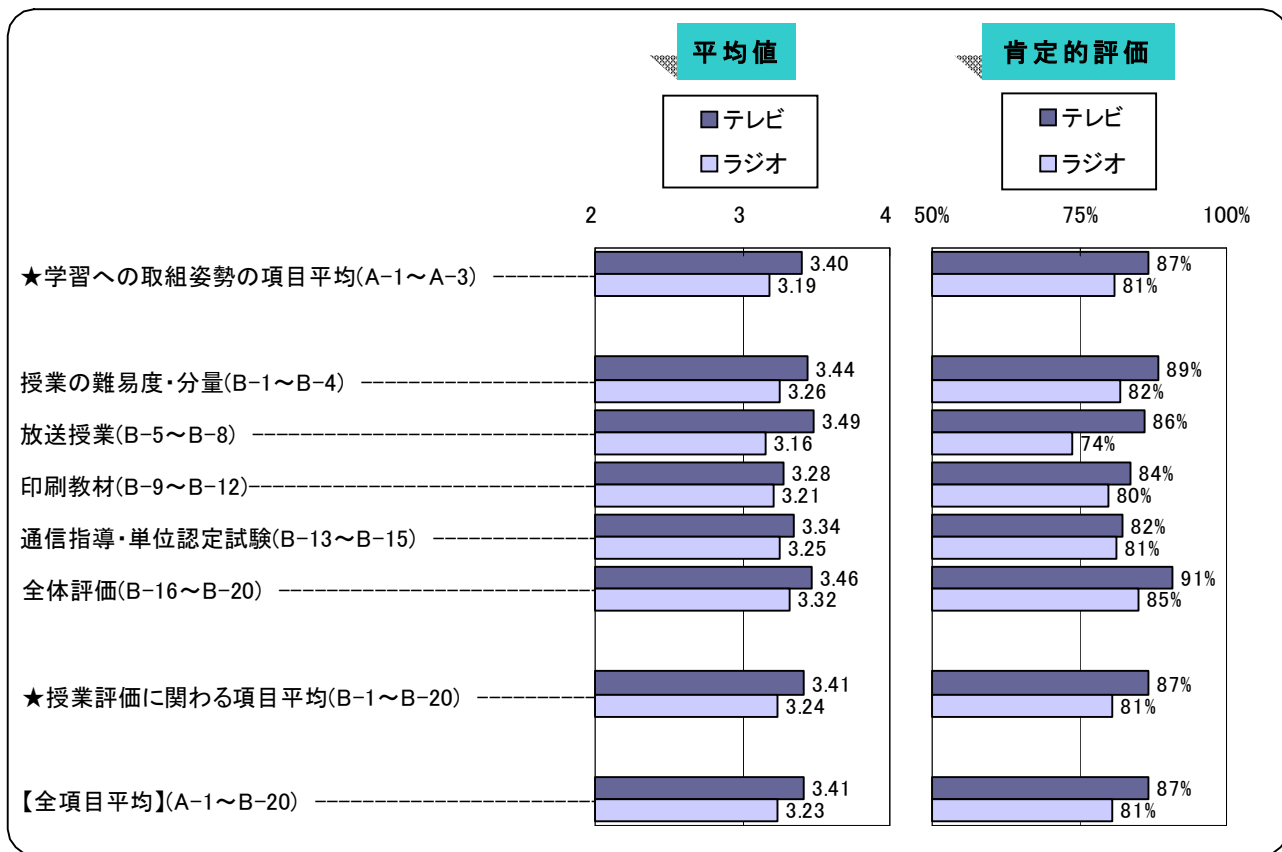
項目平均を科目の開設年度で比較してみると（図2-48）、2013年度新規開設科目は、2012年度新規開設科目に比べ、ほとんどの内容で評価が上がっている。特に『学習への取組姿勢の項目平均』は時系列でみると平均値、肯定的評価ともに前回より大幅に増加している。

図2-48 【大学院】項目平均による全体的傾向（開設年度比較）



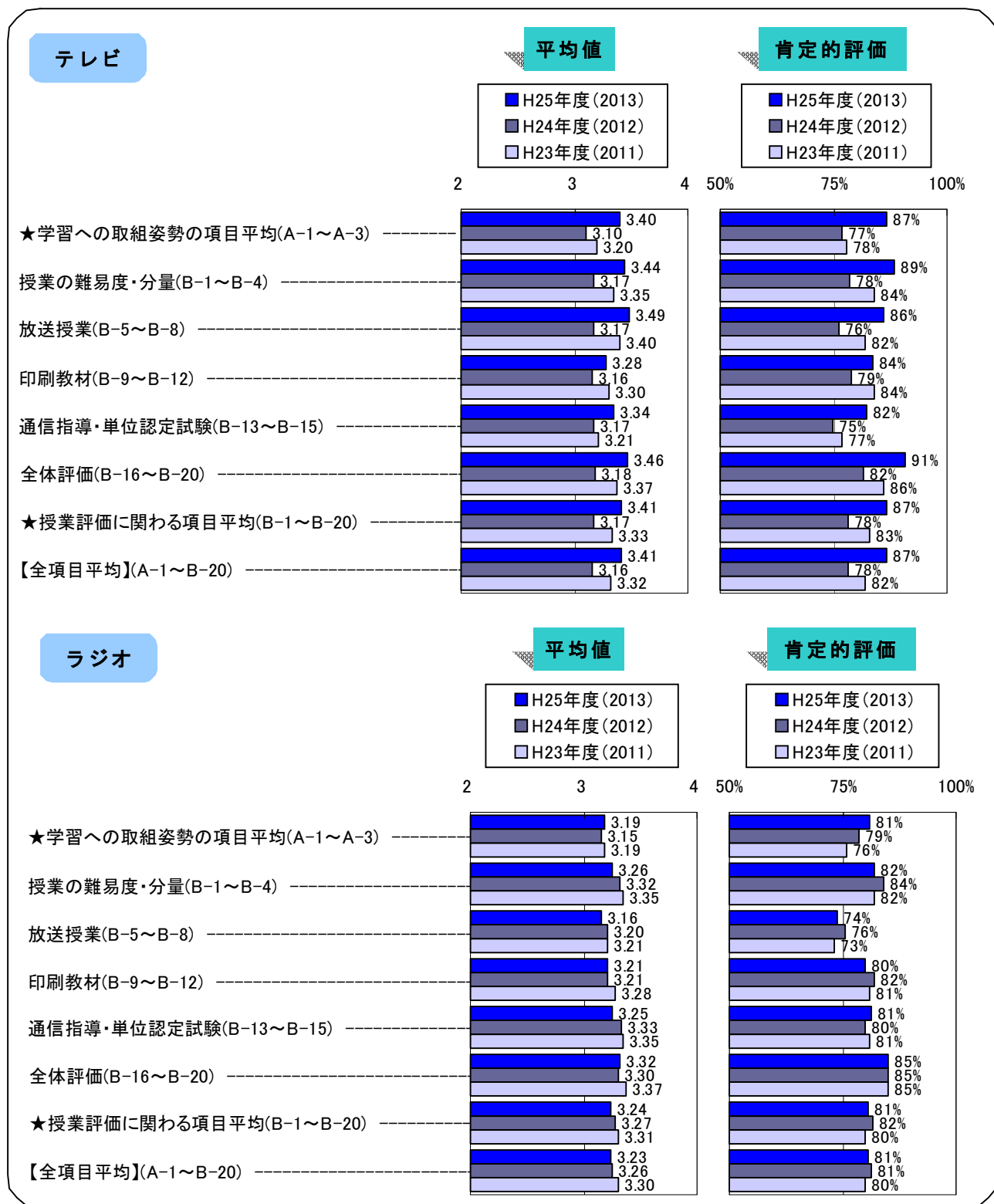
メディア別に2013年度新規開設科目の項目平均を見ると(図2-49)、『学習への取組姿勢の項目平均』、『授業評価に関わる項目平均』とも、ラジオ科目よりテレビ科目の方が評価が高い。

図2-49 【大学院】項目平均によるメディア別全体的傾向



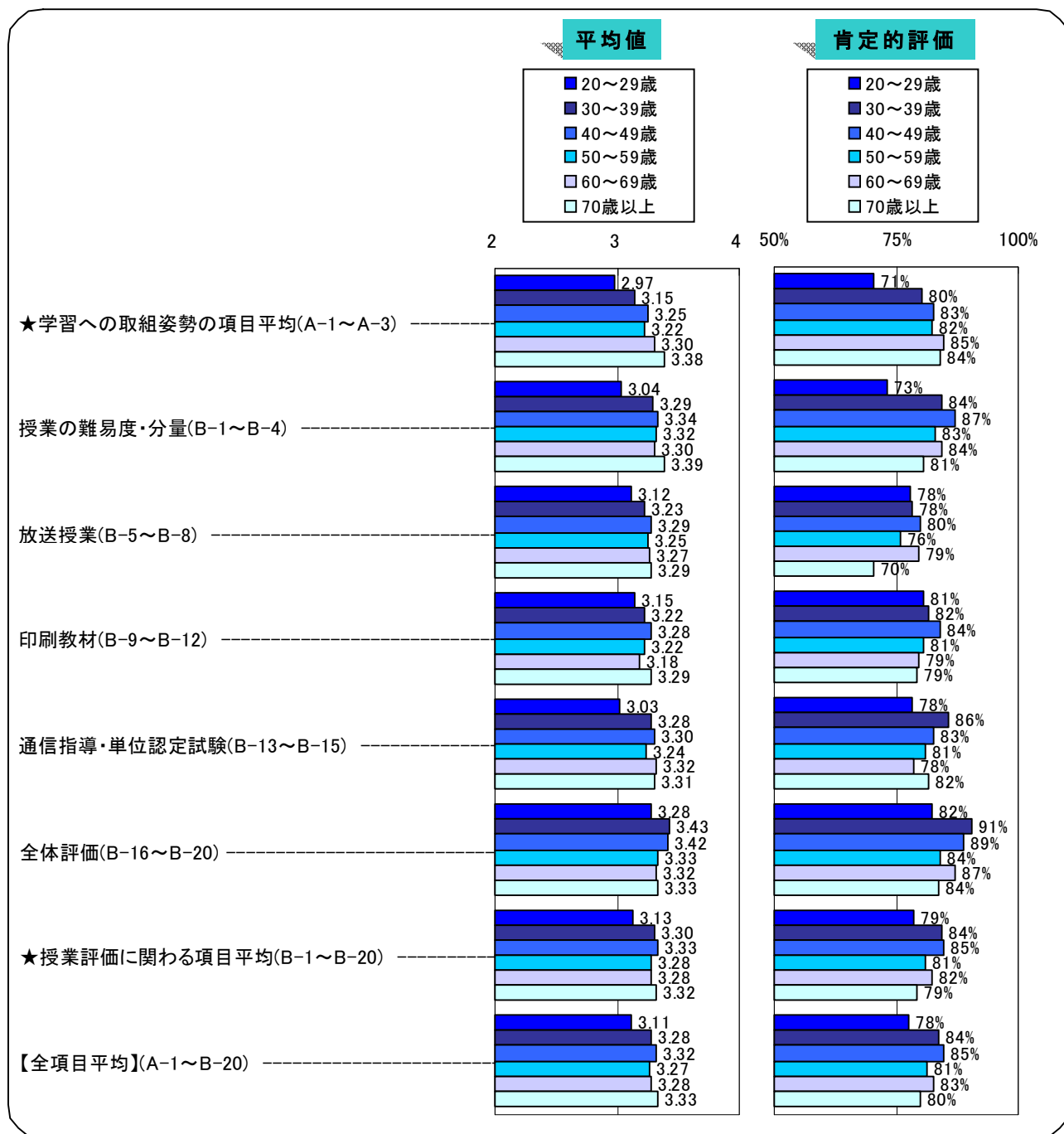
メディア別の項目平均を科目の開設年度で比較すると（図2-50）、2013年度新規開設科目では2012年度新規開設科目に比べテレビ科目は評価が高くなり、ラジオ科目は評価が低くなっている。

図2-50 【大学院】項目平均によるメディア別全体的傾向（開設年度比較）



回答者の年齢階層別に 2013 年度新規開設科目の項目平均を見ると（図 2-5 1）、全体的に 20 歳代が低くなっており、『学習への取組姿勢の項目平均』は、60 歳代と 70 歳代で評価がやや高くなっている。

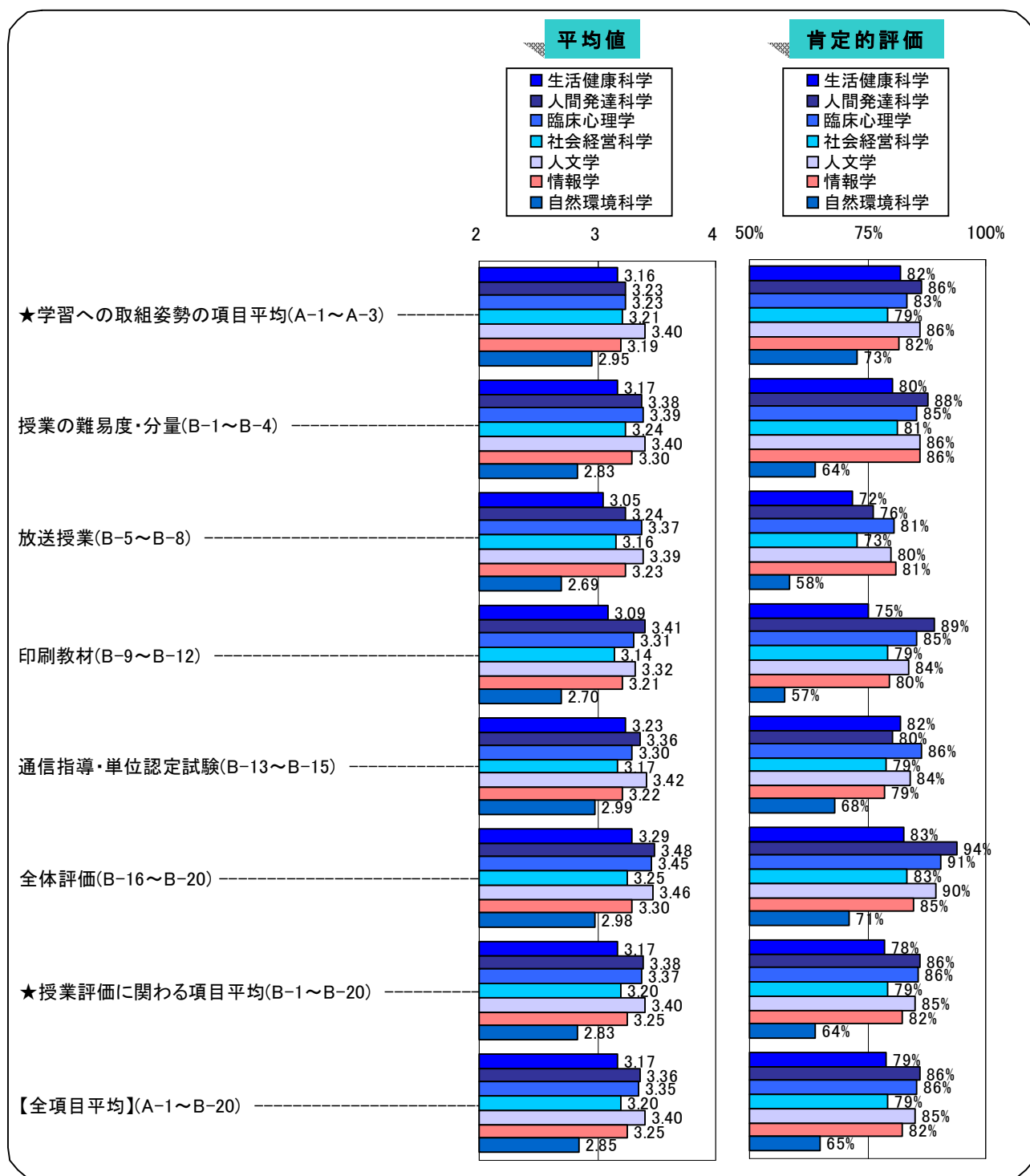
図 2-5 1 【大学院】項目平均による年齢階層別全体的傾向



科目の所属プログラム別に項目平均を見ると（図2-52）、『学習への取組姿勢の項目平均』は「人文学」の値が高くなっている。

『授業評価に関わる項目平均』は、「人間発達科学」、「臨床心理学」、「人文学」の評価が高いが、他のプログラムに比べ「自然環境科学」の評価がやや低くなっており、改善が求められる。

図2-52 【大学院】項目平均による所属プログラム別全体の傾向

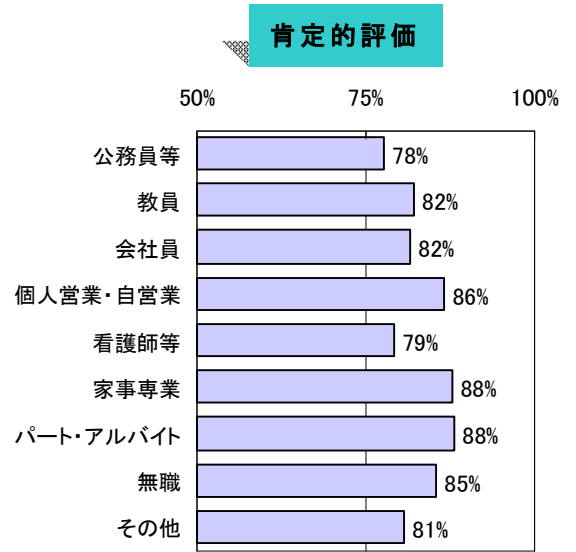
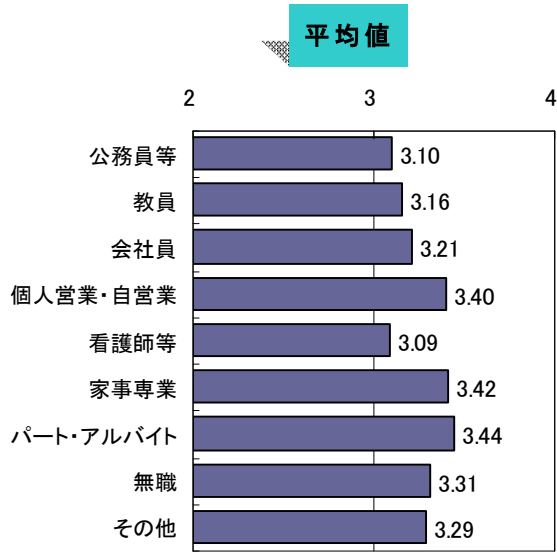


職業別に項目平均を見ると（次頁図2-53）、『学習への取組姿勢の項目平均』は「個人営業・自営業」「家事専業」「パート・アルバイト」で評価が高く、「看護師等」で低くなっている。

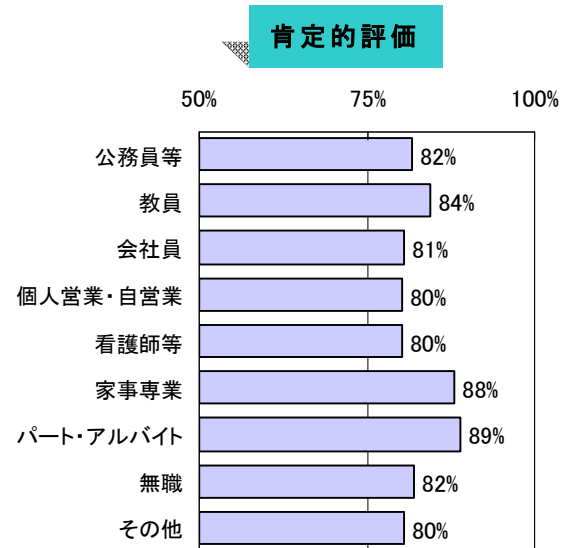
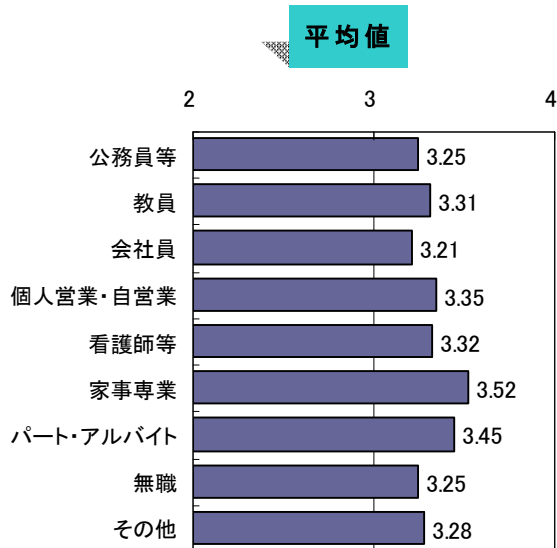
『授業評価に関わる項目平均』は、「家事専業」で評価が高く、「会社員」で低くなっている。

図 2 - 5 3 【大学院】 項目平均による職業別全体的傾向

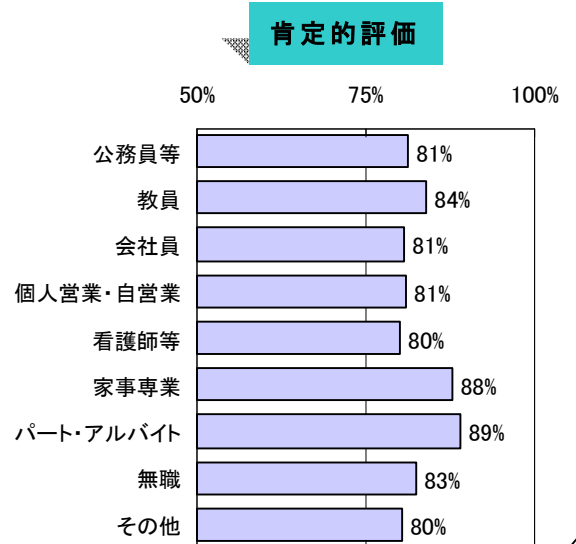
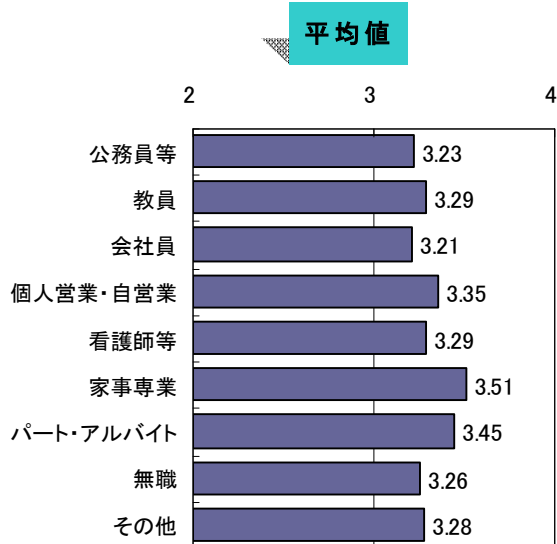
★学習への取組姿勢の項目平均(A-1～A-3)



★授業評価に関わる項目平均(B-1～B-20)



【全項目平均】(A-1～B-20)

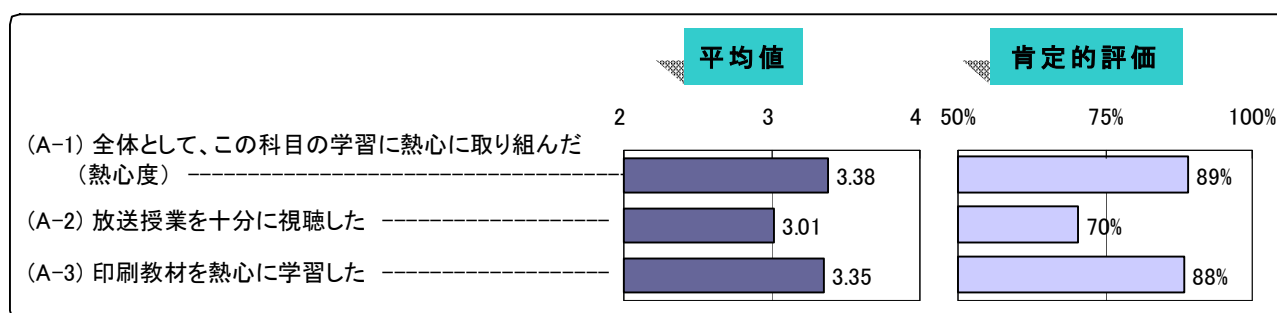


Ⅱ－２－２．学習への取組姿勢

ここからはそれぞれ評価項目ごとに調査結果を見ていく。

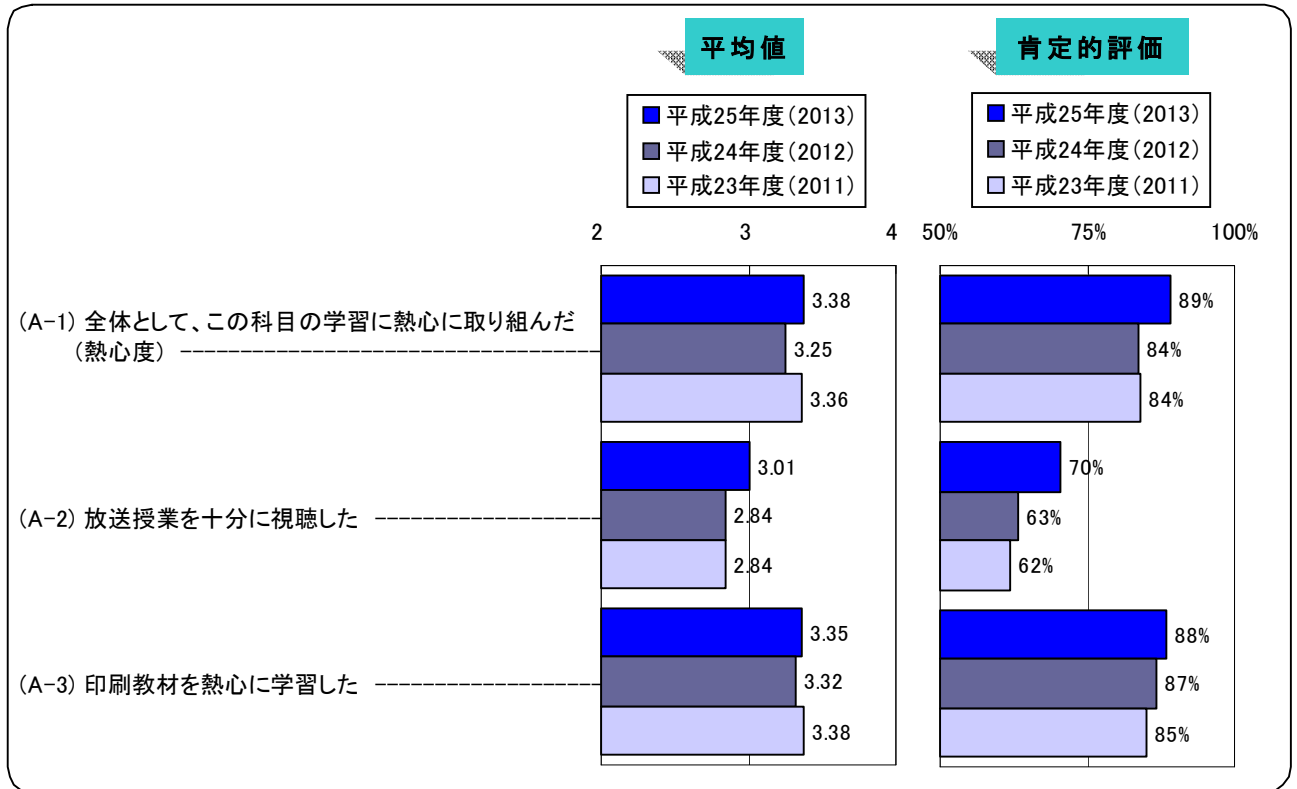
学習への取組姿勢（図 2－5 4）では、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』は、平均値 3.38、肯定的評価 89%で、熱心に学習されている。同様に『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』も平均値 3.35、肯定的評価 88%と高い。しかしこれらに比べると、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』は、平均値 3.01、肯定的評価 70%と低くなっている。学部と同様、全体としては熱心に学習に取り組んでいるものの、学習は印刷教材が中心となっている。印刷教材に比べ放送授業の視聴度合いがよくないのは、時間的な制約等もあろうが、放送授業そのものの出来栄えも関係していると考えられるので、今後もより改善努力を進めるべきであろう。

図 2－5 4 【大学院】回答者全体の取組姿勢



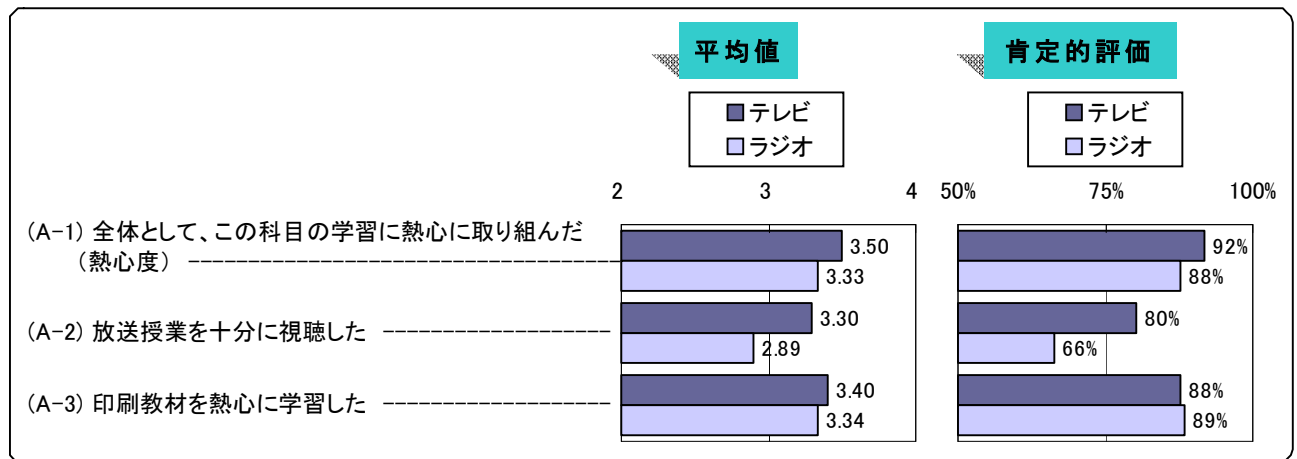
学習への取組姿勢を時系列で見ると（次頁図 2－5 5）、『(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』の評価が高い。『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』は 2013 年度で増加したものの、印刷教材の取組姿勢と比べると依然低い。

図 2 - 5 5 【大学院】回答者全体の取組姿勢（時系列）



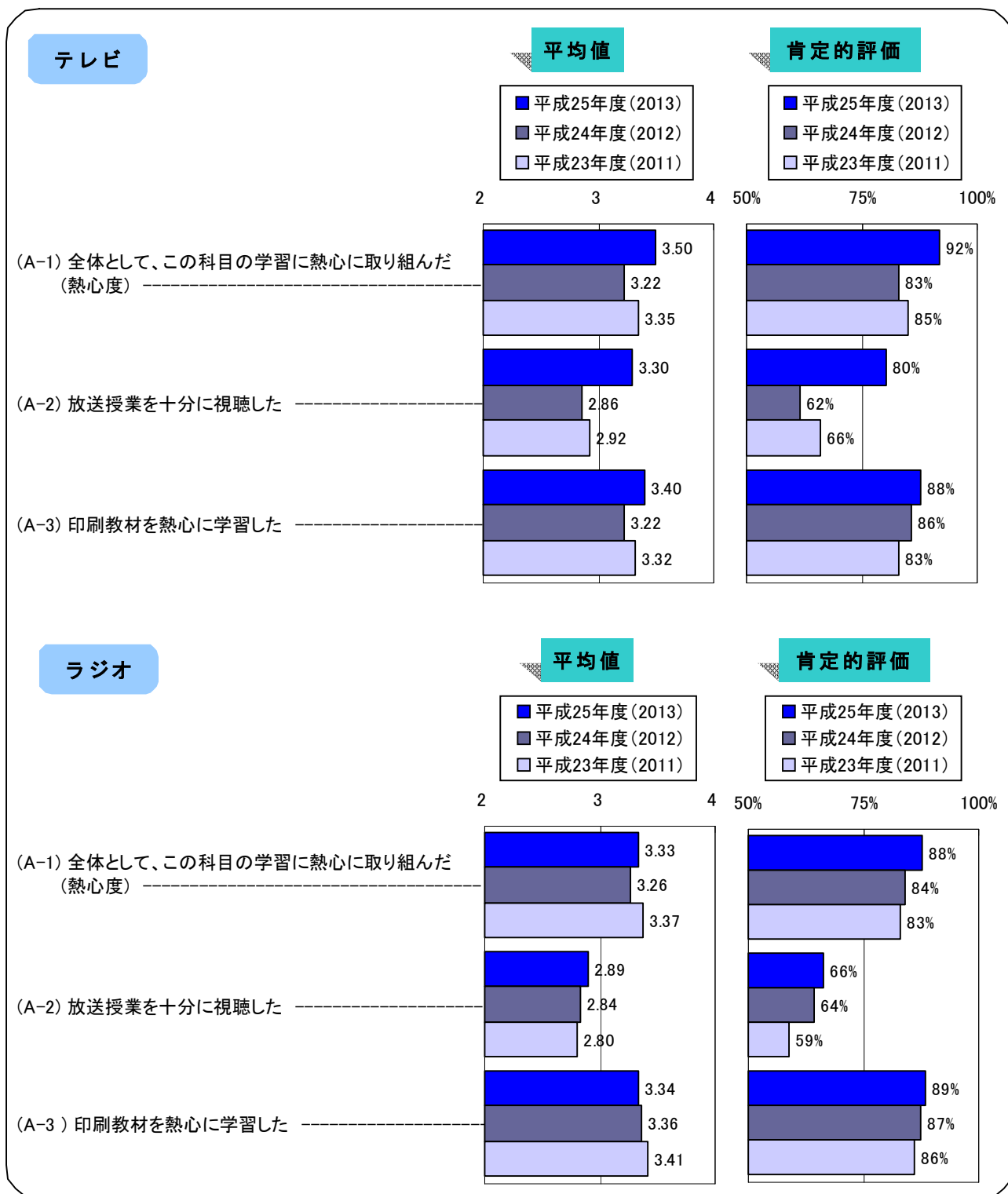
メディア別の取組姿勢を見ると（図 2 - 5 6）、いずれの項目においても、テレビ科目の方がラジオ科目より高い。『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』ではラジオ科目がかなり低くなっている。テレビ科目はまずまずの視聴度と言えるが、印刷教材の取組姿勢に比べるとよくない。今後もテレビ科目、ラジオ科目ともに授業の改善等によって、放送授業の視聴を上げていく必要があるだろう。

図 2 - 5 6 【大学院】メディア別の取組姿勢



メディア別の取組姿勢を時系列で見ると（図 2 - 5 7）、ラジオ科目の『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』ではやや低くなっているものの、全体的に 2013 年度新規開設科目では 2012 年度新規開設科目に比べ高くなっている。テレビ科目、ラジオ科目とも『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』と『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』は、高いレベルが維持されているが、ラジオ科目の『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』は、不十分なレベルにあると言えよう。

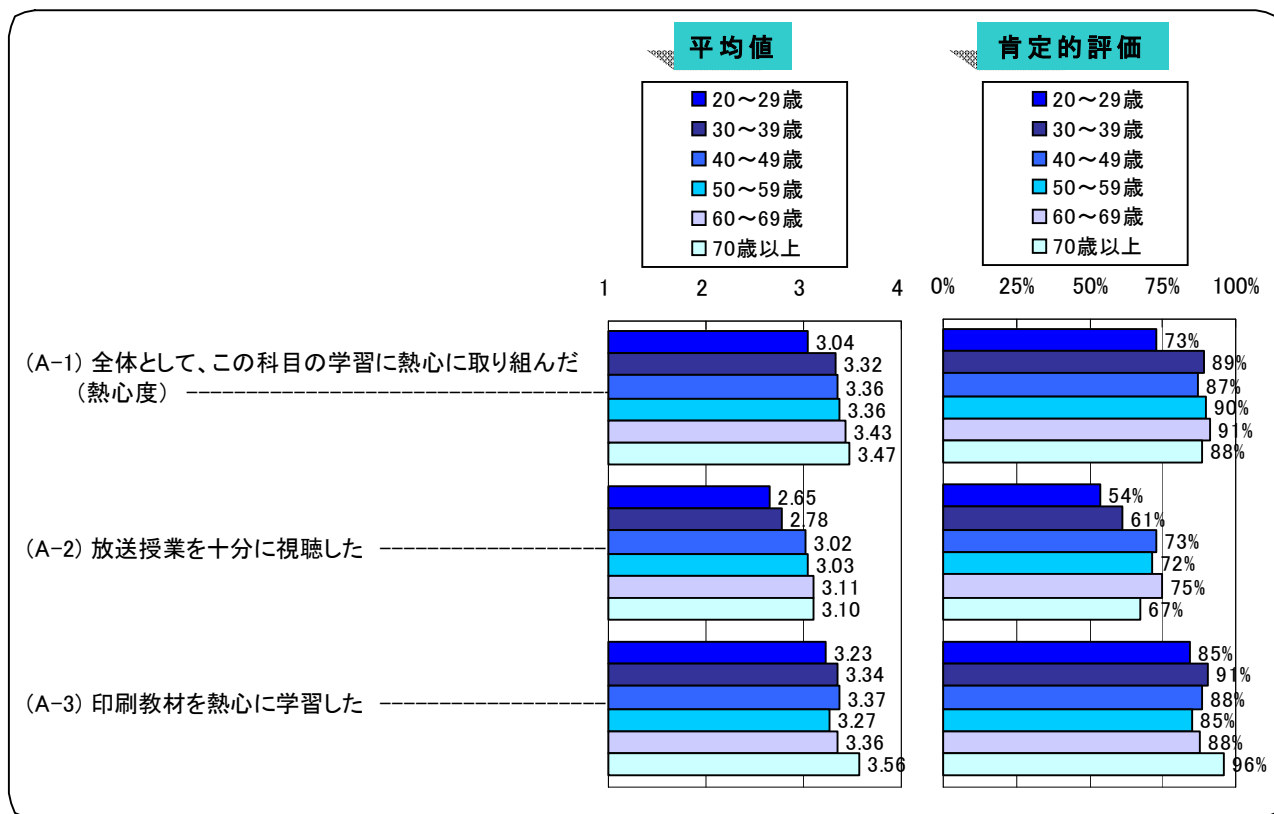
図 2 - 5 7 【大学院】メディア別の取組姿勢（時系列）



年齢階層別に取り組姿勢を見ると（図2-58）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』では全ての年齢階層で評価が高い。同様に『(A-3)印刷教材を熱心に学習した』が全ての年齢階層で評価が高いが、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』では、20歳代、30歳代で特に評価が低い。

また全ての年齢階層で放送授業と印刷教材では印刷教材で熱心に学習していることがわかる。

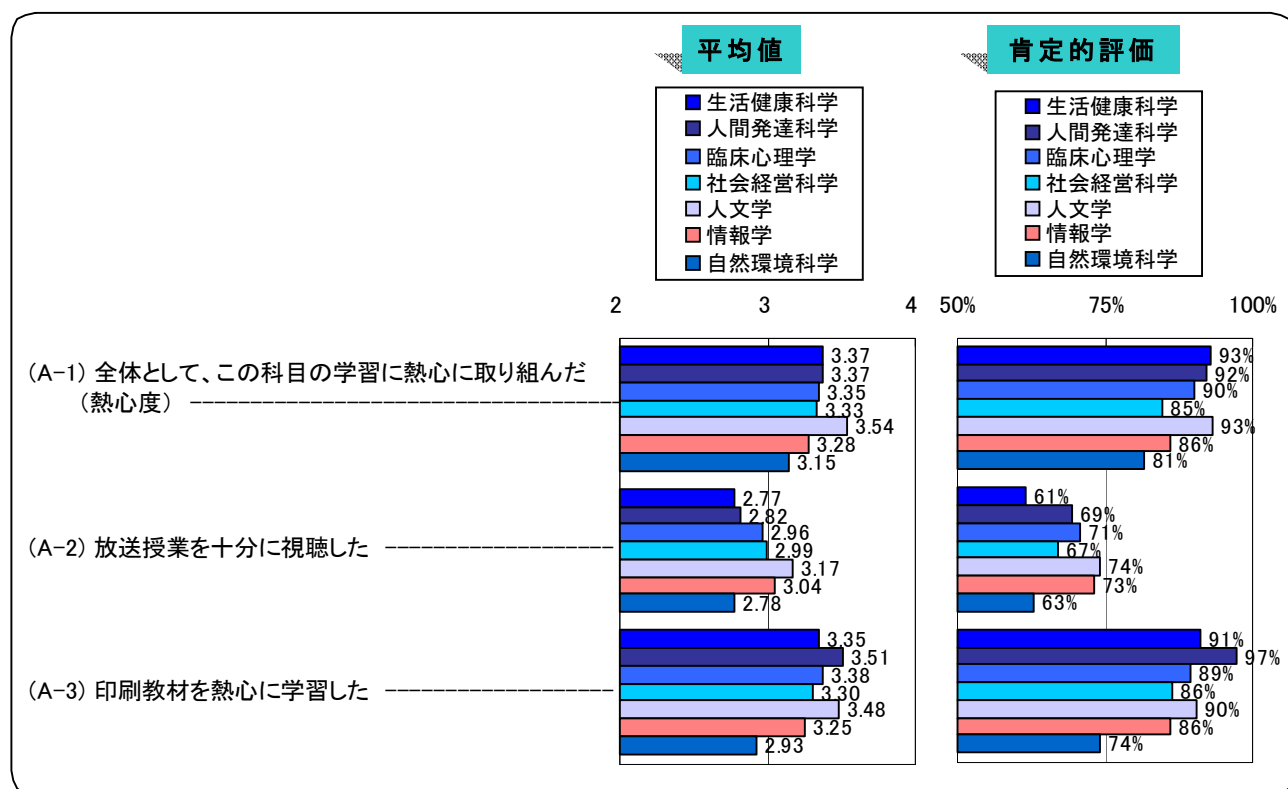
図2-58 【大学院】年齢階層別に取り組姿勢



所属プログラム別に取り組姿勢を見ると（図2-59）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』では「生活健康科学」「人文学」で肯定的評価が高く、『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』では「人間発達科学」等で高い値を示している。

『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』では、「人文学」が比較的良好に視聴されているが、全体的に視聴度合いが良くない。

図2-59 【大学院】所属プログラム別の取組姿勢

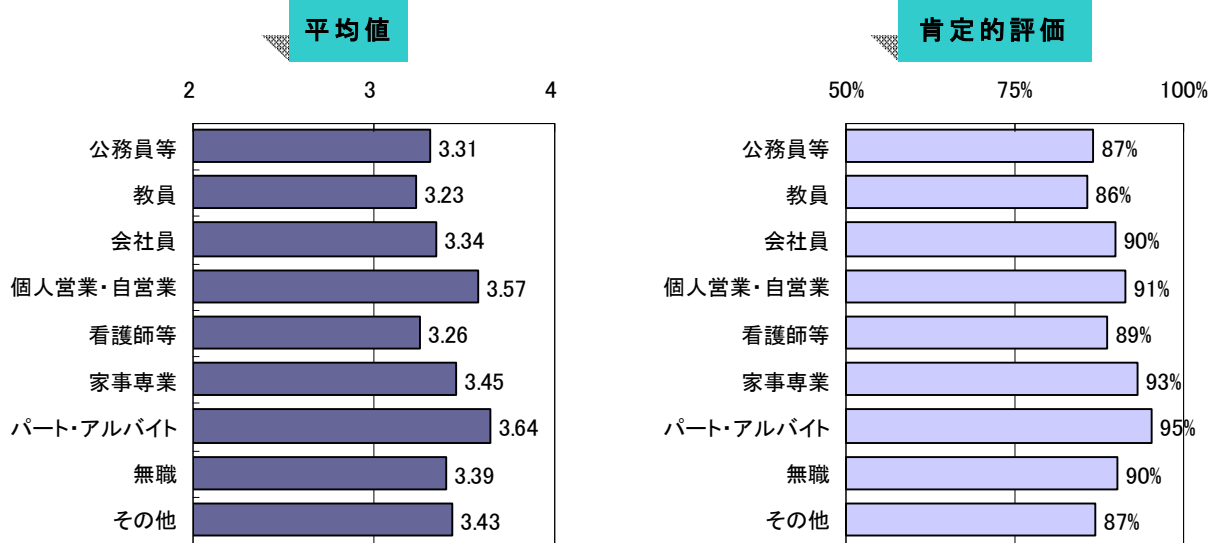


職業別に取り組姿勢を見ると（次頁図2-60）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』では全体的に評価が高いが、「教員」「看護師等」は評価がやや低い。『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』でも取組姿勢は高い値を示しているが、「公務員等」「看護師等」はやや低い。

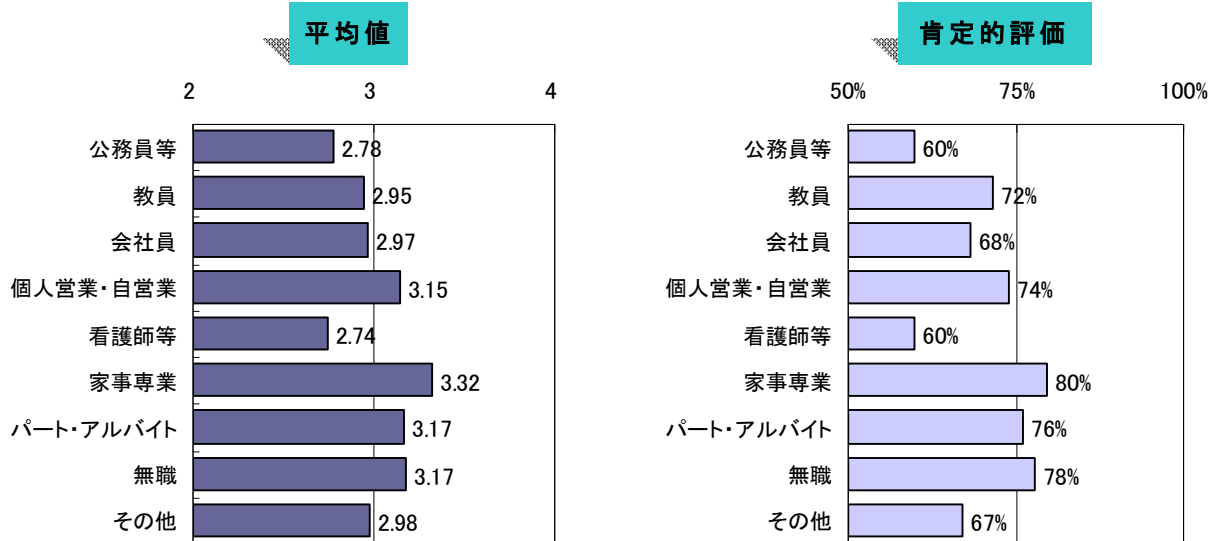
『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』では、「家事専攻」で比較的良好に視聴しているが、「会社員」「教員」「看護師等」はあまり視聴していない。

図 2 - 6 0 【大学院】職業別の取組姿勢

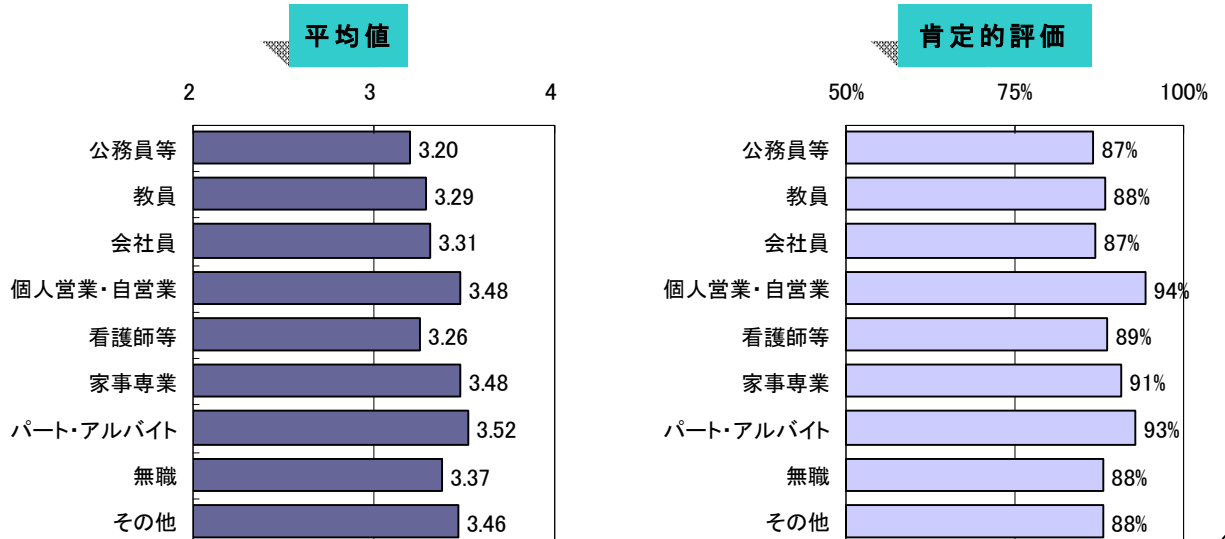
(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ



(A-2) 放送授業を十分に視聴した

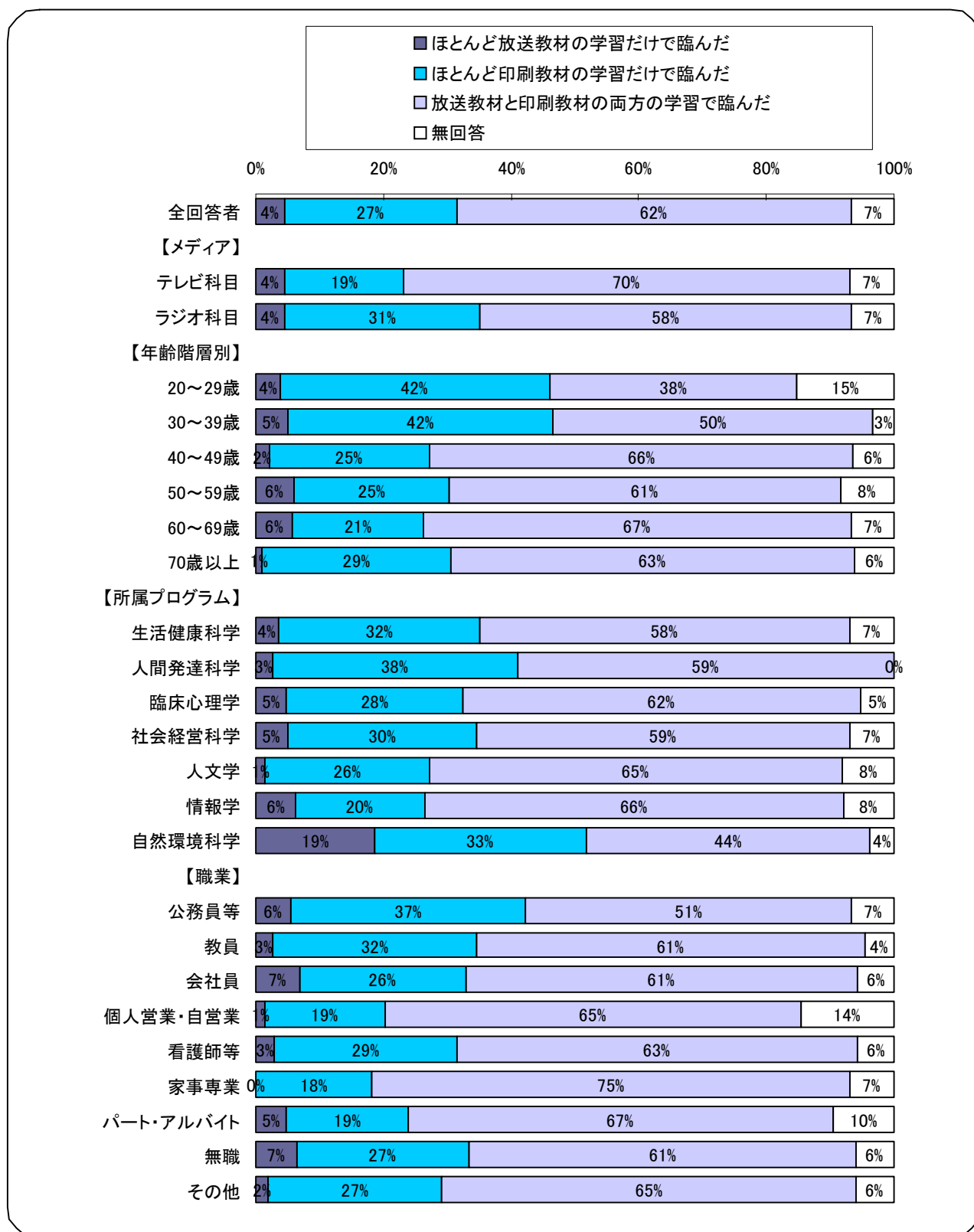


(A-3) 印刷教材を熱心に学習した



単位認定のための学習方法（図2-61）は、全体では「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」が62%と半数以上を占め、「ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ」が27%となっている。「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」が少ないのは、年齢階層別の20歳代、それに職業別では「公務員等」である。

図2-61 【大学院】単位認定のための学習方法



Ⅱ－２－３．大学院の授業評価

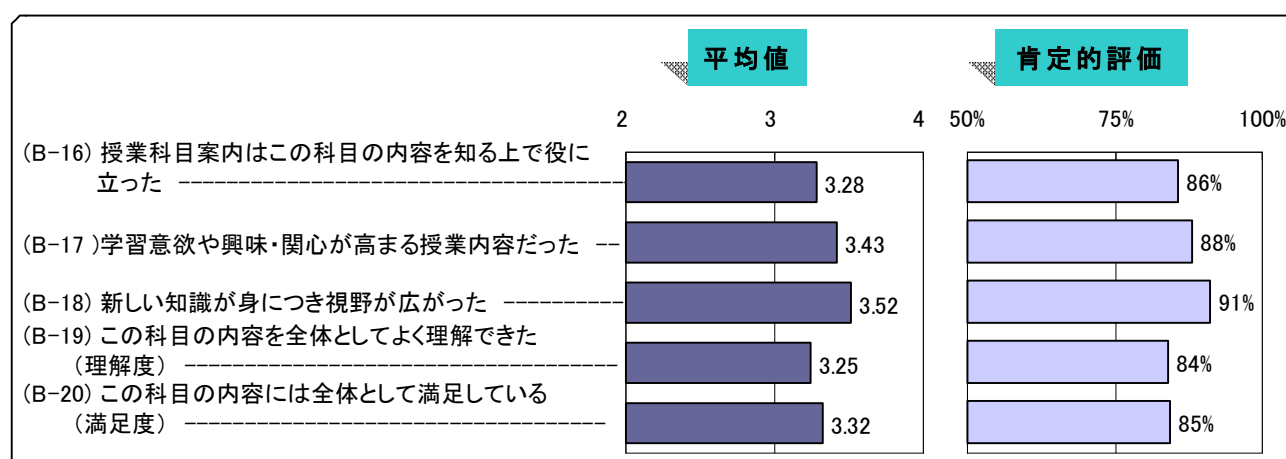
(1) 全体評価

ここからは大学院の授業評価について、評価項目ごとに見ていくこととする。

まず全体評価を見ると（図２－６２）、いずれの項目も高い評価となっている。特に『(B-18) 新しい知識が身につき視野が広がった』は、平均値 3.52、肯定的評価 91%と非常に高くなっている。

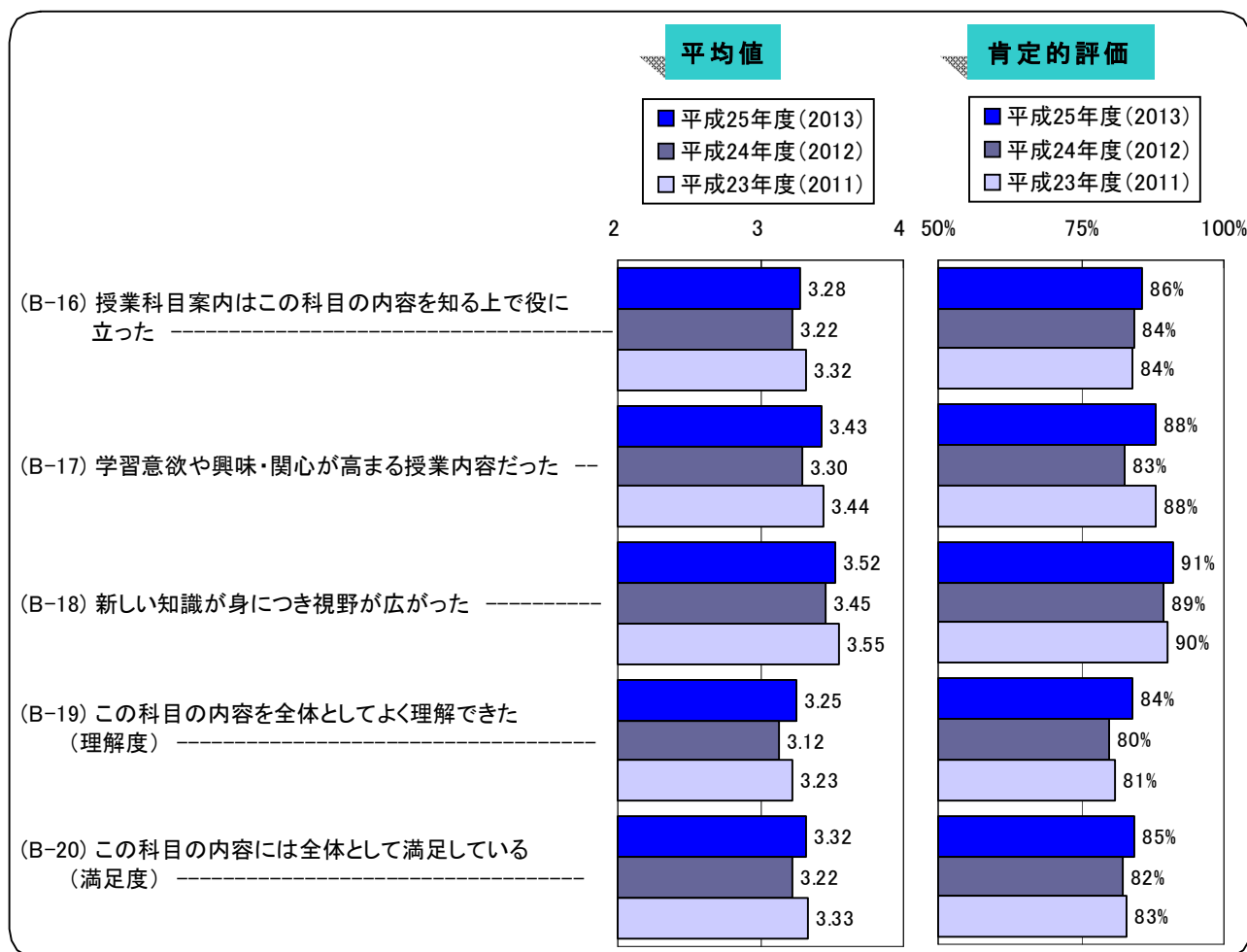
『(B-20) この科目の内容には全体として満足している（満足度）』も平均値 3.32、肯定的評価 85%と高い満足度を示している。ただ『(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）』は、平均値 3.25、肯定的評価 84%と、満足度に比べるとやや低い。

図 2 - 6 2 【大学院】回答者全体の全体評価



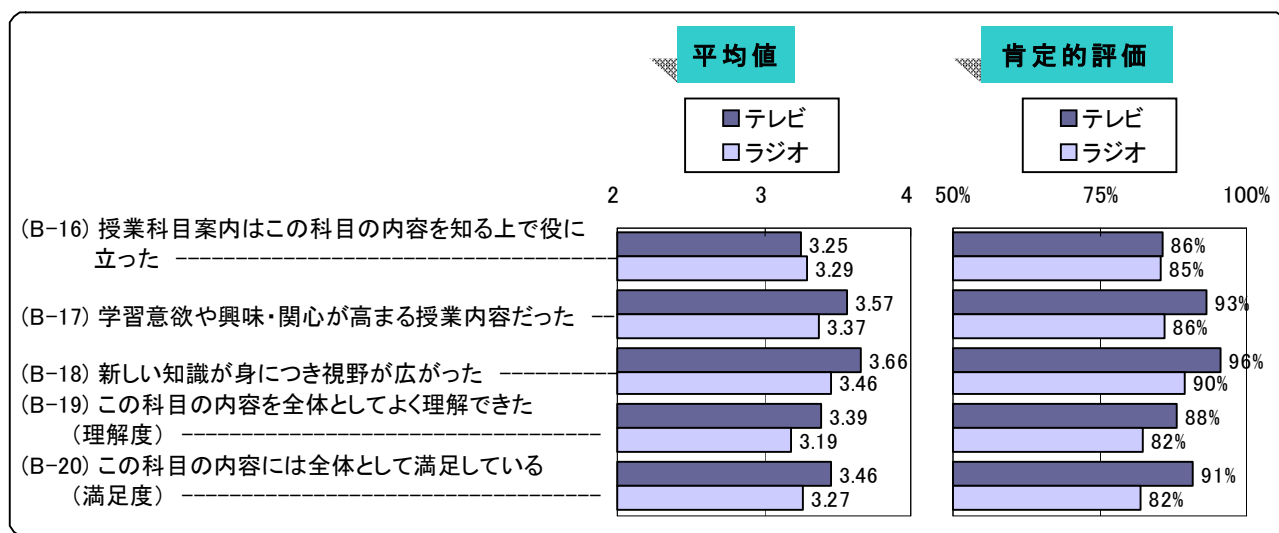
全体評価を時系列で見ると（図2-63）、いずれの項目も2013年度は2012年度に比べて評価は上がり、高い値を維持している。

図2-63 【大学院】回答者全体の全体評価（時系列）



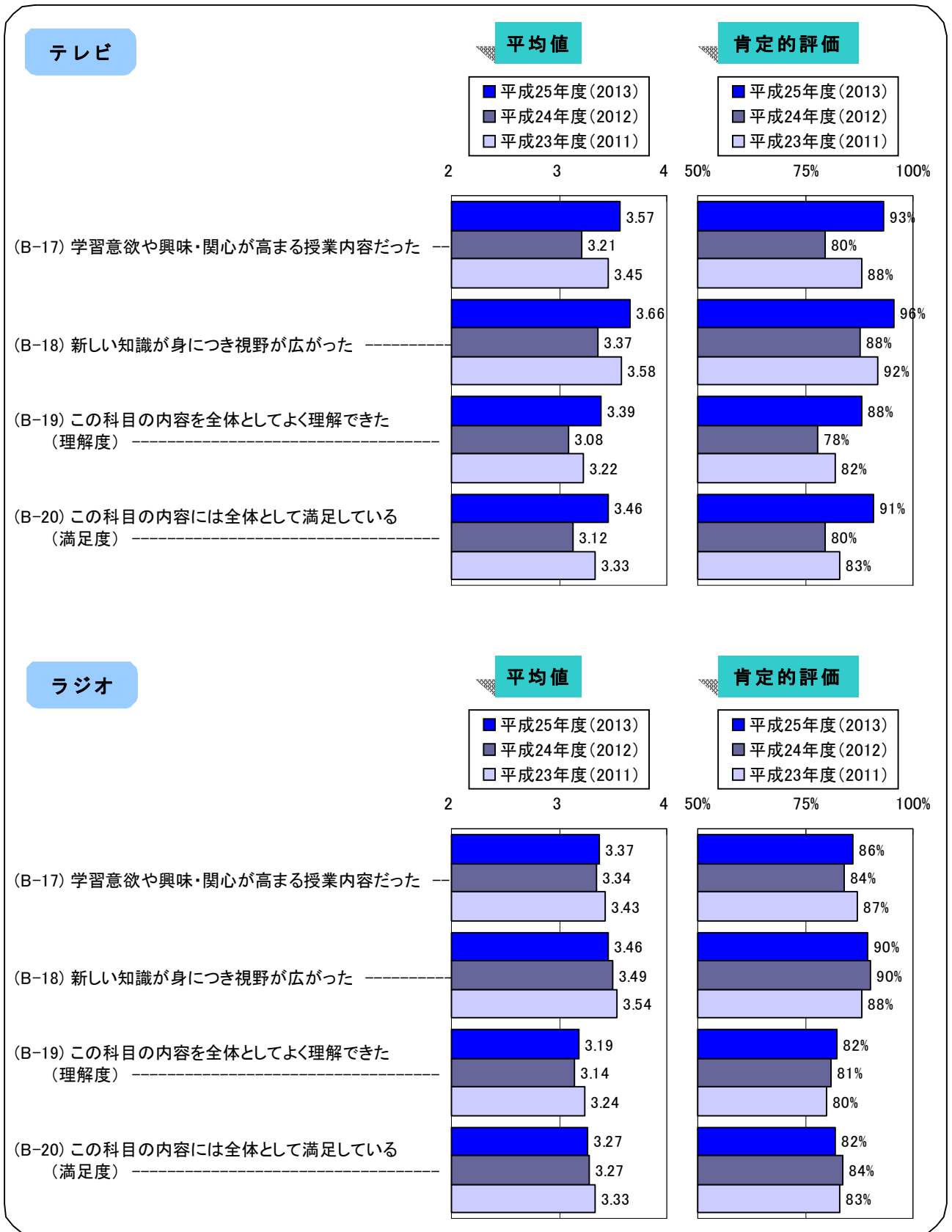
メディア別に全体評価を見ると（図2-64）、『(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)』のラジオ科目がやや低いながらも全体的に評価は高い。特に『(B-18)新しい知識が身につく視野が広がった』のテレビ科目では平均値3.66、肯定的評価96%と非常に高い。

図2-64 【大学院】メディア別の全体評価



メディア別の全体評価を時系列で見ると（次頁図2-65）、テレビ科目は、いずれの項目も2012年新規開設科目に比べ2013年新規開設科目では増加しており、全体的に高い評価を維持している。ラジオ科目は、2012年新規開設科目に比べ2013年新規開設科目では『(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』『(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)』がやや増加し、『(B-18)新しい知識が身につく視野が広がった』についてはやや減少した。

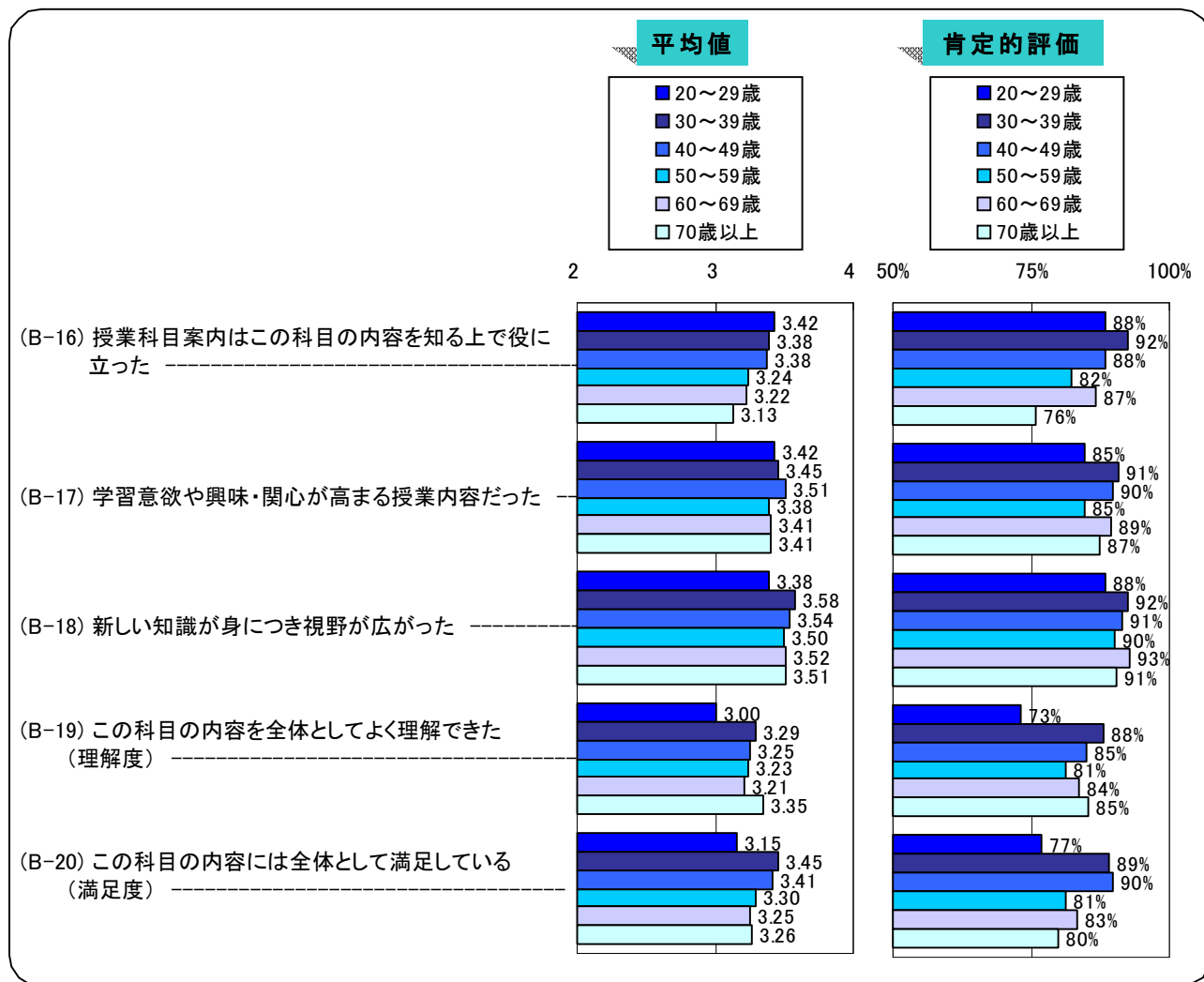
図 2-65 【大学院】メディア別の全体評価（時系列）



年齢階層別に全体評価を見ると（図2-66）、全体的に評価が高いことがわかる。

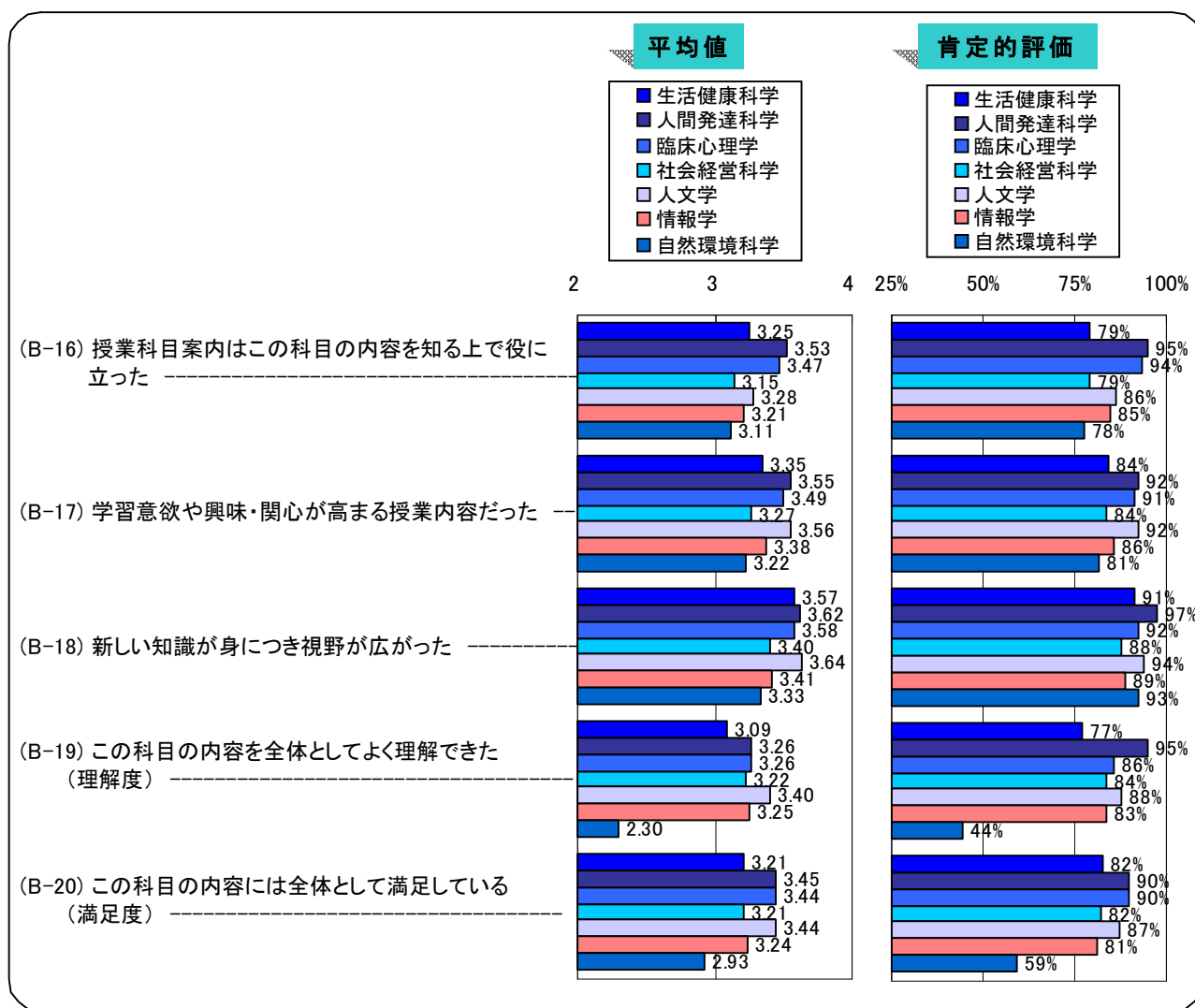
『(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)』『(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)』では20歳代を除き評価がやや高い。『(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』『(B-18)新しい知識が身に付き視野が広がった』では、幅広い年齢階層でかなり高い評価となっている。

図2-66 【大学院】年齢階層別の全体評価



所属プログラム別に全体評価を見ると（図2-67）、『(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』『(B-18) 新しい知識が身につく視野が広がった』は、どのプログラムでも評価が高く、『(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）』は、「人文学」の評価が高く、「自然環境科学」の評価が他のプログラムより低くなっている。

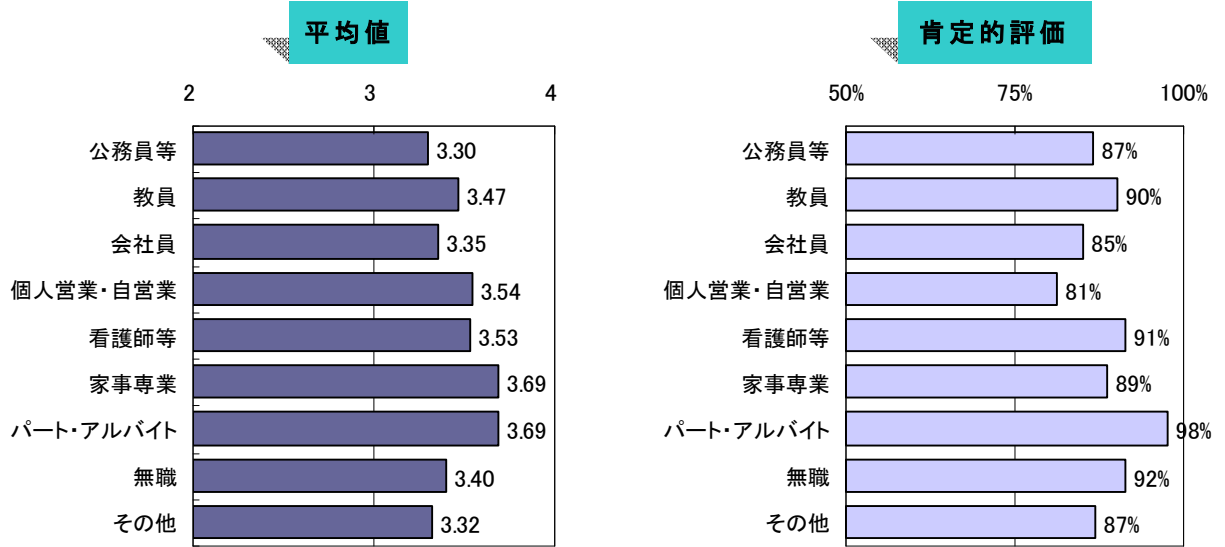
図2-67 【大学院】所属プログラム別の全体評価



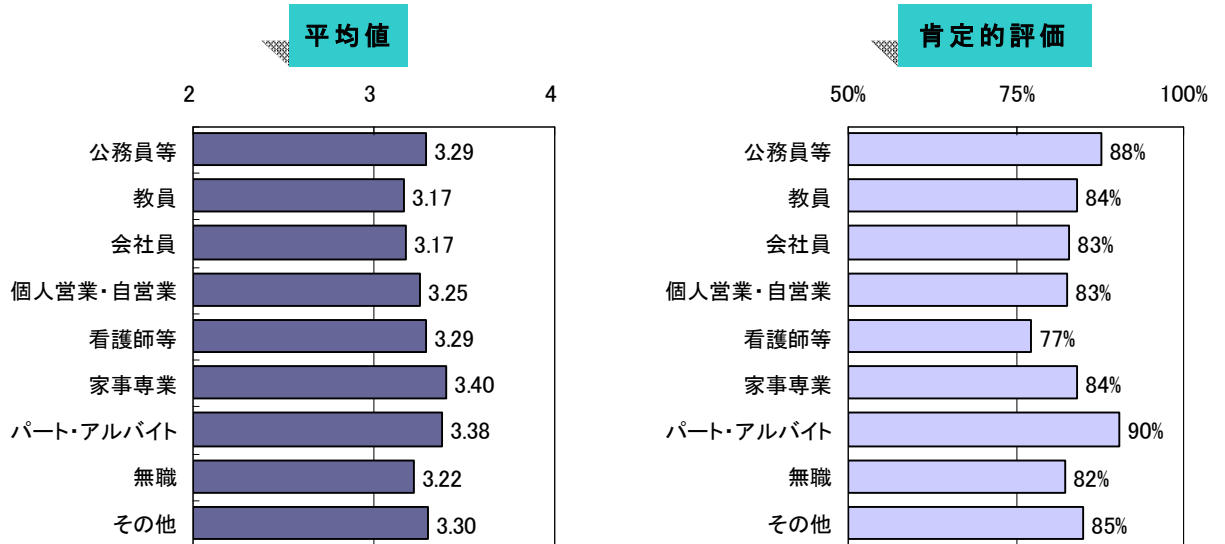
職業別に全体評価を見ると（次頁図2-68）、『(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』は「公務員等」「会社員」がやや低く、その他の職業では高い評価となっている、『(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）』では「教員」「会社員」が他の職業に比べ低く、『(B-20) この科目の内容には全体として満足している（満足度）』においては「無職」の評価が他の職業に比べて評価が低い。

図 2 - 6 8 【大学院】職業別の全体評価

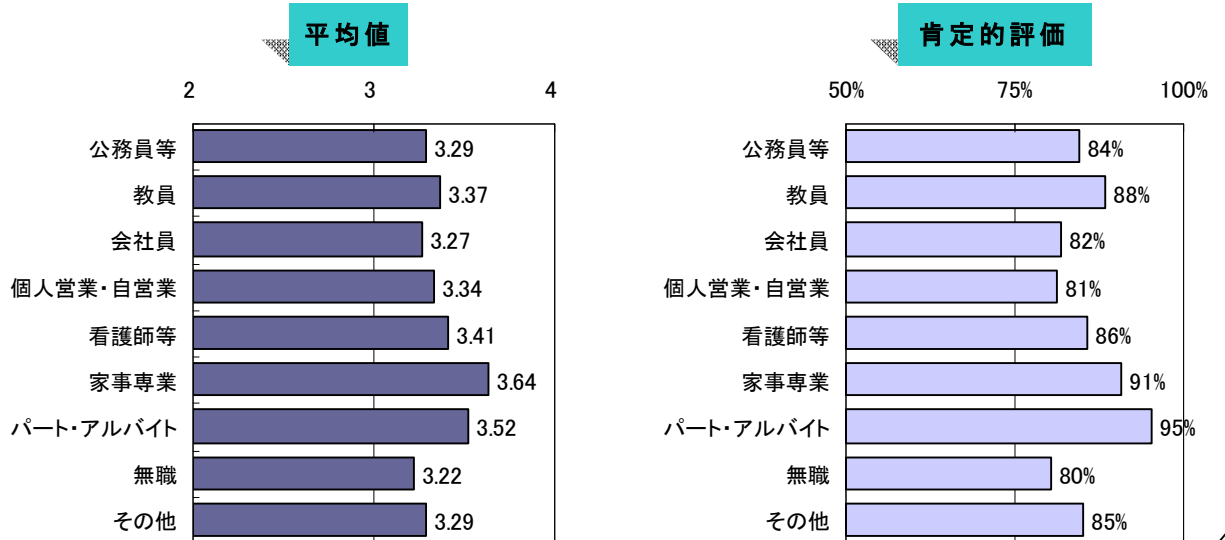
(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった



(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)



(B-20) この科目の内容には全体として満足している(満足度)

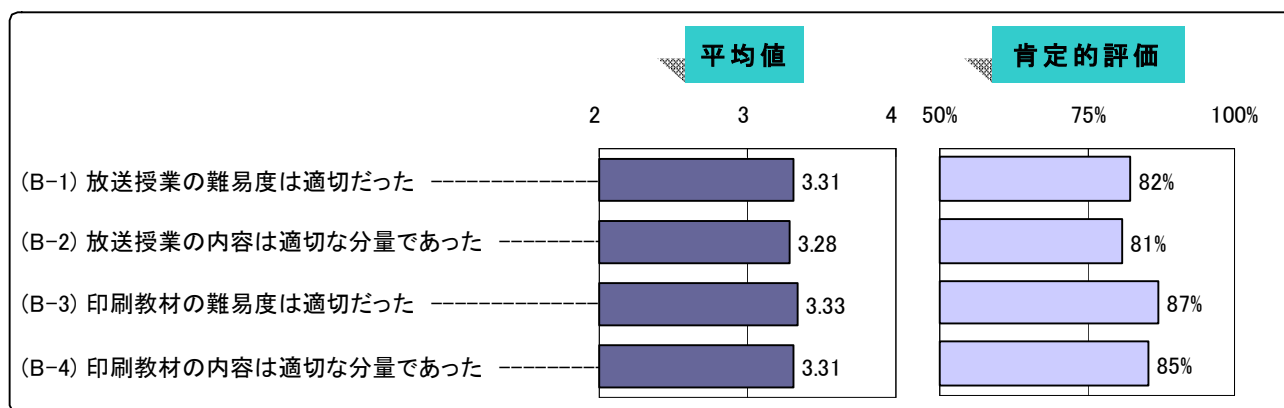


(2) 授業の難易度・分量

次に授業の難易度・分量について、評価項目ごとに見ていく。

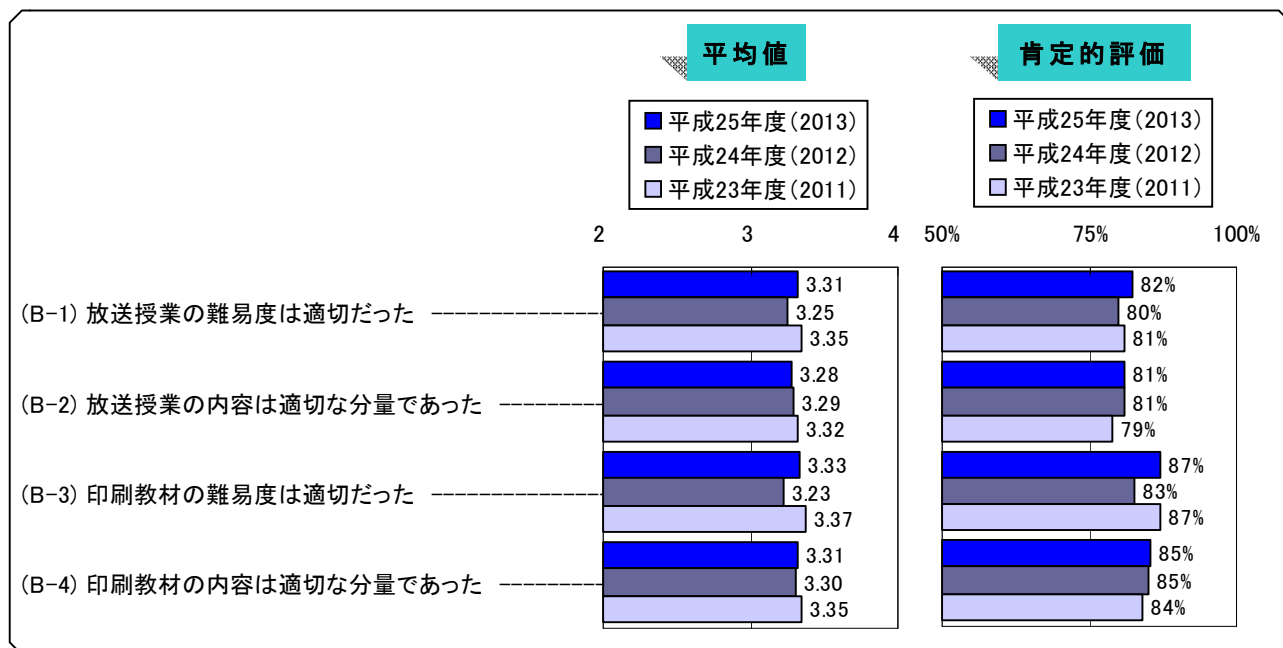
授業の難易度・分量の評価は(図2-69)、いずれも高い評価となっている。ただし、印刷教材に比べ、放送授業は肯定的評価において難易度・分量ともやや低く、改善が求められる。

図2-69 【大学院】回答者全体の授業難易度・分量の評価



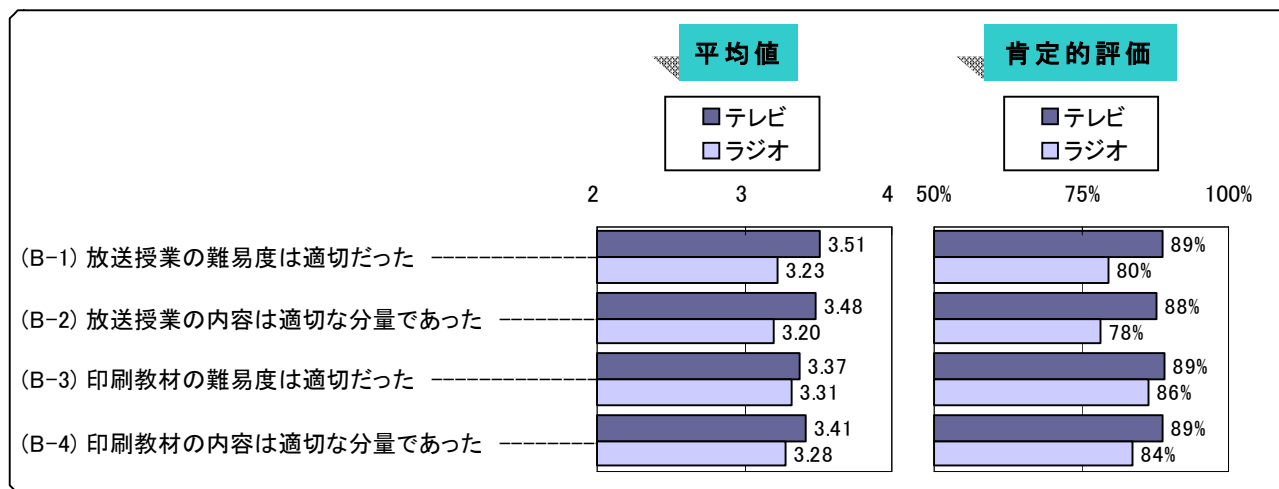
授業の難易度・分量の評価を開設年度で比較すると(図2-70)、放送授業、印刷教材とも難易度に関してはやや増加し、分量に関してはほぼ同じである。

図2-70 【大学院】回答者全体の授業難易度・分量の評価(開設年度比較)



メディア別に授業の難易度・分量を見ると（図2-71）、全体的にテレビ科目に比べてラジオ科目の評価が低くなっている。

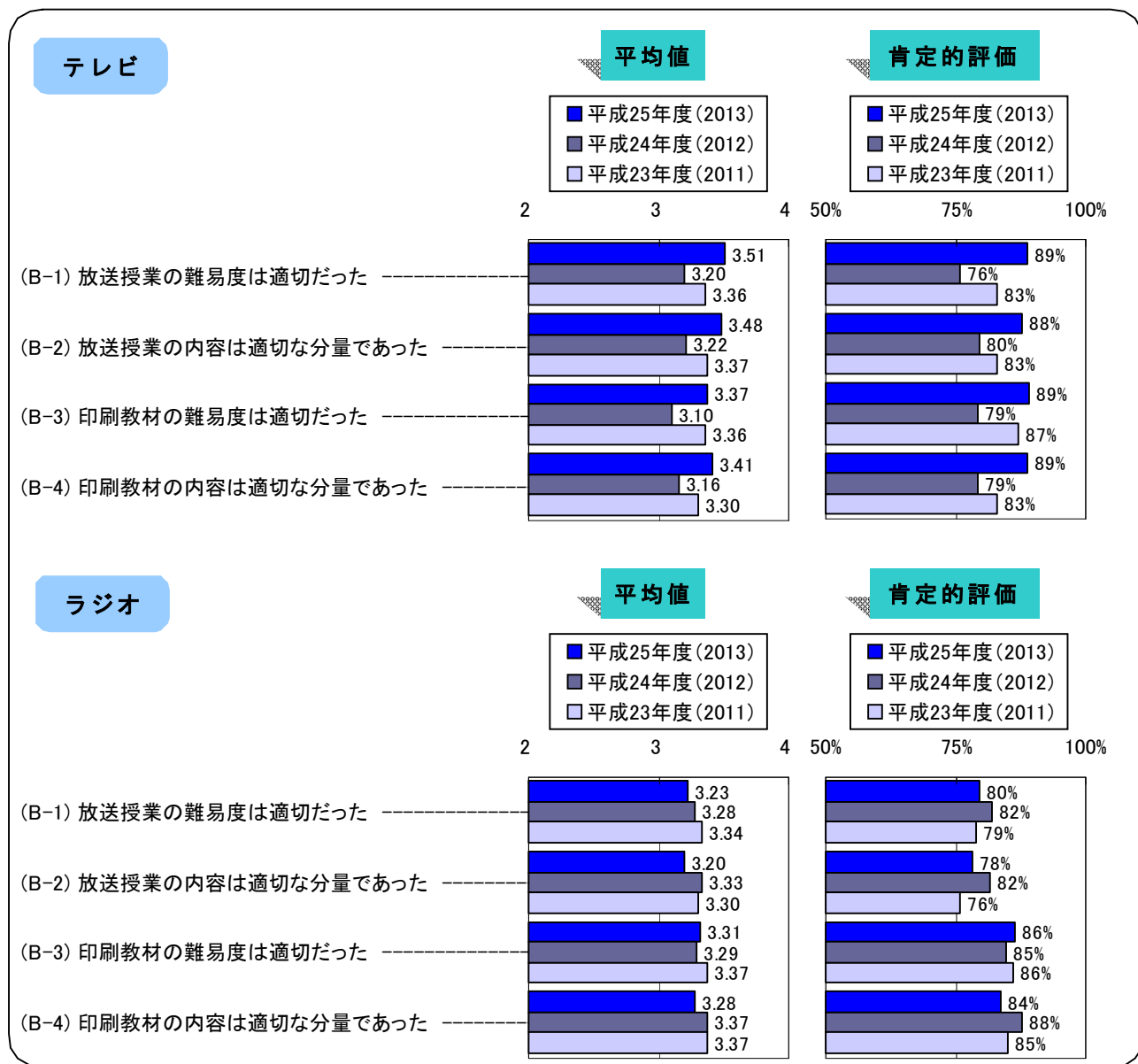
図2-71 【大学院】メディア別の授業難易度・分量の評価



メディア別の授業の難易度・分量を開設年度で比較すると（図2-72）、テレビ科目は、平均値・肯定的評価のいずれも評価が増加している。

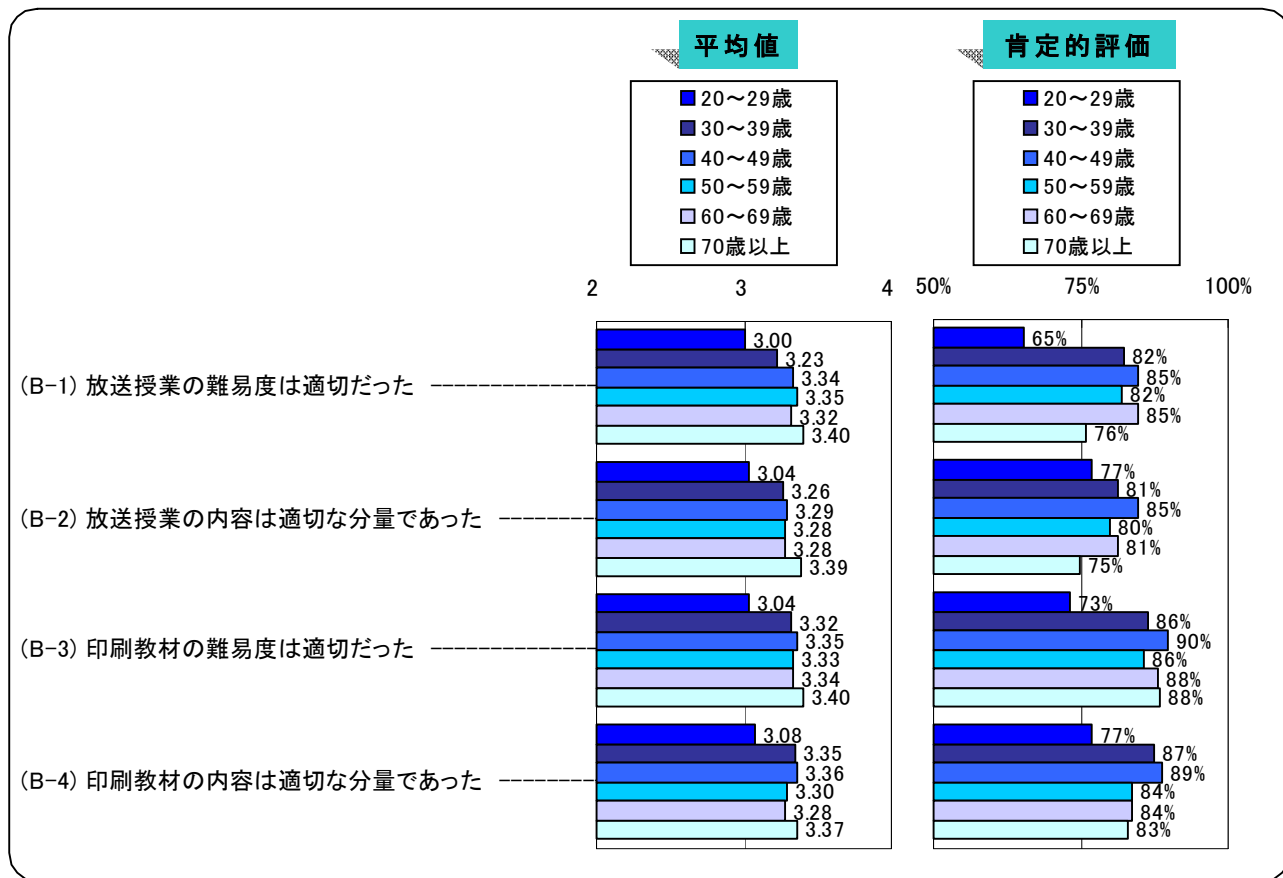
ラジオ科目は、『(B-3)印刷教材の難易度は適切だった』でやや向上がみられるものの全体的には評価が減少している。

図2-72 【大学院】メディア別の授業難易度・分量の評価（開設年度比較）



年齢階層別に授業の難易度・分量を見ると（図2-73）、放送授業、印刷教材ともに20歳代の評価が他の年齢階層に比べて低い。

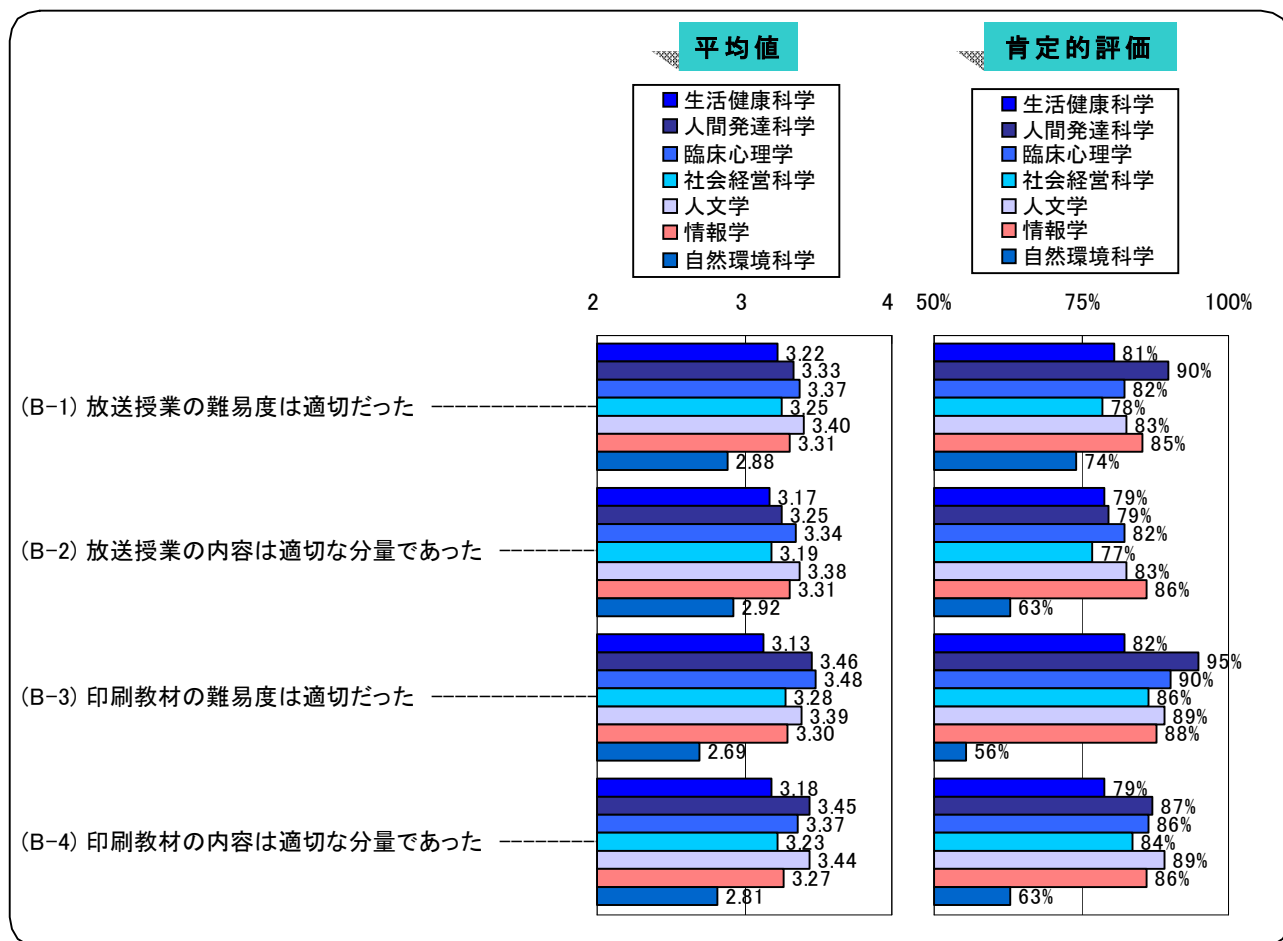
図2-73 【大学院】年齢階層別の授業難易度・分量の評価



所属プログラム別に授業の難易度・分量を見ると（図2-74）、いずれも「自然環境科学」の評価が低い。

放送授業では難易度・分量ともに「臨床心理学」「人文学」の評価が高く、印刷教材の難易度においては「人間発達科学」の肯定的評価が極めて高い。

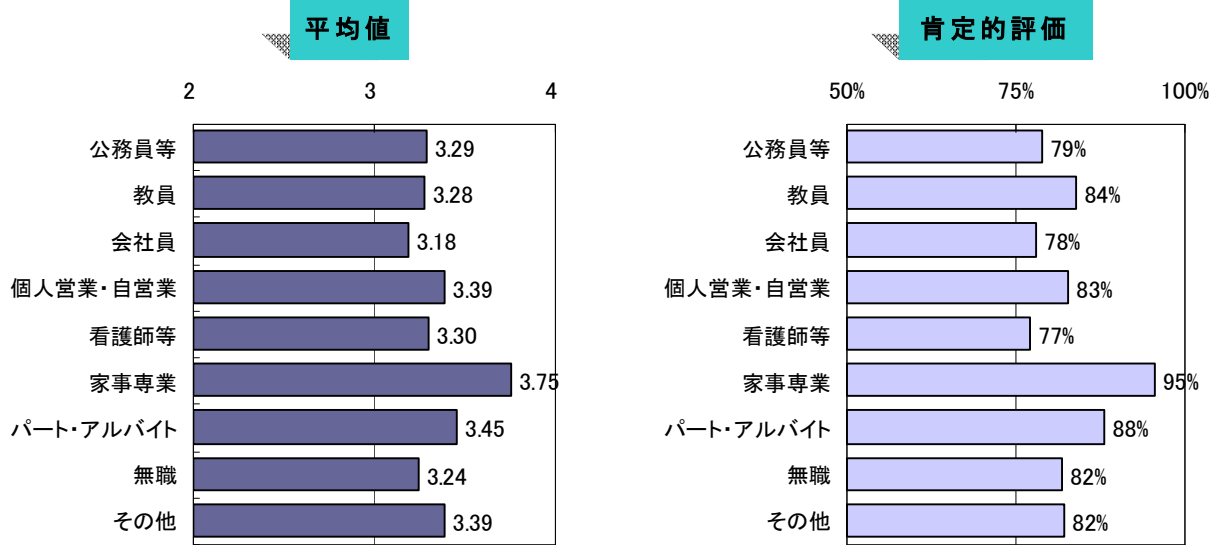
図2-74 【大学院】所属プログラム別の授業難易度・分量の評価



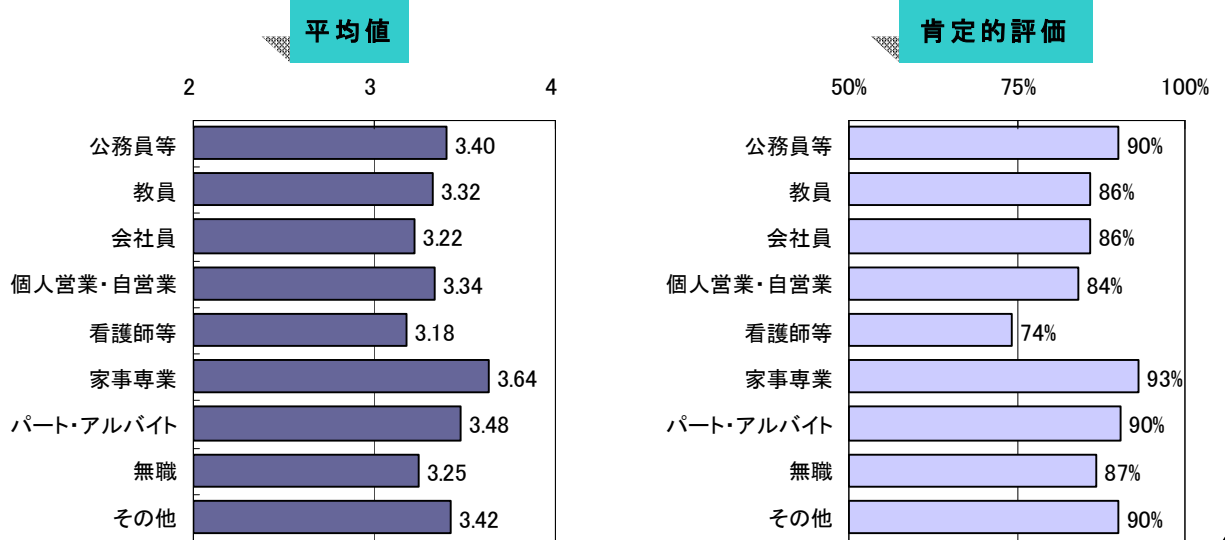
職業別に授業の難易度を見ると（次頁図2-75）、他の職業に比べて「家事専業」で放送授業、印刷教材ともに難易度の評価が高くなっている。

図 2 - 7 5 【大学院】職業別の授業難易度の評価

(B-1) 放送授業の難易度は適切だった



(B-3) 印刷教材の難易度は適切だった

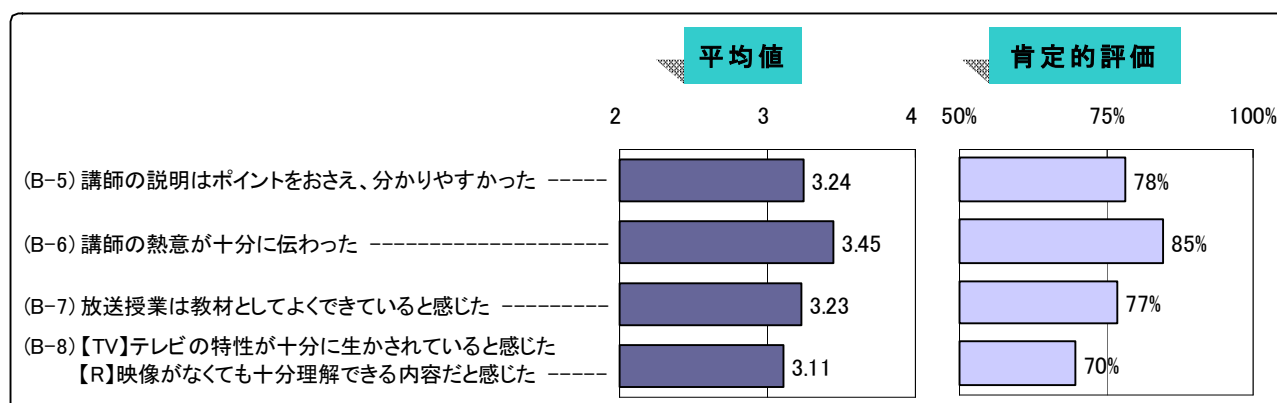


(3) 放送授業

ここからは放送授業について、評価項目ごとに見ていく。

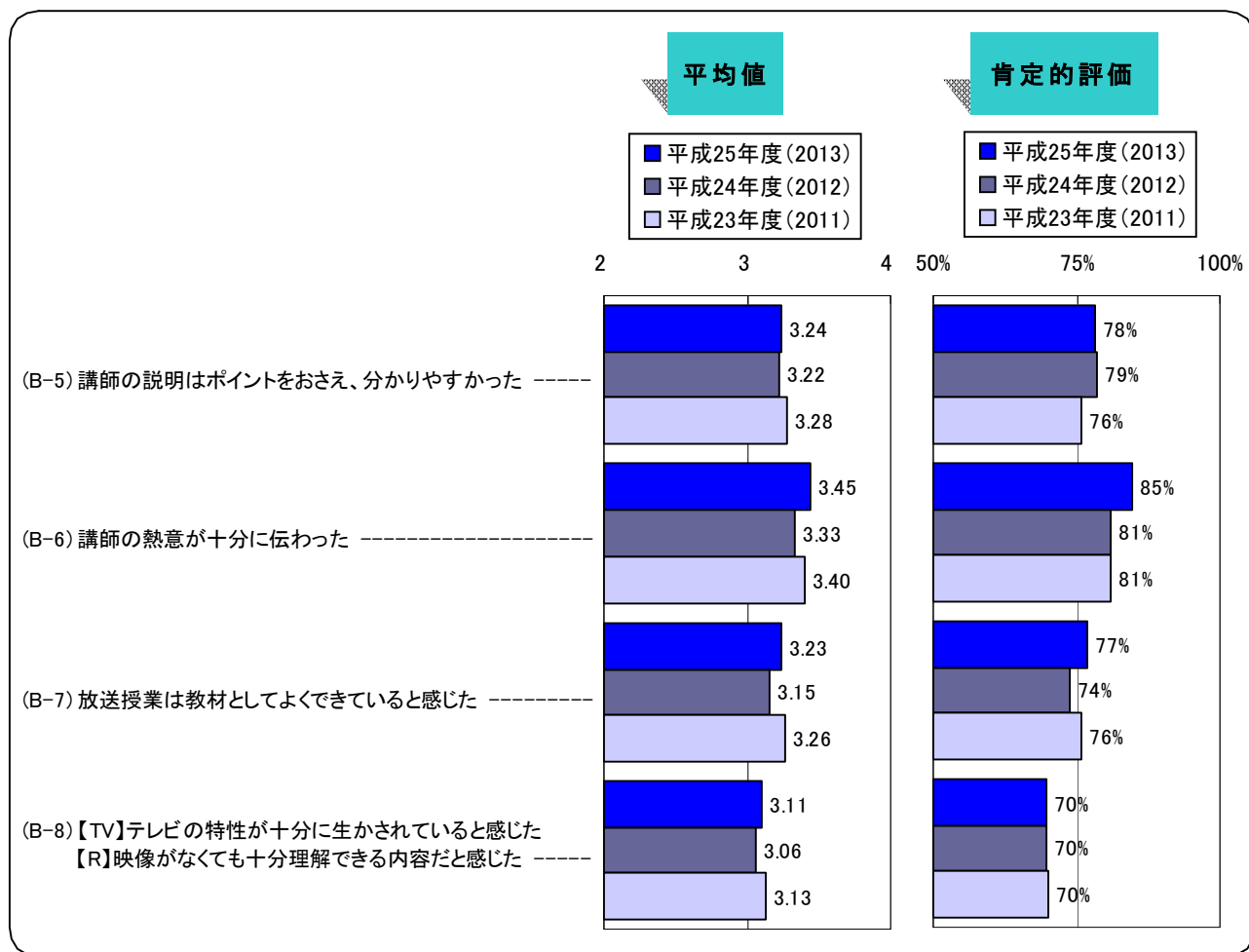
放送授業に関する評価項目を見ると（図2-76）、放送授業の総合評価でもある『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』は、平均値 3.23、肯定的評価 77%と比較的高くなっている。また『(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった』が最も評価が高く、平均値 3.45、肯定的評価 85%となっており、『(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった』も平均値 3.24、肯定的評価 78%とやや高くなっている。一方、『(B-8) 【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』は、平均値 3.11、肯定的評価 70%に留まっている。

図2-76 【大学院】回答者全体の放送授業の評価



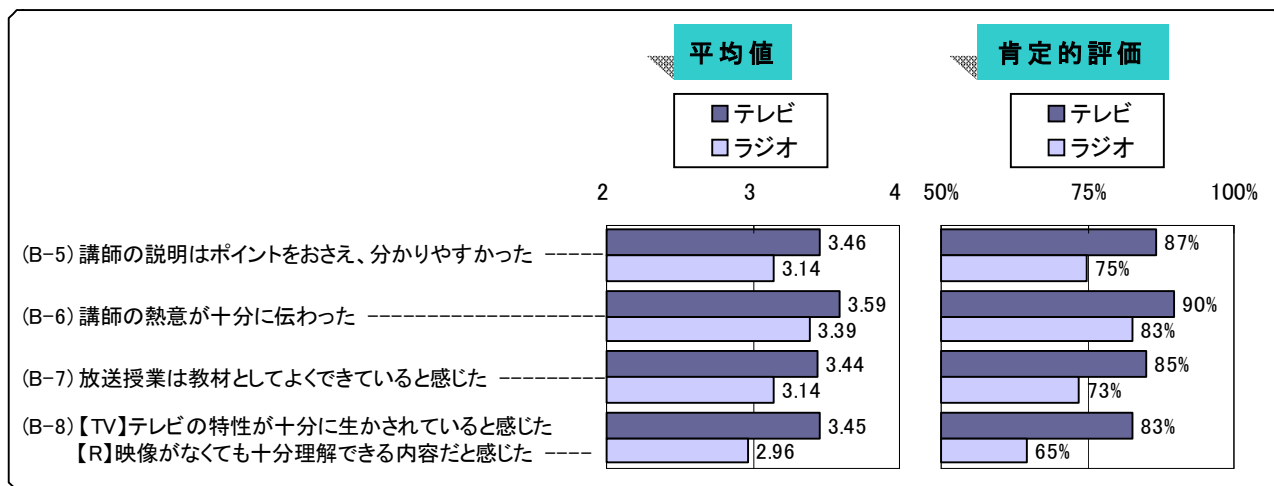
放送授業の評価を時系列で見ると（図2-77）、今年度の調査では全ての項目で評価が上がっている。また、肯定的評価も『(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった』『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』は増加傾向にある。

図2-77 【大学院】回答者全体の放送授業の評価（時系列）



メディア別に放送授業の評価を見ると（図2-78）、テレビ科目はいずれの項目も高い評価を得ているものの、ラジオ科目はテレビ科目に比べ、全体的に評価が低く、ラジオ科目の改善ポイントと言える。

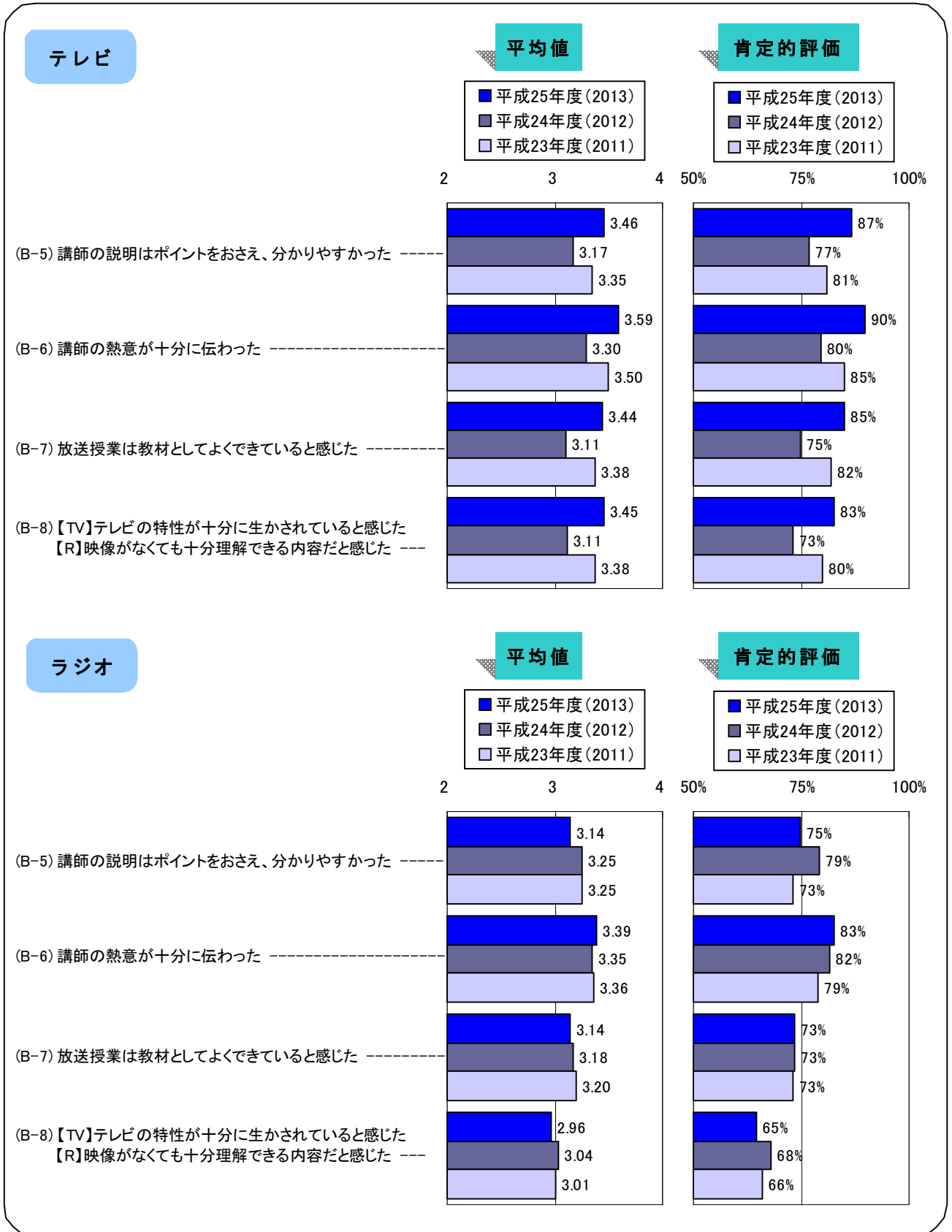
図2-78 【大学院】メディア別の放送授業の評価



メディア別の放送授業の評価を時系列で見ると（次頁図2-79）、テレビ科目は全体的に増加傾向にある。

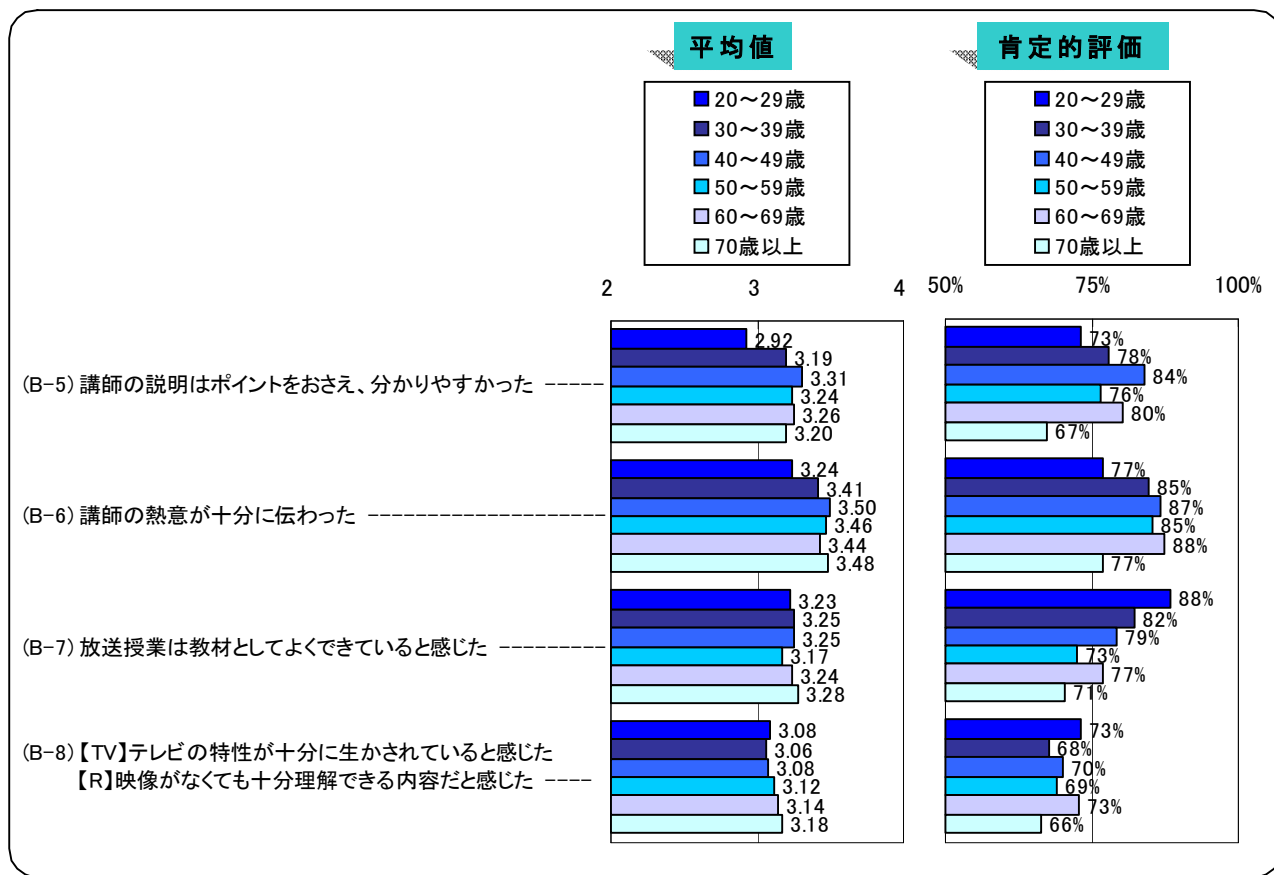
ラジオ科目については、『(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった』は僅かに増加したが、その他の項目については、平均値、肯定的評価ともに全体的に減少したことがわかる。

図 2-79 【大学院】メディア別の放送授業の評価（時系列）



年齢階層別に放送授業の評価を見ると（図2-80）、70歳以上の肯定的評価が他の年齢階層に比べて低くなっているが全体的には評価が高くなっている。

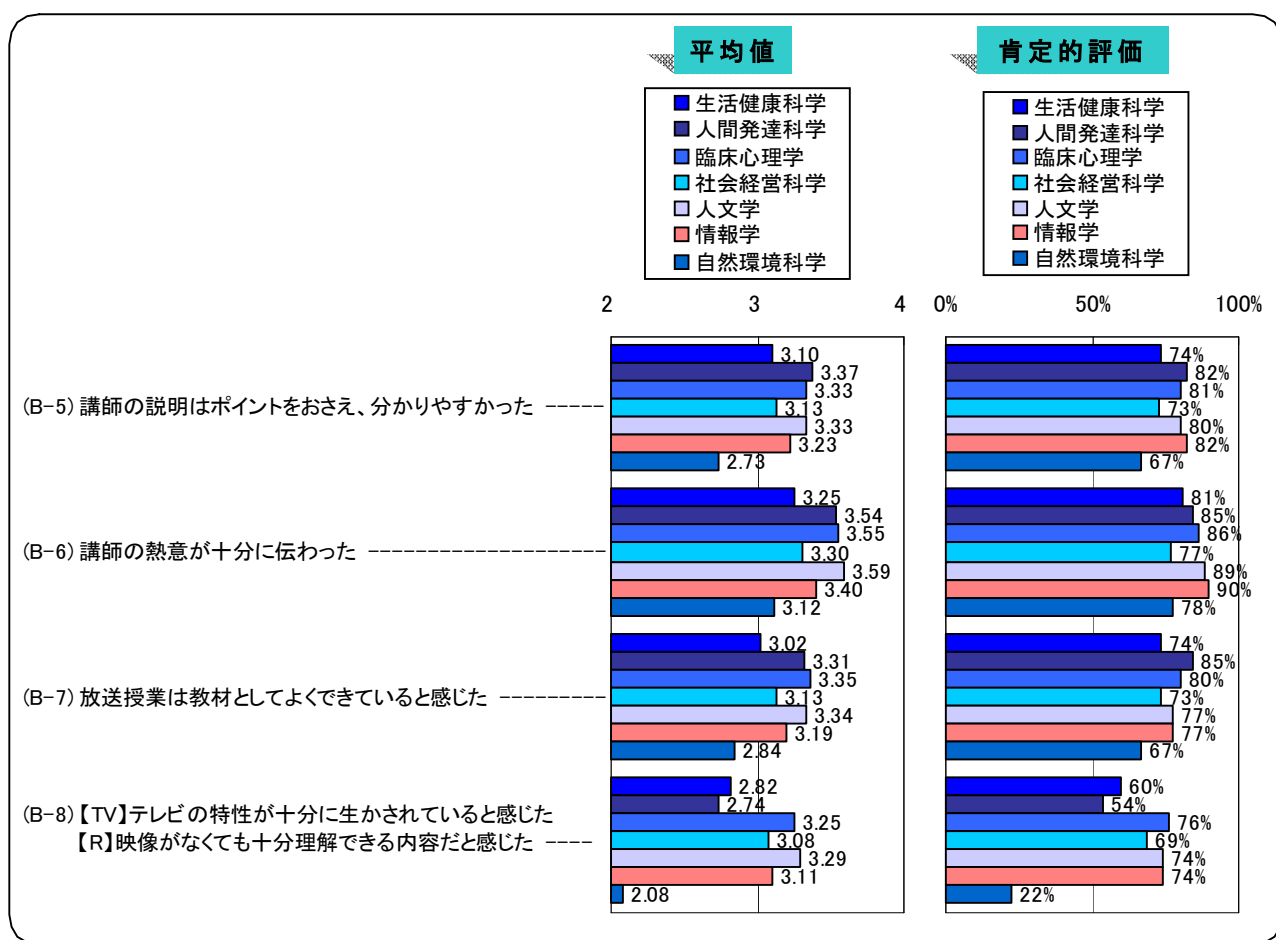
図2-80 【大学院】年齢階層別の放送授業の評価



所属プログラム別に放送授業の評価を見ると（図2-81）、総合評価の『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』を含め、『(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった』、『(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった』とともに、「自然環境科学」を除き全体的に評価が高い。

『(B-8) 【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』は、「臨床心理学」「人文学」の評価が高く、「自然環境科学」の評価が低い。

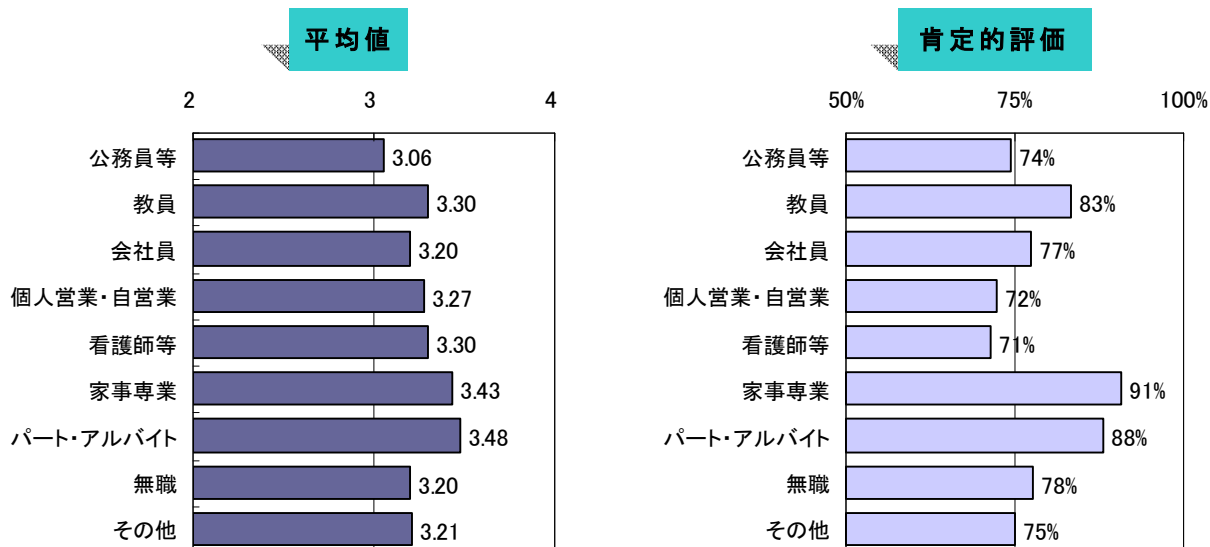
図2-81 【大学院】所属プログラム別の放送授業の評価



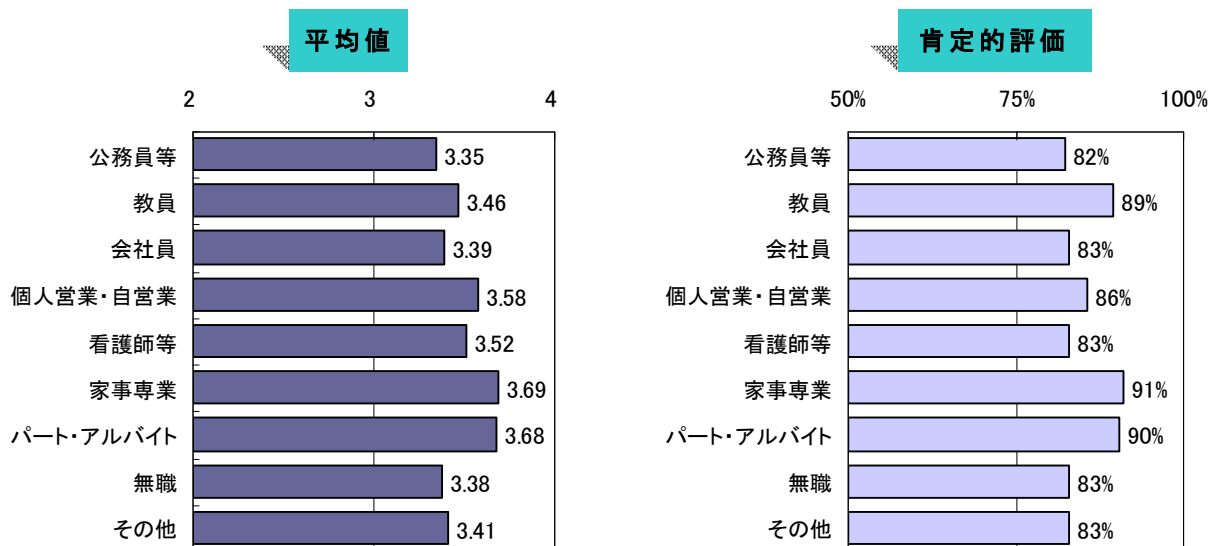
職業別に放送授業の評価を見ると（次頁図2-82）、どの項目でも「公務員等」の評価が低い。また『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』では「家事専業」の肯定的評価が高いことがわかる。

図 2 - 8 2 【大学院】職業別の放送授業の評価

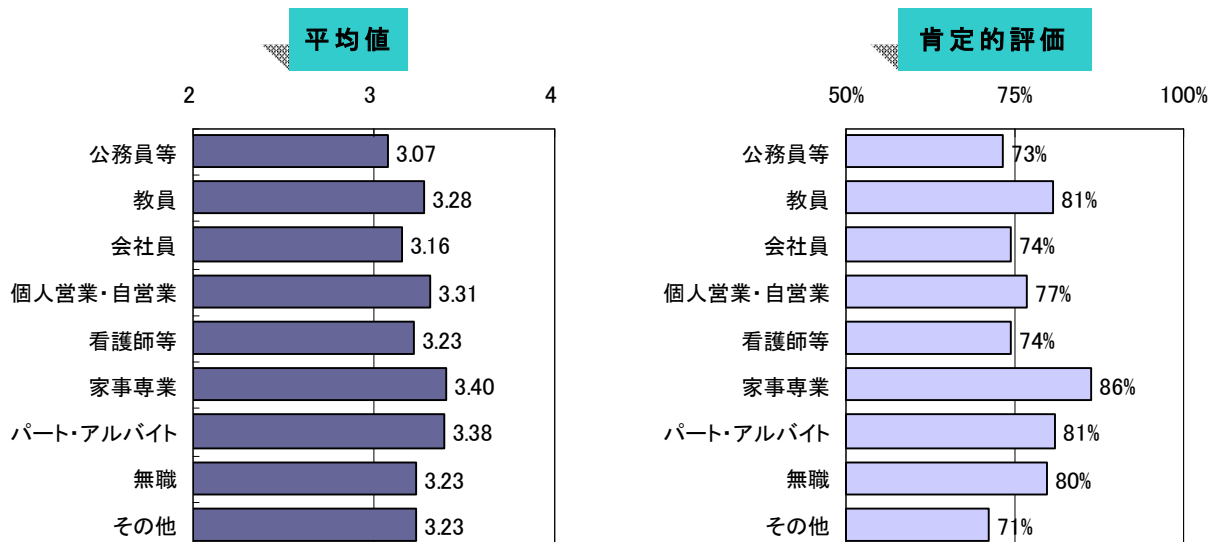
(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった



(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった



(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた



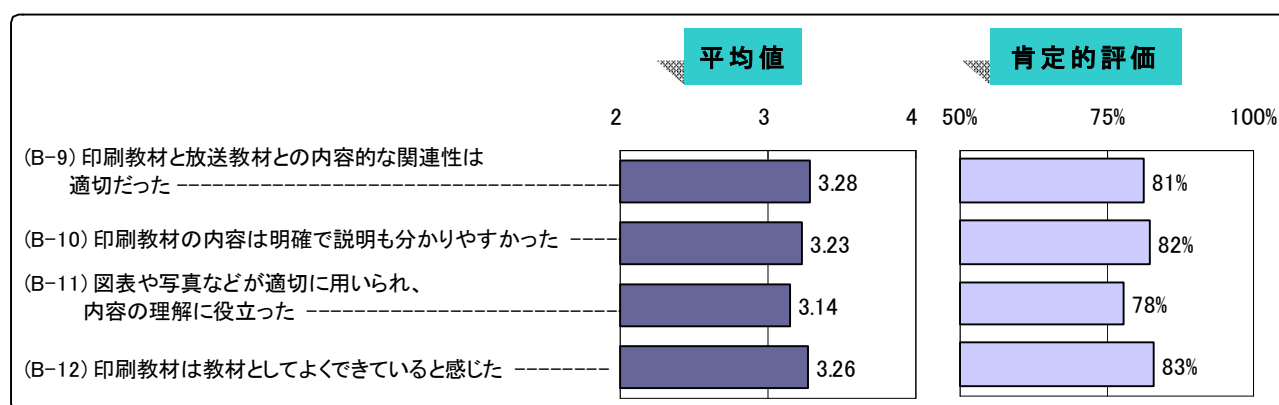
(4) 印刷教材

ここからは印刷教材について、評価項目ごとに見ていく。

印刷教材の評価項目では(図2-83)、いずれも高い評価を得ている。総合評価としての『(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』は平均値3.28、肯定的評価81%と高くなっている。

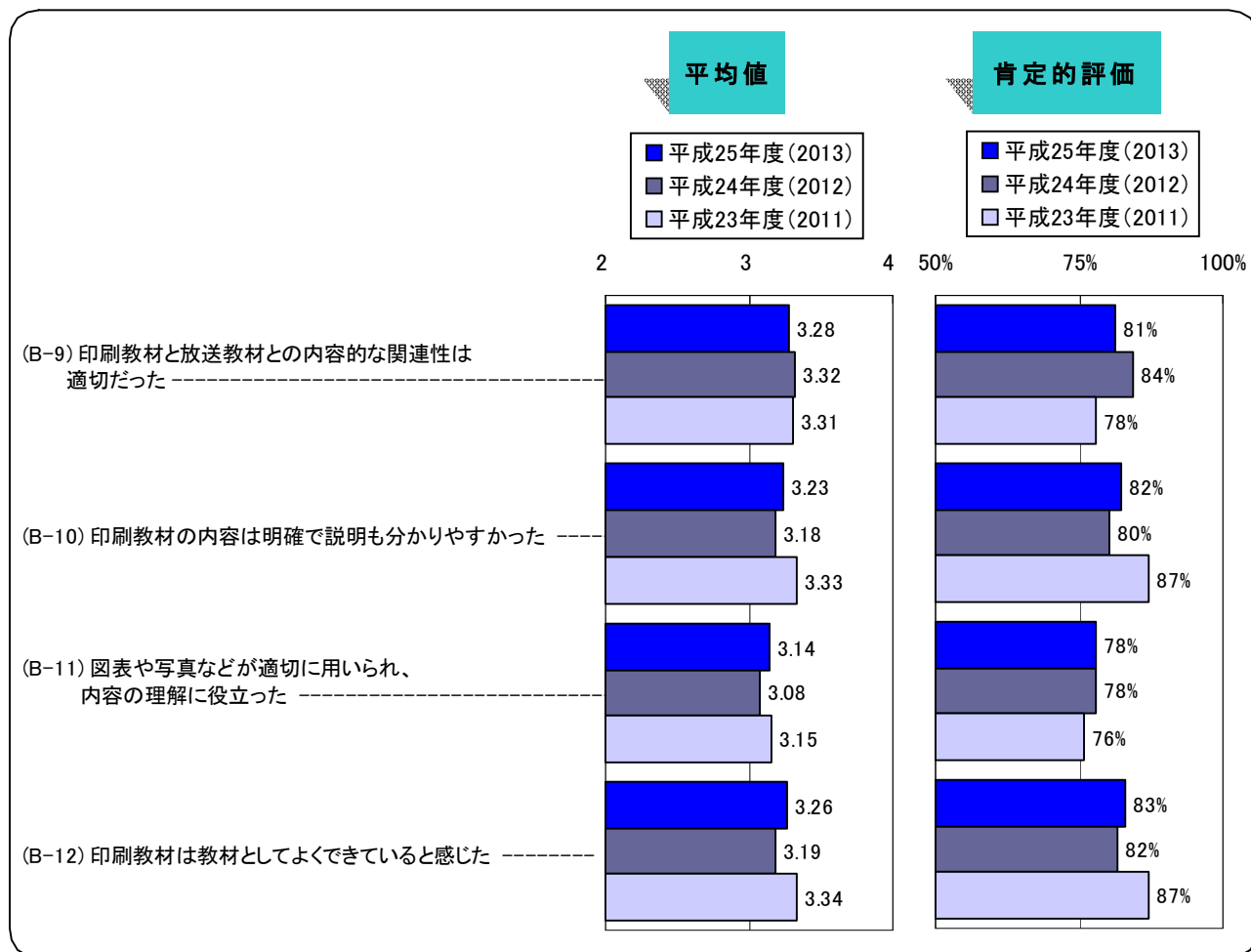
評価項目の中では、『(B-11)図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った』の評価が他の項目より低く、さらに図表・写真の有効活用が必要であろう。

図2-83 【大学院】回答者全体の印刷教材の評価



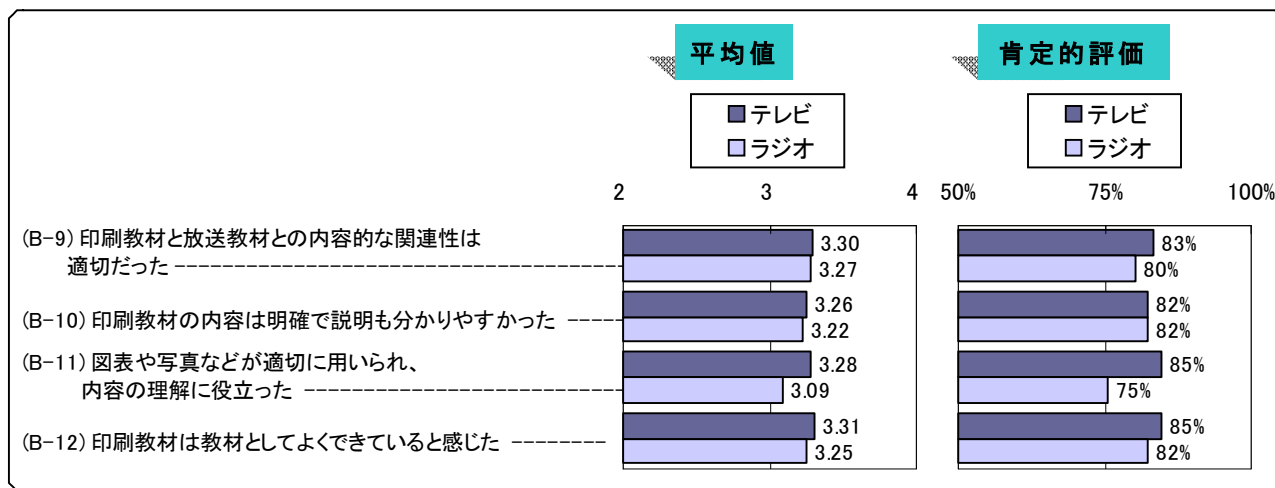
印刷教材の評価を時系列で見ると（図2-84）、『(B-9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』を除き、平均値は2013年新規開設科目は2012年新規開設科目評価に比べて増加している。

図2-84 【大学院】回答者全体の印刷教材の評価（時系列）



印刷教材の評価をメディア別に見ると（図 2-85）、いずれの項目についてもテレビ科目に比べ、ラジオ科目の評価が低くなっている。映像のないラジオの放送授業を補完するために、テレビ科目以上に図表や写真などを活用することが必要であろう。

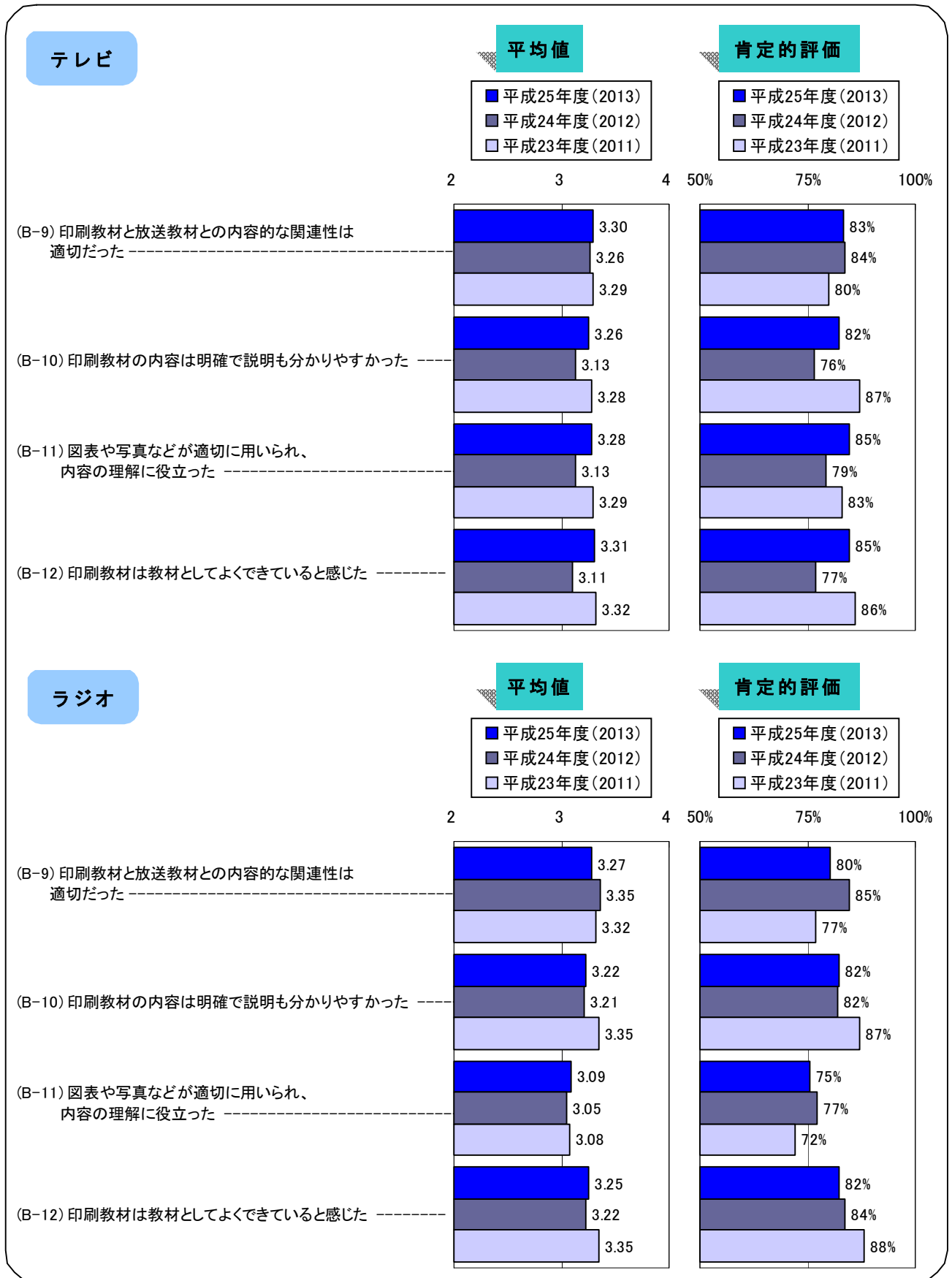
図 2-85 【大学院】メディア別の印刷教材の評価



メディア別の印刷教材の評価を時系列で見ると（次頁図 2-86）、テレビ科目については、2013 年新規開設科目は 2012 年新規開設科目よりも全体的に増加傾向である。

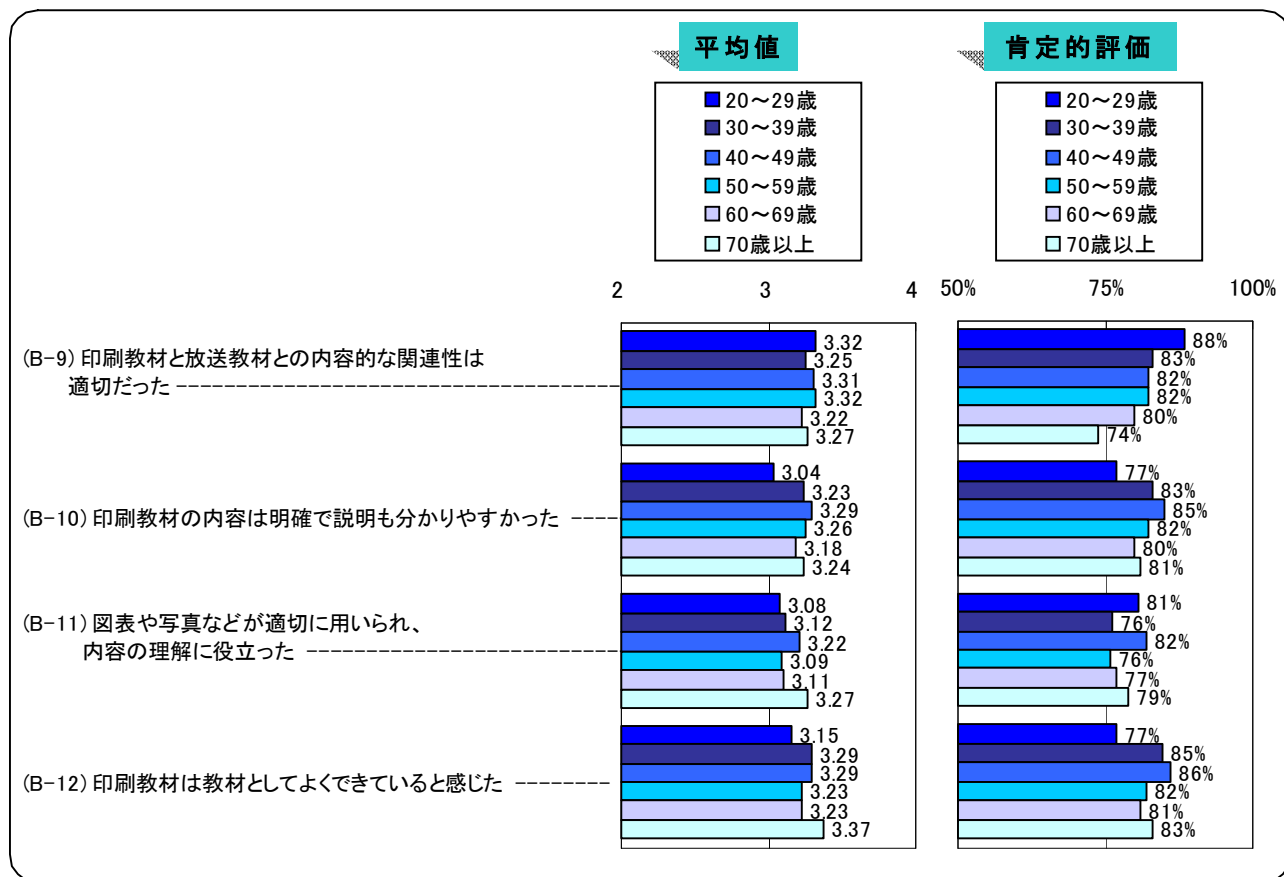
ラジオ科目については、今年度調査（2013 年新規開設科目）においては全体的に増加傾向にあるが、『(B-9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』の項目で僅かながら評価が低くなっている。

図 2 - 8 6 【大学院】メディア別の印刷教材の評価（時系列）



年齢階層別に印刷教材の評価を見ると(図2-87)、全体として高い値となっており、『(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』では70歳以上の肯定的評価がやや低いものの、いずれの評価項目も、平均値、肯定的評価ともに、評価が高くなっている。

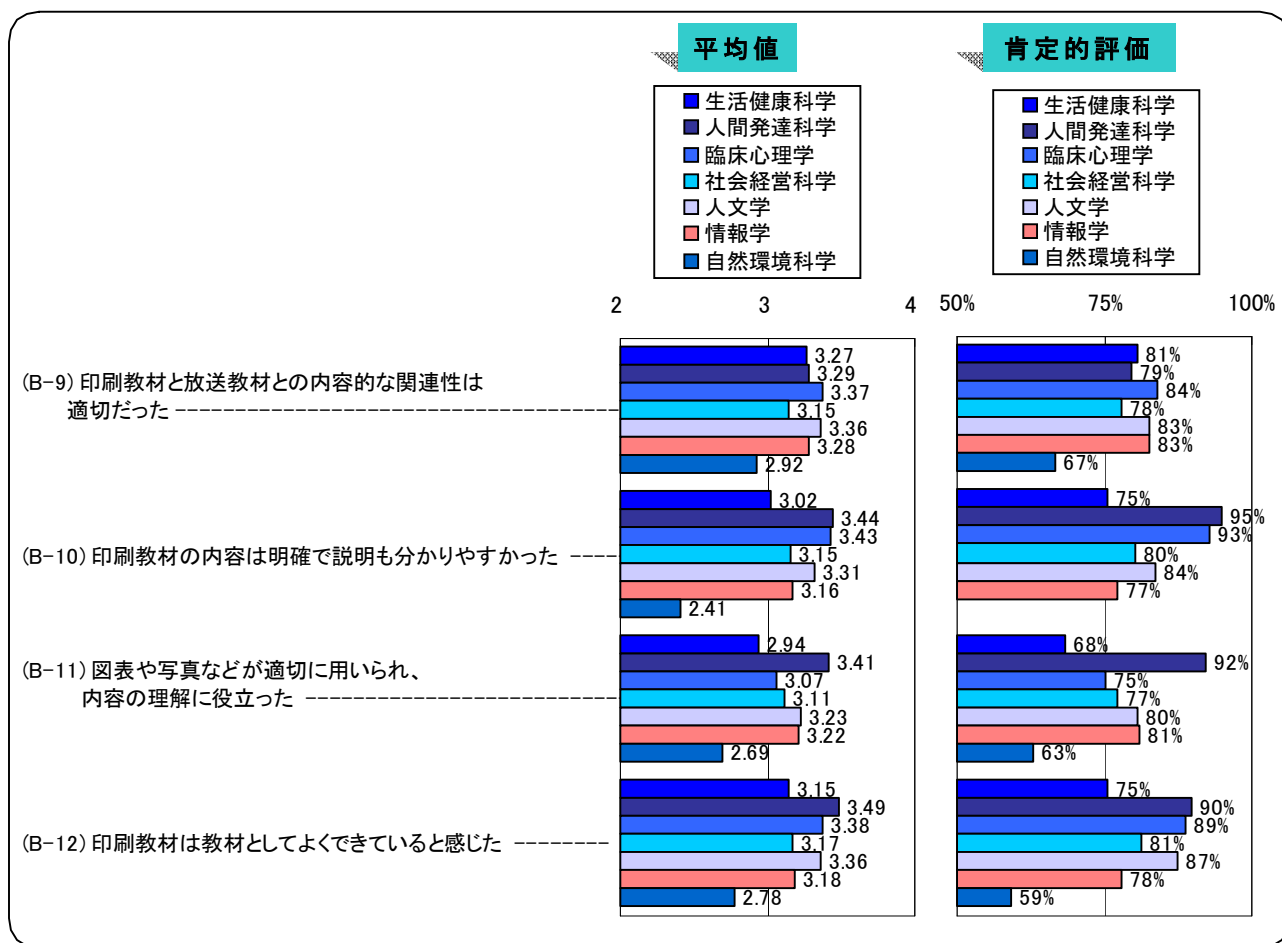
図2-87【大学院】年齢階層別の印刷教材の評価



所属プログラム別に印刷教材の評価を見ると（図2-88）、総合評価の『(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた』は、「人間発達科学」の評価が高く、「自然環境科学」の評価が他のプログラムに比べ低くなっている。

『(B-10) 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった』では「自然環境科学」の評価が低いため、改善が求められる。

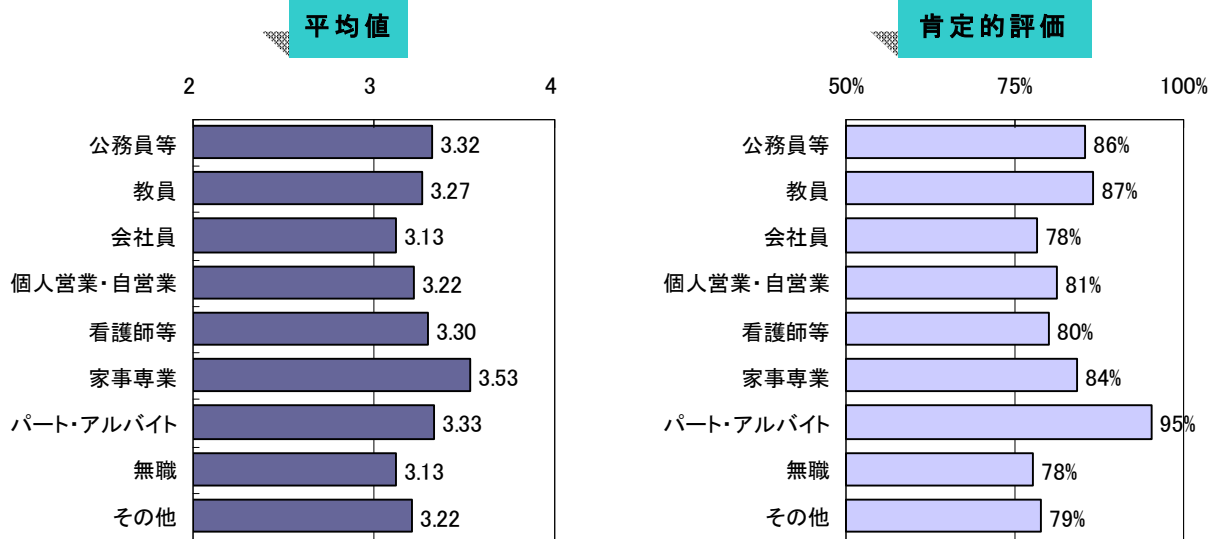
図2-88 【大学院】所属プログラム別の印刷教材の評価



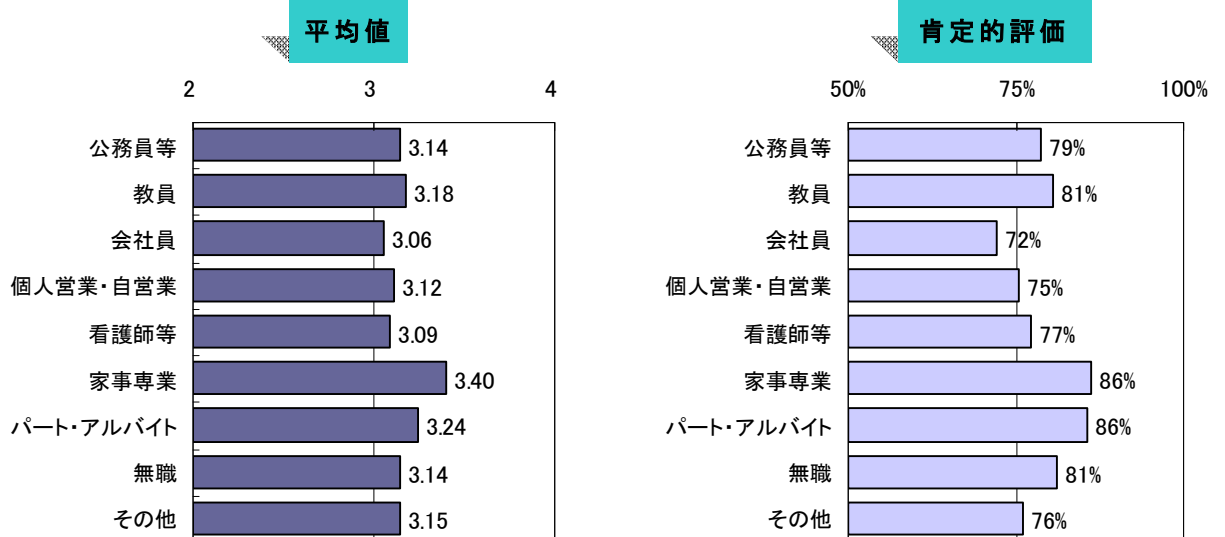
職業別に印刷教材の評価を見ると（次頁図2-89）、総合評価の『(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた』は、全体的に評価が高い。しかし『(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役に立った』の評価では「会社員」「看護師等」などで他の職業に比べ低い評価となっている。

図 2 - 8 9 【大学院】職業別の印刷教材の評価

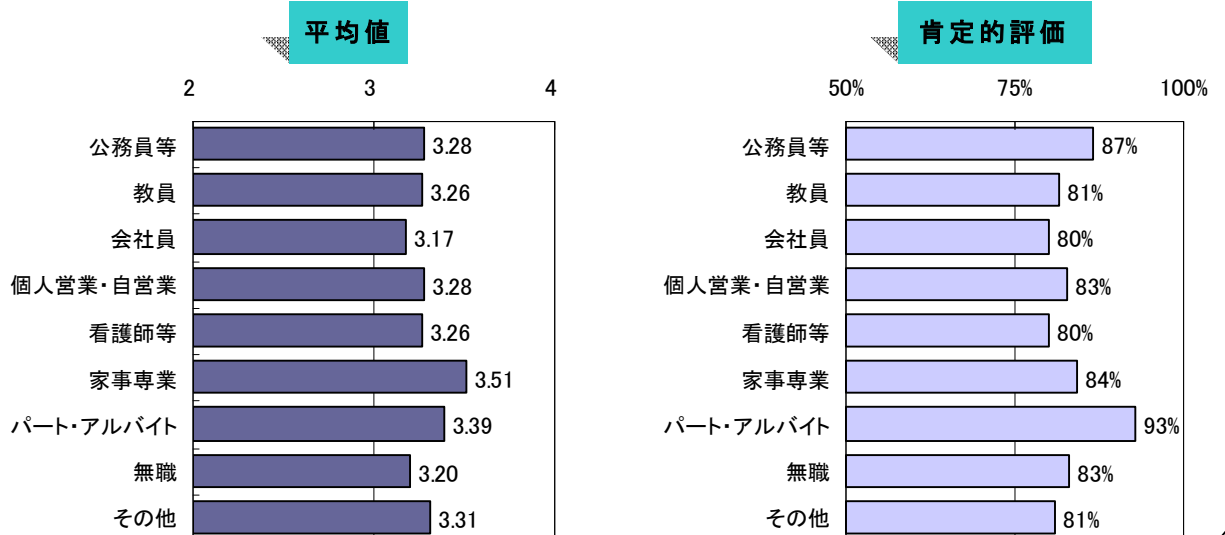
(B-10) 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった



(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った



(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた



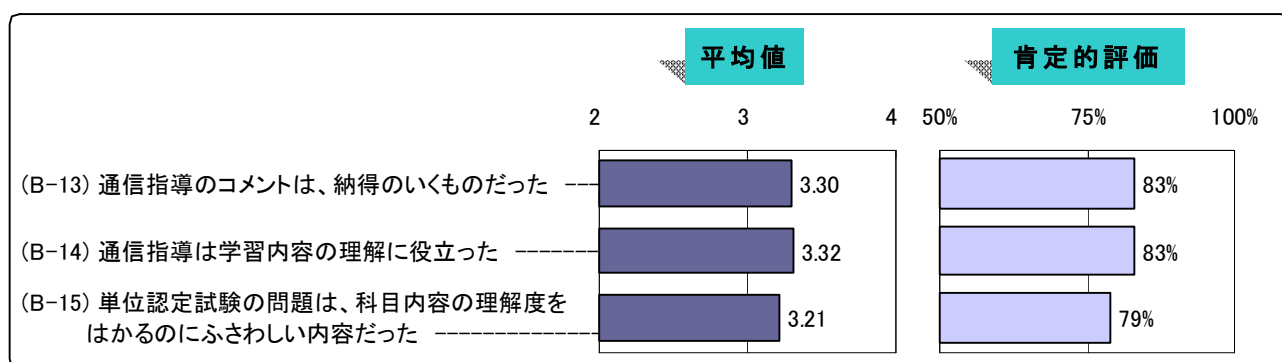
(5) 通信指導・単位認定試験

最後に通信指導・単位認定試験の評価について、項目ごとに見ていく。

通信指導については(図2-90)、『(B-13) 通信指導のコメントは、納得のいくものだった』が平均値 3.30、肯定的評価 83%、『(B-14) 通信指導は学習内容の理解に役立った』が平均値 3.32、肯定的評価 83%と、いずれも高い評価を得ている。

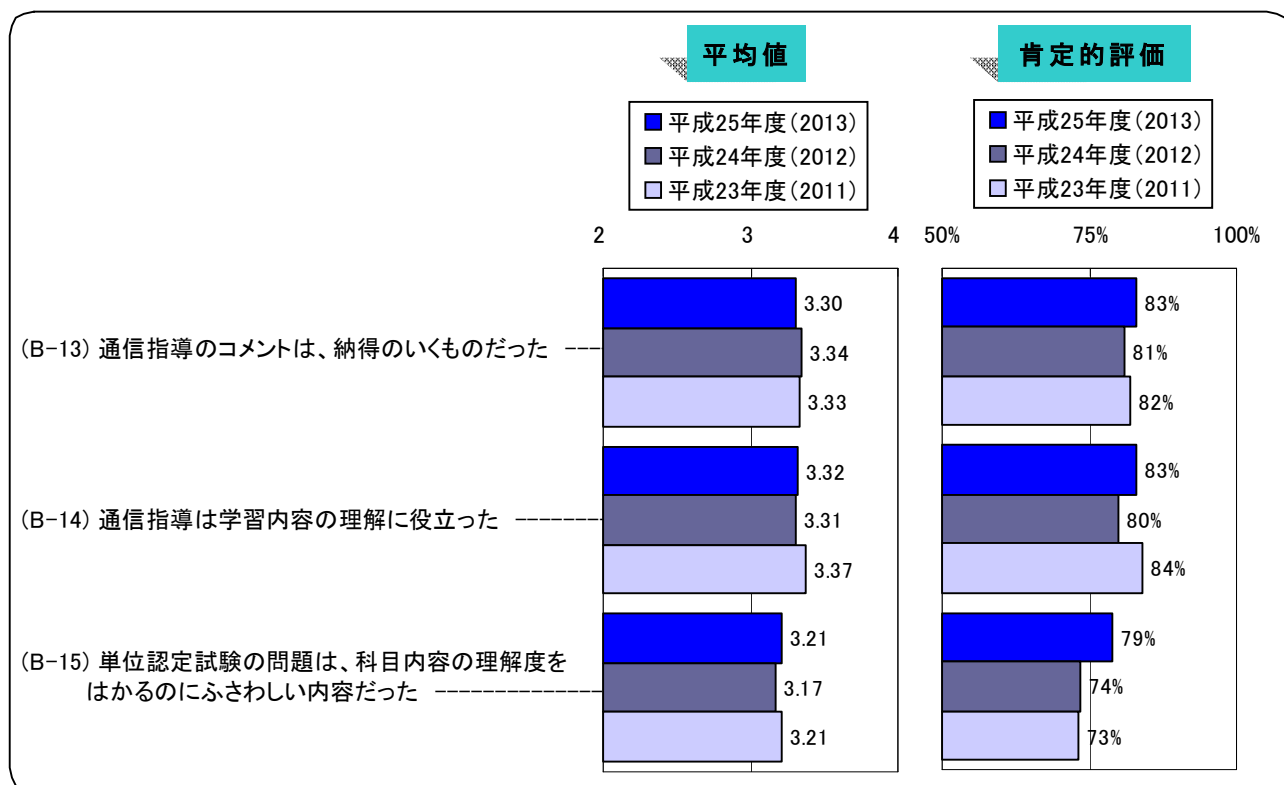
単位認定試験についても『(B-15) 単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった』が平均値 3.21、肯定的評価 79%と比較的评价が高くなっている。

図 2 - 9 0 【大学院】 回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価



通信指導・単位認定試験の評価を時系列で見ると(次頁図2-91)、2013年新規開設科目は2012年新規開設科目に比べて『(B-13) 通信指導のコメントは、納得のいくものだった』は、評価が若干減少したものの、『(B-14) 通信指導は学習内容の理解に役立った』、『(B-15) 単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった』では僅かながら上がった。

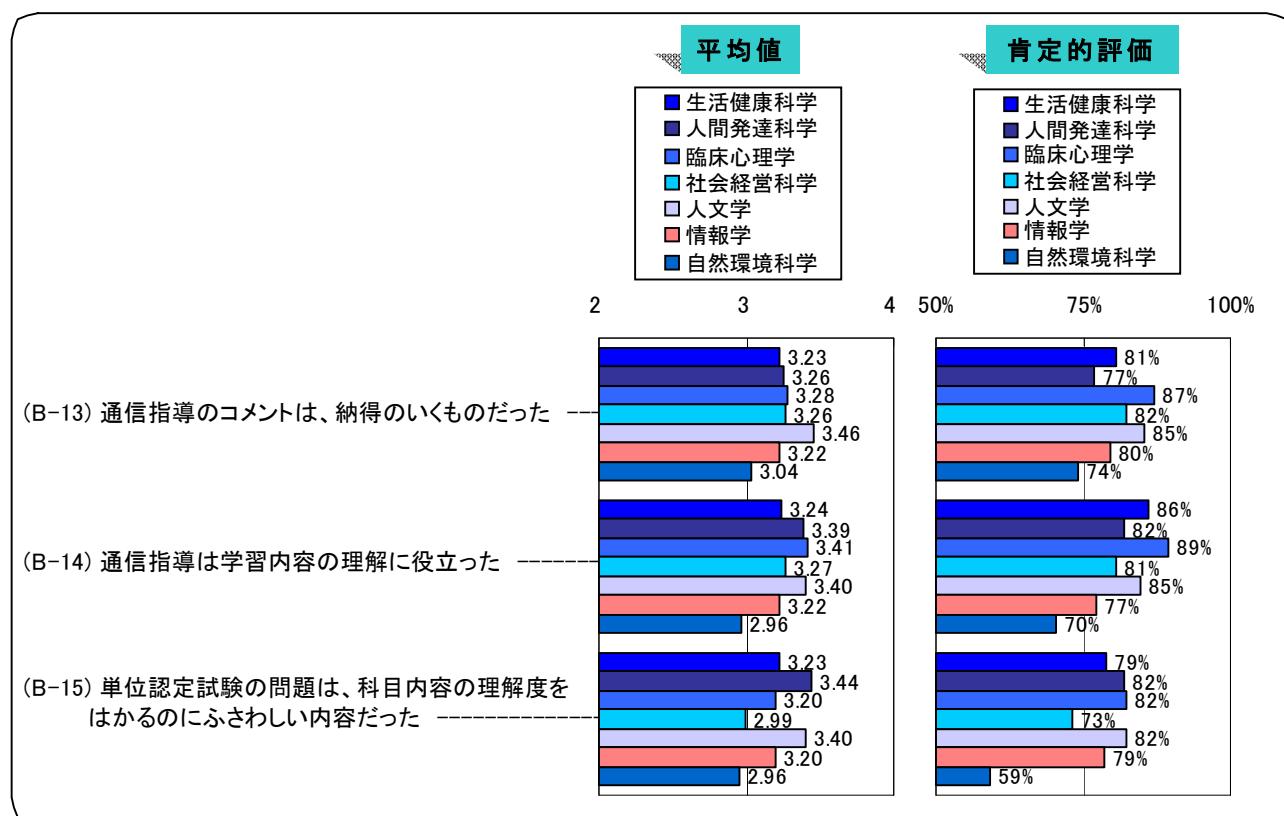
図 2 - 9 1 【大学院】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価（時系列）



所属プログラム別に通信指導・単位認定試験の評価を見ると（図 2 - 9 2）、通信指導は、他の所属プログラムに比べて「自然環境科学」で評価が低い。

単位認定試験においても、「自然環境科学」の肯定的評価が低い。

図 2 - 9 2 【大学院】所属プログラム別の通信指導・単位認定試験の評価



Ⅱ－２－４．参考

ここでは、学部の場合と同様に、総合評価と各個別評価との関係を、相関係数を用いてみていく（相関係数の意味と見方については、72頁を参照されたい）。

表2－5は、放送授業の各評価項目と（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）及び（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）の相関係数である。

表2－5 【大学院】放送授業と各項目との単相関係数

| | (A-2) 放送授業を十分に視聴した | (B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた |
|---|--------------------|-----------------------------|
| (A-2) 放送授業を十分に視聴した | 1.000 | 0.370 |
| (B-1) 放送授業の難易度は適切だった | 0.355 | 0.674 |
| (B-2) 放送授業の内容は適切な分量であった | 0.360 | 0.631 |
| (B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった | 0.409 | 0.772 |
| (B-6) 講師の熱意が十分に伝わった | 0.437 | 0.716 |
| (B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた | 0.370 | 1.000 |
| (B-8) 【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた | 0.347 | 0.639 |

これを見ると、（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）と（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）の相関係数は0.370と、緩やかな相関が見られる。つまり放送授業の視聴度合いと放送授業の評価は、決して強くはないが、やや関連性があると言ってよい。

また（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）と放送授業の各評価項目の間では、いずれも相関係数0.400に近く弱い相関が見られる。放送授業の取組姿勢のよい人は放送授業の評価がよく、逆に放送授業の評価がよいと取組姿勢もよくなることが推測される。

一方、（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）と放送授業の各評価項目との間では、いずれも強い相関が見られ、特に（B-5）「講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった」が相関係数0.772、（B-6）「講師の熱意が十分に伝わった」が相関係数0.716と、相関が強くなっている。したがって、総合評価を高める上では、学部と同様、いずれの評価項目もよく改善することが重要であるが、

特に講師の説明の分かりやすさや講師の熱意が大切だと言える。

次に、印刷教材の各評価項目と、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)及び(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)の相関係数を見たのが表2-6である。

表2-6 【大学院】印刷教材と各項目との単相関係数

| | (A-3)印刷教材を熱心に学習した | (B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた |
|----------------------------------|-------------------|-----------------------------|
| (A-3)印刷教材を熱心に学習した | 1.000 | 0.333 |
| (B-3)印刷教材の難易度は適切だった | 0.327 | 0.648 |
| (B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった | 0.305 | 0.638 |
| (B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった | 0.275 | 0.594 |
| (B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった | 0.338 | 0.811 |
| (B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った | 0.325 | 0.703 |
| (B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた | 0.333 | 1.000 |

まず(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)と、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)および印刷教材の各評価項目との間には、あまり相関は見られない。

一方、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)と印刷教材の各評価項目とでは相関が強く、特に(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」は相関係数0.811、(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った」が0.703と相関が強くなっている。そのため印刷教材の総合評価を高めるためには、いずれの評価項目もよく改善すると同時に、特に説明の分かりやすさと図表や写真を有効利用に注力することが重要と言える。

最後に(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)」、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)」及び(B-20)「この科目の内容には全体として満足している(満足度)」と各評価項目の相関係数を見たのが次頁表2-7である。

表 2-7 【大学院】 取組姿勢・全体評価と各項目との単相関係数

| | | (A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度) | (B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度) | (B-20) この科目の内容には全体として満足している(満足度) |
|-----------------|---|-----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 取組姿勢 | (A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度) | 1.000 | 0.517 | 0.454 |
| | (A-2) 放送授業を十分に視聴した | 0.539 | 0.292 | 0.264 |
| | (A-3) 印刷教材を熱心に学習した | 0.657 | 0.447 | 0.366 |
| 授業の難易度・分量 | (B-1) 放送授業の難易度は適切だった | 0.372 | 0.561 | 0.598 |
| | (B-2) 放送授業の内容は適切な分量であった | 0.360 | 0.540 | 0.581 |
| | (B-3) 印刷教材の難易度は適切だった | 0.364 | 0.613 | 0.628 |
| | (B-4) 印刷教材の内容は適切な分量であった | 0.323 | 0.591 | 0.597 |
| 放送授業 | (B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった | 0.418 | 0.584 | 0.655 |
| | (B-6) 講師の熱意が十分に伝わった | 0.381 | 0.480 | 0.590 |
| | (B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた | 0.344 | 0.545 | 0.660 |
| | (B-8) 【TV】 テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】 映像がなくても十分理解できる内容だと感じた | 0.302 | 0.486 | 0.493 |
| 印刷教材 | (B-9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった | 0.336 | 0.488 | 0.571 |
| | (B-10) 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった | 0.360 | 0.640 | 0.669 |
| | (B-11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った | 0.295 | 0.515 | 0.568 |
| | (B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた | 0.340 | 0.599 | 0.687 |
| 通信指導・単 位認定試験 | (B-13) 通信指導のコメントは、納得のいくものだった | 0.299 | 0.483 | 0.537 |
| | (B-14) 通信指導は学習内容の理解に役立った | 0.321 | 0.513 | 0.581 |
| | (B-15) 単位認定試験の問題は、科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった | 0.333 | 0.477 | 0.581 |
| 全体評価 | (B-16) 授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った | 0.336 | 0.536 | 0.641 |
| | (B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった | 0.446 | 0.623 | 0.786 |
| | (B-18) 新しい知識が身につく視野が広がった | 0.407 | 0.582 | 0.697 |
| | (B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度) | 0.517 | 1.000 | 0.733 |
| | (B-20) この科目の内容には全体として満足している(満足度) | 0.454 | 0.733 | 1.000 |

まず、全体的な熱心度（取組姿勢）と科目の理解度、満足度との関係を見ると、熱心度は理解度と 0.517、満足度と 0.454 の相関係数であり、熱心度と理解度・満足度との間には緩やかな相関が見て取れる。また理解度と満足度の相関係数は 0.733 と強い相関が見られ、理解度が高いと満足度も高いと言える。

(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」と各評価項目の相関を見ると、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」が相関係数 0.657 と強い相関が見られるが、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は相関係数 0.539 となっており、印刷教材中心の学習実態が反映されている。さらに全体評価の各評価項目とも緩やかな相関が見られる。

(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」は、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」以外の各評価項目と相関が見られる。理解度は、放送授業や印刷教材の難易度・分かりやすさ、授業内容が興味や関心の高まるものであったかどうか、新しい知識が身につく視野が広がるものであったかどうかなど、さまざまな項目が要因となっている状況が窺える。

さらに、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」は、取組姿勢以外の各評価項目と相関が見られ、満足度を高める上でいずれの評価項目も影響していることが分かる。なかでも特に相関が強いのは、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」である。科目の満足度を高める上で、印刷教材の分かりやすさ、興味・関心のもてる授業内容、視野が広がるような知識の習得などが特に重要なポイントと言える。

Ⅲ. 自由記述のまとめ

Ⅲ-1. 総括

自由記述については膨大な量の回答が寄せられており、全ての回答を原文のまま主任講師に提供している。個々の自由記述意見を熟読するだけでも有益な情報を得ることができるが、ここではさらに学生の意見の全体像を把握するため、自由記述意見の分類・集約を行なった。集約方法は、コース（プログラム）ごとに、この科目を受講して①「よかった点」及び②「気になった点」を、その意見内容によって分類整理し、さらにそこから「改善点の提案」をまとめた。

まず学部を集約した結果を概観すると、よかった点としては、

- ・ 勉強になった、役にたった
- ・ 知識の整理・深耕に役立った
- ・ 内容がよかった、わかりやすかった
- ・ 今後の人生や仕事・学習に役立つ
- ・ 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた
- ・ 基礎的な知識が得られた
- ・ 視野が広がった、視点・考え方が変わった
- ・ 興味が持てた、関心が持てた

等といった意見が多く見られた。

その他、放送授業のよかった点としては、「講師の指導がよかった」「授業内容がよかった、わかりやすかった」「楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた」「映像・テレビでよかった」等の意見が多い。

印刷教材については「内容がよかった、理解しやすかった」「図表や写真・資料等があり理解しやすかった」「引用・参考文献、練習問題がありよかった」等の意見が多い。

一方、科目内容で気になった点としては、

- ・ 難しかった、高度すぎた、理解できなかった
- ・ もっと詳しい説明・解説をして欲しい
- ・ 分かりにくかった、説明・解説が不十分だった
- ・ 放送授業と印刷教材の内容が異なった
- ・ 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい
- ・ 具体例・事例・実践的な内容を増やして欲しい
- ・ 上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい
- ・ 内容が浅かった、もっと詳しい内容にしてほしい

等、難易度、内容や説明の不足、内容の広さ、具体例・事例不足に関する不満が多かった。

放送授業で気になった点では、

- ・ 構成・内容がよくなかった、興味が持てなかった
- ・ テレビ科目にして欲しい
- ・ 内容が理解しにくかった、解説が不十分だった
- ・ 印刷教材を読むだけの授業はやめて欲しい
- ・ 講師の話し方がよくなかった
- ・ 難しかった
- ・ 講義のテンポがよくなかった

印刷教材で気になった点は、

- ・ 図表・写真・イラストを増やして欲しい
- ・ 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せてほしい
- ・ 構成・内容がよくなかった、興味が持てなかった
- ・ 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった
- ・ 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった
- ・ 問題の解答・解答例・解説がほしい

等が多く見られた。ポイントは興味の持てる内容、分かりやすい説明と言えよう。しかしこれはコース（プログラム）ごとにみた内容であり、さらに個々の科目ごとにどのような意見が多いのかを検討し、今後、その科目に合ったレベルや授業方法の改善に結びつけていくべきであろう。

次に、大学院の集約した結果を見ると、よかった点としては、

- ・ 勉強になった、役にたった
- ・ 今後の人生や仕事・学習に役立つ
- ・ 内容がよかった、わかりやすかった
- ・ 知識の整理・深耕に役立った
- ・ 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた
- ・ 視野が広がった、視点・考え方が変わった

等が多い。

一方、科目内容で気になった点としては、

- ・ もっと詳しい説明・解説をして欲しい
- ・ 分かりにくかった、説明・解説が不十分だった
- ・ 具体例・事例・実践的な内容を増やして欲しい
- ・ 難しかった、高度すぎた、理解できなかった
- ・ 上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい

また、放送授業で気になった点は、

- ・ テレビ科目にして欲しい
- ・ 印刷教材を読むだけの授業はやめて欲しい
- ・ 内容が理解しにくかった、解説が不十分だった
- ・ 構成・内容がよくなかった、興味が持てなかった

さらに印刷教材で気になった点は、

- ・ 図表・写真・イラストを増やして欲しい
- ・ 構成・内容がよくなかった、興味が持てなかった
- ・ 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった
- ・ 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せてほしい

等が多く見られた。全体としては、学部と同じような意見が多くなっているが、プログラムや科目による差が大きいため、やはり科目ごとの検討が必要である。

Ⅲ-2. 学部

【学部】「基礎科目」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 31 | 57 | 88 |
| 知識の整理・深掘りに役立った | 29 | 40 | 69 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 30 | 22 | 52 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 19 | 30 | 49 |
| 基礎的な知識を得られた | 18 | 18 | 36 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 10 | 25 | 35 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 5 | 15 | 20 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 4 | 14 | 18 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 4 | 7 | 11 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 2 | 5 | 7 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 2 | 5 | 7 |
| 現在の課題や身近な問題点を学べた | | 5 | 5 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 4 | 4 |
| 興味深かった | | 3 | 3 |
| 興味のある分野を学べた | 2 | 1 | 3 |
| 専門的な内容だった | | 2 | 2 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | | 2 | 2 |
| 自分の考えが持てるようになった | | 2 | 2 |
| 引用・参考文献がありよかった | 1 | 1 | 2 |
| 身近に感じることが出来る内容だった | 1 | 1 | 2 |
| 受験・資格習得に役立つ | 1 | 1 | 2 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | 12 | 15 | 27 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 9 | 6 | 15 |
| 音楽がよかった | | 8 | 8 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた | 1 | 4 | 5 |
| 視野が広がった、視点が変わった | | 2 | 2 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | | 1 | 1 |
| 映像・テレビでよかった | | 1 | 1 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | | 1 | 1 |
| 実験・具体的・事例があった | 1 | | 1 |
| インターネットで受講できた | 1 | | 1 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なった | | 1 | 1 |
| 放送授業が印刷教材の内容と同じだった | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 4 | 6 | 10 |
| 勉強になった、役にたった | 3 | 1 | 4 |
| CD、テープが役に立った | | 3 | 3 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | | 3 | 3 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 2 | | 2 |
| ポイントが明確だった | 2 | | 2 |
| 面白かった、楽しかった | | 1 | 1 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 1 | | 1 |
| 体系的、よくまとまっていた、整理されていた | 1 | | 1 |
| コラムがよかった | | 1 | 1 |
| 愛情・熱意が伝わる教材だった | | 1 | 1 |
| 文字が大きかった | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | | 1 | 1 |
| 添削、コメントをしてもらえた | | 1 | 1 |
| 勉強になった、理解できた | | 1 | 1 |
| パソコンが利用できた | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 単位がとれた | 1 | 1 | 2 |
| 試験内容が適切だった | | 1 | 1 |
| 評価がよかった | | 1 | 1 |
| やりがいがあった | | 1 | 1 |
| 簡単だった | | 1 | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しく、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 内容の偏りや分量に注意しながら、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 放送授業は最新の情報を取り入れ図や表・写真などの資料を豊富に利用する。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 放送授業は講義のテンポを良くし、読み方も工夫する。
- 印刷教材の内容に誤りがないようにする。
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する。

【学部】「基礎科目」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 5 | 5 | 10 |
| もっと詳しい説明・解説してほしい | 2 | 5 | 7 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | | 6 | 6 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | 2 | 2 | 4 |
| 内容に不満がある | 1 | 3 | 4 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 1 | 3 | 4 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 2 | 1 | 3 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 2 | 1 | 3 |
| インターネットで配信の内容の改善をして欲しい | | 2 | 2 |
| 参考文献を紹介してほしい | | 2 | 2 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 2 | | 2 |
| 不要に感じる部分がある | | 1 | 1 |
| 補助教材が欲しい | 1 | | 1 |
| 面白くない、興味がもてない | 1 | | 1 |
| 練習問題・復習問題・過去問題を追加して欲しい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 7 | 19 | 26 |
| テレビ科目にして欲しい | | 22 | 22 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 1 | 12 | 13 |
| 図・表・写真を利用して欲しい | 4 | 5 | 9 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定して欲しい | 4 | 4 | 8 |
| 難しかった | 2 | 4 | 6 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | 2 | 4 | 6 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 1 | 4 | 5 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | 4 | 5 |
| 具体例・事例・練習問題を増やして欲しい | 2 | 2 | 4 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | 1 | 3 | 4 |
| 著作権の関係で音楽が聞けない | | 4 | 4 |
| 内容に偏りがあった | | 3 | 3 |
| 時間が不足していた | 1 | 2 | 3 |
| 途中に流れる音楽の時間が長い | | 3 | 3 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 1 | 1 | 2 |
| テロップ・注釈をもっと活用して欲しい | 1 | | 1 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | | 1 | 1 |
| アシスタントに不満があった。改善して欲しい | 1 | | 1 |
| 放送時間を改善して欲しい | | 1 | 1 |
| 授業の環境を整えて欲しい | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 3 | 3 | 6 |
| 内容に誤りがあった | 2 | 3 | 5 |
| 難しかった | 4 | | 4 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 1 | 2 | 3 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | | 2 | 2 |
| CD・DVDが欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | | 1 | 1 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | | 1 | 1 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|-------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 指導内容、コメントに不満があった | 4 | | 4 |
| 難しかった | | 2 | 2 |
| 分量を多くして欲しい | | 2 | 2 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | | 1 | 1 |
| もっと詳しい説明・指導をして欲しい | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|---------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | 2 | 2 | 4 |
| 易しかった | | 4 | 4 |
| 試験内容が放送授業の内容と異なった | 2 | 1 | 3 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | 1 | 2 | 3 |
| 問題数が少なかった | 1 | 1 | 2 |
| 試験内容が印刷教材の内容と異なった | 1 | 1 | 2 |
| 記述式及び記述に関して改善して欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 問題文が長かった、文章表現が悪かった | 2 | | 2 |
| 問題に偏りがあった | 1 | | 1 |
| 試験内容が通信指導の内容と一緒にあった | | 1 | 1 |
| 受験環境を整えて欲しい | 1 | | 1 |

【学部】「基礎科目」

よかった点

- 運動と健康の関係、老年期における運動の必要性等よくわかりました。人類の歴史を宇宙のカレンダーで表現したり、東海道新幹線で表現した箇所には感動しました。ありがとうございました。
- 1. 日本人としては分っているようで（実際何も分っていない）分らないキリスト教、ユダヤ教、ゾロアスター教の概要を理解できた。 2. 領土問題、政府見解も問題がある点を理解できた。
- ・小児～成人～高齢期の運動のポイントがわかってよかった。教科書と講義が一致していてよかった。 ・担当講師が語りかけるように講義して下さり、熱心に講義していただき楽しかった。
- 1. 英文法というものをまとめて復習できて基本がよく理解できた。これをきっかけとして、長文英語を読むことにしたいと思っている 2. 練習問題が多くて、英文法にも理解が深まった。
- ・パソコン初心者向けの授業（なかなか、こういう内容を学ぶ機会がなかったので）とても、ありがたかったです。 ・秋光先生が素敵で他の授業も受講してみようと思っています。
- 高橋和夫先生に傾倒しております。期待どおりの内容で、日々の世界の出来事を理解しやすくなりました。まだ、”記事””テレビ画面”の客観性にも気をつけるようになりました。
- 基本的な姿勢を、分かりやすい講義内容の展開だったので、興味をもって15回受講できた。又、その事により、国際社会との関わりを深めていきたいと感じ、学ぶ姿勢もできた。
- 宗教のことや領土問題など知りたかったことを、コンパクトにまとめてあったので、とても役に立ちました。もっとくわしく知りたいのでこの後も、勉強してみたいと思います。
- 高橋和夫先生の存在を知ることが出来たのが一番よかったと思えることです。様々な角度から分かりやすく講義をして下さっており、楽しく勉強を進めることが出来ました。
- パソコンの基本操作がよくわかるようになった。パソコンに関する本を読んでもわかりにくいので画像を使ったていねいな説明はわかりやすかった。マナーも覚えられた。

気になった点

- 科目名に「遠隔学習～」とあるのだから、もう少し、そちらに重きを置いた内容でも良かったのではないかと。officeの利用法は初歩的な内容ばかりがくり返された印象が残り、少々飽きた。
- ・ラジオではなくテレビでやってほしい。 ・インターネットで一部歌がおきかえられている。歌詞だけでも読みたかった。 ・授業時間が短い、長くするか、1年コースにしてほしい。
- 放送内容が通り一遍の説明で終始しているように思う。限られた時間内で終らせることはわかるが、もう少し重要な点に力を入れるとかメリハリをつけた説明にしていただければと思う。
- なかなか忙しくて番組を見れなかったが、全体的に図や表、写真があって分かりやすかったが、エピソード（弟さんの話）や体験を多く交えて説明すると、インパクトが強かった。
- 放送の最初や途中に入る音楽は正直言ってあまり必要ないと思いました。領土問題も宗教問題も両方興味があったので、音楽などを流す時間にもっと色々な話を聞きたかったです。
- 先生も放送内でフォローされましたが、やはり音楽が権利にひっかかって ネットでは聴けなかったのが残念でした。（普段耳にしない海外のめずらしい音はよかったです。）
- 単位認定試験は、もう少し教材、放送授業でやっている基礎的な問題を出題すべきである。基礎から勉強した人にとって、難しいというより少しヒネッタ箇所を出題している。
- 基礎的な文法の次に例外的な用法の説明が記述されておられるが、その関連となる説明量が乏しいと思います。教材の分量が多くなっても、出来る限りの説明をお願いしたい。
- 難しいと思うが、パソコンを使える人とそうでない人で放送授業の受けとらえ方が異なるので、もう少し使える人に対してのワンポイントアドバイスがあるとうれしい。
- お二人の学生さんが加わった講義形式は理解しやすかったのですが優秀すぎるようです。もう少し初心者の方が見る側としては解りやすいのではないのでしょうか。

【学部】「共通科目:社会系」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 53 | 21 | 74 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 21 | 9 | 30 |
| 基礎的な知識を得られた | 13 | 11 | 24 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 20 | 4 | 24 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 17 | 5 | 22 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 14 | 6 | 20 |
| 具体的・事例・実験があった | 11 | | 11 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 6 | 4 | 10 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 2 | 4 | 6 |
| 興味深かった | 5 | 1 | 6 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 3 | 2 | 5 |
| 身近に感じる内容が出来る内容だった | 4 | | 4 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 3 | 1 | 4 |
| 受講してよかった | 3 | 1 | 4 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 2 | | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | 1 | 1 | 2 |
| 受験・資格習得に役立つ | 1 | 1 | 2 |
| 苦手意識がなくなった | 1 | 1 | 2 |
| 現在の課題や身近な問題点を学べた | 1 | | 1 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 8 | | 8 |
| 講師の指導がよかった | 4 | 1 | 5 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 2 | | 2 |
| 映像・テレビでよかった | 2 | | 2 |
| 実験・具体的・事例があった | 2 | | 2 |
| 現場取材やインタビューがあってよかった | 2 | | 2 |
| 対話形式の授業がよかった | 1 | | 1 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 1 | | 1 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なった | 1 | | 1 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|---------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 5 | 1 | 6 |
| コラムがよかった | 4 | | 4 |
| 具体的・事例があった | 3 | | 3 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | 1 | | 1 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | 1 | | 1 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | | 1 | 1 |
| 講師の指導がよかった | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|----------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 評価がよかった | 1 | | 1 |
| やりがいがあった | 1 | | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しく、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 放送授業は興味を持てるような構成・内容になるよう工夫する。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 放送授業・印刷教材ともに図や表・写真などの資料を豊富に利用する。
- 通信指導は問題の解答例・解説を付けるようにする。

【学部】「共通科目:社会系」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 10 | 4 | 14 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 7 | 7 | 14 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 6 | 7 | 13 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 4 | 9 | 13 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 4 | 1 | 5 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 4 | | 4 |
| 放送授業と印刷教材の内容が同じである | 4 | | 4 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 3 | | 3 |
| 電子掲示板の利用についての改善してほしい | 3 | | 3 |
| 参考文献を紹介してほしい | 2 | | 2 |
| 内容に不満がある | 2 | | 2 |
| サブタイトルをつけて欲しい | | 1 | 1 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | 1 | | 1 |
| 時間が不足している | 1 | | 1 |
| 質問や相談がしたい | | 1 | 1 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい | | 1 | 1 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | 1 | | 1 |
| 補助教材が欲しい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善してほしい | 9 | 1 | 10 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 9 | 1 | 10 |
| テレビ科目にして欲しい | | 9 | 9 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 5 | | 5 |
| 図・表・写真を利用して欲しい | 4 | | 4 |
| 具体例・事例・練習問題を増やしてほしい | 4 | | 4 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | | 2 | 2 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 1 | | 1 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい | | 1 | 1 |
| 例題・実習・演習を取り入れて欲しい | 1 | | 1 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善してほしい | 1 | | 1 |
| 時間が不足していた | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 2 | 1 | 3 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 1 | 2 | 3 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 2 | | 2 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善してほしい | 2 | | 2 |
| 難しかった | 1 | | 1 |
| ふりがなが欲しい | 1 | | 1 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | | 1 | 1 |
| 資料・データが古かった、改訂版を出し欲しい | 1 | | 1 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | 1 | 2 | 3 |
| 分かりにくかった、解説が不十分だった | | 2 | 2 |

| 単位認定試験 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 記述式及び記述に関して改善してほしい | 1 | 1 | 2 |
| 問題が多かった、範囲が広がった | 1 | | 1 |
| 問題数が少なかった | 1 | | 1 |
| 試験内容が印刷教材の内容と異なった | 1 | | 1 |
| 試験内容が通信指導の内容と異なった | 1 | | 1 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | 1 | | 1 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | 1 | | 1 |

【学部】「共通科目：社会系」科目

よかった点

- 科目名どおりの授業内容、不動産全般にわたって基本的なことを幅広く学ぶことができた。実生活で役立ちそうな内容が多かった。 ・印刷教材でわからない箇所は放送授業を見て解決できた。
- 日本国憲法と言われても漠然としてつかみどころがない感じだったがこの授業を受けて、事例にもとづき説明されているのでわかりやすく、興味深い内容で良かったと思う。
- 設問形式だったので考えながら取り組めた。最終的に設問に対するまとめができて達成感もあった。暗記するというより考えられる内容だったのでよかった。
- 具体例、判例、学説の説明により、問題点が明確に説明されていて良かったと思う。憲法を考えて行く上で基本的なものが身についたように思う。
- ドラマ仕立てで進めていくところは、わかりやすく楽しく学習できました。 ・現場やインタビューなども多かったので、勉強になりました。
- 科目名のとおり、事例を通して学ぶことができる。 ・憲法の幅の広さをコンパクトにまとめられていることは良いと思います。
- 放送授業一回につき有名な事例が一つとそれに関連する事が少々と詰め込みすぎでいなかったの でじっくりと理解できて良かった。
- 法律系科目を学習する上で基本となる憲法をわかりやすく受講でき 今後の法律系科目の受講にもやくだてられそうでよかった。
- 民法と合わせて学習し、民法と国としての憲法を学ぶ事で違いと相互効果等を考えるようになった。より深みを感じれた。
- 憲法の勉強を初めてするにはわかりやすく、初心者には理解しやすかった。 解釈の重要性、問題点がよくわかった。

気になった点

- 住宅を借りる側としては家賃の改訂、敷金、礼金などについて現状の説明があったが、作者の意見や考え方について、また、借りる側に立った考え方を表現して頂けたらよかったと思いました。
- グラフや表等の資料に対する説明にもっと時間をとって欲しい 説明が簡単すぎて、理解できない所もあった。 ・単位認定試験の問題数はもっと多くてもよかったのではないかな。
- 憲法改正案の歩みを教示頂きたかった。 ・事例、判例について映像アーカイブがあれば見せて欲しかった ・参考書の紹介において、ネット検索可能な資料の紹介が欲しい。
- 経済学と数式は切り離すことは出来ないものだと理解しているが、数式がでてくると、少々ともどい時間がかかる。数式が苦手な者にももう少しわかりやすくお願いします。
- 内容が難しくテキストを何度か読んでも分からないことが多くありました。特に表の見方や計算の仕方についてです。過程の説明がもっと易しいとうれしかったです。
- テキスト（印刷教材）と講師の授業との間に少し隔りがある部分を感じた。ラジオで聴くのとテキストの内容の順番が一致しているとより分かりやすいと思う。
- 単位認定試験は択一・記述の併用だったが、通信指導は択一の問題のみだったので試験の際、記述式問題の解答に苦戦した。記述式の解答例を知りたいと思った。
- 入門であるため、あまり深い内容はむずかしいと思いますが、放送ではもう少し社会での実例とは話題を増やして頂けると面白く興味深くなるかと感じました。
- 数式やグラフが多く用いられるが、印さつ教材やラジオ授業では理解が難しいことが多々あった。テレビ授業の導入、数式等ではな解説を期待したい。
- テレビ科目にふさわしく、画面を見て、わかりやすい構成にしたらよい。講師が話すのみならば、ラジオ科目のほうが、集中して、聞きやすいと思う。

【学部】「共通科目：自然系」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 109 | 44 | 153 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 23 | 33 | 56 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 40 | 7 | 47 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 35 | 10 | 45 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 20 | 4 | 24 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 20 | 4 | 24 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 17 | 4 | 21 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 13 | 4 | 17 |
| 興味深かった | 12 | 3 | 15 |
| 基礎的な知識を得られた | 13 | 1 | 14 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 10 | 1 | 11 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 11 | | 11 |
| 受講してよかった | 6 | 3 | 9 |
| 最新の情報や研究が学べた | 6 | | 6 |
| 身近に感じる事が出来る内容だった | 4 | 1 | 5 |
| 興味のある分野を学べた | 3 | 2 | 5 |
| 他の科目と関連性があった | 4 | | 4 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | 2 | | 2 |
| 具体的・事例・実験があった | 1 | | 1 |
| 受験・資格習得に役立つ | 1 | | 1 |
| 自分の考えが持てるようになった | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | 17 | 5 | 22 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 9 | 1 | 10 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 5 | 4 | 9 |
| アシスタントがよかった | 9 | | 9 |
| 映像・テレビでよかった | 8 | | 8 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 4 | | 4 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた | 2 | | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | 2 | | 2 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 1 | 1 | 2 |
| 現場取材やインタビューがあつてよかった | 2 | | 2 |
| 実験・具体的・事例があった | 1 | | 1 |
| 対話形式の授業がよかった | 1 | | 1 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 1 | | 1 |
| 字幕があつてよかった | 1 | | 1 |
| 過去の問題を取り上げていた | 1 | | 1 |
| 興味深かった | 1 | | 1 |
| 視野が広がった、視点が変わった | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 3 | 2 | 5 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 4 | | 4 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | 2 | | 2 |
| 体系的、よくまとまっていた、整理されていた | 2 | | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | 1 | | 1 |
| コラムがよかった | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 添削、コメントをしてもらえた | 1 | | 1 |
| 勉強になった、理解できた | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|-----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 評価がよかった | 2 | | 2 |
| 勉強になった、理解度がわかった | 1 | | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しく、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 練習問題や復習問題・過去問題を増やすようにする。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 放送授業は興味を持てるような構成・内容になるよう工夫する。
- 印刷教材は図や表・写真などの資料を豊富に利用し分かりやすくなるよう工夫する。
- 印刷教材の内容に誤りがないようにする。
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する。

【学部】「共通科目：自然系」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 17 | | 17 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 13 | 1 | 14 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 11 | 2 | 13 |
| 内容に不満がある | 7 | | 7 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 6 | 1 | 7 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 6 | | 6 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | 5 | | 5 |
| 練習問題・復習問題・過去問題を追加して欲しい | 5 | | 5 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 2 | 1 | 3 |
| 補助教材が欲しい | 3 | | 3 |
| 問題の解答例・解説が欲しい | 3 | | 3 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 1 | 1 | 2 |
| サブタイトルをつけて欲しい | 1 | | 1 |
| 現場や講師以外の人の話も聞きたい | | 1 | 1 |
| 最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい | 1 | | 1 |
| 参考文献を紹介してほしい | 1 | | 1 |
| 事前に必要な基礎知識・情報・入門書を教えてほしい | 1 | | 1 |
| 時間が不足している | 1 | | 1 |
| 質問や相談がしたい | 1 | | 1 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | 1 | | 1 |
| 内容に偏りがある | 1 | | 1 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | 1 | | 1 |
| 不要に感じる部分がある | 1 | | 1 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 10 | 1 | 11 |
| 難しかった | 2 | 3 | 5 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | 4 | 1 | 5 |
| 講師の話方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 4 | 1 | 5 |
| 構成・内容がよくなかった、興味をもてなかった、内容を改善して欲しい | 3 | 1 | 4 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 3 | 1 | 4 |
| 図・表・写真を利用して欲しい | 3 | | 3 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | 2 | 1 | 3 |
| テレビ科目にして欲しい | | 2 | 2 |
| 内容が重複していた | 1 | 1 | 2 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定して欲しい | 2 | | 2 |
| 具体例・事例・練習問題を増やして欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | | 1 |
| 内容がタイトル・シラバス・科目案内と違っていた | 1 | | 1 |
| 例題・実習・演習を取り入れて欲しい | 1 | | 1 |
| 時間が不足していた | 1 | | 1 |
| 授業の環境を整えて欲しい | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 20 | 1 | 21 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 9 | 1 | 10 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | 3 | 4 | 7 |
| 難しかった | 5 | | 5 |
| 内容に誤りがあった | 4 | | 4 |
| 練習問題・補助教材・テキストが欲しい | 2 | 1 | 3 |
| 資料・データが古かった、改訂版を出し欲しい | 3 | | 3 |
| 構成・内容がよくなかった、興味をもてなかった、内容を改善して欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 印刷教材の量が多い | 2 | | 2 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 1 | | 1 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | 1 | | 1 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | | 1 | 1 |
| 分かりにくかった、解説が不十分だった | | 1 | 1 |
| 放送授業と通信指導の内容が異なった | | 1 | 1 |
| 印刷教材と通信指導の内容が異なった | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|---------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | 7 | 1 | 8 |
| 問題が多かった、範囲が広がった | 3 | | 3 |
| 易しかった | 2 | 1 | 3 |
| 試験内容が印刷教材の内容と異なった | 3 | | 3 |
| 問題に偏りがあった | 1 | | 1 |
| 試験内容が放送授業の内容と異なった | 1 | | 1 |
| 試験内容が通信指導の内容と異なった | 1 | | 1 |
| 試験内容が通信指導の内容と一緒であった | 1 | | 1 |
| 記述式及び記述に関して改善して欲しい | 1 | | 1 |
| 試験範囲、内容が分かりにくかった | 1 | | 1 |
| 過去の問題がみえた | | 1 | 1 |

【学部】「共通科目：自然系」科目

よかった点

- もともと自コース（自然と環境）で関連した専門科目を受講していたこともあり、総まとめのような内容でわかりやすかったです。特にテレビで様々な映像を見られたことは勉強になりました。
- 宇宙の組成と地球や他の惑星についての新しい知見について分かりやすく説明されていると思った。また放送授業や教材で紹介されている画像や写真が美しく深い理解に役立ったと思う。
- 地球に関する断片的知識は持っていたが、この講座で、総合的、体系的な内容を多く知ることが出来て良かった。特に、プレートテクトニクスや、生物の進化と絶滅は興味深かった。
- 今後、関連する専門科目を受講する上で、ちょうど良い入門科目として学習しやすかった。範囲は広いが、天文学に関わる学習は中学校以来の私でも理解しやすく、興味が持てた。
- 最新の知識が知りたかったので、今まで知らなかった事がたくさんわかって良かったと思います。宇宙の壮大を感じ、人類の考え方の進歩についても考えさせられました。
- 日々新しい発展のある天文学の分野において、新しい知見をもちこんだ授業内容で満足しております。講師も若い先生が参加頂いていて、フレッシュで良いと思います。
- ・地球から遠くの宇宙を考えることはすばらしいことだと思います。人間の知恵の大きさ深さがすごかったです。これからも宇宙について勉強したいと思います。
- ・地球システムの複雑さが実感出来たこと。 ・惑星地球の進化過程が理解出来たこと。 ・地球の成層構造や構成要素、更には環境についての理解が深まったこと。
- 天文学の全体像が把握できました。天文学は、日進月歩に進歩しており、新たな天文の発見に心おどらされると同時に、一段とその意義が理解できる様になりました。
- 地球について様々な視点から捉えることができたので、各章ごとにそのテーマについての知識を身につけられました。惑星地球についての良い概説だと思います。

気になった点

- テレビ科目は、この科目に限らず、講師が黙々と話をするという場面が多くて、単調な印象を受ける。もっと身振り、手振り、実験装置などを使ってダイナミックに講義されることを望みます。
- 印刷教材の文字や記号に色をつけたりはできないのでしょうか・・・すべて同じ色だとわかりにくいです。もっと説明にゆとりがほしかったです。（改行を多くしたり、図説をふやすなど。）
- 放送授業は、先生の話し方などに少し堅苦しい感じを受けました。授業なので仕方ないのかもしれませんが、もう少し楽しんで見れる様な授業に工夫して頂けたら良いと思います。
- テキストの符号化は一章として取り上げるには内容が少ないと思いました。もう少しコンパクトにして他の章に組み入れて他の章の内容を増した方がいいのではないのでしょうか。
- テキストの文章表現。全体に文章が長くポイントがわかりにくいように思う。カラーページを増やし、それぞれの節の頭にもつくと、インデックスの役目も果たせると思う。
- 内容の量と、通信指導、単位認定試験の問題量とのバランスがあっていないような気がした。内容をしっかり勉強するためにももう少し問題量が多くていいのではないか。
- 印刷教材にないことが放送授業で表にしてわかりやすかったので印刷教材に書いてあるとより良いと思います。実際に何度も停止し、ノートに書き写すのは大変でした。
- ポイントはわかりやすいがそもそも基本的なこと（生物、化学）が理解できていないと難しい部分もあり特に放送教材は理解できないままながしていくような気がした。
- 地球物理学の学者 ウィリアム・スミス A・ヴェゲナー カーシュビング博士（これは取材）への言及・紹介・取材があれば、より楽しいものになったと思います。
- 図面の説明について テレビでの説明図面はカラーであり、教材は白黒であり教材の図面では分かりにくい個所があり、教材の図面もカラーにすべきでは。

【学部】「共通科目:外国語」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|-------|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | | | 54 54 |
| 知識の整理・深耕に役立った | | | 23 23 |
| 興味が持てた、関心が持てた | | | 13 13 |
| 興味深かった | | | 12 12 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | | | 11 11 |
| 楽しく受講できた、面白かった | | | 10 10 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | | | 8 8 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | | | 7 7 |
| 興味のある分野を学べた | | | 6 6 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | | | 6 6 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | | | 6 6 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | | 5 5 |
| 受講してよかった | | | 5 5 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | | | 4 4 |
| 基礎的な知識を得られた | | | 3 3 |
| 学習意欲が湧いた | | | 2 2 |
| 受験・資格習得に役立つ | | | 1 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | | | 8 8 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | | | 3 3 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | | | 1 1 |
| 実験・具体的・事例があった | | | 1 1 |
| 知識の整理・深耕に役立った | | | 1 1 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | | 1 1 |
| 放送時間がよかった | | | 1 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| コラムがよかった | | | 3 3 |
| CD、テープが役に立った | | | 2 2 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | | | 2 2 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | | | 2 2 |
| 体系的、よくまとまっていた、整理されていた | | | 2 2 |
| 和訳があってよかった | | | 1 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|-----------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、理解度がわかった | | | 1 1 |
| やりがいがあった | | | 1 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 基礎や上級など関連する科目を開設する。
- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- インターネットで配信の内容を改善する。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業は話し方を工夫する。
- 印刷教材は内容をより分かりやすくなるよう解説を増やすなど工夫する。
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する。

【学部】「共通科目：外国語」

気になった点

(単位：人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | 13 | | 13 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 13 | | 13 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 7 | | 7 |
| 内容に不満がある | 6 | | 6 |
| インターネットで配信の内容の改善をして欲しい | 5 | | 5 |
| 時間が不足している | 5 | | 5 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 5 | | 5 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 4 | | 4 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | 2 | | 2 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 2 | | 2 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 2 | | 2 |
| 事前に必要な基礎知識・情報・入門書を教えてほしい | 1 | | 1 |
| 補助教材が欲しい | 1 | | 1 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | 1 | | 1 |
| 面接授業を実施して欲しい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | 14 | | 14 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 5 | | 5 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | 5 | | 5 |
| 構成・内容がよくなかった、興味ももてなかった、内容を改善して欲しい | 4 | | 4 |
| 時間が不足していた | 4 | | 4 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 3 | | 3 |
| 難しかった | 2 | | 2 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | 2 | | 2 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | | 1 |
| 内容がタイトル・シラバス・科目案内と違っていた | 1 | | 1 |
| アシスタントに不満があった。改善して欲しい | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | | 6 | 6 |
| 難しかった | | 4 | 4 |
| 構成・内容がよくなかった、興味ももてなかった、内容を改善して欲しい | | 3 | 3 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | | 2 | 2 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | | 2 | 2 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | | 2 | 2 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | | 2 | 2 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | | 1 | 1 |
| ふりがなが欲しい | | 1 | 1 |
| CD・DVDの内容が不十分だった | | 1 | 1 |
| 印刷教材の量が多い | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 指導内容、コメントに不満があった | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|-------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | | 5 | 5 |
| 問題数が少なかった | | 4 | 4 |
| 易しかった | | 4 | 4 |
| 問題が多かった、範囲が広がった | | 2 | 2 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | | 2 | 2 |
| 試験内容が通信指導の内容と異なった | | 1 | 1 |

【学部】「共通科目：外国語」科目

よかった点

- 英語、言語としての歴史として考えた事も無かったのでとてもおもしろかった。 考えてみると日本語も日本語話者であっても昔話されていた言葉は勉強しないと理解できない事を改めて思った。
- 独学では、計れない理解度を単位認定試験で、確認できること。 教授陣のレベルが、しっかりしていて、わかりやすかった。 单元ごとに練習問題がついていて、すぐ確認できるのはよかった。
- 英語を学習する際に、その成り立ちから、考察するという事は、興味深く思いました。言語学、歴史学という側面もあり、深い内容でした。今後の言語学習にとって有無であると思います。
- 英語の歴史を改めて知ることができてよかった。 今では、母語として話している人口よりも、非母国話者の方が多いことや、新しい英語がどんどん生まれていることも興味深かった。
- 英語がヨーロッパ各国及びその他のそれら植民地の歴史的交流を通して進化、変遷していったと言うことがわかった。 同じ英語圏でも様々な同じ意味の語彙があることがわかった。
- 英語の発達史を概論として学ぶことができたと思う。また、今後の英語の方向性についても示唆されており、興味深かった。 末尾の参考文献リストもありがたいです。
- スペイン語の特徴の他にスペイン語圏の文化等も学ぶことが出来たことから、南米を含むスペイン語圏について、もっと知りたいと思うようになりました。
- ・「英語の歴史」という視点からの英語学習というあり方に新鮮味を感じた。 ・実際に「英語の歴史」を知って、英語学習に役立つような気がした。
- この科目を受講して、現在の英語が長い歴史の中で、変容、拡大し完成していった事がわかり、今まで以上に英語に関心が持てる様になった。
- 英語がこれまでどのような歴史をたどり、発展してきたのかがよく分かった。その歴史を読むことができ、とても楽しく学べた。

気になった点

- お2人の先生で講義をされていて、音読と和訳で役割分担をされているが、時々、入れ替わるので、聞き逃しやすい。 ラジオの授業だと音声に集中しているので、リズムが大切かと思う。
- 日本語の説明で聞きとりにくかったり、文の意味が、よく理解出来ないところがあり、何度もきいてやっと理解した。教材、(Exercises)の解答の仕方に一貫性がほしかった。
- スペイン語の内容がまだむずかしいところが多い。 もうちょっとクイズやスペイン語の文化・食べ物など気持ちをリラックスしながらべんきょうしやすい内容にしてほしいと思います。
- 印刷教材も講師の解説もよかったと思います。ただ一般的な学生にとっては易しい内容ではないと思いますので、本文の解説をもう少し詳しくしてもらえるとさらに良いと思います。
- 印刷教材にある、コラムがどれも面白かったので、もっと量を増やして欲しい。 英文がやや難しかったのでもう少し日本語での解説が多いと助かると思いました。
- 放送授業 45 分のうち、実質英文解説の時間が短すぎる。(15 分ぐらいしかない。) 何度も録音を聞きなおしても、あっさりとした解説なのでわかりにくい。
- 放送内容にせつかく歌謡など入っているのに印刷教材には歌謡の詩句も曲目も入っていない。また、読物も記されていない。 これらの点でより充実されたい。
- 初歩のわりに到達目標が高いと感じた。 印刷教材はもりだくさんで楽しかったが結局は文法で評価するのだから文法のおもしろい情報がほしかった。
- 英語の文章の量が多く、単語力も問われる。 授業の進め方が早すぎる。 ラジオよりテレビでの授業にし、視覚にうったえるものが欲しい。
- 初歩にしてはボリュームが多く接続法まではムリがあるかと思ったので I と II に分かれている方が学びやすいかと思います。

【学部】「生活と福祉」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 50 | 26 | 76 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 28 | 19 | 47 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 14 | 11 | 25 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 18 | 6 | 24 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 15 | 2 | 17 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 13 | 3 | 16 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 5 | 5 | 10 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 3 | 2 | 5 |
| 興味深かった | 5 | | 5 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 3 | 2 | 5 |
| 身近に感じる内容が出来る内容だった | 4 | | 4 |
| 具体的・事例・実験があった | 2 | 2 | 4 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | 3 | | 3 |
| 基礎的な知識を得られた | | 2 | 2 |
| 専門的な内容だった | 1 | 1 | 2 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 2 | | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 2 | 2 |
| 現在の課題や身近な問題点を学べた | 2 | | 2 |
| 受講してよかった | 2 | | 2 |
| 学習意欲が湧いた | 1 | | 1 |
| 受験・資格習得に役立つ | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 4 | 3 | 7 |
| 映像・テレビでよかった | 6 | | 6 |
| 講師の指導がよかった | 5 | | 5 |
| 実験・具体的・事例があった | 2 | 1 | 3 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた | 3 | | 3 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | 1 | 1 | 2 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 2 | | 2 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 1 | | 1 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 1 | 1 |
| 現場取材やインタビューがあってよかった | 1 | | 1 |
| 専門的な内容だった | | 1 | 1 |
| ラジオでよかった | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 1 | 3 | 4 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 1 | 2 | 3 |
| CD、テープが役に立った | 2 | | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | 1 | 1 | 2 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | 1 | | 1 |
| 体系的、よくまとまっていた、整理されていた | | 1 | 1 |
| 現在の課題や身近な問題点を学べた | | 1 | 1 |
| ポイントが明確だった | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 添削、コメントをしてもらえた | | 1 | 1 |
| 勉強になった、理解できた | 1 | | 1 |
| 記述式が良かった | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|-----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、理解度がわかった | 2 | | 2 |
| 記述式が良かった | 1 | | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 科目案内で授業内容を誤解のないように分かりやすく説明する。
- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業は話し方を工夫する。
- 印刷教材は内容をよりわかりやすくなるよう解説を増やすなど工夫する。
- 単位認定試験は、記述式にする。

【学部】「生活と福祉」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 8 | 1 | 9 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 2 | 6 | 8 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 4 | 2 | 6 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 3 | 2 | 5 |
| 内容に不満がある | 5 | | 5 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | 3 | 1 | 4 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 1 | 2 | 3 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 3 | | 3 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | 2 | | 2 |
| インターネットで配信の内容の改善をして欲しい | 1 | | 1 |
| 現場や講師以外の人の話も聞きたい | 1 | | 1 |
| 時間が不足している | 1 | | 1 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開講してほしい | 1 | | 1 |
| 放送授業と印刷教材の内容が同じである | 1 | | 1 |
| 問題の解答例・解説が欲しい | 1 | | 1 |
| 練習問題・復習問題・過去問題を追加してほしい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|---------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | | 13 | 13 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 2 | 3 | 5 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | | 2 | 2 |
| 講師以外の現場の話も聞きたかった | 2 | | 2 |
| 時間が不足していた | 1 | 1 | 2 |
| 難しかった | 1 | | 1 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 1 | | 1 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 1 | | 1 |
| 内容がタイトル・シラバス・科目案内と違っていた | 1 | | 1 |
| 図・表・写真を利用して欲しい | | 1 | 1 |
| 例題・実習・演習を取り入れて欲しい | | 1 | 1 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善してほしい | | 1 | 1 |
| 出張講義をして欲しい | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | 3 | 2 | 5 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 2 | 3 | 5 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | | 3 | 3 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 3 | | 3 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 2 | | 2 |
| 内容に誤りがあった | 1 | 1 | 2 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | 2 | | 2 |
| 内容が重複していた | 2 | | 2 |
| 印刷教材の量が多い | 2 | | 2 |
| 目次・索引を追加、改善してほしい | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 指導内容、コメントに不満があった | 4 | | 4 |
| 難しかった | 1 | | 1 |
| 内容に偏りがあった | 1 | | 1 |
| 分かりにくかった、解説が不十分だった | 1 | | 1 |
| 返答がなかった、返答、返却が遅かった | 1 | | 1 |
| もっと詳しい説明・指導をして欲しい | 1 | | 1 |
| 印刷教材と通信指導の内容が異なった | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 記述式及び記述に関して改善してほしい | 8 | | 8 |
| 難しかった | 1 | 2 | 3 |
| 問題が多かった、範囲が広がった | 3 | | 3 |
| 問題数が少なかった | 1 | 1 | 2 |
| 易しかった | 1 | | 1 |
| 試験内容が通信指導の内容と異なった | 1 | | 1 |
| 試験範囲、内容が分かりにくかった | | 1 | 1 |
| 評価に不満があった | | 1 | 1 |

【学部】「生活と福祉」科目

よかった点

- 各章の始めに、キーワードが記されていて理解がしやすかった。東北震災のトピックスを取り上げて、現代を生きる人間の方向性や、復興の為の努力する考え方を教えてもらった様に思います。
- 講師の先生方の熱心さ（受講生に伝えたい、分かってもらいたいという気持ち）や、相手の立場で考えるやさしさが、画面から伝わり、第15回の「世界に1つだけの花」に感動しました。
- テキストが厚く、図や表が多く載っていて、資料が学習の参考に大いに役立った。授業内容もアニメの一場面の例があったり、最新の動向の内容もあり、具体的でわかりやすかったです。
- 繰り返し、裏打ちされたような説明に、前後しながらで学習しやすかった。現在の居住宅の評価し改善検討する意味も多かった。多くの（例）で、多様性があることが良い。
- もっと専門的なことだけかと思っていたが、「3.11」から考える視点がポイントであり印象的であり、新設科目を選んで身近に感じながら学ぶことができよかったです。
- 建築に対するデザイン性や変化を知ることができた。また、震災後の建築業界への打撃、プレハブの木造建築など特に印象的でした。建築物の見方が変わった。
- 集住体という居住形態への社会的転換が必要になってきているということが認識できたこと。山本理顕氏の”地域社会圏”構想に興味・共感を抱けたこと。
- 放送がTVだったので解かり易く、実際の企業や団体の例や様子がよくわかる内容で、教科書を読むだけでないところがとても良かったとおもいます。
- 放送授業を通して、実際の映像を見る事で、理解が深まった。担当の先生以外の人たち（先生方）の意見や考え方も知る事ができて、大変よかったです。
- 震災後の建築物のあり方やそれ以外のコミュニティの大切さ。デザインに込められた意味などの考え方、見方が学ぶことができよかったです。

気になった点

- 放送授業で講師が話している内容が印刷教材に書かれている内容と全く同一だと、何かさびしい。印刷教材には書かれていないことを放送教材でしゃべるようにしてほしい。
- 単位認定試験問題数が多すぎて、とても50分間に（解答）全てを書き込むには時間の不足を感じました。記述式の場合H、2問程度でないと、答えを書ききれません。
- 教科書はわかりやすく、ポイントもまとまっていてすごく良かったし、内容も重点がわかりやすかったです。少々厚いのが読みきるのに大変さがありました。
- プラン計画モニタリング等はこの講義とは別にワーカビリティ、ラポール etc コミュニケーションスキルなどを含めて別で講義してもいいのでは？と思った。
- 実際見た事がない訓練やリハビリテーション特有の言葉などがラジオや印刷教材だけでは理解できない事があった。映像があった方がわかりやすいと思う。
- どうしても印刷教材が受講を進めて行く上で中心となりますので、放送教材は印刷教材の理解を助けるように工夫をお願い致します。
- 教科書が厚く、ラジオでは充分説明できずわかりにくい。映像で説明してもらった方が絶対わかりやすくなると思う。
- 少しでも良いので具体的に、どの場所でどんなサポートが行われているか等が入っているとより興味がでたと思います。
- ・試験時間に対して、問題が多く、時間が不足していた。 ・通信指導問題の解答が手書きで、内容が読めなかった。
- 範囲が広すぎて（項目が多すぎて）理解を深めるに至らなかった。もっとじっくり、学ぶには、科目を分けて欲しい。

【学部】「心理と教育」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 9 | 28 | 37 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 6 | 18 | 24 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 10 | 9 | 19 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 8 | 1 | 9 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 5 | 4 | 9 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 6 | 2 | 8 |
| 興味深かった | 4 | 2 | 6 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 4 | 2 | 6 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 3 | 2 | 5 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 2 | 3 | 5 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 2 | 3 | 5 |
| 興味のある分野を学べた | | 3 | 3 |
| 他の科目と関連性があった | 3 | | 3 |
| 受講してよかった | 2 | 1 | 3 |
| 基礎的な知識を得られた | 1 | 1 | 2 |
| 学習意欲が湧いた | 2 | | 2 |
| 専門的な内容だった | | 1 | 1 |
| 具体的・事例・実験があった | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | 15 | 2 | 17 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 12 | 1 | 13 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 5 | | 5 |
| 興味深かった | 5 | | 5 |
| 映像・テレビでよかった | 3 | | 3 |
| 勉強になった、役にたった | 3 | | 3 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | 2 | | 2 |
| 実験・具体的・事例があった | 1 | | 1 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 1 | | 1 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 1 | 1 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なった | 1 | | 1 |
| 音楽がよかった | | 1 | 1 |
| 休憩時間があったよかった | 1 | | 1 |
| 放送のテンポがよかった | 1 | | 1 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 1 | | 1 |
| 放送授業が印刷教材の内容と同じだった | 1 | | 1 |
| 今までにない内容で、新鮮だった | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 2 | 1 | 3 |
| 勉強になった、役にたった | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|--------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、理解できた | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|-----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、理解度がわかった | 1 | | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 印刷教材は量が多くなり過ぎないようにする。
- 印刷教材は内容をよりわかりやすくなるよう解説を増やすなど工夫する。

【学部】「心理と教育」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 6 | 1 | 7 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 3 | 2 | 5 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 1 | 2 | 3 |
| 時間が不足している | 3 | | 3 |
| 内容に不満がある | 2 | 1 | 3 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 2 | 1 | 3 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい | 2 | | 2 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 2 | | 2 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | | 2 | 2 |
| 練習問題・復習問題・過去問題を追加してほしい | 1 | 1 | 2 |
| サブタイトルをつけて欲しい | 1 | | 1 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | 1 | | 1 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 1 | | 1 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | | 1 | 1 |
| 現場や講師以外の人の話も聞きたい | | 1 | 1 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | | 1 | 1 |
| 不要に感じる部分がある | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | 3 | | 3 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 3 | | 3 |
| テレビ科目にして欲しい | | 2 | 2 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい | 1 | 1 | 2 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 2 | | 2 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善してほしい | | 1 | 1 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 1 | | 1 |
| 講義のテンポがよくなかった、改善してほしい | 1 | | 1 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | | 1 | 1 |
| 放送時間を改善してほしい | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | | 5 | 5 |
| 印刷教材の量が多い | | 4 | 4 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 1 | 2 | 3 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善してほしい | | 3 | 3 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | | 3 | 3 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やしてほしい | | 2 | 2 |
| ふりがなが欲しい | | 1 | 1 |
| 練習問題・補助教材・テキストが欲しい | | 1 | 1 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|-------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | | 1 | 1 |
| 易しかった | | 1 | 1 |
| 指導内容、コメントに不満があった | | 1 | 1 |
| 印刷教材と通信指導の内容が異なった | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|-------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | | 2 | 2 |
| 試験内容が通信指導の内容と異なった | | 2 | 2 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | | 2 | 2 |
| 易しかった | | 1 | 1 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | | 1 | 1 |

【学部】「心理と教育」科目

よかった点

- 認知心理学の記憶のしくみやイメージについてなど、色々な研究を紹介していて、とても興味を持つことができた。 テレビを通じて実験をする回もあり、あきずに放送授業を視聴できた。
- 有名な実験の欠点等も知る事ができて良かった。文章だけでは分かりにくい現象や実験方法等が、映像で確認できて良かった。先生の個人的な話のおかげで興味が喚起された。
- 認知心理学について具体的な実験を用いながら分かりやすく説明されていて、授業内容をしっかり理解できた。二つの視点から心理学について述べられていたところがよかった。
- 講師の先生の熱意が非常に感じられ、認知心理学全般の基礎知識を学ぶことができた。概要として理解する事ができた。どの回も大変興味深く受講する事ができた。
- 心理学を初めて学ぶにあたり、人間の心のうごきとは別な、学習や理解といった知的分野についても心理学の分野であることを発見できたことは有意義だった。
- 思春期・青年期の心理面がよく理解でした。講師の先生方の実体験に基づく講義はよかったと思う。病理や心理療法の講義もあり幅広い内容だと感じた。
- 先生の説明は聴いていてとても分かりやすいと感じました。ほんの少しも画面から目を離すことができない位密度が濃く集中して聴くことができました。
- 自身の思春期にとっていた行動や思いなど当時は理解できなかった事がこの科目で理解することが出来、すっきりしたことがよかったと思っている。
- 思春期・青年期の不安定な時期をのりこえるため、支えになる大人でありたいと思った。発達障害に関する知識を得ることができた。
- テレビ放送はわかりやすく講師の話し方が良かった。授業中休憩の時間があって、内容を整理しながら視聴できた。

気になった点

- 心理のコースを取っているとだいたい学問的な事は重ねて学んでいるので、臨床の部分、特に具体例に例をもっと多くして、実際に経験してるように学びたかったので、物足りなさも少し感じた。
- ・他の科目の印刷教材のように、章の始めに重要キーワードの提示や練習問題があると助かります。通信指導問題が遅れ、過去問もない状態での先行予習はやり辛かったです。
- 認知心理学という分野は中身が、とても膨大すぎて、45分15回では、少し無理があるように感じた。勉強するにも、時間がたりなく試験は大変だった。
- 印刷教材に厚みがあり、難しい言葉で理解に至らなかったように感じます。項目ごと、まとめの部分があれば学習に取り組みやすいように思いました。
- 印刷教材の各章ごとに、執筆者が異なり、読みやすさに差がある。句読点の打ち方ひとつで、執筆者の質がわかる。読むのがしんどい章があった。
- 放送授業も印刷教材も少し物足りなく感じた。もう少し新しい知見を得られるような、具体的な興味をひかれるようなものであってほしかった。
- ページ数が少し多い気がした。時間の都合はあると思うが、教科書で取り上げている内容をもう少し放送授業でも取り上げて欲しかった。
- 通信指導の順番と印刷教材の順番が合ってなくとまどった。基本的に後半部分の授業は難しすぎた。単位認定試験も難しすぎた。
- 難しいとは思いますが、放送番組中の図や表などがもう少し印刷教材に組み込まれるとより良いと考えます。
- 教材の分量が多く、試験勉強の時間を多く費やす必要があった。もう少し説明を端的にまとめてほしい。

【学部】「社会と産業」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 143 | 45 | 188 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 54 | 13 | 67 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 51 | 14 | 65 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 42 | 14 | 56 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 43 | 6 | 49 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 17 | 5 | 22 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 19 | 2 | 21 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 15 | 6 | 21 |
| 基礎的な知識を得られた | 16 | 4 | 20 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 16 | 4 | 20 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 17 | 1 | 18 |
| 興味のある分野を学べた | 9 | 5 | 14 |
| 興味深かった | 6 | 4 | 10 |
| 現場取材やインタビューがあつてよかった | 6 | 2 | 8 |
| 具体的・事例・実験があつた | 4 | 3 | 7 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | 5 | 1 | 6 |
| 現在の課題や身近な問題点を学べた | 3 | 2 | 5 |
| 受講してよかった | 3 | 2 | 5 |
| 最新の情報や研究が学べた | 4 | | 4 |
| 受験・資格習得に役立つ | 1 | 3 | 4 |
| 専門的な内容だった | 3 | | 3 |
| 身近に感じることが出来る内容だった | 1 | 2 | 3 |
| 学習意欲が湧いた | 2 | 1 | 3 |
| 他の科目と関連性があった | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | 35 | 2 | 37 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 26 | 2 | 28 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 8 | 2 | 10 |
| 現場取材やインタビューがあつてよかった | 10 | | 10 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 9 | | 9 |
| 映像・テレビでよかった | 6 | | 6 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 4 | | 4 |
| 対話形式の授業がよかった | 3 | 1 | 4 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | 2 | | 2 |
| 実験・具体的・事例があつた | 2 | | 2 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞けた | 1 | 1 | 2 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なった | 2 | | 2 |
| 放送のテンポがよかった | 2 | | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | 1 | | 1 |
| 休憩時間があつてよかった | 1 | | 1 |
| 興味深かった | 1 | | 1 |
| 面接授業がよかった | 1 | | 1 |
| 放送授業が印刷教材の内容と同じだった | 1 | | 1 |
| 勉強になった、役にたった | 1 | | 1 |
| 視野が広がった、視点が変わった | 1 | | 1 |
| 身近に感じることが出来る内容だった | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 8 | 1 | 9 |
| 面白かった、楽しかった | 4 | | 4 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 3 | 1 | 4 |
| 体系的、よくまとまっていた、整理されていた | | 3 | 3 |
| 具体的・事例があつた | 2 | | 2 |
| 量が適切であった | 2 | | 2 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | 1 | | 1 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 1 | 1 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | 1 | 1 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 1 | | 1 |
| 勉強になった、役にたった | 1 | | 1 |
| 興味深かった | 1 | | 1 |
| ポイントが明確だった | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 添削、コメントをしてもらえた | 3 | 1 | 4 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 1 | 1 | 2 |
| 講師の指導がよかった | 2 | | 2 |
| 勉強になった、理解できた | 2 | | 2 |

| 単位認定試験 | | | |
|-----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、理解度がわかった | 1 | | 1 |
| 簡単だった | 1 | | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 映像があつた方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 印刷教材は図や表・写真などの資料を豊富に利用し分かりやすくなるよう工夫する。
- 印刷教材は目次・索引を追加・改善する。
- 単位認定試験は範囲や難易度など試験として適切なものにする。

【学部】「社会と産業」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 30 | 3 | 33 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 16 | 6 | 22 |
| 内容に不満がある | 18 | 3 | 21 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 7 | 11 | 18 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | 9 | 1 | 10 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 8 | 2 | 10 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | 6 | 3 | 9 |
| インターネットで配信の内容の改善をして欲しい | 6 | | 6 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 5 | 1 | 6 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 5 | 1 | 6 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | 4 | 1 | 5 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 1 | 4 | 5 |
| 放送授業と印刷教材の内容が同じである | 5 | | 5 |
| 最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい | 3 | | 3 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | 1 | 2 | 3 |
| 不要に感じる部分がある | 3 | | 3 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | | 2 | 2 |
| 時間が不足している | 2 | | 2 |
| 質問や相談がしたい | | 2 | 2 |
| 内容に偏りがある | 2 | | 2 |
| 面接授業を実施して欲しい | 2 | | 2 |
| 面白くない、興味がもてない | 2 | | 2 |
| 問題の解答例・解説が欲しい | | 2 | 2 |
| 事前に必要な基礎知識・情報・入門書を教えてほしい | 1 | | 1 |
| 補助教材が欲しい | 1 | | 1 |
| 練習問題・復習問題・過去問題を追加して欲しい | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | 3 | 12 | 15 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけがあった | 11 | 2 | 13 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 4 | 8 | 12 |
| 講師の話方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 9 | 2 | 11 |
| 図・表・写真を利用して欲しい | 7 | 1 | 8 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | 7 | 1 | 8 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 4 | 3 | 7 |
| 難しかった | 2 | 3 | 5 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 2 | 2 | 4 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 2 | 1 | 3 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 2 | 1 | 3 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | 2 | 1 | 3 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | 2 | 1 | 3 |
| 具体例・事例・練習問題を増やして欲しい | 2 | | 2 |
| 時間が不足していた | 2 | | 2 |
| 内容が重複していた | | 1 | 1 |
| テロップ・注釈をもっと活用して欲しい | 1 | | 1 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定して欲しい | 1 | | 1 |
| 講師以外の現場の話も聞きたかった | 1 | | 1 |
| アシスタントに不満があった。改善して欲しい | | 1 | 1 |
| 放送時間を改善して欲しい | 1 | | 1 |
| 著作権の関係で音楽が聞けない | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 9 | 5 | 14 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 7 | 7 | 14 |
| 難しかった | 4 | 5 | 9 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | 7 | | 7 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 3 | 2 | 5 |
| 目次・索引を追加、改善して欲しい | 3 | 1 | 4 |
| 内容に誤りがあった | 2 | 1 | 3 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | 1 | 2 | 3 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 2 | | 2 |
| 資料・データが古かった、改訂版を出し欲しい | 2 | | 2 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | | 1 |
| 他の科目と内容が重複していた | 1 | | 1 |
| 練習問題・補助教材・テキストが欲しい | | 1 | 1 |
| 教材をもっとIT活用したものにしたい | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|-------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 指導内容、コメントに不満があった | 4 | 2 | 6 |
| 難しかった | 2 | 2 | 4 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | 2 | | 2 |
| もっと詳しい説明・指導をして欲しい | 2 | | 2 |
| 分かりにくかった、解説が不十分だった | 1 | | 1 |
| インターネット発信、提出出来るようにして欲しい | 1 | | 1 |
| 記述式にして欲しい | 1 | | 1 |
| 選択式にして欲しい | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|---------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | 4 | 4 | 8 |
| 問題が多かった、範囲が広がった | 3 | 3 | 6 |
| 易しかった | 4 | 1 | 5 |
| 試験内容が印刷教材の内容と異なった | 4 | 1 | 5 |
| 記述式及び記述に関して改善して欲しい | 5 | | 5 |
| 問題数が少なかった | 4 | | 4 |
| 試験内容が放送授業の内容と異なった | 3 | | 3 |
| 試験内容が通信指導の内容と異なった | 2 | 1 | 3 |
| 選択式にして欲しい | 3 | | 3 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | 3 | | 3 |
| 問題に偏りがあった | 2 | | 2 |
| 問題に誤りがあった | | 1 | 1 |
| 試験内容が通信指導の内容と一緒にあった | 1 | | 1 |
| 試験範囲、内容が分かりにくかった | 1 | | 1 |

【学部】「社会と産業」科目

よかった点

- ・中・高では、なかなか、学べなかった、政治、外交を、しっかり学習でき、また、日本史にも興味を持ってました。何回も、教材を、読み、DVDでも、確認しながら、楽しんで勉強できました。
- 今まで受講した科目の中で、最も良く工夫され、講師の熱意の感じられる授業であり、とても満足している。「現代の」という冠に則して、国際政治の当事者達への取材は、非常に興味深かった。
- ・グローバル時代、情報の時代の中で「今日」の国際状況を学ぶことは興味と共に実質理解の上で非常に有効であり、又講師の講義の哲新さ、熱意は学ぶ者のやる気を大きくさせ感謝しています。
- 経営学入門、ケースで学ぶ現代経営学に引き続いてマーケティングを勉強したので、いろいろ関連づけて、学ぶことができた。事例があるのが、やはりわかりやすい。またききとりやすかった。
- 戦争や国交回復や国内紛争等、これほど公式メディアが国や政府の意向にそった放映がされているとはびっくりした。その意味でアラブの春等でユーチューブの果たした役割の大きさを知った。
- 現在の国際経営に関わる状況を理解するために印刷教材は必要にして十分なレベルであり、非常に助けになった。 作成者独自の切り口による概説が素晴らしい。 また、読ませる文章である。
- 明治維新から現代までの日本の政治外交について系統的に学べたこと。放送授業で紹介されたオーラルヒストリーや評伝を通して、政治家・政治史学についても興味をもつことができたこと。
- 高橋教授のわかりやすくテンポの良い授業のおかげで国際政治に興味が出た。また、中東のニュースをよく読むようになった。この授業をきっかけに自分の世界が広がり先生に感謝している。
- マーケティングの基礎を学べた。 分かり易く、学べる楽しみを味わえた。 自分が勤める企業内に理論無きマーケティングを行っている人が多いことを感じたが、それはそれで良かった。
- 会社でマーケティングの仕事をしているが、日々漠然と感じていることを学問的に整理して理解を深めたように思える。マーケティングを理論として学ぶ機会を得られてよかったと思う。

気になった点

- 各先生方が受けもたれている章毎の論点は、それぞれ理解しやすく、まとめていただいておりますが、国際経営という科目全体でのまとめがあると、事後学習がしやすくなると思います。
- 各経済学者の業績と社会との影響を、より深く描いて頂きたいと思います。 テレビ授業の方ですが、印刷教材と一字一句、同じ内容なので、何か工夫がないかと感じました。
- 世界状況は日々変化している中で、その根底に流れは理想・理由には色々で国際政治という面だけでなく、経済面や宗教・民族など難しい問題も絡む点を少し含めて欲しい。
- 印刷教材には写真や図版があればいいと思います。(巻末にまとめであっても) 索引も人名だけでなく、政策、事件、イベント名などがあれば、自習に役立つと思います。
- 「現代経済学」というタイトルなのに、ノーベル賞学者の過去の業績ばかりで、題名とのズレを感じた点。せっかくテレビなので、もっと図解を利用してもらいたかった。
- 単位認定試験後に、放送授業を見返すことは少ないが、印刷教材はたびたび見返すため、放送授業での説明や図、表など、印刷教材に全て入れて頂けたら良いと思う。
- 取り上げた人の数が多すぎると思う。 半分くらいに絞って、それぞれの学説についてもう少し詳しく、初心者にも判りやすいように解説してもらえるとよかった。
- 個々の理論の説明で、例えばパレート合理性など逆の解釈をしまっている様なことがあった。 パワーポイント等でより判然とする様な提示をしてほしい。
- ラジオの授業としては、内容がやや難しかったと感じる。 また、できればポイントの解説や授業内容のまとめに若干でも時間を割いて欲しいと思った。
- 時間の関係上印刷教材に載っている内容を全て放送授業で説明することはできないのですが、もう少し詳しくやってほしいと思うことが有りました。

【学部】「人間と文化」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 58 | 188 | 246 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 20 | 87 | 107 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 30 | 73 | 103 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 18 | 44 | 62 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 9 | 32 | 41 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 5 | 34 | 39 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 11 | 25 | 36 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | 1 | 31 | 32 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 9 | 22 | 31 |
| 興味深かった | 2 | 27 | 29 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 7 | 16 | 23 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 6 | 15 | 21 |
| 最新の情報や研究が学べた | 15 | 3 | 18 |
| 受講してよかった | 5 | 12 | 17 |
| 具体的・事例・実験があった | 6 | 6 | 12 |
| 基礎的な知識を得られた | 1 | 9 | 10 |
| 興味のある分野を学べた | 5 | 5 | 10 |
| 学習意欲が湧いた | | 6 | 6 |
| 受験・資格習得に役立つ | 2 | 4 | 6 |
| 身近に感じる内容があった | 5 | 5 | 5 |
| 他の科目と関連性があった | 5 | 5 | 5 |
| 引用・参考文献がありよかった | 1 | 1 | 1 |
| 現場取材やインタビューがあってよかった | 1 | | 1 |
| 苦手意識がなくなった | 1 | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | 9 | 31 | 40 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 8 | 12 | 20 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 2 | 8 | 10 |
| 映像・テレビでよかった | 9 | 1 | 10 |
| 音楽がよかった | | 6 | 6 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | | 4 | 4 |
| 興味深かった | 2 | 1 | 3 |
| 興味が持てた、関心が持てた | | 3 | 3 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 1 | 1 | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | 1 | 1 | 2 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 1 | 1 | 2 |
| 放送時間がよかった | | 2 | 2 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた | 1 | 1 | 1 |
| 放送授業が印刷教材の内容と同じだった | 1 | 1 | 1 |
| 勉強になった、役にたった | | 1 | 1 |
| 視野が広がった、視点が変わった | 1 | | 1 |
| 今までにない内容で、新鮮だった | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 4 | 4 | 8 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 1 | 2 | 3 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | | 3 | 3 |
| 興味深かった | | 3 | 3 |
| 面白かった、楽しかった | 1 | 1 | 2 |
| 視野が広がった、視点が変わった | 1 | 1 | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 1 | 1 |
| 興味が持てた、関心が持てた | | 1 | 1 |
| 愛情・熱意が伝わる教材だった | | 1 | 1 |
| 勉強になった、役にたった | | 1 | 1 |
| ポイントが明確だった | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | | 2 | 2 |

| 単位認定試験 | | | |
|--------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 単位がとれた | | 2 | 2 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 基礎や上級など関連する科目を開設する。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 印刷教材は図や表・写真などの資料を豊富に利用し分かりやすくする。
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する。

【学部】「人間と文化」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|---------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 13 | 24 | 37 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 13 | 20 | 33 |
| 内容に不満がある | 7 | 14 | 21 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | 7 | 11 | 18 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 2 | 12 | 14 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 4 | 8 | 12 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 5 | 4 | 9 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 3 | 4 | 7 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 3 | 4 | 7 |
| 放送授業と印刷教材の内容が同じである | | 7 | 7 |
| 内容に偏りがある | 2 | 4 | 6 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | | 5 | 5 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | 4 | 1 | 5 |
| 面接授業を実施して欲しい | 3 | 2 | 5 |
| 不要に感じる部分がある | 1 | 2 | 3 |
| 補助教材が欲しい | 1 | 2 | 3 |
| インターネットで配信の内容の改善をして欲しい | 1 | 1 | 2 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 参考文献を紹介してほしい | 1 | 1 | 2 |
| 時間が不足している | 1 | 1 | 2 |
| 面白くない、興味がもてない | | 2 | 2 |
| サブタイトルをつけて欲しい | 1 | | 1 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | | 1 | 1 |
| 事前に必要な基礎知識・情報・入門書等を教えてほしい | | 1 | 1 |
| 練習問題・復習問題・過去問題を追加して欲しい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | | 47 | 47 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいるだけであった | 6 | 13 | 19 |
| 講師の話方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 4 | 7 | 11 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 2 | 8 | 10 |
| 図・表・写真を利用して欲しい | 2 | 7 | 9 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 2 | 6 | 8 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定して欲しい | 5 | 3 | 8 |
| 難しかった | 2 | 4 | 6 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 2 | 3 | 5 |
| 時間が不足していた | 1 | 4 | 5 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | 2 | 3 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | 1 | 2 | 3 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | 2 | | 2 |
| 放送時間を改善して欲しい | | 2 | 2 |
| 内容が重複していた | 1 | | 1 |
| 内容に偏りがあった | | 1 | 1 |
| テロップ・注釈をもっと活用して欲しい | 1 | | 1 |
| 具体例・事例・練習問題を増やして欲しい | 1 | | 1 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 1 | | 1 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | | 1 | 1 |
| 講師以外の現場の話も聞きたかった | 1 | | 1 |
| 著作権の関係で音楽が聞けない | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 12 | 30 | 42 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 3 | 14 | 17 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | 1 | 5 | 6 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | 3 | 3 | 6 |
| CD・DVDが欲しい | | 6 | 6 |
| ふりがなが欲しい | | 5 | 5 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | | 4 | 4 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 具体例・事例・練習問題を増やして欲しい | | 2 | 2 |
| 目次・索引を追加、改善して欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 他の科目と内容が重複していた | 1 | | 1 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | | 1 | 1 |
| 練習問題・補助教材・テキストが欲しい | | 1 | 1 |
| 資料・データが古かった、改訂版を出し欲しい | 1 | | 1 |
| CD・DVDの内容が不十分だった | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|-------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | | 2 | 2 |
| もっと詳しい説明・指導をして欲しい | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | | |
|---------------------|-----|-----|----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 | |
| 易しかった | | 2 | 16 | 18 |
| 難しかった | | 8 | 1 | 9 |
| 問題数が少なかった | | 3 | 2 | 5 |
| 試験内容が放送授業の内容と異なった | | 4 | | 4 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | | 2 | 2 | 4 |
| 試験内容が通信指導の内容と異なった | | 2 | | 2 |
| 問題が多かった、範囲が広がった | | 1 | | 1 |
| 問題に誤りがあった | | | 1 | 1 |
| 試験内容が印刷教材の内容と異なった | | 1 | | 1 |
| 試験内容が通信指導の内容と一緒にあった | | 1 | | 1 |
| 記述式及び記述に関して改善して欲しい | | | 1 | 1 |

【学部】「人間と文化」科目

よかった点

- ・中国史における周辺諸民族のかかわりの大きさを理解できた。 ・そうした中でも、漢民族文化・伝統が守られ、尊重されて来た点はすばらしく、文化の力、中国文明の奥深さが感じられた。
- 音楽史と一般史のつながりについて理解が深まった。 音楽がその時代を映していることを理解した。 あまりよく知らなかった中世・ルネッサンス期と現代の音楽についての知識が深まった。
- 日本の物語文学の系譜を体系的に学ぶことができ、日本文学の流れの本質を理解することができた。 又、「源氏物語」が我国の文学にいかにか大きな影響を及ぼしているかを知ることができた。
- 私の世代での学校で学んだ音楽はせいぜいバロック音楽以降のものであったので、音楽のルーツを学べたことは興味深いものでした。 岡田先生のお話でも分りやすく聴きやすかったです。
- 現在の日本と中国の関係を理解するうえでもとても役に立ち、またあれだけ広大な土地と多くの人口をもつ大国の歴史を知り これからの世界における発展、歩みに興味をもつことができた。
- 房総の相給付村落と用水、海付村落、林産物の生産と輸送、寺院、僧侶の組織、など、この中で寺院の維持、管理の苦難がわかり、又、人の移動により経済面で大きく変わることがわかった。
- 近世の社会において それぞれの階層の人々の日々の暮らしがどのように営まれていたか 今までの歴史ではなかった視点から書かれていて大変興味深く楽しく学ぶことができて良かった。
- 放送授業を学習し、島内景二先生が分かりやすく、一生懸命に説明して下さったので熱心に取り組むことができたと思っています。 「源氏物語」に挑戦してみようという気になりました。
- なにげなく「日本の昔話」と思っていた物語が、実は深い内容を含んでいた事、又後世（又世界）に影響を与えていた事に驚くと共に日本文学の素晴らしさを改めて実感をした科目でした。
- 日本の物語文学は個々に単独であるわけではなく、系譜があり話型や類型ごとに分類できることを知った。 とくに、源氏物語の講義は講師の深い研究に裏打ちされ、その熱意に感動した。

気になった点

- 目の前に展開されるニュースの背景などを知りたいと思ったが役立たせることができなかった。 テキストにない人物の写真が放送されたりするが、放送は一瞬で写真だけはメモがむずかしい。
- 教科書の分量は丁度いい。紙面の都合とは思うが、それに、受講者自ら調べるようにとの意図もおありとは思いますが、あまりに圧縮されていて、もう少し説明があつたらと感じる箇所があつた。
- 時代に即した説明のためか、教材の説明順序がことなる講義のため、教科だけのほうがわかりやすい面が多かつた。 講義だけを聞けばよいのか、そうでないのか明確にしてほしかつた。
- 源氏物語については十分な分量と考察がなされているが、草子物のあたりからやや駆け足のように感じた。物語文学とは少し違うのかもしれないが絵巻物などにも手を伸ばして欲しかつた。
- 講師の説明は、教材内容が主であり、本件テレビ放送につき、映像による説明を多く取り入れてほしい。 前期受講した「アジアと漢字文化」では映像による説明が、理解に役立った。
- 個別の事例についてはよくわかるのですが、それが当時の他の地域とどのような共通性をもつのか、個別の事例に影響を与えた中央の政策などとの関わりと共に学べればと思ひました。
- 知識を得る事は、出来たが、もっと内容の深いものを期待していた。例えば、歴史的経緯よりも、各圏との比較とか、現在の日本人の思考にまで具体的に分析して触れてほしかつた。
- 通信問題の解説をもう少し詳しくしてほしかつた。 テキストは分かりやすくまとめてあつたが、書ききれなかつたことなどを自習型の解説などに加えられるとより理解が深まる。
- ・地図を多用しての説明が欲しかつた。←印刷教材です。 ・分量（古代～現代）が多すぎて、時間が不足した。分割するか、類似の科目で学ぶことができるようにして欲しい。
- 挿絵や図表などが学習を助けると思うので、印刷教材に付加してほしい。 ラジオ教材でも充分、情景が浮かぶ内容であつたが、作品の引用部分の朗読に工夫がほしいと思ひました。

【学部】「情報」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | |
|------------------------|---------|----|
| 意見 | テレビ ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 82 | 82 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 37 | 37 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 26 | 26 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 24 | 24 |
| 基礎的な知識を得られた | 16 | 16 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 16 | 16 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 7 | 7 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 7 | 7 |
| 興味深かった | 6 | 6 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 6 | 6 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 6 | 6 |
| 具体的・事例・実験があった | 6 | 6 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 6 | 6 |
| 最新の情報や研究が学べた | 4 | 4 |
| 興味のある分野を学べた | 2 | 2 |
| 受験・資格習得に役立つ | 2 | 2 |
| 専門的な内容だった | 1 | 1 |
| 現在の課題や身近な問題点を学べた | 1 | 1 |
| 学習意欲が湧いた | 1 | 1 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | 1 | 1 |
| 他の科目と関連性があった | 1 | 1 |
| 受講してよかった | 1 | 1 |

| 放送授業 | | |
|----------------------|---------|----|
| 意見 | テレビ ラジオ | 合計 |
| 映像・テレビでよかった | 6 | 6 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 3 | 3 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 2 | 2 |
| 講師の指導がよかった | 2 | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | 2 | 2 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | 1 | 1 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 1 | 1 |
| 興味深かった | 1 | 1 |
| 放送授業が印刷教材の内容と同じだった | 1 | 1 |
| 勉強になった、役にたった | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | |
|----------------------|---------|----|
| 意見 | テレビ ラジオ | 合計 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | 3 | 3 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 1 | 1 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 1 | 1 |
| 最新の情報や研究が学べた | 1 | 1 |

| 通信指導 | | |
|------------|---------|----|
| 意見 | テレビ ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | |
|--------------|---------|----|
| 意見 | テレビ ラジオ | 合計 |
| 単位がとれた | 3 | 3 |
| 簡単だった | 1 | 1 |
| 通信指導と同じ内容だった | 1 | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 基礎や上級など関連する科目を開設する。
- 放送授業はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 印刷教材・通信指導ともに内容に誤りがないようにする。
- 印刷教材は図や表・写真などの資料を豊富に利用し分かりやすくする。

【学部】「情報」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 23 | | 23 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 18 | | 18 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 15 | | 15 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 7 | | 7 |
| 内容に不満がある | 6 | | 6 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 5 | | 5 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 4 | | 4 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | 2 | | 2 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい | 2 | | 2 |
| 不要に感じる部分がある | 2 | | 2 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | 2 | | 2 |
| 放送授業と印刷教材の内容が同じである | 2 | | 2 |
| 練習問題・復習問題・過去問題を追加してほしい | 2 | | 2 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | 1 | | 1 |
| 事前に必要な基礎知識・情報・入門書を教えてほしい | 1 | | 1 |
| 内容に偏りがある | 1 | | 1 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | 1 | | 1 |
| 補助教材が欲しい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 8 | | 8 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 5 | | 5 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | 5 | | 5 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善してほしい | 4 | | 4 |
| 難しかった | 2 | | 2 |
| 構成・内容がよくなかった、興味をもてなかった、内容を改善してほしい | 2 | | 2 |
| 内容がタイトル・シラバス・科目案内と違っていた | 1 | | 1 |
| 図・表・写真を利用して欲しい | 1 | | 1 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい | 1 | | 1 |
| 具体例・事例・練習問題を増やしてほしい | 1 | | 1 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 1 | | 1 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | 1 | | 1 |
| アシスタントに不満があった。改善してほしい | 1 | | 1 |
| 授業の環境を整えて欲しい | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容に誤りがあった | 6 | | 6 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 4 | | 4 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 3 | | 3 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | | 1 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 1 | | 1 |
| 具体例・事例・練習問題を増やして欲しい | 1 | | 1 |
| ふりがなが欲しい | 1 | | 1 |
| 練習問題・補助教材・テキストが欲しい | 1 | | 1 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | 1 | | 1 |
| 印刷教材の量が多い | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|---------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容に誤りがあった | 5 | | 5 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | 1 | | 1 |
| 分かりにくかった、解説が不十分だった | 1 | | 1 |
| 返答がなかった、返答、返却が遅かった | 1 | | 1 |
| 気軽に質問できる環境を整えて欲しい | 1 | | 1 |
| 通信指導問題の出題範囲を提示してほしい | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|---------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 試験内容が通信指導の内容と一緒であった | 3 | | 3 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | 3 | | 3 |
| 難しかった | 2 | | 2 |
| 問題に偏りがあった | 2 | | 2 |
| 問題数が少なかった | 1 | | 1 |
| 易しかった | 1 | | 1 |
| 問題に誤りがあった | 1 | | 1 |
| 試験範囲、内容が分かりにくかった | 1 | | 1 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | 1 | | 1 |

【学部】「情報」科目

よかった点

- 基本となる技術から応用、将来を視野に入れた技術要素事例まで大変多くのことを興味深く学習出来ました。「演習課題」で身近な世界でどうしたら実現可能かなど考えることが出来ました。
- 大学の授業らしくおもしろかった。将来に目を向けることができ TV のニュースをみても進化をたどることができているようなかんじだ。研究の内容も見ることができ感心しきりでした。
- 問題を解決するための計算手順を学ぶことで、自らの問題解決能力が高まったように感じる。最大流量、クリティカルパスなど仕事、実務で使える知識を知ることができてよかった。
- 元々個人的に興味のあったジャンルであり、「データからの知識発見」や「問題解決の数理」で理論を学びこの講義で実装法を学ぶという関係ができていて非常に為になった。
- 現在の日本や世界における教育における ICT 活用の実情が良く解りました。又世界中の大学のカリキュラムを学習できるということを知り、大変参考になりました。
- リスト、ツリー等は以前から見聞きしたことがあったが、特別に用意されたものではなくプログラミング上で工夫することにより実現することを知った。
- カーナビケーションや鉄道のルート検索システムを使用していまして、原理について興味を持っていました。本科目のグラフで良くわかりました。
- ・著作権に関して”細かい”印象でしたが、勉強していくうちに理解できた。 ・学校教育としての ICT 活用がよくわかり理解できた。
- 日常生活の中での決定問題を数理モデルを用いて解いていく方法をいくつかの例を用いて解説されている内容はよく理解出来ました。
- ・問題の性質毎に多様な数理手段が用いられている事が分かった。 ・代表的な解法について、そのアルゴリズムが理解できた。

気になった点

- 尤度 (ゆうど)、最尤推定法には、ふり仮名が欲しいです。情報量基準 (Aic) の記述を印刷教材に追加して欲しいです。遺伝的アルゴリズムと TSP の関係性が理解できませんでした。
- 「第二章演算のしくみ」でつまづいた。特にフリップフロップのレジスタと演算の関係がよく理解できない ページ数の制約から、結果的に説明が十分に出来ないのではと感じます。
- Internet の情報や、書籍等又、仕事では、図にて表現して理解や人に伝えるのか〜一般になりつつあるのでそのあたりを加味した教材になっているのもっと良いと思う。
- ・テキストのまちがいが多すぎた。 ・通信指導のもミスがあり、ミスが多いと受講のモチベーションが下がる。 ・講義が単調であきてしまう所が多かった。
- ・全体と各章のバランスが、今ひとつ不十分。 ・著作権法や特別支援教育の知識の無い者にとっては、内容がちょっとわかりにくいかもしれない。
- 情報の世界、コンピュータのしくみを学習していなかったら難解で大変苦勞したと思う。印刷教材の要所要所に用語の解説があるとより良いと思う。
- 放送・印刷教材の内容をしゃべっているだけで全て視聴したものあまりやくに立たなかった。単位認定試験用の例題等をもっと用意してほしい。
- ・難しいとは思いますが、放送授業での例としてもう少し細かく (具体的に?) 教材に出てないような事など、表現していただきたいかったです。
- 通信指導の問題誤りは避けて欲しいと思いました。インターネットで受験時にはわかっていたはずなので、その時点で知らせて欲しかった。
- 教材の前のほうの章のヴォリュームが大きすぎると思う。分けたほうがよい。印刷教材全体ももう少しコンパクトのほうがよいと思う。

【学部】「自然と環境」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 89 | 19 | 108 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 46 | 15 | 61 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 36 | 11 | 47 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 26 | 1 | 27 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 19 | 2 | 21 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 13 | 5 | 18 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 10 | 4 | 14 |
| 興味を持てた、関心を持てた | 8 | 5 | 13 |
| 最新の情報や研究が学べた | 12 | 1 | 13 |
| 興味深かった | 11 | 1 | 12 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 10 | 2 | 12 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | 6 | 1 | 7 |
| 基礎的な知識を得られた | 4 | 2 | 6 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 6 | | 6 |
| 受講してよかった | 5 | 1 | 6 |
| 具体的・事例・実験があった | 2 | 2 | 4 |
| 学習意欲が湧いた | 2 | 1 | 3 |
| 受験・資格習得に役立つ | | 3 | 3 |
| 引用・参考文献がありよかった | | 1 | 1 |
| 身近に感じることが出来る内容だった | 1 | | 1 |
| 興味のある分野を学べた | 1 | | 1 |
| 現場取材やインタビューがあつてよかった | 1 | | 1 |
| 他の科目と関連性があった | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 15 | 4 | 19 |
| 講師の指導がよかった | | 13 | 13 |
| 映像・テレビでよかった | 4 | | 4 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 3 | | 3 |
| 実験・具体的・事例があった | 2 | 1 | 3 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた | 2 | | 2 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 1 | 1 | 2 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | 1 | | 1 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 1 | | 1 |
| 最新の情報や研究が学べた | 1 | | 1 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 1 | | 1 |
| 放送時間がよかった | 1 | | 1 |
| 興味深かった | 1 | | 1 |
| 放送授業が印刷教材の内容と同じだった | 1 | | 1 |
| 学習意欲が湧いた | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 2 | 1 | 3 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | 1 | 2 | 3 |
| 面白かった、楽しかった | 1 | | 1 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | 1 | | 1 |
| 具体的・事例があった | | 1 | 1 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | 1 | | 1 |
| 現在の課題や身近な問題点を学べた | 1 | | 1 |
| 愛情・熱意が伝わる教材だった | 1 | | 1 |
| 勉強になった、役にたった | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 添削、コメントをしてもらえた | | 1 | 1 |
| 勉強になった、理解できた | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|-----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 単位がとれた | | 1 | 1 |
| 勉強になった、理解度がわかった | | 1 | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 基礎や上級など関連する科目を開設する。
- 放送授業は最新のデータ・映像資料を使用するようになる。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 印刷教材は図や表・写真などの資料を豊富に利用し分かりやすくする。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。

【学部】「自然と環境」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 23 | 4 | 27 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 16 | 6 | 22 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | 11 | 4 | 15 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 10 | 2 | 12 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 8 | 1 | 9 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 6 | 1 | 7 |
| 内容に不満がある | 6 | | 6 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 2 | 3 | 5 |
| 練習問題・復習問題・過去問題を追加して欲しい | 2 | 3 | 5 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | 4 | | 4 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | 2 | | 2 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 2 | | 2 |
| 面接授業を実施して欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 問題の解答例・解説が欲しい | 2 | | 2 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | 1 | | 1 |
| 最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい | 1 | | 1 |
| 内容に偏りがある | 1 | | 1 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | 1 | | 1 |
| 不要に感じる部分がある | 1 | | 1 |
| 放送授業と印刷教材の内容が同じである | | 1 | 1 |
| 面白くない、興味がもてない | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | | 20 | 20 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定して欲しい | 8 | 2 | 10 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 4 | 2 | 6 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 4 | 2 | 6 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 6 | | 6 |
| 例題・実習・演習を取り入れて欲しい | 4 | 1 | 5 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | 4 | | 4 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | 3 | | 3 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | 2 | 1 | 3 |
| 難しかった | 1 | 1 | 2 |
| 時間が不足していた | 2 | | 2 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | | 1 |
| テロップ・注釈をもっと活用して欲しい | 1 | | 1 |
| 図・表・写真を利用して欲しい | 1 | | 1 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 1 | | 1 |
| 講師以外の現場の話も聞きたかった | 1 | | 1 |
| 放送時間を改善して欲しい | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 6 | 2 | 8 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 6 | 1 | 7 |
| 内容に誤りがあった | 4 | | 4 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | 4 | | 4 |
| 難しかった | 2 | 1 | 3 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 3 | | 3 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 3 | | 3 |
| 目次・索引を追加、改善して欲しい | 3 | | 3 |
| 具体例・事例・練習問題を増やして欲しい | 2 | | 2 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | 2 | | 2 |
| CD・DVDが欲しい | | 1 | 1 |
| CD・DVDの内容が不十分だった | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|-------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 分かりにくかった、解説が不十分だった | 2 | | 2 |
| 難しかった | 1 | | 1 |
| 易しかった | 1 | | 1 |
| 内容に偏りがあった | 1 | | 1 |
| 印刷教材と通信指導の内容が異なった | 1 | | 1 |
| インターネット発信、提出出来るようにして欲しい | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 易しかった | 3 | 1 | 4 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | 2 | | 2 |
| 難しかった | 1 | | 1 |
| 問題が多かった、範囲が広がった | | 1 | 1 |
| 問題数が少なかった | 1 | | 1 |
| 試験内容が印刷教材の内容と異なった | | 1 | 1 |
| 記述式及び記述に関して改善して欲しい | | 1 | 1 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | 1 | | 1 |

【学部】「自然と環境」科目

よかった点

- 前回学習した分子生物学の範囲を広げ、少し広い視野から見た事が、前回の学習と合わせて理解に役立った。参考にした本などより、新しい知見が取り入れられており、最新の情報も得られた。
- 数学の発展を古代から現代までたどることができ、大変参考になりました。現代のような計算機がない時代、対数表の作成や、ニュートン、ライプニッツ等の微積分の計算には全く驚きました。
- 教材がとても詳しく書かれており、学習しやすい。分子と生命別とせず、取り上げており、興味深く、意欲的に取り組むことができた。二河先生の熱意ある授業、今後も希望します。
- 「化学がいかに関生活と密着したものであるか」と興味をかきたてられる講義であり1回目からワクワクした気持ちで放送授業を受講することができた。すごく楽しい科目であった。
- 数学が先人の努力による歴史的産物であることが理解できた。また、エジプト・ギリシャ・近代ヨーロッパでの数学者しか知らなかったが、イスラム世界も存在したことがよくわかった。
- (1) 化学と生命 初めての内容が多くおもしろかった。特に12章膜輸送はメカニズムに感心した。単位認定で印刷教材を熟読したので、膜輸送のおもしろみを感じることができた。
- 日本数学史”和算”も詳しく紹介して頂き、有難うございました。シュテューフェルの16×16の魔方陣が含まれる「算術大全」の一部を知る機会を得た事に感謝致します。
- これまで、数学といえば、既に体系化された結果を学ぶばかりだったが、そこに到るまでの歴史的な背景を知ることができ、数学や、それに携わった先人達への関心が深まった。
- 遺伝子レベルで話される事が多くなった今では、授業を受ける事によって、分子の所まで見すえる事が出来、より知識として奥深く考える事が出来る様になった。
- 小、中、高の算数、数学についても、長い西洋数学の歴史の中で発展していったことを理解できたこと。又、日本の数学(和算)についても知識を得たこと。

気になった点

- テレビ教材なので、講師は原稿を棒読みするのではなく、もっと図表や資料を多用して欲しい。文系学生としては、数学と歴史を関連して教える科目は理解しやすいので、更なる改善を望む。
- Prot の生成はある程度理解出来ましたが、細胞分裂の時に必要な磷脂はどこでどの様に生成されるのか! どの様な器管がどの様な機序で成り立っているかの章が有ったらと思います。
- テレビ放送で使われているパターン図はわかりやすく整理されているので、これを資料として手に入るようにしていただければ印刷教材と併せてより学習しやすくなると思います。
- 放送内容で説明する際にどの部分の説明(表、グラフ等)かがすぐに把握しにくい点がありました。もし可能であればテキストの～ページの表～という説明ですとわかり易いです。
- しかし、解析力学に関連する後半部分については、展開がはやく理解できない部分が多々あった。できれば古典力学と解析力学の2つの科目に分割したものであればよいと思う。
- ラジオだけでこの内容を理解させようとするのは少し無理があると思う。今後はテレビがいいと思う。印刷教材も、もう少し図やグラフを入れた方が理解が深まりやすいと思う。
- ・ラジオの内容と印刷教材の内容がほぼ同じで、あまり放送をきく意味がない・統計学そのものが難しい学問なので、テレビで授業を行った方が理解が深まるように思える。
- 酵素や補酵素などがたくさん出てくるので、なかなか理解したり、憶えたりするのがたいへんであった。もう少し工夫して、憶えやすいようにしてもらえるとありがたい。
- 3つの分野は広い深い内容であり、放送時間では説明切れないボリュームだと思います。このため、印刷教材と放送内容を一致していない部分が多かったように感じました。
- もう少し、例題を増やし、実践的な授業があると良いと思います。他の授業でも思っていた事ですが、理論講義のあとに、演習の講義があると、とても分かり易いです。

【学部】「総合科目」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 30 | 16 | 46 |
| 勉強になった、役にたった | 18 | 20 | 38 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 12 | 8 | 20 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 7 | 9 | 16 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 8 | 6 | 14 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 9 | 4 | 13 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 7 | 5 | 12 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 6 | 5 | 11 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 7 | 3 | 10 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | 1 | 6 | 7 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 5 | 1 | 6 |
| 興味深かった | 3 | 2 | 5 |
| 受講してよかった | 3 | 1 | 4 |
| 基礎的な知識を得られた | 2 | 1 | 3 |
| 興味のある分野を学べた | 1 | | 1 |
| 学習意欲が湧いた | | 1 | 1 |
| 他の科目と関連性があった | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | 8 | 5 | 13 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 6 | 3 | 9 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 2 | 2 | 4 |
| 映像・テレビでよかった | 2 | | 2 |
| 興味深かった | 2 | | 2 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | 1 | | 1 |
| 現場取材やインタビューがあってよかった | 1 | | 1 |
| 放送のテンポがよかった | | 1 | 1 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 1 | | 1 |
| ラジオでよかった | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 面白かった、楽しかった | | 2 | 2 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 放送授業は複数講師の場合でも統一性・連携を持たせるようにする。
- 印刷教材は図や表・写真などの資料を豊富に利用し分かりやすくする。
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する。

【学部】「総合科目」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 5 | 3 | 8 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 4 | 2 | 6 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 2 | 4 | 6 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 4 | 2 | 6 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 3 | 2 | 5 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 1 | 4 | 5 |
| 内容に不満がある | | 3 | 3 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | | 2 | 2 |
| 最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい | 2 | | 2 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | | 2 | 2 |
| 補助教材が欲しい | 1 | | 1 |
| 面接授業を実施して欲しい | 1 | | 1 |
| 面白くない、興味がもてない | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | 6 | | 6 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 3 | 1 | 4 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 3 | 1 | 4 |
| テレビ科目にして欲しい | | 3 | 3 |
| 難しかった | | 2 | 2 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 2 | | 2 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | | 1 | 1 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | 1 | | 1 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 9 | 1 | 10 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | 4 | | 4 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 1 | 2 | 3 |
| 印刷教材の量が多い | | 2 | 2 |
| 難しかった | | 1 | 1 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | | 1 | 1 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | 1 | | 1 |
| ふりがなが欲しい | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|-------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 指導内容、コメントに不満があった | 1 | | 1 |
| 印刷教材と通信指導の内容が異なった | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|---------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | 1 | 3 | 4 |
| 問題に偏りがあった | 1 | | 1 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | | 1 | 1 |

【学部】「総合科目」科目

よかった点

- ただ「色」として見ていたが、色々な分野から見る「色」があることが知れた。岩手、浄法寺や京都での女房装束等、実際現地に行つてのレポートは見て楽しかった。テレビならではだと思う。
- 文学を、それを取り巻く環境という、今までに無かった視点から捉え、たいへん興味深かった。識字率、著作権、など、理論だけでなく、文学作品を例に挙げ、読んでみようという意欲も湧いた。
- ”知るを楽しむ”ことができて大満足です。中世からの文学のエコロジーをたどり、アジア（中国）の出版状況も知ることが出来、「文学作品」そのものから離れた視点の持ち方を学びました。
- 文学作品として世の中に認められることについての理解を越えて、作者の対価に対する考えやしくみについて学習できたことは新たな発見だった。視点を変えて学習できた点がよかった。
- 色彩とは単に色（見た目の）のみでなく、色のもつ文化的な役割、社会的な役割など人間の生活の中に深くかかわっていることを様々な角度から知り、考えることができた。
- 色というものを通して、自分では普段接しない分野まで勉強できたので視野が広がったと思う。また、その中でもっと勉強してみたいという分野も見つかり楽しかった。
- テキストにはカタカナ文字や横文字が多く戸惑いました。放送授業を聞きながら、テキストに先生の発音をカタカナで書き加えたり辞書を引いたり、楽しい授業でした。
- ・色の表現の多様さに気付かされた。言葉を大切にしたい。 ・青山先生の熱弁が嬉しかった（黒・赤、引き込まれました） ・教授陣が個性的で楽しく学べました。
- 文学に対する考え方がかわった。難しく考えすぎていたが、流れが分かってきて少しおもしろくなってきた。手紙の著作権のことや、版権のことを知ることが出来た。
- 色について、無感心であったので、受講して見る視野が広がり、町の中を歩いている時も建物その他に自分はどうかを考え出すのがおもしろいです。良かった。

気になった点

- 時間の割合に対し、ボリュームが大きく早口だったのが残念な気がしました。 テレビであれば5人の先生との距離が近づいたと思います。巻末の写真を拝見しながら聞かせていただきました。
- 主任講師よりゲスト講師の方が強く、全体としてのまとまりがない総合科目なので仕方ないかもしれないが、主任がもっと、個性を出して攻めた方がおもしろい科目になると思う。
- ・図書館という制度については言及してもよかったのではないかな。 ・印刷教材が横書きなのは気になった。 ・検閲や校閲あるいは焚書や発禁にもっとフォーカスして欲しかった。
- ・ゲスト講師がたくさんいて、わかりやすい回とわかりにくい回（放送授業）があった。メインの講師の方（今回なら佐藤先生）が、もうちょっと中心でも良いような気がする。
- 「文学のエコロジー」はデジタル化していく新時代に対して、本の大切さを、もっとあらゆる生活の場面で具体的にどのように広げていくかを提示してもいいと思います。
- 範囲が広くて、講義が毎回新しくなる気分でしたが、出来れば前回は振り返りながら、次の講義が受けられるといいと思った。ラジオより、テレビが良かったです。
- 単位認定試験について、物の考え方や、人の思想を問う問題がもう少しあれば良かったと思います。大学の科目にして、少し暗記的な設問が多い印象がありました。
- 放送授業の中で時間が余り、無理して先生達がトークを長びかせている感じが何度かあったので、もったいない作り方だし、もっと内容の濃い作り方にしてほしい。
- 印刷教材では文献からの引用が長くて、何回も読み返さなければならず、途中で息切れしそうだった。先生の伝えたい気持ちは理解できるが、もう少し簡便に。
- TV から受ける番組の印象が全体に暗いように感じた。カラフルが良いとは思わないが、その回毎のテーマを強調するような色が感じられるとよいのだが。

【学部】「夏季集中科目」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|-------|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | | | 22 22 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | | 20 20 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | | | 12 12 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | | | 12 12 |
| 知識の整理・深耕に役立った | | | 8 8 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | | | 6 6 |
| 受験・資格習得に役立つ | | | 4 4 |
| 具体的・事例・実験があった | | | 3 3 |
| 興味が持てた、関心が持てた | | | 1 1 |
| 基礎的な知識を得られた | | | 1 1 |
| 興味深かった | | | 1 1 |
| 引用・参考文献がありよかった | | | 1 1 |
| 専門的な内容だった | | | 1 1 |
| 興味のある分野を学べた | | | 1 1 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | | | 1 1 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | | | 1 1 |
| 受講してよかった | | | 1 1 |

| 放送授業 | | | |
|---------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 実験・具体的・事例があった | | | 2 2 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | | | 1 1 |
| 講師の指導がよかった | | | 1 1 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた | | | 1 1 |
| 現場取材やインタビューがあってよかった | | | 1 1 |
| 興味深かった | | | 1 1 |
| 放送のテンポがよかった | | | 1 1 |
| ラジオでよかった | | | 1 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | | | 3 3 |
| CD、テープが役に立った | | | 1 1 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | | | 1 1 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | | | 1 1 |
| 体系的、よくまとまっていた、整理されていた | | | 1 1 |
| ポイントが明確だった | | | 1 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 放送授業は内容が重複しないように工夫する。

【学部】「夏季集中科目」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 放送授業と印刷教材の内容が同じである | | 2 | 2 |
| サブタイトルをつけて欲しい | | 1 | 1 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | | 1 | 1 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | | 1 | 1 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | | 1 | 1 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | | 1 | 1 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | | 1 | 1 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | | 1 | 1 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|---------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | 8 | | 8 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | 3 | | 3 |
| 内容が重複していた | 2 | | 2 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 2 | | 2 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 1 | | 1 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | 1 | | 1 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 1 | | 1 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | 1 | | 1 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | | 1 | 1 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | | 1 | 1 |
| 文字・図・表・写真が小さかった、分かりにくかった | | 1 | 1 |
| 教材をもっとIT活用したものにしたい | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|-------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 印刷教材と通信指導の内容が異なった | | 1 | 1 |
| 分量を多くして欲しい | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|-------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | | 1 | 1 |
| 試験内容が印刷教材の内容と異なった | | 1 | 1 |

【学部】「夏季集中」科目

よかった点

- これまで、学校図書館をこれほど重要な役割を担う場所と認識していなかった。意識の変革と、現場での読書活動を見直すきっかけとなった。もちろん、専門的な学びが得られた事もよかった。
- 表や図がとところどころにあってよくまとまっていると思います。高齢化社会の現在、老いについての理解が文章読むことで一つ一つ大切なことが頭に入ってよかったと思います。
- 特に、「情報リテラシー」、「図書館の役割」、「学校図書館における組織づくり」、「学校図書館の経営について」の説明がわかりやすくよく理解できました。
- ・学校経営と学校図書館ということで学校経営という観点からよく考察してあり、事例や参照（巻末）内容が充実していて、学びがいのある内容であった。
- 教材は少ないページ数ながら、とても充実した内容でした。要点を押さえて記述されてるので「ここを覚えたい。」という時に見やすかったです。
- 印刷教材を読み上げていることがなく、インタビューを交えてのラジオ放送だったことがとてもよかった。話すスピードもちょうどよかった。
- 今まで興味を持っていただけで機会がなく図書館の仕事をイメージするだけでしたが、受講して様々な知識を得られたと思います。
- 学校図書館の運営に関して、学校マネジメントのかかわりが理解できた。広い視野で学校図書館について考えることができた。
- 実践例や実際の学校現場を放送で聞いてよかった。司書教諭の考えなど実際に現場で働く人達の声が聞いてよかった。
- 分かりやすくまとめて書いていてくれたので、理解しやすかった。読んでいても苦痛なく、読みやすかった。

気になった点

- ・あまり番組を聞けなかったが、講師による格差があると思った。先生により、要所を押えて印刷教材を再構築して分かりやすい先生も、ただ印刷教材を読んでいるだけの先生もいた。
- 時間的制限のある人は、教材のみの学習でいっぱいなので、放送も必要だと思うが現実的に視聴するのは難しいので、教材に書かれていないことを出題するのはやめてほしい。
- 文字をならべすぎると、見えにくかったり、読むだけで疲れてしまいます。図や、図表をもっと増やせるなら、増やした方が、新しく勉強する人には、分かりやすいかも知れません。
- 印刷教材に考えてみるべき点などを各章の最後に挙げるなどしたほうがいいかと思った。通信指導などで課題が出て、学習内容との関連性がないと、文章にするのも難しかった。
- 印刷教材内容が単調でわかりにくい。又放送と連動された内容ではあるけれど、放送の説明も印刷教材同様に棒読み調子で単調でメリハリを感じなかった。
- ラジオなので仕方ないと思いますが、緩急がなく、聞くだけでは理解が難しい（イメージしにくい）ことがあった。テレビで視聴できると良い。
- 実践者のインタビューやアシスタントの方とのやりとりが他の科目より多く、受講中の内容が印刷教材のどのあたりかわかりにくい時があった。
- ラジオはどうしても眠くなってしまふことが多かった。（特に、夜の時間帯なので）できるだけ、テレビにしていだきたいと思う。
- ワードプロセッサの使用を認めてほしい。結局、ワープロで作成した文書を写すことになるので効率が良くないです。
- 授業や施設、生徒の使い方については、やはり音声だけだと理解は劣ります。テレビ科目を期待します。

Ⅲ－3. 大学院

【学部】「生活健康科学」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|-------|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | | 17 17 |
| 勉強になった、役にたった | | | 17 17 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | | | 5 5 |
| 知識の整理・深耕に役立った | | | 4 4 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | | | 4 4 |
| 具体的・事例・実験があった | | | 3 3 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | | | 3 3 |
| 受講してよかった | | | 2 2 |
| 興味が持てた、関心が持てた | | | 1 1 |
| 基礎的な知識を得られた | | | 1 1 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | | | 1 1 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | | | 1 1 |

| 放送授業 | | | |
|------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | | | 1 1 |
| 音楽がよかった | | | 1 1 |

| 印刷教材 | | | |
|------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | | | 1 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。

【大学院】「生活健康科学」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 7 | | 7 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 5 | | 5 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 3 | | 3 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | 1 | | 1 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 1 | | 1 |
| 内容に不満がある | 1 | | 1 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | 1 | | 1 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 1 | | 1 |
| 補助教材が欲しい | 1 | | 1 |
| 練習問題・復習問題・過去問題を追加して欲しい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | | 5 | 5 |
| 内容がタイトル・シラバス・科目案内と違っていた | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | | 1 | 1 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|---------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | | 1 | 1 |

【大学院】「生活健康科学」科目

よかった点

- 研究のすすめ方を具体的に示していただきとても参考になりました。実際に研究課題をすすめる時には、さらに詳しい勉強が必要かと思いますが、方向性を示していただきよかったです。
- ヘルスリサーチについて、いろいろな研究の方法、ルール、などについて学ぶことができたという点です。質的研究や文献の検索方法についてはもっと勉強したいと思いました。
- 健康保健医療に関する多方面からのアプローチの方法に関心を持ちました。現代社会にとってストレスをどう向き合っていくかという問題解決の1つになりうると感じました。
- 算的、量的研究を行ってきたが見よう見まねでやってきたこともあり、中途半端な理解が明らかになったことがたくさんあり、理解が深まった。
- 研究のすすめ方が少しずつイメージできるようになりました。当事者参加型リサーチなどは、実際にやってみたいと思いました。
- ・研究手法の具体的な手順が示されており、自分が研究を進めようとする際にそのステップを確認、活用していけると感じました。
- 研究方法について詳しく説明してあった。特に看護特有の部分にもふれていたのが今後の看護研究にも生かしていきたいと思う。
- 研究に関する基本的な勉強をしたかったのでこの講座を選んだが、これまで学んできたことの根拠を明らかにすることができた。
- 修士論文の「方法論」を学習する上で、とても役に立った。途中で音楽が入る構成も気分転換になりよかった。
- 新設科目でとても、よく、できていると思った。論文作成に必要な内容で大変よかった。

気になった点

- ・分かりやすかったがもう少し図解を挿入するとより理解されやすいと思います。 ・テレビ科目だと良いと思います。 ・関連科目をもう少しとり入れ内容を深めて欲しいと思います。
- 大学院のレベルとしては当然なのかもしれませんが、前段階のもう少しわかりやすい、入門編のようなものを学部生向けの講座があればよいかと思いました。
- テキストの記載方法について重要な内容での説明でポイントとなる点の書き出しが判り易いような工夫をもう少ししていただけたらという気がしました。
- 概念の説明において、平易な具体例がもう少しあればいいなと思った。ある程度知っている事が前提となった部分もあった。
- 自習問題について、もっと問題数が多くても良いのではないかと思う。科目の理解を深めるためにも良いと感じた。
- グランテッドセオリーアプローチ、質的研究のところが難しい内容であった。もう少し具体例をいれてほしい。
- 具体例がなく、言葉だけで研究法を学ばなければならなかった印象で、実際に自分がどの方法論を用いてどういう風に研究を進めていくべきなのかというイメージを持つことが困難であった。具体的事例をもっと紹介していただきたいと思う。
- 新しい知識を0から知らな人たちに伝える為に講義の説明や内容に工夫してほしいと感じた。第一章は、何度か聴いたり、読むと理解はできたが、第2章以降、初めて修得する知識に対する言葉の説明が難しく感じられた。
- 検定などのテクニックを更に詳細にしてほしい。具体的な論文(研究)の「例」を多く扱って欲しい。
- 実際の研究論文を用いて解説が多くあるともっと理解できるのではないかと思った。

【大学院】「人間発達科学」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | | 13 | 13 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | 8 | 8 |
| 具体的・事例・実験があった | | 7 | 7 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | | 5 | 5 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | | 3 | 3 |
| 知識の整理・深耕に役立った | | 2 | 2 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | | 2 | 2 |

| 放送授業 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | | 1 | 1 |
| 実験・具体的・事例があった | | 1 | 1 |
| 講師の指導がよかった | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | | 1 | 1 |
| 具体的・事例があった | | 1 | 1 |
| 愛情・熱意が伝わる教材だった | | 1 | 1 |
| 勉強になった、役にたった | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|---------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 知識の整理・深耕に役立った | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|---------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 記述式が良かった | | 1 | 1 |
| 担当の先生からの評価だった | | 1 | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- より良い内容になるよう工夫する。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業は講師以外の現場の話も取り入れるよう工夫する。

【大学院】「人間発達科学」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|----------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容に不満がある | | | 2 2 |
| 現場や講師以外の人の話も聞きたい | 1 | | 1 1 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | | 1 | 1 1 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | | 1 | 1 1 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 1 | | 1 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | | 5 | 5 5 |
| 講師以外の現場の話も聞きたかった | 2 | | 2 2 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | | 1 | 1 1 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | | 1 | 1 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | | 1 | 1 1 |

【大学院】「人間発達科学」科目

よかった点

- ・現在の自分の職務に役立つ知識が得られたという点。 ・カリキュラムの開発がどのように行われているのかを知った点。 ・先週事例を学ぶことができた点。特に PISA に関わった内容。
- カリキュラム編成の基礎的な理論から実際の実践例まで、よく知ることができた。 また、通信指導を答える中で、学習内容を整理することができ、日々の職務に活用することができた。
- 新学習指導要領の反省材料を確認することができたように思います。この科目を受講して、学習した内容を、今後の教務の仕事に役立てていきたいと考えています。
- いままで漠然としていたカリキュラム編成について体系的に学習をすることができたことが非常に良かった。
- 現代の教育の目指すものが明確にわかった。 職場にも十分生かせる内容で具体例がとても良かった。
- 小学校カリキュラムのあるべき姿がよく分かった。 単位認定が記述式なのはとても良かった。
- 幅広いカリキュラム編成の在り方、歴史又、各国の状況等を学習し、今後の研究の礎となった。
- ・カリキュラム編成の考え方を学べたことや具体的な実践例を知ることができたので良かった。
- 「総合的な学習の時間」とはどういったことなのか、具体的に学習することができた。
- 学校での実践事例が説明されており、理論を十分理解することができてよかった。

気になった点

- ・概論や、目的、各学校現場での取り組みの事例を、もっとくわしく知りたい。自分でも参考資料を読んだりしたが、放送教材で、もっと紹介していただけると取りくみやすい。
- 授業の後半の実践報告は映像を活用して説明して頂いた方がいいかもしれません。授業を受けている生徒のコメントなども、授業報告と共にお伝え頂けるとありがたいです。
- 実践紹介が放送教材で話されるが、写真やその先生の実践の特徴をテキストの中でも紹介していただくとよいと思った。
- ラジオ放送でなく、テレビ放送にして頂きたいと思います。 学習資料が目に入る方が、わかりやすいからである。 実践例が豊富に紹介されているのに、目に見えず、想像するしかないところが、この科目の構成が豊かなものであるだけにそれが十分に生かされていないところが残念である。
- 実践例が豊富な分、印刷教材には、写真や資料も多く掲載されていたが、それらを映像で見せていただくとよかった。ラジオでなく TV にして、動画などもあるともっと分かりやすいのではないか。子どもが作成した新聞等は、やはり、音声だけでなく、目で確かめたい。
- 印刷教材に加え、web で公表されているものも見ながらでないとう理解しにくいものもあった。
- ・安彦忠彦先生の教育課程編成論のような理論的な記述がやや少なめだったような気がする。
- ラジオ放送ということもあるかと思うが、もう少し、話に、メリハリがあるとうれしい。
- ラジオではなくテレビの方がより内容を理解するのに役立ったと思う。
- テレビ科目としてもう一度視聴したい。子どもの姿を映像で見たい。

【大学院】「臨床心理学」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|-------|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | | | 43 43 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | | 23 23 |
| 知識の整理・深耕に役立った | | | 16 16 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | | | 15 15 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | | | 12 12 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | | | 8 8 |
| 基礎的な知識を得られた | | | 4 4 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | | | 4 4 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | | | 4 4 |
| 興味が持てた、関心が持てた | | | 3 3 |
| 楽しく受講できた、面白かった | | | 2 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | | | 2 2 |
| 受講してよかった | | | 2 2 |
| 興味深かった | | | 1 1 |
| 専門的な内容だった | | | 1 1 |
| 学習意欲が湧いた | | | 1 1 |
| 具体的・事例・実験があった | | | 1 1 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | | | 1 1 |
| 他の科目と関連性があった | | | 1 1 |

| 放送授業 | | | |
|---------------------|-----|-----|-------|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | | | 20 20 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | | | 12 12 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた | | | 11 11 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | | 3 3 |
| 受講してよかった | | | 3 3 |
| 映像・テレビでよかった | | | 1 1 |
| 知識の整理・深耕に役立った | | | 1 1 |
| 現場取材やインタビューがあってよかった | | | 1 1 |
| 過去の問題を取り上げていた | | | 1 1 |
| 勉強になった、役にたった | | | 1 1 |
| 視野が広がった、視点が変わった | | | 1 1 |
| 有意義に学べた | | | 1 1 |
| 学習意欲が湧いた | | | 1 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | | | 9 9 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | | 3 3 |
| 体系的、よくまとまっていた、整理されていた | | | 1 1 |
| 量が適切であった | | | 1 1 |
| 愛情・熱意が伝わる教材だった | | | 1 1 |
| 勉強になった、役にたった | | | 1 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 難解な部分の説明を詳しく、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 現場や講師以外の人のお話も取り入れるよう工夫する。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 放送授業はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 印刷教材は関連する図・表・写真・イラストを増やす。
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する。

【大学院】「臨床心理学」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | | | 4 4 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | | | 3 3 |
| 現場や講師以外の人の話も聞きたい | | | 3 3 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | | | 3 3 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | | | 3 3 |
| 時間が不足している | | | 2 2 |
| 内容に不満がある | | | 2 2 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | | | 2 2 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | | | 2 2 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | | | 1 1 |
| 参考文献を紹介してほしい | | | 1 1 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい | | | 1 1 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | | | 1 1 |
| 内容に偏りがある | | | 1 1 |
| 不要に感じる部分がある | | | 1 1 |
| 補助教材が欲しい | | | 1 1 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | | | 1 1 |

| 放送授業 | | | |
|--------------------------|-----|-----|-------|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいるだけであった | | | 12 12 |
| テレビ科目にして欲しい | | | 10 10 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | | | 7 7 |
| 内容が重複していた | | | 2 2 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | | | 2 2 |
| 例題・実習・演習を取り入れて欲しい | | | 1 1 |
| 講師の話方がよくなかった、熱意が感じられなかった | | | 1 1 |
| 授業の環境を整えて欲しい | | | 1 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | | | 3 3 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | | | 1 1 |
| 構成・内容がよくなかった、興味ももてなかった、内容を改善して欲しい | | | 1 1 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | | | 1 1 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | | | 1 1 |
| 印刷教材の量が多い | | | 1 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|-------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 試験内容が放送授業の内容と異なった | | | 3 3 |
| 難しかった | | | 1 1 |
| 問題が多かった、範囲が広がった | | | 1 1 |
| 問題数が少なかった | | | 1 1 |
| 易しかった | | | 1 1 |
| 選択式にして欲しい | | | 1 1 |
| 評価に不満があった | | | 1 1 |

【大学院】「臨床心理学」科目

よかった点

- 大場先生、小野先生の語りにはなんだかとっても癒やされ、学習だけでなく、癒やされたい時にも聴かせて頂きました。また現場で活躍中の方々のインタビューも興味深く聴かせて頂きました。
- 放送授業と印刷教材を両方しっかり学習しなければならない点は学生の努力をあおる意味で、良かったと感じます。また、ゲストが多く、視聴するのが毎回楽しみでした。
- 臨床現場のムズかしさや細かな注意点を話していたので、身になった。しかも様々な人（心理士）の立場からの意見・考えも聞いたのは、本当にすばらしいと思った。
- 各障害についての基本的知識や特別支援教育に至るまでの経緯の理解を深めることができた。様々な発達障害者の心理的援助にも職場で生かせることが出来ている。
- 障害のある人に対する心理臨床学的援助を行うにあたって、必要な基本的知識を学ぶことができよかった。早期療育についても、深く理解することができた。
- 臨床心理面接において大切なことをもうらして、学びが深まった。面接における”慎重さ”の大切さをあらためて教えていただいた気がした。
- 小学校の通級指導教室担当として指導するにあたって多くの障害種別について知識を持つことが必要なので本講座の内容はとても参考になりました。
- 先生のご経験を通して、生の声、生の語りが伝わってくる内容でした。多数のゲスト出演があり、現場の内容がよくわかる講義であきなかった。
- 特論といえども面接への基礎となる考え方が学習できました。先生がくり返し臨床心理士への大変さを語って下さっていたのが心に残りました。
- 講師の強いメッセージ、臨床家としての基本姿勢についてなどの考え方がくり返し、くり返し出てきたことで、理解が深まったと思う。

気になった点

- 何章かの間々に現場で仕事されている心理士の方々がインタビューされる章が入る。週2回放送科目なので一区切には良いのかもしれないが、テキストを通して読もうとする時には、読みにくい。
- 11 回めの放送授業は印刷教材の内容とあまり重ならない印象があった。 ”大場教授と森教授の対談”という感じで、若干専門的な話を聞いているようだった。ややわかりにくかった。
- 放送授業と印刷教材の内容が一致していない（次の回の内容に重複している）箇所があったように思うのだが、各回のテーマを見て、ピンポイントに勉強したい場合、やりにくい。
- テキストに図表や写真をとり入れていただくと、わかりやすいのでお願いします。特に臨床心理学の流れと系譜（P31）のような 20 世紀～21 世紀の図が希望です。
- 放送授業の内容が印刷教材と「同一」で、わざわざ聴くに値しない。印刷教材に書かれていることが「何故そうなのか」を放送で取り上げて欲しかった。
- 放送授業でポイントを明確に説明されていたが、印刷教材では書かれていなかった。大切なポイントは印刷教材の方には記述してあるとありがたい。
- ・ラジオ視聴のため、思うように時間がとれない。（PC 活用もしましたが・・・） ・図、表などは、TV で説明があると更によかった。
- 様々な現場の紹介がありましたが、写真だけでなくテレビで映像を見ることができたら、もっと雰囲気を感じられたらと残念です。
- テキストがもう少しレイアウトを工夫して読みやすいとよい。写真→カラーに特にユングの作品、イラスト、図、表をふやす。
- ラジオなので、印刷教材と放送授業内容があまりにも異なる時は、ラジオ聴講しながらメモをとるのが少し大変であった。

【大学院】「社会経営科学」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 38 | 27 | 65 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 15 | 3 | 18 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 7 | 10 | 17 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 8 | 5 | 13 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 7 | 3 | 10 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 2 | 7 | 9 |
| 最新の情報や研究が学べた | 3 | 1 | 4 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 3 | | 3 |
| 興味深かった | 2 | 1 | 3 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 2 | 1 | 3 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 3 | | 3 |
| 基礎的な知識を得られた | | 2 | 2 |
| 具体的・事例・実験があった | 1 | 1 | 2 |
| 受講してよかった | 1 | 1 | 2 |
| 現場取材やインタビューがあつてよかった | 1 | | 1 |
| 受験・資格習得に役立つ | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|---------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 現場取材やインタビューがあつてよかった | 3 | | 3 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた | 2 | | 2 |
| 映像・テレビでよかった | 1 | | 1 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 1 | | 1 |
| 講師の指導がよかった | | 1 | 1 |
| 興味深かった | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 3 | 1 | 4 |
| 体系的、よくまとまっていた、整理されていた | | 2 | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 1 | 1 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | 1 | 1 |
| 勉強になった、役にたった | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|---------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 評価がよかった | | 1 | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しく、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- より良い内容になるよう工夫する。
- 映像があつた方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 放送授業はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 印刷教材の内容に誤りがないようにする。
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する。

【大学院】「社会経営科学」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 5 | 3 | 8 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 5 | 1 | 6 |
| 内容に不満がある | 4 | 2 | 6 |
| 内容に偏りがある | 2 | 2 | 4 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | | 4 | 4 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 3 | | 3 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | | 3 | 3 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 1 | 2 | 3 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 3 | | 3 |
| まとめや学習のポイントが欲しい | | 1 | 1 |
| 現場や講師以外の人の話も聞きたい | | 1 | 1 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | 1 | | 1 |
| 不要に感じる部分がある | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | 2 | 6 | 8 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | | 6 | 6 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 2 | 3 | 5 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | 3 | 1 | 4 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 2 | | 2 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | 1 | 1 | 2 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | | 2 | 2 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 1 | | 1 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | | 1 | 1 |
| テロップ・注釈をもっと活用して欲しい | 1 | | 1 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定して欲しい | | 1 | 1 |
| 具体例・事例・練習問題を増やして欲しい | | 1 | 1 |
| 講義のテンポが良くなかった、改善して欲しい | 1 | | 1 |
| アナウンサーをつけて欲しい | | 1 | 1 |
| 放送時間を改善して欲しい | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容に誤りがあった | 2 | 2 | 4 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | | 2 | 2 |
| 資料・データが古かった、改訂版を出し欲しい | 2 | | 2 |
| 難しかった | 1 | | 1 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 1 | | 1 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|---------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 指導内容、コメントに不満があった | 2 | | 2 |
| 難しかった | 1 | | 1 |
| 通信指導問題の出題範囲を提示して欲しい | 1 | | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | 4 | | 4 |
| 記述式及び記述に関して改善して欲しい | 1 | 2 | 3 |
| 易しかった | 2 | | 2 |
| 問題に偏りがあった | 1 | 1 | 2 |
| 問題が多かった、範囲が広がった | 1 | | 1 |
| 試験内容が通信指導の内容と異なった | 1 | | 1 |
| 教材持ち込み可にして欲しい | | 1 | 1 |

【大学院】「社会経営科学」科目

よかった点

- 環境問題のいくつか知らない事がわかった。単なる知識ではなく、関連性を持たせたり、コストや他への影響などをふくめて、具体策として環境問題に取り組む方法を工学として学んだ。
- 地方自治について、住民の視点に立ってよく整理され、体系的に理解することができた。章末の研究課題が内容を理解する上で役立ったと思う。最新の地方自治の研究に触れられたと思う。
- 環境工学としては岡田先生の専門分野である水環境、水生生物・生態系についてボリュームが多過ぎるくらいがあるが、今迄関心を持っていなかった分野についての知見を得られた。
- 環境関連分野について、幅広く知識を得ることができた。特に、今まであまりなじみのなかった自然共生社会についての知識が得られたのはよかった。
- (1)よかった点。水質規準等のきめ方について具体的な情報かられたこと。藻場の再生等の具体的なフィールドでの結果が映像で紹介されたこと。
- 自然環境保護の観点に対して工学的手法の活用するということが良く理解できた。脱温暖化社会循環型社会、自然共生社会を概念が良く理解できた。
- 技術・政策・経営の関連性は良く理解できました。理系・文系・の両方の素養をもって、社会の発展につくす気構えを再認識させられました。
- 地方自治の事が他地区も（海外も含）含め良く理解出来た。特に海外の事例が、参考になった。これから自治会活動に生かして行きたい。
- 環境倫理の考え方が理解できたことと、環境管理の1つの手法としての順応的管理の考え方が修得できたことが良かったと思います。
- この科目を学習することを通じて、自分の住む自治体における過去の状況や特徴、他自治体と比較することにより良否が理解できた。

気になった点

- 教科書の内容はたいへん良いと思います。科学についての知識のない者にとっては、簡単な説明が加えられると、なお良かったと思います。（放送時間の関係上無理かも知れませんが）。
- もう少し、範囲をせばめたらどうでしょうか。あまりにも広範囲を15回では理解できない分野がでてきます。それと映像を多くしたらどうでしょうか。全体的に単調になりがちでした。
- ラジオ授業で、教科書を読み上げるだけだと、理解が難しいと感じました。できるだけラジオ授業は減らして、テレビ授業を増やした方が、授業内容の理解が進むだろうと考えます。
- 放送では、印刷教材をそのまま朗読することが大半であり、各単元のトピックス的内容の紹介や、関連して押えておくべき内容についても、もう少し触れてほしかった。
- 水環境について述べられていることが多かったが、原発事故などについてももう少し書いて欲しかった。（ほとんど触れられていなかったの）
- 放送教材は印刷教材をただ読むだけの所が多くてもっと解説などして欲しかった。同じ事を話しているだけでは聞く気がしなくなった。
- テレビと印刷教材の量的格差が大きいので、印刷教材の何ページについての話題提供をテレビでするのがわかりやすく工夫してほしい。
- 印刷教材に合わせた海外、国内取材の取り入れでコマ切れ気味で、やや理解に難があった。ある程度まとめて取材放映の方が良かった。
- 複数の講師による講義の中で、講師によっては説明が分かりにくかったり、印刷教材と放送内容がかみ合っていない項目があった。
- 学術の側から政策の評価は適当ではないが、放送授業の一部に実務側の見解のインタビューなどが加わるとよいと思う。

【大学院】「人文学」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 22 | 31 | 53 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 6 | 25 | 31 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 12 | 15 | 27 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 8 | 13 | 21 |
| 興味を持てた、関心を持てた | | 10 | 10 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 4 | 5 | 9 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 6 | 1 | 7 |
| 興味深かった | 2 | 4 | 6 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 2 | 4 | 6 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 3 | 2 | 5 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 2 | 3 | 5 |
| 受講してよかった | 1 | 2 | 3 |
| 身近に感じる内容が出来る内容だった | 1 | 1 | 2 |
| 興味のある分野を学べた | 1 | 1 | 2 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | | 2 | 2 |
| 基礎的な知識を得られた | 1 | | 1 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 1 | 1 |
| 具体的・事例・実験があった | 1 | | 1 |
| 音楽がよかった | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | 15 | 3 | 18 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 8 | 3 | 11 |
| 映像・テレビでよかった | 9 | | 9 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 3 | 4 | 7 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた | 2 | 1 | 3 |
| 興味深かった | 1 | 2 | 3 |
| 学習意欲が湧いた | 3 | | 3 |
| 実験・具体的・事例があった | 1 | | 1 |
| 講師以外の人や複数の専門家の話を聞いた | | 1 | 1 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 1 | | 1 |
| 現場取材やインタビューがあつてよかった | 1 | | 1 |
| 勉強になった、役にたった | 1 | | 1 |
| 視野が広がった、視点が変わった | 1 | | 1 |
| ラジオでよかった | | 1 | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 4 | 1 | 5 |
| 引用・参考文献、練習問題がありよかった | | 2 | 2 |
| 面白かった、楽しかった | 1 | | 1 |
| 基本的な知識を得られた、概要がわかった | 1 | | 1 |
| 図表や写真・資料等があり理解しやすかった | | 1 | 1 |
| 興味を持てた、関心を持てた | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 添削、コメントをしてもらえた | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|----------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 評価がよかった | | 1 | 1 |
| やりがいがあった | | 1 | 1 |
| ○×式でよかった | 1 | | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 基礎や上級など関連する科目を開設する。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞る工夫をする。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業はより分かりやすい構成・内容になるように工夫する。
- 印刷教材は構成・内容をよくし、興味を持てるようにする。
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する。

【大学院】「人文学」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 4 | 5 | 9 |
| 内容に不満がある | 2 | 7 | 9 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | 5 | 1 | 6 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 1 | 5 | 6 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | | 5 | 5 |
| インターネットで配信の内容の改善をして欲しい | 2 | 2 | 4 |
| 現場や講師以外の人の話も聞きたい | 2 | 2 | 4 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | 3 | | 3 |
| 内容に偏りがある | 1 | 1 | 2 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | | 1 | 1 |
| 参考文献を紹介してほしい | 1 | | 1 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | | 1 | 1 |
| 内容まとまりがない、統一性、関連性がない | | 1 | 1 |
| 不要に感じる部分がある | 1 | | 1 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | | 1 | 1 |
| 補助教材が欲しい | 1 | | 1 |
| 放送授業と印刷教材の内容が異なる | 1 | | 1 |
| 放送授業と印刷教材の内容が同じである | | 1 | 1 |
| 担当教員を変えて欲しい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | | 13 | 13 |
| 構成・内容がよくなかった、興味をもてなかった、内容を改善して欲しい | 1 | 4 | 5 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | 1 | 3 | 4 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいただけであった | | 3 | 3 |
| テロップ・注釈をもっと活用して欲しい | 1 | 1 | 2 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | 2 | | 2 |
| 内容が浅かった、もっと詳しい内容にして欲しい | 1 | | 1 |
| 図・表・写真を利用して欲しい | | 1 | 1 |
| 印刷教材の内容すべてを放送授業にして欲しい | 1 | | 1 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | | 1 | 1 |
| 著作権の関係で音楽が聞けない | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 構成・内容がよくなかった、興味をもてなかった、内容を改善して欲しい | 2 | 2 | 4 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 3 | 1 | 4 |
| 難しかった | 1 | | 1 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | | 1 | 1 |
| 内容・範囲が広すぎた、テーマを絞って欲しい | 1 | | 1 |
| 他の科目と内容が重複していた | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|-----------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 記述式にして欲しい | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 問題数が少なかった | | 3 | 3 |
| 記述式及び記述に関して改善して欲しい | 2 | | 2 |
| 試験範囲、内容が分かりにくかった | | 2 | 2 |
| 難しかった | | 1 | 1 |
| 問題に偏りがあった | | 1 | 1 |

【大学院】「人文学」科目

よかった点

- ふだんの生活の中でアフリカについて触れることも少なく、関心もあまりなかった。この科目を学習したことでアフリカについて知識・理解を深めることができ、新鮮でもあり良かった。
- とても素晴らしい講義でした。青山先生の情熱に触れ、世の中の見方も変わったように思います。美学・芸術学について、さらに深く探求したいと思うようになりました。
- アフリカの歴史という自分としては未知の分野に知見を広げることができた。講義の内容に片寄りがなく、広範な観点でアフリカ史をとらえていて、非常に好感が持てた。
- 初めてのアフリカの授業で、嬉しく楽しく学んだ。広い視点でアフリカについて学ぶことが出来、良かった。アフリカの民族音楽が聞いて楽しかった。
- 古代ギリシャでの美学から現代の美学までの歴史的なプロセスを知ることができた。今の常識的な美学についての考えの誤りを発見することができた。
- ヨーロッパを理解する上で、アフリカという新しい着眼点を持てたところがたいへんよかった。世界のでき事等を考える上で、たいへん理解が深まった。
- 学士が理系の者なので、人文学としての学問理解に役立ったし、美術に興味があったので、本質をとらえるという内容に満足している。
- 放送授業の内容で、実際現地を訪れ、インタビューを行って説明され、芸術の内容が充実していました。毎回楽しみに拝聴致しました。
- 後半のラジオ・テレビ・インターネットについては大変興味深くメディアについての学習としては初めての事項が多く楽しかったです。
- メディアという概念を観る・知る手がかりとなった。講師の先生方の見識の広さ、深さに圧倒され、大いに学ぶことができて良かった。

気になった点

- 自分が予想して、対策を立てていた問題がテストの選択問題に入っていなかったのが残念だった。できれば自習型問題はすべてテストの選択問題の中に入れてほしかった。
- 概要を知ることができたのはよいのですが、アメリカへの奴隷貿易とそのもたらす意味について、できればヨーロッパとの関係についてくることができれば良かったです。
- 学ぶべき範囲を総て、提示されて、追求すれば深い内容になるので、2部構成くらいにして授業展開をしていただいた方がじっくりと取り組めると思いました。
- 自身の不勉強によるものと思うが特に中国韻に対する基本的な説明をしてほしいと思った。時代毎に西暦も記載して頂くと年代がすぐに理解できると思った。
- ・一貫した歴史が少ないにしても、一貫したベクトルのようなものがほしい。 ・ラジオなのでインタビューには分かりやすい発音の人を選んでほしい。
- 放送授業でのインタビューの時間を長くとりすぎないで、理論についての説明をもう少し多くして欲しかった。(美術館の館長のインタビューの回)
- ラジオでは、講師の先生方の表情や、楽器なども見ることはできないので、やはりテレビの方がもう少しパーソナルな感じにもなれると感じました。
- メディアという機能の発達やその影響について学習できたと思うが、個々の講義は面白かったが、全体としての統一感がないように思われました。
- 「ことばとメディア」の印刷教材のまえがきにも記してあったが、もし、可能ならば、日本語・日本文学における内容も追加していただきたい。
- ・もっと多く海外ロケをし様々な所を紹介して頂きたいと思います。 ・西暦の記載があればすぐに時代が浮ぶのではないかと思います。

【大学院】「情報学」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | 20 | 25 | 45 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | 14 | 9 | 23 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | 4 | 15 | 19 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | 4 | 13 | 17 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 1 | 8 | 9 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | 7 | 1 | 8 |
| 体系的に学べた、幅広く学べた、詳しく学べた | 2 | 4 | 6 |
| 基礎的な知識を得られた | | 5 | 5 |
| 楽しく受講できた、面白かった | 4 | 1 | 5 |
| 学ぶきっかけとなった、考えるきっかけとなった | 4 | 1 | 5 |
| 最新の情報や研究が学べた | 1 | 3 | 4 |
| 興味が持てた、関心が持てた | 2 | | 2 |
| 興味深かった | 2 | | 2 |
| 身近に感じる内容が出来る内容だった | 1 | 1 | 2 |
| 今までにない内容で興味深かった、新鮮だった | 2 | | 2 |
| 受講してよかった | 1 | 1 | 2 |
| 興味のある分野を学べた | 1 | | 1 |
| 学習意欲が湧いた | | 1 | 1 |
| 具体的・事例・実験があった | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | 2 | 1 | 3 |
| 講師の指導がよかった | 2 | 1 | 3 |
| 楽しく受講できた、面白かった、好感が持てた | 1 | 1 | 2 |
| 映像・テレビでよかった | 2 | | 2 |
| 興味深かった | 2 | | 2 |
| 音楽がよかった | 1 | | 1 |
| 現場取材やインタビューがあってよかった | 1 | | 1 |
| 放送授業が印刷教材の内容と同じだった | 1 | | 1 |
| 受講してよかった | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が良かった、理解しやすかった | 1 | | 1 |
| 体系的、よくまとまっていた、整理されていた | 1 | | 1 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 1 | 1 |
| 愛情・熱意が伝わる教材だった | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|----------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 講師の指導がよかった | | 1 | 1 |
| 添削、コメントをしてもらえた | | 1 | 1 |
| 知識の整理・深耕に役立った | 1 | | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を詳しくし、理解しやすくなるよう十分な解説をする。
- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 基礎や上級など関連する科目を開設する。
- 範囲が広くなり過ぎないようにテーマを絞り、より詳しい内容になるよう工夫する。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 放送授業は最新のデータ・映像資料を使用するようになる。
- 印刷教材は図や表・写真などの資料を豊富に利用し分かりやすくする。

【大学院】「情報学」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | 8 | 5 | 13 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | 2 | 6 | 8 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | 5 | 2 | 7 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | 1 | 3 | 4 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | 1 | 3 | 4 |
| 期待する内容、科目案内とは違っていた | 3 | | 3 |
| 内容に不満がある | 3 | | 3 |
| 放送授業と印刷教材の内容が同じである | 2 | | 2 |
| 面接授業を実施して欲しい | 2 | | 2 |
| インターネットで配信の内容の改善をして欲しい | | 1 | 1 |
| 最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい | 1 | | 1 |
| 参考文献を紹介してほしい | | 1 | 1 |
| 時間が不足している | | 1 | 1 |
| 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい | 1 | | 1 |
| 内容に偏りがある | 1 | | 1 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | 1 | | 1 |
| 補助教材が欲しい | 1 | | 1 |
| 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい | 1 | | 1 |

| 放送授業 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | 1 | 5 | 6 |
| 資料・データ・映像・内容が古い、改定して欲しい | 3 | 1 | 4 |
| 講師の話し方がよくなかった、熱意が感じられなかった | | 2 | 2 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | | 1 | 1 |
| 構成・内容がよくなかった、興味がもてなかった、内容を改善して欲しい | | 1 | 1 |
| 例題・実習・演習を取り入れて欲しい | | 1 | 1 |
| 複数の講師のため統一性・連帯に欠けた | 1 | | 1 |

| 印刷教材 | | | |
|------------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい | 1 | 2 | 3 |
| 放送授業の参考資料や板書・データ・ページを載せて欲しい | 3 | | 3 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | 2 | | 2 |
| 内容に誤りがあった | | 1 | 1 |
| 資料・データが古かった、改訂版を出し欲しい | 1 | | 1 |

| 通信指導 | | | |
|-------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | | 1 | 1 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | | 1 | 1 |
| 指導内容、コメントに不満があった | | 1 | 1 |
| もっと詳しい説明・指導をして欲しい | | 1 | 1 |

| 単位認定試験 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 記述式及び記述に関して改善して欲しい | 2 | | 2 |
| 問題に偏りがあった | 1 | | 1 |
| 試験内容が通信指導の内容と異なった | 1 | | 1 |

【大学院】「情報学」科目

よかった点

- 西洋音楽よりも日本古来の伝統音楽・アジアやヨーロッパ等の民族音楽を多く取り上げられていて貴重な勉強ができました。レコーディングスタジオも見ることができてわくわくしました。
- 論文のスタイルをよく理解することができた。特に先生方の見解が統一されており、説得力があった。今までは色々な考え方ややり方によって、自身も適当に捉えていたところがあった。
- ・先行研究の探し方 (cimwc) や評価の仕方が学べた。 ・PNG などの意味がわかった。 ・主成分分析のスプーンによる例が分かりやすかった ・論文の振りかえり方がわかった。
- 研究に必要な各種システムの知識が得られ、実際の研究に生かす事ができ受講して良かったと感謝している。タイトル通りの内容で、また講義を毎回楽しみにして受ける事ができた。
- 音楽を鑑賞するということを、脳科学や情報学という別の観点からとらえ直したということは、学問の広がり、各専門分野の協働ということを学ばせてもらった感じがする。
- 修論を出す際のポイントが良くわかった。ちょっとした事が「資料の集め方」などが気付く点として、そういうゆ方法もあったと考え方の幅を広げることが出来た。
- 研究に利用されている ICT について、理解が得られた。研究の問題認識から論文の作成、発表の全過程を詳しく説明されており、大変参考になった。
- 今まで知らなかった知識を得ることができたこと。様々な角度から音楽・情報・脳について考えることができたことがよかったと思う。
- まったく知らなかった知識であり、驚くと同時に受講して大変良かったと思った。特に声学を習っていて、大変興味深く感じた。
- ソフトウェアの構築には工学的側面と情報学的側面があるが、上手にバランスして解説されていたと思います。

気になった点

- 放送授業が、テキストのままなので、これならテキストだけでも良かったと思った。テキストでは書ききれない部分をもう少し増やしても良いかも。(あまり増やすと、それはそれで困りますが)
- 修士全科生でない私が情報学プログラムの科目を履修するために選んだのですが、ICT 利用に対する部分をもう少し深く学びたかったです。この部分を改善してもらえると良いと思っています。
- 出来れば、副教材等でサンプル等を PC でダウンロードして、そうしたものを見ながら、具体的に、宿題で、ミニチュア版の修士論文等を作成してみたら、実際の作業に役立つのではと感じた。
- ・概念的な説明が多いと感じた。この科目の性格上 (ねらい) からはこれでよいかもしれないが、もう少し具体例が欲しいと思ったことがあった。 ・映像があった方が印象に残ると感じた。
- 内容が深く、情報量が多いので、全体の筋道を何回か、確認して、進めてほしい。また、最後の講義から単位試験までが短く、十分理解した上で受験するには、時間が足りない。
- 20 年以上ソフト開発の経験があるが、内容が抽象的で実務的な面が弱く感じます。実務に役立つ講座を目指すべき。実務経験がない人には、ほとんど理解できないと思う。
- 講師お二人による会話形式で授業が進められましたが、会話の中に、印刷教材に記されていないソフトウェア工学に関する知見があれば更に良い放送授業になったと感じます。
- 内容が盛りだくさんであった分、一通りの学習だけで、それぞれの章を関連づけていくことが、学習者のレベルによっては、難しいと感じた。
- ICT 活用の詳細については、音声だけでは十分でない部分もあり、実際に操作しその画面が見える様なら、さらに理解が深まったと思う。
- いろんな事が学べて良かったが、章の配置について、もう少しすっきりと系統立てた方がわかりやすいかという点は感じた。

【大学院】「自然環境科学」

よかった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|------------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、役にたった | | 11 | 11 |
| 今まで知らなかった知識が身に付いた、増えた | | 6 | 6 |
| 今後の人生や仕事・学習に役立つ | | 4 | 4 |
| 内容がよかった、わかりやすかった | | 3 | 3 |
| 興味が持てた、関心が持てた | | 2 | 2 |
| 視野が広がった、視点・考え方が変わった | | 2 | 2 |
| 最新の情報や研究が学べた | | 2 | 2 |
| 学習意欲が湧いた | | 2 | 2 |
| 具体的・事例・実験があった | | 2 | 2 |
| 知識の整理・深耕に役立った | | 1 | 1 |
| 身近に感じる内容だった | | 1 | 1 |
| 学びきっかけとなった、考えるきっかけとなった | | 1 | 1 |

| 放送授業 | | | |
|--------------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 授業内容がよかった、わかりやすかった | | 1 | 1 |

| 通信指導 | | | |
|--------------|-----|-----|----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 勉強になった、理解できた | | 1 | 1 |

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞る工夫をする。
- 映像があった方が分かりやすい科目はテレビ科目にする。
- 印刷教材は内容をより分かりやすくなるよう解説を増やすなど工夫する。

【大学院】「自然環境科学」

気になった点

(単位:人)

| 科目全般 | | | |
|--------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しい、高度すぎる、理解できない | | | 4 4 |
| もっと詳しい説明・解説をしてほしい | | | 3 3 |
| 内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい | | | 3 3 |
| 具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい | | | 2 2 |
| 上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい | | | 1 1 |
| 分かりにくい、説明・解説が不十分 | | | 1 1 |
| 問題の解答例・解説が欲しい | | | 1 1 |

| 放送授業 | | | |
|------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| テレビ科目にして欲しい | | | 4 4 |
| 内容が理解しにくかった、解説が不十分 | | | 2 2 |
| 印刷教材を棒読みまたは読んでいるだけであった | | | 1 1 |

| 印刷教材 | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 内容が理解しにくかった、見にくかった、解説が不十分だった | | | 2 2 |
| 難しかった | | | 1 1 |
| 構成・内容がよくなかった、興味ももてなかった、内容を改善して欲しい | | | 1 1 |

| 通信指導 | | | |
|------------------|-----|-----|-----|
| 意見 | テレビ | ラジオ | 合計 |
| 難しかった | | | 1 1 |
| 問題の解答、解答例、解説が欲しい | | | 1 1 |

【大学院】「自然環境科学」科目

よかった点

- 物理学の論理ということについて初めて学ぶことができてよかった。難しいと思うが、教科書をしっかり学んで理解を深めて試験に挑戦したいと改めて思いました。
- 放送大学の物理の授業の上位科目として、体系的に物理の全体像を把握するのに役立った。この先は自習して進むしかないが、今後役に立つ内容であった。
- 現代物理学の概要について知ることができた。特に考え方と結果の導き方が、理解することが、少しは、出来たと思います。
- 現代物理の比較的新しい事例に触れることができたこと 古典力学との間に大きな隔りがあることを知れたこと。
- ・現代物理学の最先端に触れることができた。特に場の量子論に触れることができた。 ・まだ十分理解されない非平衡の理論、宇宙論の課題があることが分かった。 ・現代物理学の理解には相対性理論、量子論の他電磁気学の Maxwell の理論などは必須であることが分かった。 ・上記のような自分の理解の及ばない分野の学習に意欲が湧いた。
- ・超伝導、相転移、宇宙論、素粒子物理などいまままで学習したことがなかった新しい分野にふれられて興味をもったこと。 ・同時に、物理学の基礎、数学的手法、物理学の専門的基礎科目の理解が足りないと感じたので、大学レベルの学習を続けようと思ったこと。
- ・物性、宇宙物理、素粒子物理と、多くの分野から、興味のそそられるトピックを取り上げてあり、良かったポイントだと思います。 ・場の理論や、知性物理での、具体的計算方法が、取り上げられ、理解の助けに大いに役立ちました。
- テンソル、ファイマンの歯車等、自分の知らなかった新しい概念を知ることができた。十分に理解することはできなかったが、今後、勉強していく目的ができた。理解するための学習意欲がわいた。
- 現代物理学の理論について、体系立って学ぶことが出来、有意義でした。
- 現代の科学に対してより広い視野が持てるようになった。

気になった点

- 数式が多用されるので、ラジオ放送での説明は難しいと思いますが、やはりテレビの方がポイントだけでも説明していただけるのではないかと思います。
- ・この科目が最も受講したいものであった。しかし私の理解力、基礎力が低いためか十分な理解ができなかった。非常に難しい科目だと思う。そこで、この科目を2つに分けて、I 及び II とし、内容をもう少し基礎に立ち帰って説明してもらえると有難い。相対性理論も場の理論も、これ程短い時間ではどうして理解に間に合わない、そのことが最も残念であった。
- テンソルの説明が分かりにくかった。十分に理解することができなかった。ラジオ科目のため、視覚的に理解できなかった。テレビ科目であれば良かったのと思う。高度な内容なのでテーマを絞り込んでもっと丁寧に説明してほしい。
- 内容が大変高度なので、ラジオ科目では相当限界が早く来てしまう。やはりテレビ授業の方が視覚的にも良いと思う。「現代物理学の論理と方法・入門編」と「実践編」の2つにわけてみるのも良いかも。
- もう少し、具体例を挙げての応用例等で、興味・関心を呼ぶようなコラム的内容があると楽しいかと思った。
- ラジオなので音声だけで複雑な式を表現するのが難しい等の理由で、理解しづらいところも多かった。
- 数式は理解しにくいので、数式をふまえた文章で説明をしてほしい。
- ラジオは分かり難い。テレビにして欲しい。
- 通信指導の分量が多過ぎる。

平成25年度学生による授業評価集計結果の概要について

1. 調査の概要

(1) 調査目的 自己点検・評価の一環として、本学学生の授業に関する理解の状況等を把握することにより、本学における教育内容及び方法の改善に資すること

(2) 調査方法 郵送法による質問紙調査

(3) 調査対象

①対象科目

【学部】

| | 基礎科目 | 共通科目： 社会系 | 共通科目： 自然系 | 共通科目： 外国語 | 生活と福祉 | 心理と教育 | 社会と産業 | 人間と文化 | 情報 |
|-----------|------|--------------|--------------|--------------|-------|-------|-------|-------|----|
| H25(2013) | 5 | 3 | 6 | 2 | 3 | 2 | 8 | 7 | 5 |

| 自然と環境 | 総合科目 | 夏季集中科目 | 計 |
|-------|------|--------|----|
| 5 | 2 | 2 | 50 |

【大学院】

| | 生活健康科学 | 人間発達科学 | 臨床心理学 | 社会経営科学 | 人文学 | 情報学 | 自然環境科学 | 計 |
|-----------|--------|--------|-------|--------|-----|-----|--------|----|
| H25(2013) | 1 | 1 | 2 | 3 | 3 | 3 | 1 | 14 |

②対象者 平成25年度第1学期履修登録者

※対象科目の全登録者から学部科目250人、大学院科目200人を無作為抽出

※登録者数が上記の人数未満の科目は全数

※1人当たり最大3科目まで

(4) 調査時期 質問紙配布： 8月 16日 (平成25年度第1学期単位認定試験終了後)

質問紙締切： 9月 13日

調査結果の集計： 10月

2. 集計結果

(1) 回収状況

| | 標本数 (人) | | | 有効回答数 (人) | | | 回収率 | | |
|-----------|---------|--------|-------|-----------|-------|-----|-------|-------|-------|
| | 全体 | 学部 | 大学院 | 全体 | 学部 | 大学院 | 全体 | 学部 | 大学院 |
| H25(2013) | 13,641 | 11,767 | 1,874 | 5,907 | 5,051 | 856 | 43.3% | 42.9% | 45.7% |

付録) 平成25年度学生による授業評価集計結果の概要等について

(2) 回答者の属性

【学部】

| | 新コース所属全科履修生 | | | | | | 全科履修生 (計) | 選科履修生 | 科目履修生 |
|-----------|-------------|-------|-------|-------|------|-------|--------------|-------|-------|
| | 生活と福祉 | 心理と教育 | 社会と産業 | 人間と文化 | 情報 | 自然と環境 | | | |
| H23(2011) | 13.1% | 15.6% | 11.5% | 12.6% | - | 6.0% | 69.2% | 18.8% | 6.9% |
| | 旧専攻所属全科履修生 | | | | | | | | |
| H24(2012) | 3.1% | 1.7% | 1.2% | 0.8% | 2.7% | 0.9% | 69.6% | 18.1% | 7.4% |
| | 新コース所属全科履修生 | | | | | | | | |
| H25(2013) | 7.7% | 15.7% | 19.4% | 13.8% | - | 6.5% | 71.8% | 16.7% | 7.3% |
| | 旧専攻所属全科履修生 | | | | | | | | |
| H24(2012) | 0.9% | 1.1% | 1.3% | 1.1% | 1.6% | 0.6% | 71.8% | 16.7% | 7.3% |
| | 新コース所属全科履修生 | | | | | | | | |
| H25(2013) | 9.2% | 11.7% | 14.2% | 17.6% | 2.9% | 10.3% | 71.8% | 16.7% | 7.3% |
| | 旧専攻所属全科履修生 | | | | | | | | |
| H23(2011) | 1.8% | 0.4% | 1.0% | 0.6% | 1.5% | 0.8% | 71.8% | 16.7% | 7.3% |
| | 新コース所属全科履修生 | | | | | | | | |

| | 性別 | | 年齢別 | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 男 | 女 | 19歳以下 | 20~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60~69歳 | 70歳以上 |
| H23(2011) | 44.5% | 53.5% | 0.6% | 8.0% | 16.0% | 19.8% | 17.6% | 25.8% | 11.7% |
| H24(2012) | 48.8% | 46.7% | 0.7% | 10.8% | 16.9% | 22.2% | 16.6% | 22.7% | 8.8% |
| H25(2013) | 51.7% | 46.4% | 0.4% | 8.5% | 14.2% | 19.9% | 16.9% | 26.3% | 13.4% |

※無記入のものがあるため内訳の合計は100%にはならない

(2) 回答者の属性

【大学院】

| | 新プログラム所属修士全科生 | | | | | | | | 修士全科生 (計) | 修士選科生 | 修士科目生 |
|-----------|---------------|--------|-------|--------|-------|------|------|--------|--------------|-------|-------|
| | 生活健康科学 | 人間発達科学 | 臨床心理学 | 社会経営科学 | 文化情報学 | 人文学 | 情報学 | 自然環境科学 | | | |
| H23(2011) | 3.3% | 3.4% | 2.7% | 6.3% | 4.2% | - | - | 2.7% | 22.9% | 60.4% | 8.2% |
| | 文化情報学 | | 総合文化 | | 政策経営 | 教育開発 | 臨床心理 | | | | |
| H24(2012) | - | 0.1% | 0.1% | 0.0% | | | | 0.1% | 0.0% | 0.0% | 21.9% |
| | 文化情報学 | | 総合文化 | | 政策経営 | 教育開発 | 臨床心理 | | | | |
| H25(2013) | 2.4% | 3.6% | 1.3% | 6.0% | | | | 5.8% | - | - | 2.5% |
| | 文化情報学 | | 総合文化 | | 政策経営 | 教育開発 | 臨床心理 | | | | |
| H23(2011) | 2.3% | 2.0% | 2.2% | 6.7% | | | | - | 4.9% | 4.6% | 3.0% |
| | 文化情報学 | | 総合文化 | | 政策経営 | 教育開発 | 臨床心理 | | | | |
| H24(2012) | 1.4% | 0.0% | 0.1% | 0.0% | | | | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 27.2% |
| | 文化情報学 | | 総合文化 | | 政策経営 | 教育開発 | 臨床心理 | | | | |
| H25(2013) | 53.3% | 39.4% | 4.3% | 13.8% | | | | 23.3% | 22.8% | 20.8% | 9.1% |
| | 文化情報学 | | 総合文化 | | 政策経営 | 教育開発 | 臨床心理 | | | | |
| H24(2012) | 61.5% | 36.3% | 2.4% | 15.0% | | | | 28.0% | 28.9% | 17.5% | 7.8% |
| | 文化情報学 | | 総合文化 | | 政策経営 | 教育開発 | 臨床心理 | | | | |
| H25(2013) | 61.2% | 35.4% | 3.4% | 13.8% | | | | 22.0% | 23.8% | 24.4% | 11.1% |
| | 文化情報学 | | 総合文化 | | 政策経営 | 教育開発 | 臨床心理 | | | | |

| | 性別 | | 年齢別 | | | | | |
|-----------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 男 | 女 | 20~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60~69歳 | 70歳以上 |
| H23(2011) | 53.3% | 39.4% | 4.3% | 13.8% | 23.3% | 22.8% | 20.8% | 9.1% |
| H24(2012) | 61.5% | 36.3% | 2.4% | 15.0% | 28.0% | 28.9% | 17.5% | 7.8% |
| H25(2013) | 61.2% | 35.4% | 3.4% | 13.8% | 22.0% | 23.8% | 24.4% | 11.1% |

※無記入のものがあるため内訳の合計は100%にはならない

付録) 平成25年度学生による授業評価集計結果の概要等について

(3) 評価結果 (4段階評価における評点平均)

【学部】

① 項目別の状況

| | 取組姿勢 | | | 授業評価全体 | | | 難易度・分量 | | | 放送授業 | | | 印刷教材 | | | 通信指導・単位認定試験 | | | 全体評価 | | |
|------------|------|------|------|--------|------|------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------------|------|------|------|------|------|
| | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R |
| H23 (2011) | 3.12 | 3.16 | 3.05 | 3.24 | 3.27 | 3.19 | 3.23 | 3.24 | 3.19 | 3.21 | 3.28 | 3.10 | 3.20 | 3.23 | 3.14 | 3.27 | 3.27 | 3.28 | 3.28 | 3.31 | 3.23 |
| H24 (2012) | 3.10 | 3.10 | 3.10 | 3.18 | 3.16 | 3.21 | 3.16 | 3.12 | 3.22 | 3.18 | 3.20 | 3.14 | 3.15 | 3.13 | 3.18 | 3.21 | 3.17 | 3.28 | 3.21 | 3.18 | 3.26 |
| H25 (2013) | 3.14 | 3.16 | 3.12 | 3.24 | 3.25 | 3.23 | 3.21 | 3.23 | 3.18 | 3.22 | 3.28 | 3.14 | 3.21 | 3.22 | 3.19 | 3.27 | 3.24 | 3.32 | 3.29 | 3.28 | 3.29 |

② 【B-20】 満足度の専攻別等の状況

| | 全体 | メディア別 | | コース・科目区分別 | | | | | | |
|------------|------------------|-------|------|-----------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------|-------|
| | 全対象科目 | TV | R | 基礎科目 | 基礎科目： 人文系 | 基礎科目： 社会系 | 基礎科目： 自然系 | 基礎科目： 外国語 | 生活と福祉 | 心理と教育 |
| H23 (2011) | 3.24 (3.56~2.63) | 3.28 | 3.18 | 3.35 | 3.34 | 3.18 | 2.82 | 3.18 | 3.21 | 3.24 |
| H24 (2012) | 3.17 (3.73~2.55) | 3.14 | 3.23 | 3.07 | 3.33 | 3.04 | 3.26 | 2.88 | 3.03 | 3.27 |
| H25 (2013) | 3.27 (3.71~2.72) | 3.26 | 3.27 | 3.35 | - | 3.28 | 3.34 | 3.05 | 3.16 | 3.31 |

※ () 内の値は「最高値～最低値」

| コース・科目区分別 | | | | | |
|-----------|-------|------|-------|------|------|
| 社会と産業 | 人間と文化 | 情報 | 自然と環境 | 総合科目 | 夏季集中 |
| 3.22 | 3.25 | - | 3.30 | 3.33 | - |
| 3.27 | 3.20 | - | - | 3.11 | 3.25 |
| 3.24 | 3.35 | 3.22 | 3.15 | 3.21 | 3.29 |

| | 性別 | | 年齢別 | | | | | | |
|------------|------|------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 男 | 女 | 19歳以下 | 20~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60~69歳 | 70歳以上 |
| H23 (2011) | 3.24 | 3.25 | 3.12 | 3.19 | 3.20 | 3.21 | 3.28 | 3.29 | 3.28 |
| H24 (2012) | 3.22 | 3.12 | 2.97 | 3.16 | 3.11 | 3.13 | 3.18 | 3.23 | 3.29 |
| H25 (2013) | 3.25 | 3.28 | 3.59 | 3.21 | 3.26 | 3.23 | 3.27 | 3.28 | 3.31 |

(3) 評価結果 (4段階評価における評点平均)

【大学院】

① 項目別の状況

| | 取組姿勢 | | | 授業評価全体 | | | 難易度・分量 | | | 放送授業 | | | 印刷教材 | | | 通信指導・単位認定試験 | | | 全体評価 | | |
|------------|------|------|------|--------|------|------|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------------|------|------|------|------|------|
| | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R | 全体 | TV | R |
| H23 (2011) | 3.19 | 3.20 | 3.19 | 3.32 | 3.33 | 3.31 | 3.35 | 3.35 | 3.35 | 3.27 | 3.40 | 3.21 | 3.28 | 3.30 | 3.28 | 3.30 | 3.21 | 3.35 | 3.37 | 3.37 | 3.37 |
| H24 (2012) | 3.13 | 3.10 | 3.15 | 3.24 | 3.17 | 3.27 | 3.27 | 3.17 | 3.32 | 3.19 | 3.17 | 3.20 | 3.20 | 3.16 | 3.21 | 3.28 | 3.17 | 3.33 | 3.26 | 3.18 | 3.30 |
| H25 (2013) | 3.25 | 3.40 | 3.19 | 3.29 | 3.41 | 3.24 | 3.31 | 3.44 | 3.26 | 3.26 | 3.48 | 3.16 | 3.23 | 3.28 | 3.21 | 3.27 | 3.33 | 3.25 | 3.36 | 3.46 | 3.31 |

② 【B-20】 満足度の専攻別等の状況

| | 全体 | メディア別 | | プログラム別 | | | | | | | |
|------------|------------------|-------|------|--------|--------|-------|--------|-------|------|------|--------|
| | 全対象科目 | TV | R | 生活健康科学 | 人間発達科学 | 臨床心理学 | 社会経営科学 | 文化情報学 | 人文学 | 情報学 | 自然環境科学 |
| H23 (2011) | 3.33 (3.71~3.02) | 3.33 | 3.33 | 3.46 | 3.20 | 3.41 | 3.31 | 3.33 | - | - | 3.13 |
| H24 (2012) | 3.22 (3.57~2.78) | 3.13 | 3.27 | 3.43 | 3.35 | 3.16 | 3.23 | 3.09 | - | - | - |
| H25 (2013) | 3.32 (3.61~2.93) | 3.45 | 3.27 | 3.21 | 3.45 | 3.44 | 3.21 | - | 3.44 | 3.24 | 2.93 |

※ () 内の値は「最高値～最低値」

| | 性別 | | 年齢別 | | | | | |
|------------|------|------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 男 | 女 | 20~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60~69歳 | 70歳以上 |
| H23 (2011) | 3.32 | 3.33 | 3.28 | 3.35 | 3.32 | 3.41 | 3.30 | 3.21 |
| H24 (2012) | 3.27 | 3.19 | 2.62 | 3.13 | 3.22 | 3.30 | 3.25 | 3.31 |
| H25 (2013) | 3.24 | 3.47 | 3.14 | 3.45 | 3.41 | 3.30 | 3.25 | 3.26 |

(参考) 集計方法について

各質問項目について、「あてはまる」、「ややあてはまる」、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の回答をそれぞれ4、3、2、1の4段階の数値をあて、平均値を出して集計している。

2013年度学生による授業評価調査票 (学部)

次の科目についてお答えください。

| | |
|-------|--|
| 科目名 | |
| 科目コード | |

- I. この授業科目を学習して、あなたはどのような印象や感想をお持ちになりましたか。次の①～④及び(1)～(20)の項目について、あてはまる程度を4段階で評価し、4～1の番号にそれぞれ1つだけ○を付けてください。(この面が済みましたら、裏面にもお答えください。)

(注) 通信指導を提出していない方、単位認定試験を受験していない方についても、回答できる範囲でお答えください。

- A. 授業評価をしていただく前に、あなたの授業への取組みについてお尋ねします。

| | あてはまる | ややあてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない |
|---|-------|---------|------------|---------|
| ① 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ② 放送授業を十分に視聴した。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ③ 印刷教材を熱心に学習した。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| ④ 単位認定のための学習方法について、次の1～3のいずれか一つを選んでください。 1. ほとんど放送教材の学習だけで臨んだ。 2. ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ。 3. 放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ。 | | | | |

- B. 以下のアンケートにお答えください。

| <授業の難易度・分量> | | | | |
|--|---|---|---|---|
| (1) 放送授業の難易度は適切だった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (2) 放送授業の内容は適切な分量であった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (3) 印刷教材の難易度は適切だった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (4) 印刷教材の内容は適切な分量であった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| <放送授業> | | | | |
| (5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (6) 講師の熱意が十分に伝わった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (8) (テレビ科目についてのみお答えください) テレビの特性が十分に生かされていると感じた。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (ラジオ科目についてのみお答えください) 映像がなくても十分理解できる内容だと感じた。 | | | | |
| <印刷教材> | | | | |
| (9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (10) 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| <通信指導・単位認定試験> | | | | |
| (13) 通信指導のコメントは、納得のいくものだった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (14) 通信指導は学習内容の理解に役立った。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (15) 単位認定試験の問題は、科目内容の理解度ををはかるのにふさわしい内容だった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| <全体評価> | | | | |
| (16) 授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (18) 新しい知識が身につく視野が広がった。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (19) この科目の内容を全体としてよく理解できた。 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| (20) この科目の内容には全体として満足している。 | 4 | 3 | 2 | 1 |

裏面に続きます。

Ⅱ. 次の点について、ご自由にお書きください。

(1) この科目を受講してよかったと思う点をお書きください。

(2) この科目を受講して改善すべきだと感じた点をお書きください。

(3) この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見や感想があれば、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

Ⅲ. この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。(あてはまる番号に○を付けてください。)

1. 通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。
2. 通信指導を提出したが、単位認定試験は受験しなかった。
3. 通信指導を提出しなかった。

Ⅳ. あなたご自身についてお答えください。(あてはまる番号にそれぞれ○を付けてください。)

| | |
|----------|---|
| (1) 学生種別 | [全科履修生 新コース所属の方] 1. 生活と福祉 2. 心理と教育 3. 社会と産業 4. 人間と文化 5. 情報 6. 自然と環境 [全科履修生 旧専攻所属の方] 7. 生活と福祉 8. 発達と教育 9. 社会と経済 10. 産業と技術 11. 人間の探究 12. 自然の理解 [選科履修生・科目履修生] 13. 選科履修生 14. 科目履修生 |
| (2) 性別 | 1. 男性 2. 女性 |
| (3) 年齢 | 1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上 |
| (4) 職業 | 1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業 5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト 9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他 () |

どうもありがとうございました。

